# 秋　田　市

# 消防力適正配置調査報告書

平成３０年　１２月

一般財団法人　消防防災科学センター

# 目　　次

第１章　調査内容と評価手法
１．１　調査の目的と内容 ..... 1
１．２　消防力配置の評価・算定手法 ..... 2

第２章　地域の現況と災害の発生状況
２．１　地域の現況 ..... 11
２．２　災害の発生状況 ..... 19
２．３　消防需要の指標化 ..... 25

第３章　消防需要の将来予測
３．１　将来推計人口 ..... 27
３．２　救急需要の将来予測 ..... 29
３．３　救急需要の将来予測を用いた消防需要指標値 ..... 33

第４章　現状消防力の運用効果
４．１　現状の消防力配置 ..... 36
４．２　消防署所の運用効果 ..... 38
４．３　ポンプ車の運用効果 ..... 45
４．４　救急車の運用効果 ..... 54
４．５　はしご車の運用効果 ..... 58
４．６　救助工作車の運用効果 ..... 61
４．７　現状消防力の運用効果と関連する課題の整理 ..... 64

第５章　現状署所体制における消防車両適正配置
５．１　適正配置の算定条件及び算定結果 ..... 66
５．２　ポンプ車の運用効果 ..... 68
５．３　救急車の運用効果 ..... 75
５．４　はしご車の運用効果 ..... 78
５．５　救助工作車の運用効果 ..... 83
５．６　消防車両適正配置の算定結果 ..... 86

第６章　現状署所体制における消防署所適正配置
６．１　適正配置の算定条件 ..... 87

６．２　全署所適正配置（現状需要）.....87
６．３　全署所適正配置（将来需要）.....91
６．４　全署所適正配置の算定結果.....95

第７章　寺内出張所・将軍野出張所の統合に係る検討
７．１　寺内出張所・将軍野出張所の統合配置.....96
７．２　寺内出張所・将軍野出張所の統合案(1).....100
７．３　寺内出張所・将軍野出張所の統合案(2).....106
７．４　寺内出張所・将軍野出張所の統合に係る検討.....112

第８章　城東消防署・広面出張所の移転に係る検討
８．１　城東消防署・広面出張所の適正配置.....113
８．２　城東消防署・広面出張所の移転案(1).....117
８．３　城東消防署・広面出張所の移転案(2).....120
８．４　城東消防署・広面出張所の移転に係る検討.....123

第９章　牛島出張所・勝平出張所の統合に係る検討
９．１　寺内出張所・将軍野出張所の統合を前提とした
牛島出張所・勝平出張所の適正配置.....124
９．２　牛島出張所・勝平出張所の統合に係る検討.....128

第 10 章　署所配置案における消防車両適正配置
10．１　消防署所配置及び車両適正配置 .....129
10．２　消防署所の運用効果 .....131
10．３　ポンプ車の運用効果 .....134
10．４　救急車の運用効果 .....143
10．５　はしご車の運用効果 .....146
10．６　救助工作車の運用効果 .....149
10．７　署所配置案及び車両適正配置の運用効果の算定結果 .....150

第 11 章　将来的な消防力の整備方策の検討
11．１　現状消防力の充足状況 .....151
11．２　消防車両の適正配置に係る検討 .....154
11．３　消防署所の適正配置に係る検討 .....156

11．4　署所配置案における消防車両適正配置 ･････････････････････････165
11．5　総論（将来的な消防力の整備方策） ･････････････････････････167

参考資料

参考資料１　評価指標の算定方法 ･････････････････････････････････(1)
参考資料２　秋田市立地適正化計画に基づく将来推計人口 ･････････････(5)
参考資料３　消防隊の地区別到着状況 ･････････････････････････････(11)
参考資料４　救急隊の出動頻度 ･････････････････････････････････(31)
参考資料５　消防活動と消防隊 ･････････････････････････････････(35)

# 第１章　調査内容と評価手法

## １．１　調査の目的と内容

### １．１．１　調査の目的

本調査は、地域の実情や社会経済の情勢、「秋田市総合計画（新・県都『あきた』成長プラン)」、「秋田市行政改革大綱（新・県都『あきた』改革プラン)」等の視点を踏まえつつ、合理的でかつ妥当性のある消防サービスが提供できるように、消防力の適正な配置を検討し、今後の消防力の充実と住民主体の消防サービスの向上に資することを目的とする。

### １．１．２　調査の対象範囲

管内で発生する建物火災、救急事案等の災害を対象として、管内に配置される消防力について検討を行う。対象とする消防力は以下のとおりである。

①　消防署所
②　消防車両（ポンプ車、救急車、はしご車、救助工作車）

注 1) ここで検討する消防車両は、当番人員による第１出動として災害発生直後に出動可能な台数を前提とする。
注 2) 適正配置の検討にあたっては、平常時に発生する火災及び救急事案を対象とし、地震時等における同時多発事案は対象としない。

### １．１．３　調査の内容

管内の道路状況、災害発生状況等のデータをもとに、対象地域で発生する災害に最も効率的に対処できる消防力の適正な配置を、システム工学的手法を用いて分析・検討する。主な調査事項は以下に示す通りである。

#### (1)　現状消防力の運用効果の算定

現状の署所位置及び車両配置における消防車両の到着時間や、災害に対する一定時間内の到着率を市内全域あるいは構成地域毎に算出し、消防力の充足状況を定量的に把握すると共に、現状の課題等を整理する。

### (2)　消防署所の適正配置及び運用効果の算定

将来的な消防需要の変化の見込みを考慮の上、署所の移転や統廃合を前提とした場合について、消防署所の適正配置の検討を行う。また、適正配置における運用効果を算定し、(1)で求める現状消防力の運用効果との比較を行う。

### (3)　消防車両の適正配置及び運用効果の算定

(2)で求める適正署所配置を前提として、消防車両の適正配置を検討する。また、適正配置の運用効果を算定し、(1)で求める現状消防力の運用効果との比較を行う。

### (4)　将来的な消防力の整備方策の検討

上記(1)～(3)の結果に基づき、将来的な消防署所及び消防車両の整備方策を検討する。

## １．２　消防力配置の評価・算定手法

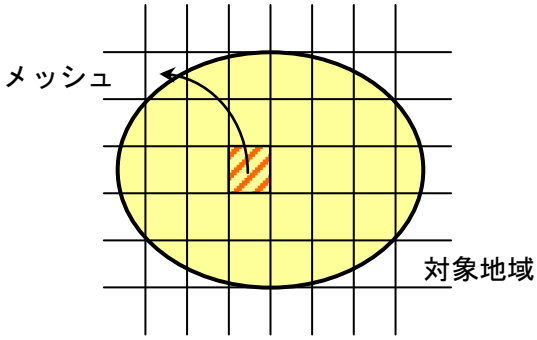
### １．２．１　評価・算定手法の概要

消防力の運用効果の評価や適正配置の算定は、概ね次のような方法により行う。

#### (1) 対象地域のモデル化

○ 算定のユニットの設定

対象地域をメッシュ（標準地域メッシュの８分の１地域メッシュ）で分割し、ひとつひとつのメッシュを算定のユニットとする。この地域では、１メッシュの大きさは東西約 138m、南北約 116m である。

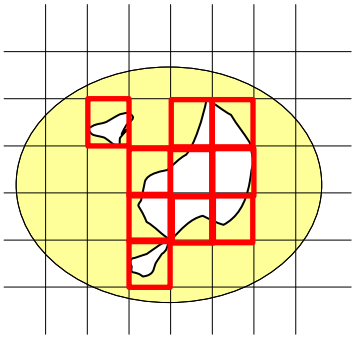



○ メッシュ属性データの作成

分割したメッシュのうち、地区が存在するメッシュを算定対象として抽出する。

地区は、国勢調査の小地域をもとに設定したエリアであるが、山や田畑、原野など、建物がないところは除いている。

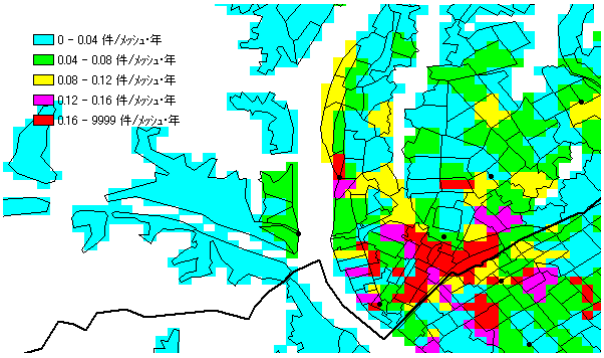
算定対象として抽出したメッシュに、該当する地区



【地区設定の例】

の人口や災害発生件数などの属性データを設定し、メッシュ属性データを作成する。

なお、一つの地区の属性は一様に分布すると仮定している。例えば人口の場合、地区の人口を含有メッシュ数で割ることにより 1 メッシュあたりの人口分布を設定する。



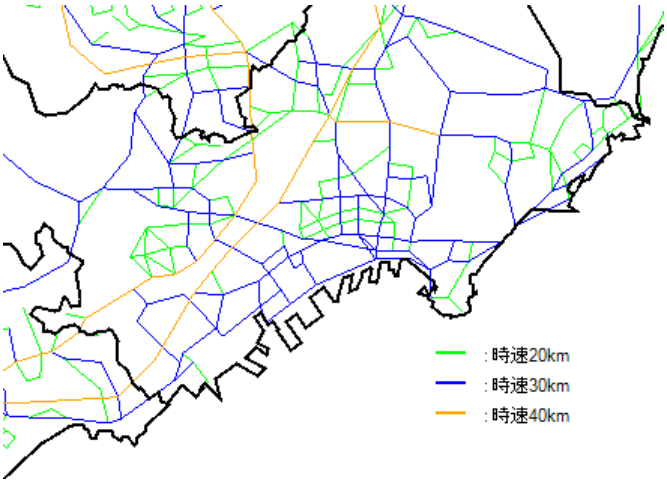

【災害発生分布の例】

○ 道路ネットワークデータの作成

対象地域内の主要道路のネットワークデータを作成する。

消防車両は、災害が発生した場合、このネットワークを以下に示す決められた（平均的な）速度で走行して出動するものと考える。

・ 20km/h
・ 30km/h
・ 40km/h




○ 消防署所データの作成

対象地域内の消防署所について、次のデータを準備、設定する。

・ 署所の位置
・ 消防車両の配置台数
・ 救急車を設置している署所については、最近 1 年間の救急活動実績（救急出動件数、救急覚知から現場到着までの平均到着時間、救急覚知から帰署までの平均活動時間）

### （2）消防力の運用効果と適正配置の算定

○消防車両の走行時間の算定

（1）で設定した道路ネットワークと消防署所及び車両配置をもとに、各署所から各メッシュへの消防車両の走行時間を算出する。そこに各メッシュの属性（災害発生頻度）を重み付けして（参考 1 参照）、対象地域内の災害発生現場に対する管内の平均走行時間や、一定時間内の到着比率（到着率）を算出し、これらを指標値として、現状消防力の運用効果の把握や、適正配置の算定を行うことになる（図 1.2.1）。具体的な評価指標の算定方法は、参考資料 1 に示すとおりである。

○消防力の運用効果の評価

消防力配置について評価・検討するためには、当該配置の運用効果を定量的に評価するための指標（評価指標）を定めておく必要がある。

評価指標としては、例えばポンプ車の場合には「管内の火災発生現場に対する到着状況」が考えられ、具体的には火災に対する平均走行時間や、一定時間内に到着できる火災の比率（到着率）を用いる。

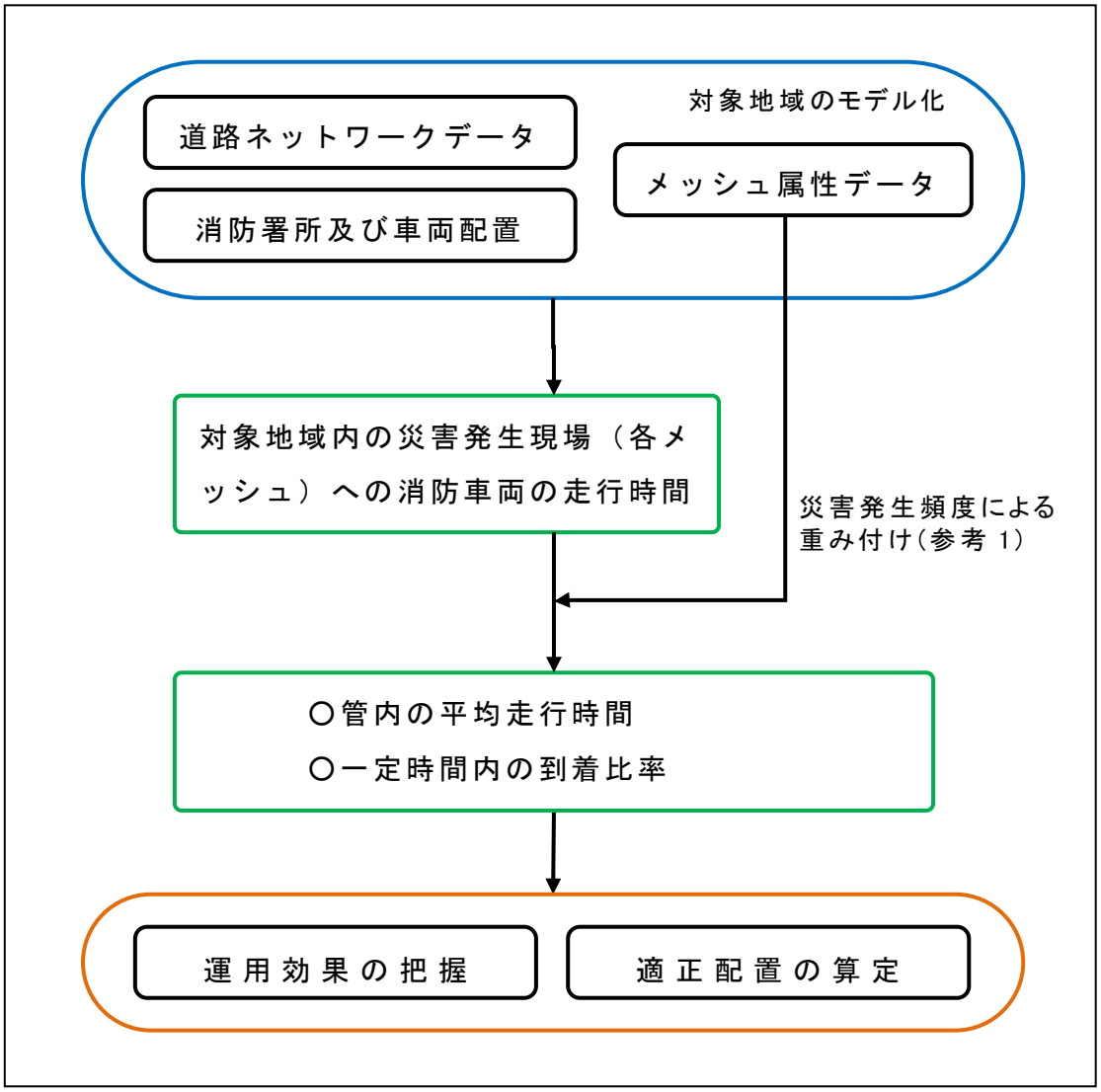



図 1.2.1　消防力適正配置の算定フロー

○消防力の適正配置の算定

消防力の適正配置の算定では、決められた数の消防力（署所または車両）の最適な配置を求めることになる。本調査では、プログラムにより可能な数多くの配置案を発生させ、それぞれの配置について 1 対 1 に対応するような評価指標（最優先指標）を算出・比較することによって、最適な配置を探してゆく（図 1.2.2）。

最優先指標としては、例えばポンプ車の場合には「火災に対する第 2 着ポンプ車の平均走行時間」や「第 2 着ポンプ車の 4.5 分以内の到着率」等を設定することになる。

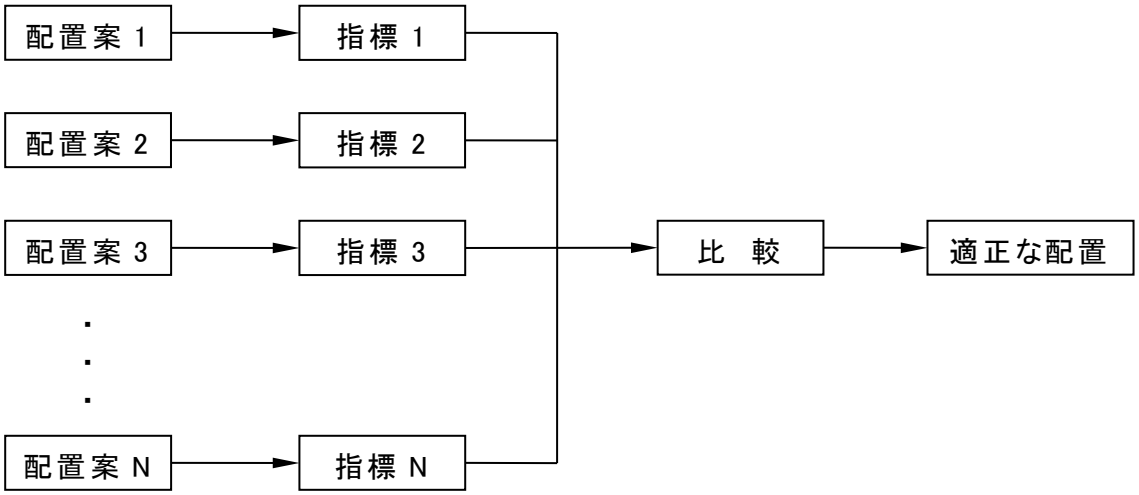



図 1.2.2　適正配置の評価・算定の概念

### １．２．２　消防力配置の評価指標

消防力の配置を評価・検討するためには、複数の配置案を比較するための評価指標を定めておく必要がある。

評価指標は、消防署所やポンプ車等、評価対象とする消防力に応じて適切な指標を選択する。具体的な指標としては、管内で発生する火災や救急事案に対する、ポンプ車や救急車の走行時間が考えられる。

以下に、対象とする消防力の評価指標と、評価指標の設定にあたっての考え方を示す。

#### (1) 消防署所の評価指標

消防署所は災害に対する警防活動の拠点であり、火災をはじめとする各種災害に効率的に対処できるように配置されることが望ましい。消防力の整備指針（平成 12 年消防庁告示第 1 号）にみられるように、消防署所配置の検討にあたっては、建物火災に重点を置くのが一般的である。ただし、建物火災の発生は非常に少なく、一方で救急事案件数は建物火災の数百倍程度と非常に多い。救急事案件数は、今後の人口減少に伴い減少傾向が予想されるものの、依然として高い水準が継続すると考えられる。

そこで本調査では、建物火災及び救急事案の双方を考慮した消防需要の指標値（第２章の２.３参照）を算出し、これを災害発生頻度として消防署所の評価に用いる。すなわち、消防署所の評価指標は、消防需要の指標値に対する消防車両の到着状況（平均走行時間や一定時間内に到着できる比率）とする。

#### (2) ポンプ車（消防隊）の評価指標

ポンプ車は管内で発生する全ての火災に出動するが、中でも緊急性を要する建物火災を前提として配置を考えることが適切である。

建物火災では、最先着隊は火元建物の構造を問わず、消火よりもむしろ人命検索・救助にあたることが最優先とされ、最先着隊がいかに早く到着できるかが最も重要な要素になる。また、通常の火災初期における防ぎょ活動は、それぞれ任務を与えられた何隊かの連携により行われ、第２着以降の何隊かの消防隊も最先着隊に劣らず重要になる。

従って、ポンプ車の評価指標は、管内で発生する建物火災に対する第 4 着までのポンプ車の到着状況（平均走行時間や一定時間内に到着できる比率）とする。

なお、評価指標の算定にあたっては、各地区の建物火災の発生頻度が必要となるが、その発生は少なく地区によっては発生していないところもある。そこで本調査では、建物火災の発生は世帯数に関連深いものと考え、世帯比例の建物火災分布（第２章の

図 2.2.2）を火災発生頻度として用いる。

### （3）救急車（救急隊）の評価指標

救急車は火災や救助事案などにも出動するが、圧倒的に多いのは一般の救急事案であり、これを対象として配置を評価することが適切である。この場合、1 件の救急事案に対し、1 台の救急車が対応するものとして算定を行う。

救急隊の活動時間は、出動から現場への到着までと、現場から病院への搬送までに分けられるが、後者は救急病院の配置によって決まり、救急車の配置には依存しない。

従って、救急車の評価指標は、管内の救急事案に対する救急車の到着状況（平均走行時間や一定時間内に到着できる比率）とする。

ただし、救急事案の発生件数は非常に多く、常に発生地点の直近の署所から出動できるとは限らない。そのため、2 番目あるいは 3 番目の署所から出動する可能性も考慮して評価指標を算出する（参考 2 参照）。実際には、出動した救急車が帰署する途中に再び出動することもあるが、これについては考慮していない。

なお、評価指標の算定には各地区の救急事案の発生頻度が必要となるが、本調査では、過去 4 年間の救急事案発生件数に基づく年平均値を用いる（第 2 章の図 2.2.3）。

### （4）はしご車の評価指標

はしご車は、中高層建物で火災が発生したときの救助や消火などの活動に威力を発揮するものである。本調査では、はしご車が中高層建物火災に到着するまでの時間を評価指標として用いる。

評価指標の算定にあたっては、各地区の中高層建物火災の発生頻度が必要となるが、その発生は非常に少なく、大部分の地区では過去に中高層建物火災が発生していない。そこで本調査では、中高層建物火災の発生頻度は中高層建物数に比例するものと考え、各地区の中高層建物分布（第 2 章の図 2.1.5）をもとにして走行時間や比率の計算を行う。

### （5）救助工作車の評価指標

救助工作車は、火災や交通事故等において救助活動に威力を発揮するものであり、このような災害現場に対していかに早く到着できるかが重要になる。

従って、救助工作車の配置の評価指標は、管内で発生する救助事案に対する最先着の救助工作車の到着状況（平均走行時間や一定時間内に到着できる比率）とする。

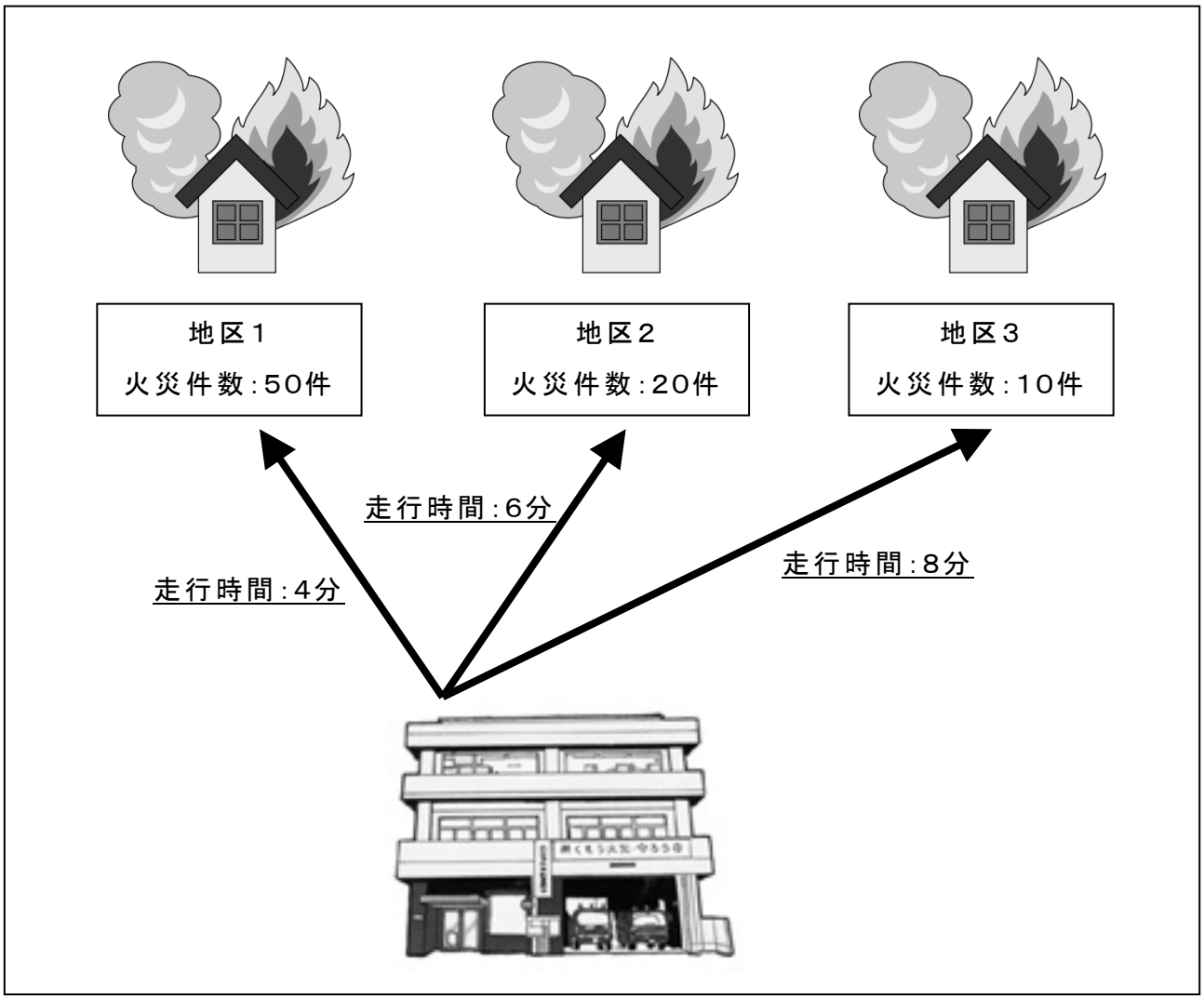
評価指標の算定には各地区の救助事案の発生頻度が必要となるが、本調査では、過去 5 年間の救助事案発生件数に基づく年平均値を用いる（第 2 章の図 2.2.4）。

## 参考１　消防需要による重み付け（加重平均）

管内の平均走行時間の算出には、各メッシュの災害の発生頻度をウエイトとして計算する「加重平均」の方式を使用している。

例えばポンプ車の走行時間の場合、下図のように地区１～３があり、地区１の火災件数は５０件、地区２は２０件、地区３は１０件と、地区ごとの発生頻度がわかれば、３つの地区の加重平均（重み付け）した走行時間は以下の式により求めることができる。

$$\text{平均走行時間} = \frac{4\text{分}\times 50\text{件} + 6\text{分}\times 20\text{件} + 8\text{分}\times 10\text{件}}{50\text{件} + 20\text{件} + 10\text{件}} = 5\ (\text{分})$$



## 参考２　救急車の出動確率（同時多発の考慮）

救急車とポンプ車等との走行時間算出方法の違いは、「同時多発」を考慮している点である。

下図のようにある地区Ａに、近い順に救急車１～３があったとき、いつも１番近い救急車１が出動できるとは限らない。そのため、地区Ａで発生した救急事案に対する救急車の走行時間を算定する際に、同時多発を以下のように考慮している。

救急車１が出動中でない確率：1－(1095×60／365×24×60)＝1－0.125＝0.875

救急車１が出動中であり、救急車２が出動中でない確率：

0.125×(1－(1460×90／365×24×60))＝0.125×(1－0.25)＝0.094

救急車１、２が出動中であり、救急車３が出動中でない確率：

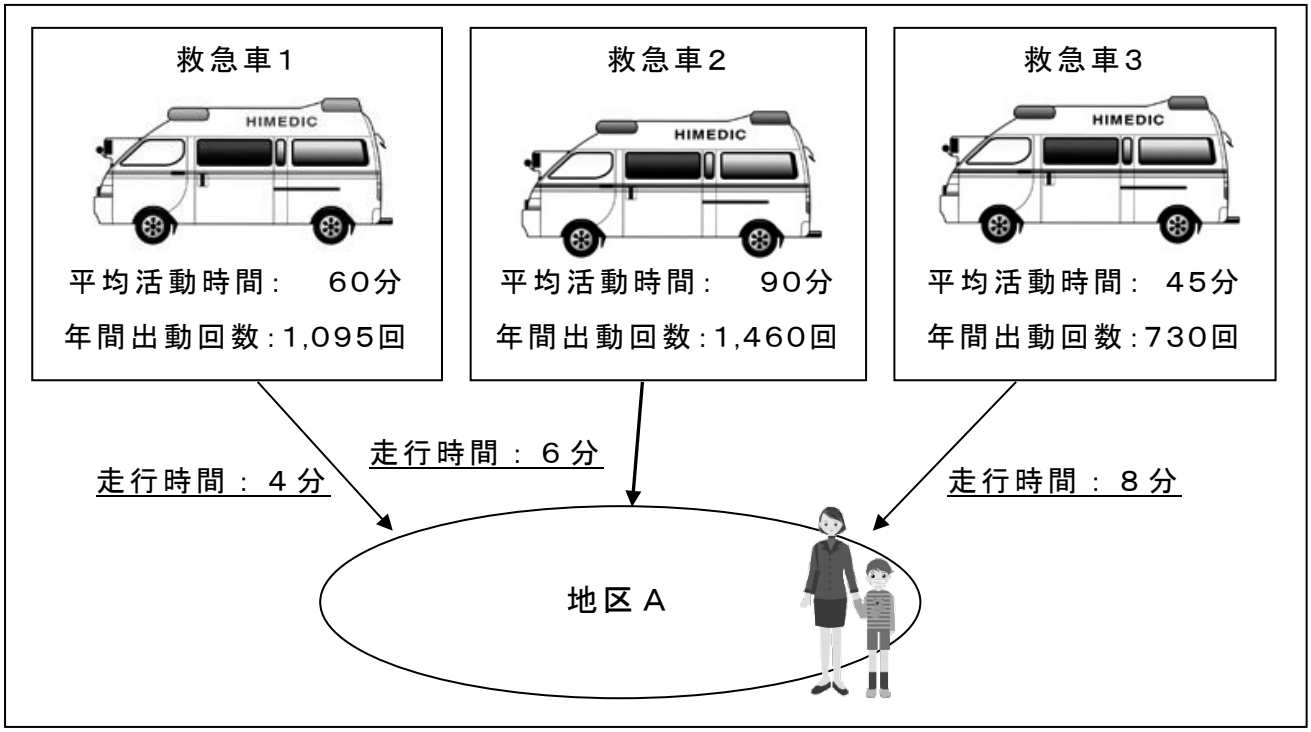
0.125×0.25×(1－(730×45／365×24×60))＝0.125×0.25×(1－0.063)

≒0.125×0.25＝0.031

※救急車１～3の全てが出動中である確率は0とする。

従って、同時多発を考慮した地区Ａへの走行時間は次のようになる。

走行時間＝0.875×4分＋0.094×6分＋0.031×8分≒4.31（分）



### １．２．３　適正配置の算定方法

消防力の適正配置を計算する場合、評価の目安となる指標が「最大」あるいは「最小」となるような配置を探すことになる。この目安となる指標を「最優先指標(「目的関数」ともいう)」と呼ぶ。ここでは、消防署所を例に挙げ、最優先指標を決めるときの考え方について記す。

消防署所の評価指標は、災害発生現場（消防需要の指標値）に対する消防車両の到着状況（平均走行時間や一定時間内の到着率）である。この評価指標の中から最優先指標（目的関数）を設定する場合、具体的には次のような観点がある。これらは、必ずしも両立するとは限らない。

・管内で発生する災害に対する消防車両の平均走行時間を短くする
・一定時間内に到着できる災害の比率を大きくする

本調査では、最優先指標として一定時間内の到着率を設定するが、この場合には基準とする時間をどの程度にするかによって、適正として得られる配置が異なってくる。

一般に、基準とする時間を短くすると災害の発生密度が高い市街地に署所が集中配備され、長くすると１つの署所で守備できる領域が広がるため、署所は分散配置される傾向がみられる。

基準となる時間をどのくらいに設定するかは、対象地域の広さや密集状況、消防力の総数によって異なり、実際に最適配置を計算するときに試行錯誤的に決めることになる。例えば、5 分としたとき消防力が集中しすぎるようであれば、8 分あるいは 10 分と大きくしていく。ただし、対象地域に不相応な大きな時間を設定すると、算定結果に意味がなくなるので注意が必要である。

なお、基準となる時間の意味合いについては、仮に 10 分と設定した場合、災害に対して消防車両が 10 分以内に到着できれば良いというものではなく、10 分以内に到着できる災害の比率を最大化することを意味する。

# 第２章　地域の現況と災害の発生状況

## ２．１　地域の現況

秋田市は秋田県のほぼ中央に位置する面積約 906km²、人口約 31 万人の地域である。西は日本海に面し、東は太平山を擁する出羽山地が連なり、市の南部には奥羽山脈から源を発する雄物川が流れる。

### （1）人口及び世帯数等

秋田市の構成区域を図 2.1.1 に、市街地・準市街地等の区分を図 2.1.2 に示す。

また、管内の人口及び世帯数、中高層建物数を表 2.1.1 に示す。これらについて、地域内の分布をメッシュマップとして示したものが図 2.1.3～2.1.5 である。

表 2.1.1　評価対象地域の人口、世帯数、中高層建物数（2018 年 3 月 31 日現在）

| 構成区域 | 人口 | 世帯数 | 中高層建物数 |
|---|---|---|---|
| 中央地域 | 70,831 | 35,822 | 1,147 |
| 東部地域 | 60,949 | 28,802 | 222 |
| 北部地域 | 78,031 | 35,734 | 250 |
| 西部地域 | 35,216 | 15,388 | 97 |
| 南部地域 | 50,548 | 21,708 | 172 |
| 河辺地域 | 8,153 | 3,337 | 18 |
| 雄和地域 | 6,371 | 2,779 | 24 |
| 計 | 310,099 | 143,570 | 1,930 |

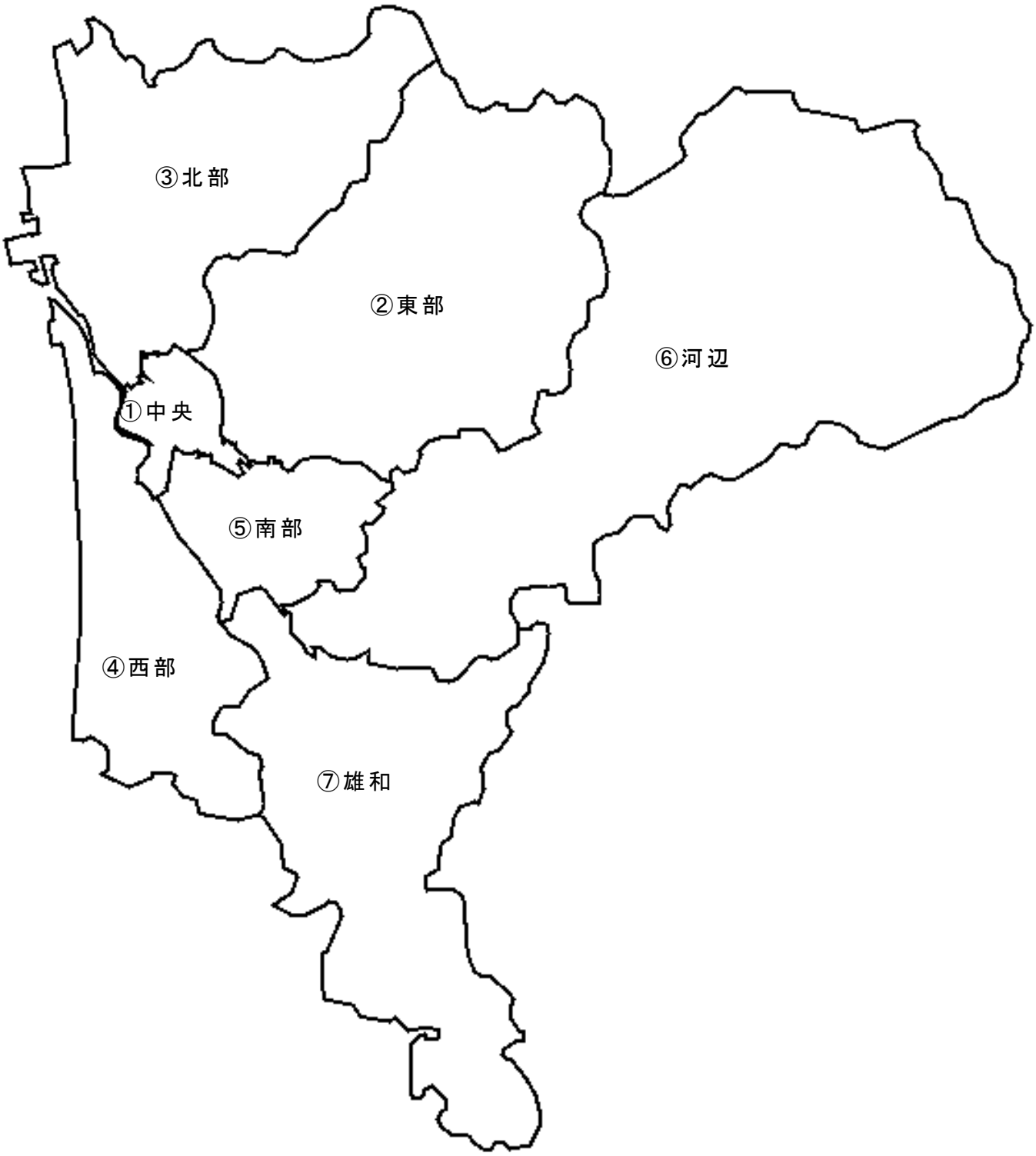



図 2.1.1　秋田市の構成区域

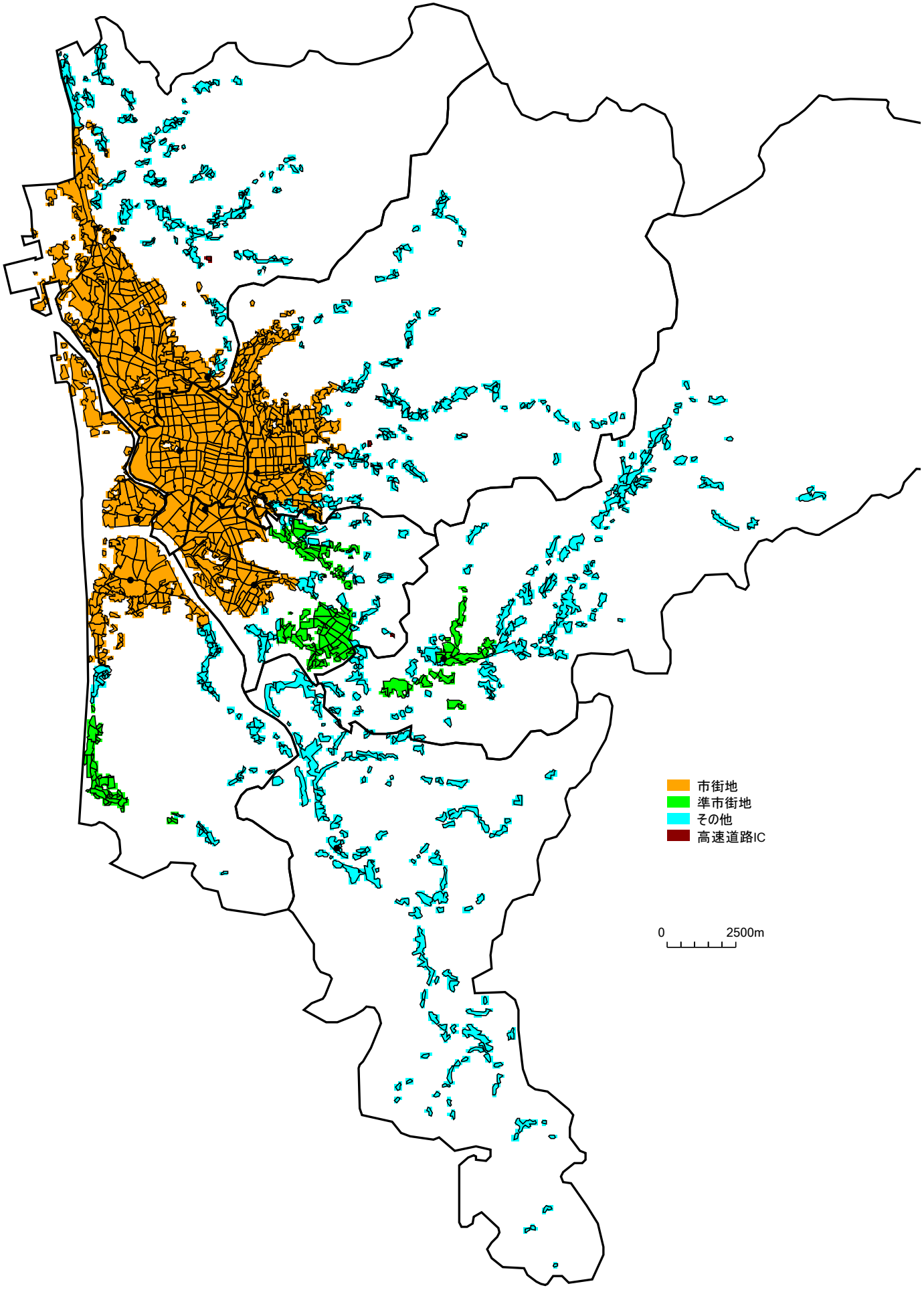



図 2.1.2　秋田市の地区区分

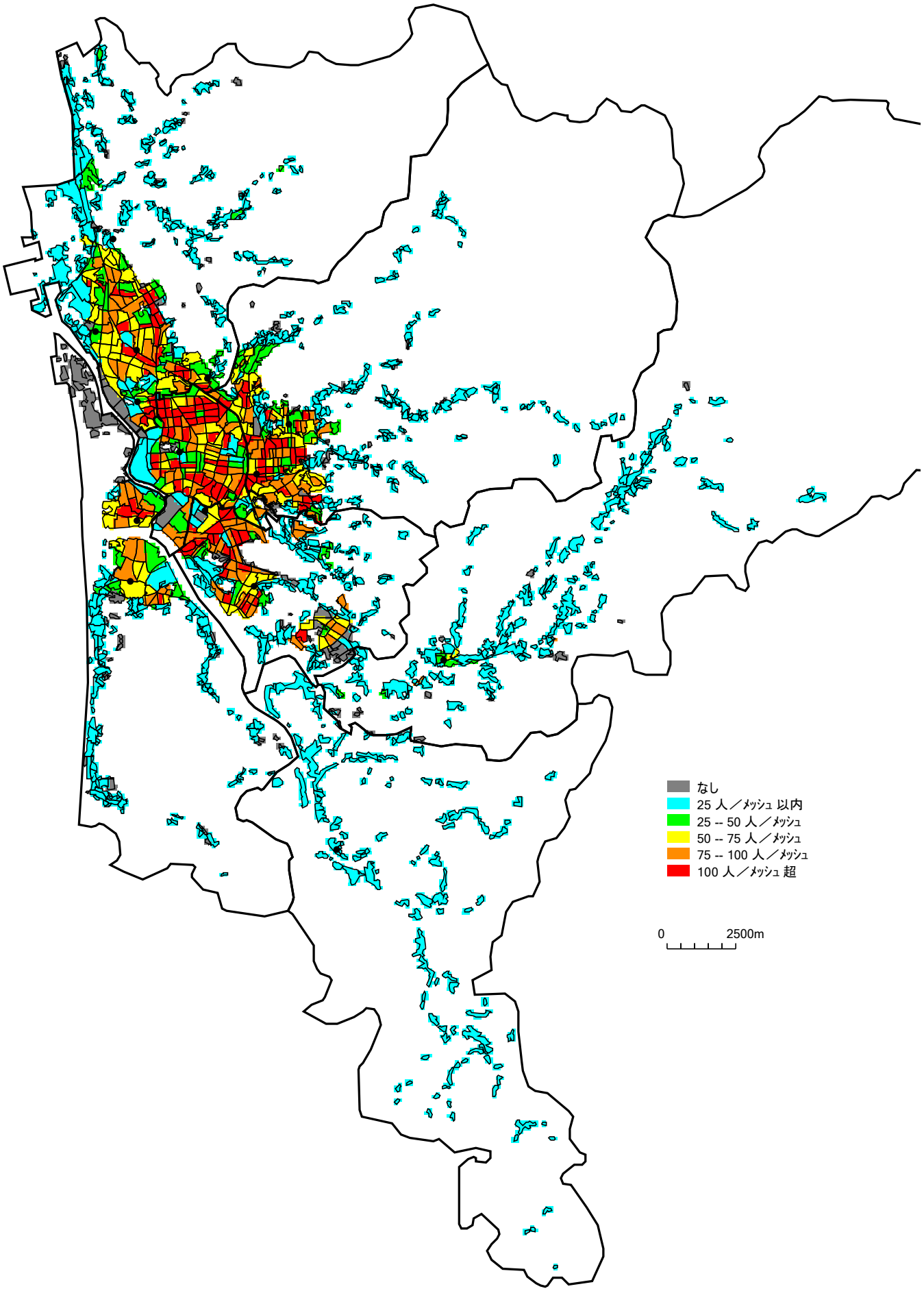



図 2.1.3　人口分布

※1 メッシュの大きさは、およそ東西 138m、南北 116m である。

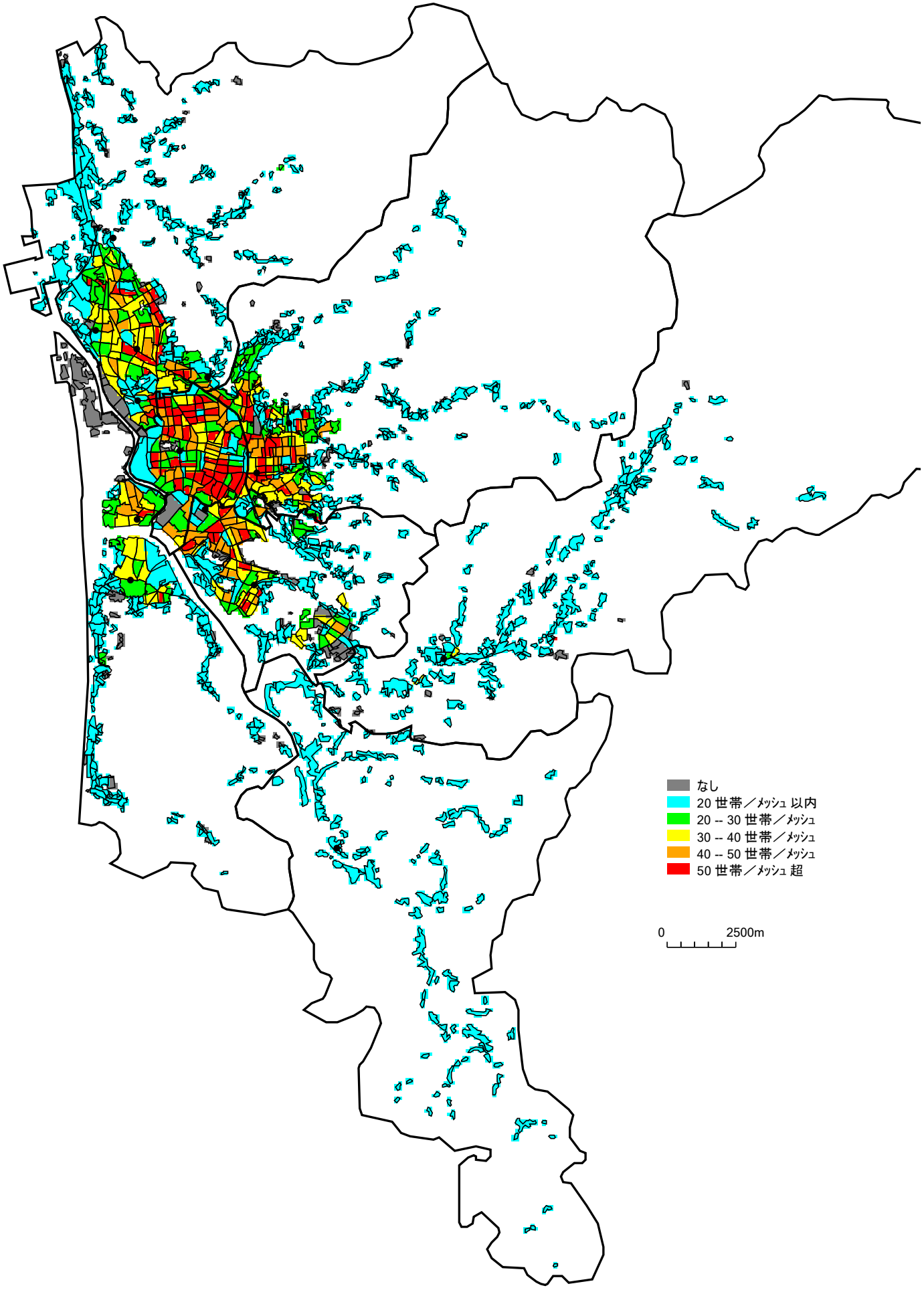

なし
20 世帯／ﾒｯｼｭ 以内
20 -- 30 世帯／ﾒｯｼｭ
30 -- 40 世帯／ﾒｯｼｭ
40 -- 50 世帯／ﾒｯｼｭ
50 世帯／ﾒｯｼｭ 超
0
2500m

図 2.1.4　世帯数分布

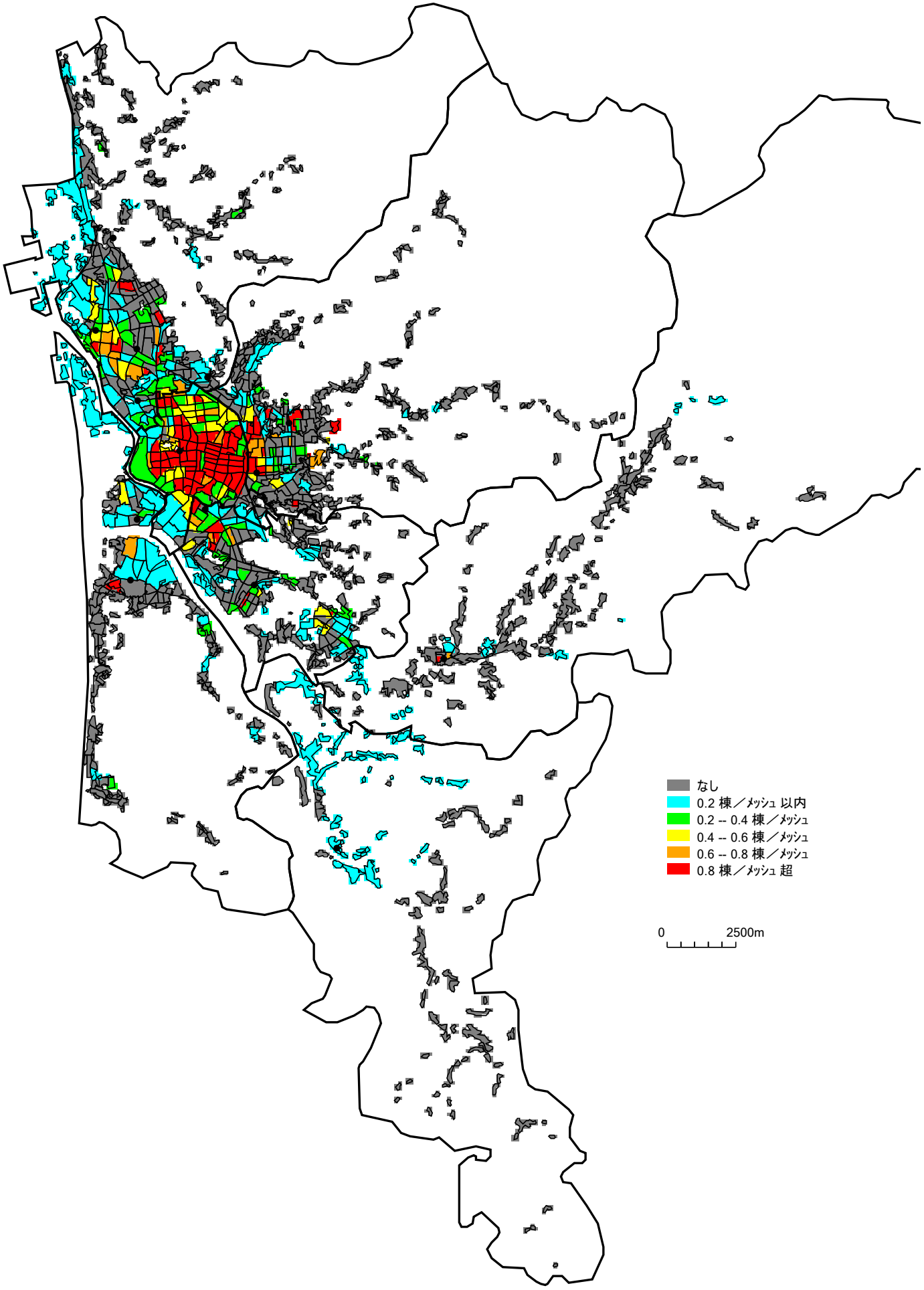



図 2.1.5　中高層建物分布

（2）消防署所及び道路

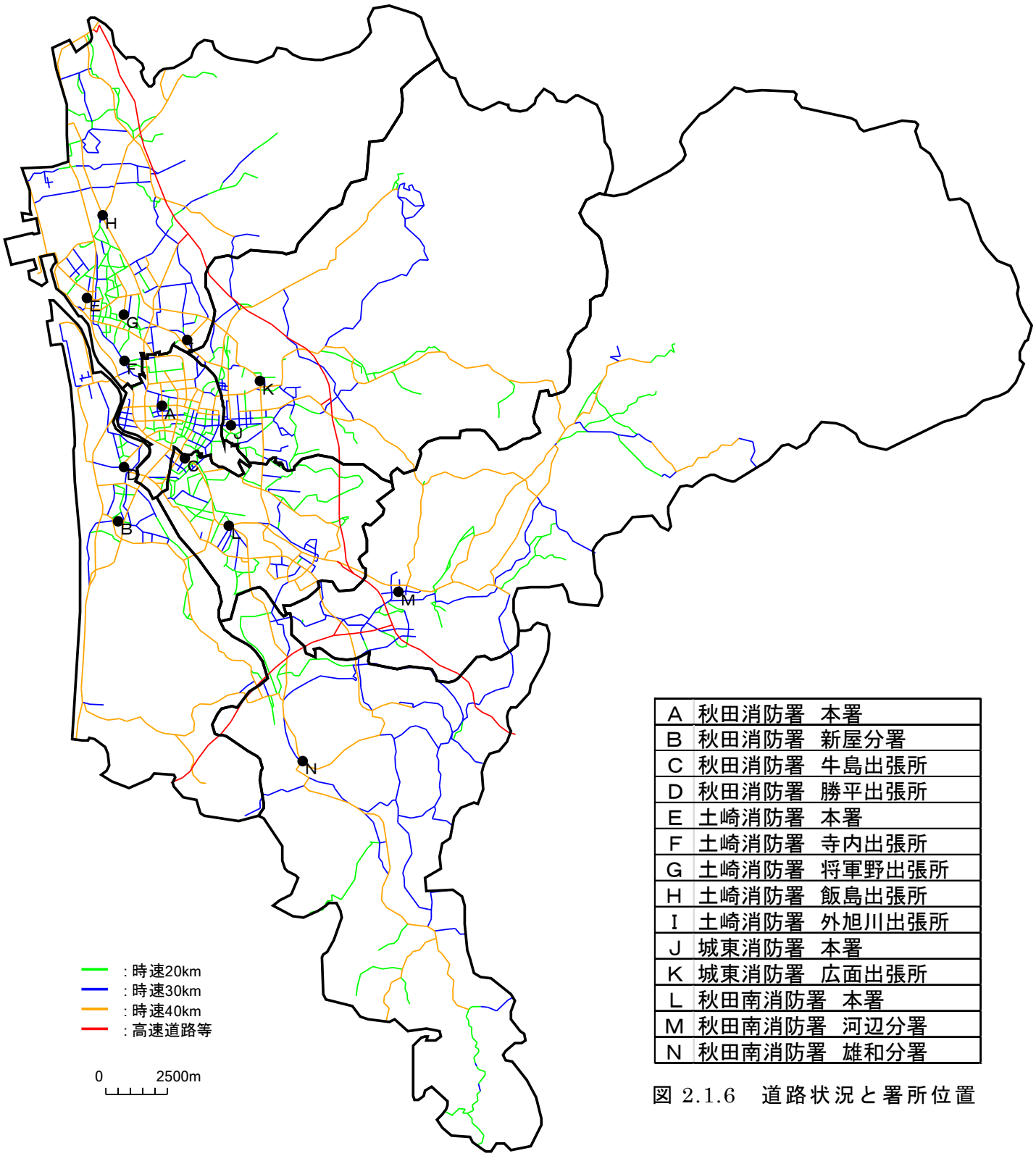
表 2.1.2 に、消防庁舎の概要を示す。

表 2.1.2　消防庁舎の概要（2018 年 4 月 1 日現在）

| 区分 署所別 | | 所在地 | 庁舎 構造 | 庁舎 建面積（㎡） | 庁舎 延面積（㎡） | 敷地面積（㎡） | 建築年月日 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 消防本部 | | 山王一丁目１番１号 | 鉄骨鉄筋コンクリート 地上5階 地下1階 | 817.15 | 4,342.04 | 市庁舎 | S60.12.25 |
| 秋田消防署 | 本署 | 〃 | 本部庁舎と併設（1・2階） | | | 敷地構内 | 改築 |
| | 新屋分署 | 新屋比内町 ６番63号 | 鉄筋コンクリート 2階建 | 363.15 | 744.38 | 1,573.76 | S59.12.5 新築移転 |
| | 勝平出張所 | 新屋勝平町 11番23号 | 鉄骨造 2階建 | 223.29 | 360.17 | 793.00 | H3.1.28 新築 |
| | 牛島出張所 | 牛島東一丁目 ５番20号 | 鉄骨造 2階建 | 256.00 | 520.00 | 887.82 | S59.3.26 新築移転 |
| 土崎消防署 | 本署 | 土崎港西四丁目 ２番10号 | 鉄筋コンクリート 2階建＋ＰＨ階 | 1482.8 | 2,982.83 | 5,001.09 | H25.5.1 新築移転 |
| | 寺内出張所 | 寺内児桜一丁目 ５番40号 | 鉄骨造 2階建 | 119.00 | 251.00 | 304.76 | S61.3.6 新築移転 |
| | 将軍野出張所 | 土崎港東四丁目 ２番47号 | 鉄筋コンクリート 2階建 | 229.00 | 454.00 | 995.44 | S48.12.7 新築 |
| | 飯島出張所 | 飯島字前田表 380番地３ | 鉄筋コンクリート 2階建 | 592.80 | 855.00 | 1,980.53 | H8.3.22 新築 |
| | 外旭川出張所 | 外旭川字八幡田 129番地１ | 鉄筋コンクリート 2階建 | 662.22 | 922.17 | 2,934.70 | H11.6.18 新築 |
| 城東消防署 | 本署 | 東通六丁目 16番16号 | 鉄筋コンクリート 3階建 | 441.92 | 1,258.33 | 1,654.73 | S55.3.20 新築 |
| | 広面出張所 | 広面字堤敷 38番地１ | 鉄骨造 2階建 | 216.00 | 364.50 | 832.89 | H1.3.17 新築移転 |
| 秋田南消防署 | 本署 | 御野場二丁目 15番５号 | 鉄筋コンクリート 3階建 | 571.15 | 1,356.69 | 3,056.07 | H4.3.30 新築 |
| | 河辺分署 | 河辺和田字北条ヶ崎 27番地１ | 鉄骨造 2階建 | 696.65 | 844.96 | 3,398.80 | H27.6.3 新築移転 |
| | 雄和分署 | 雄和妙法字上大部□ 48番地１ | 鉄骨造 3階建 | 272.92 | 513.96 | 1,053.95 | H28.5.27 新築移転 |

各消防署所の位置及び管内の道路ネットワークは、図 2.1.6 のとおりである。消防車両は、これらの道路ネットワーク（高速道路を除く）の最短時間となるルートを走行して出動するものと考える。そのときの走行速度は、図に色分けして示したとおりである。

なお、出動にあたっては高速道路を使用しないが、高速道路上の事故は IC（インターチェンジ）付近に仮想的な地区を設定し、そこへ出動するものとして算定を行う。




| | |
|---|---|
| A | 秋田消防署　本署 |
| B | 秋田消防署　新屋分署 |
| C | 秋田消防署　牛島出張所 |
| D | 秋田消防署　勝平出張所 |
| E | 土崎消防署　本署 |
| F | 土崎消防署　寺内出張所 |
| G | 土崎消防署　将軍野出張所 |
| H | 土崎消防署　飯島出張所 |
| I | 土崎消防署　外旭川出張所 |
| J | 城東消防署　本署 |
| K | 城東消防署　広面出張所 |
| L | 秋田南消防署　本署 |
| M | 秋田南消防署　河辺分署 |
| N | 秋田南消防署　雄和分署 |

図 2.1.6　道路状況と署所位置

## ２．２　災害の発生状況

管内の建物火災、救急事案、救助事案の発生件数を表 2.2.1 に、最近の救急隊の出動件数と平均到着時間及び平均活動時間を表 2.2.2 に示す。また、建物火災、救急事案及び救助事案の発生件数の分布を図 2.2.1～2.2.4 に示す。

なお、図 2.2.1 は実績に基づく建物火災、図 2.2.2 は世帯比例の建物火災の発生分布をメッシュ図として表したものである。図 2.2.1 に示すように、建物火災発生件数は少なく、地区によっては発生していないところもある。このことを踏まえ、本調査では建物火災の発生が世帯数の分布に比例するものと仮定して、次式により求められる世帯比例の建物火災分布を地区の建物火災発生件数として用いる。

**地区の建物火災発生件数**

**＝　構成区域の建物火災総数×（地区の世帯数／構成区域の総世帯数）**

表 2.2.1　建物火災、救急事案、救助事案の発生件数（括弧内は年平均値）

| 構成区域 | 建物火災<br>（2013-2017 年度） | 救急事案<br>（2014-2017 年度） | 救助事案<br>（2013-2017 年度） |
|---|---|---|---|
| 中央地域 | 45（9） | 13,177（3,294） | 541（108） |
| 東部地域 | 37（7） | 8,512（2,128） | 307（61） |
| 北部地域 | 44（9） | 10,301（2,575） | 765（153） |
| 西部地域 | 25（5） | 4,507（1,127） | 175（35） |
| 南部地域 | 18（4） | 6,618（1,655） | 789（158） |
| 河辺地域 | 10（2） | 1,616（404） | 58（12） |
| 雄和地域 | 8（2） | 1,331（333） | 68（14） |
| 計 | 187（37） | 46,062（11,516） | 2,703（541） |

表 2.2.2　各救急隊の出動状況（2017/4/1～2018/4/30）

| 消防署所 | 救急隊数 | 出動件数（件） | 平均出動時間（分） | 平均活動時間（分） |
|---|---|---|---|---|
| 秋田消防署　本署 | 1 | 2845 | 7.4 | 55.6 |
| 秋田消防署　新屋分署 | 1 | 1202 | 7.0 | 61.8 |
| 土崎消防署　本署 *) | 2 | 2291 | 7.7 | 63.0 |
| 城東消防署　本署 | 1 | 2535 | 6.8 | 51.8 |
| 城東消防署　広面出張所 | 1 | 1682 | 7.5 | 57.6 |
| 秋田南消防署　本署 | 1 | 1475 | 6.9 | 54.0 |
| 秋田南消防署　河辺分署 | 1 | 535 | 9.0 | 65.6 |
| 秋田南消防署　雄和分署 | 1 | 321 | 8.9 | 76.4 |
| 計/平均 | 9 | 12,886 | 7.4 | 57.8 |

*) 2018 年 3 月 1 日より救急隊が増隊。

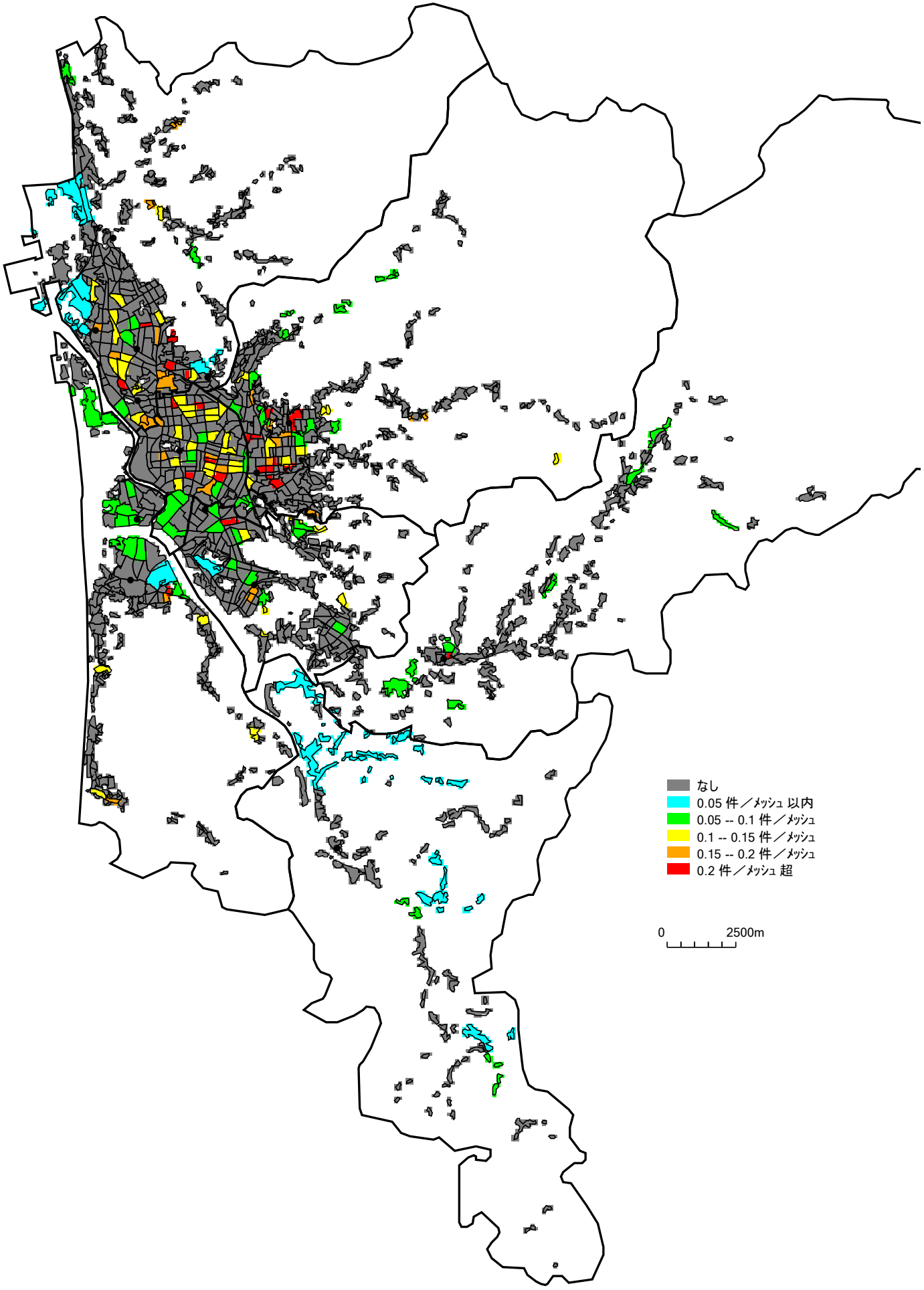



図 2.2.1　建物火災発生分布（実績）

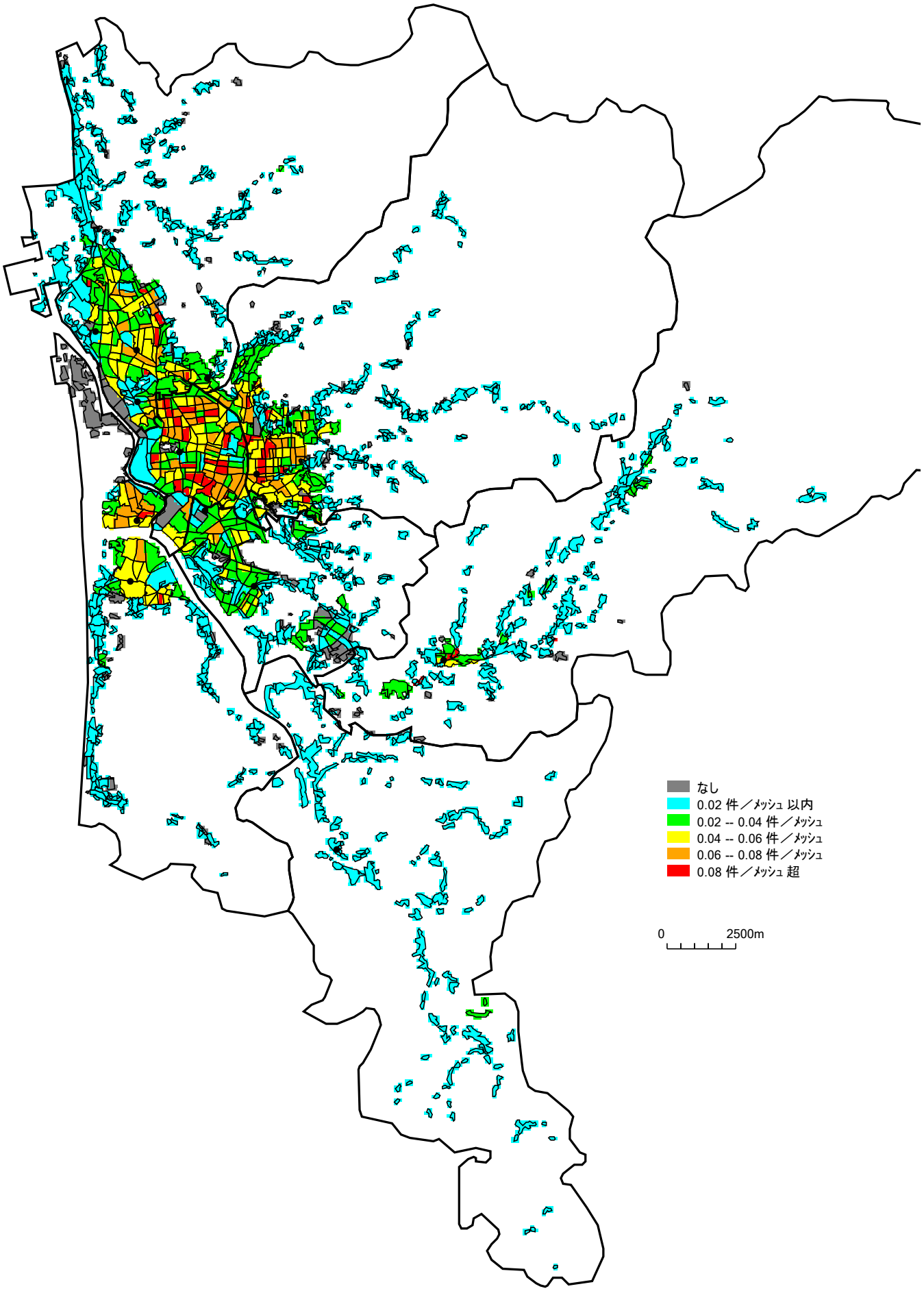



図 2.2.2　建物火災発生分布（世帯比例）

※上図は、建物火災の発生が世帯分布に比例すると仮定した場合の推定値である。

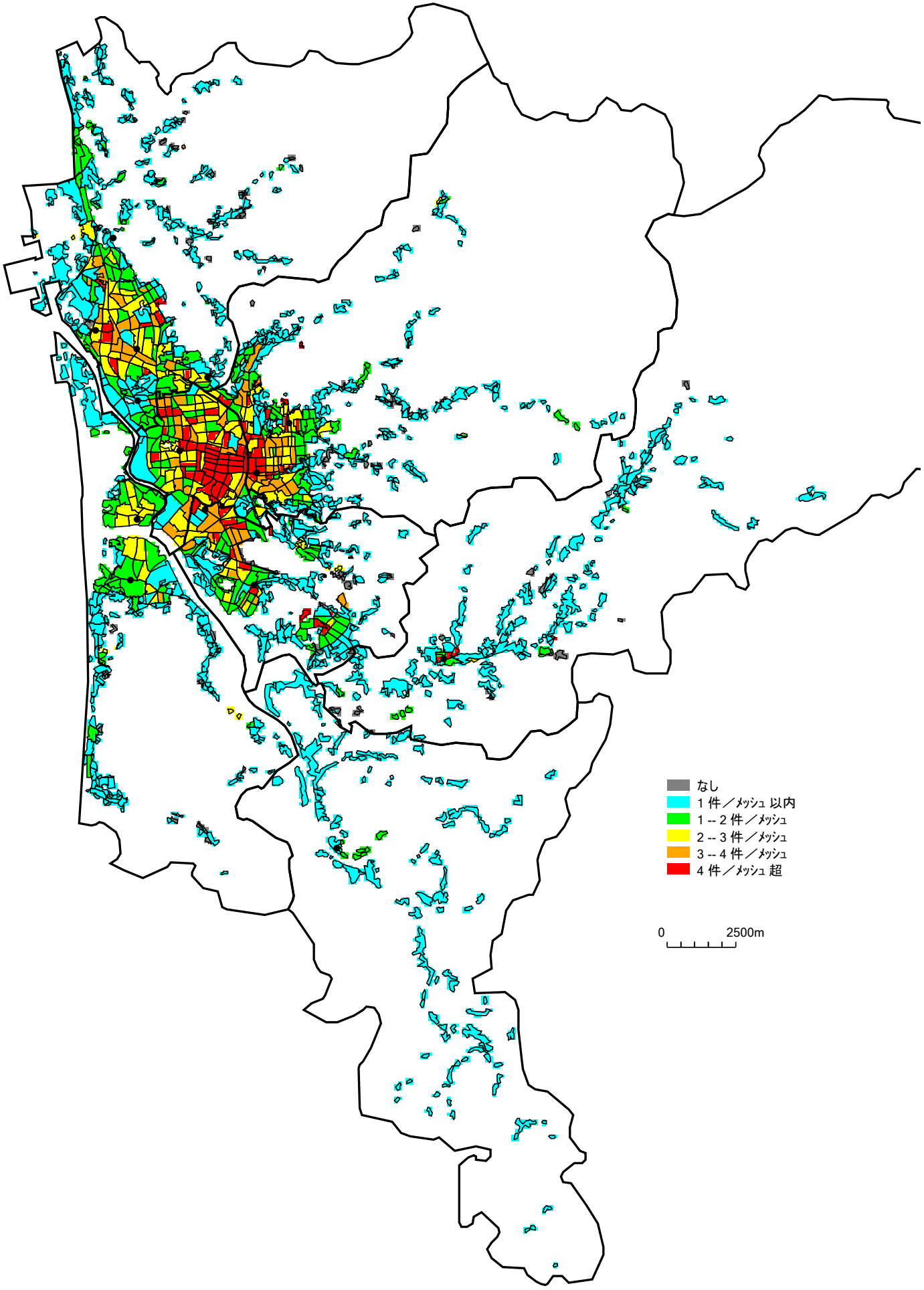



図 2.2.3　救急事案発生分布

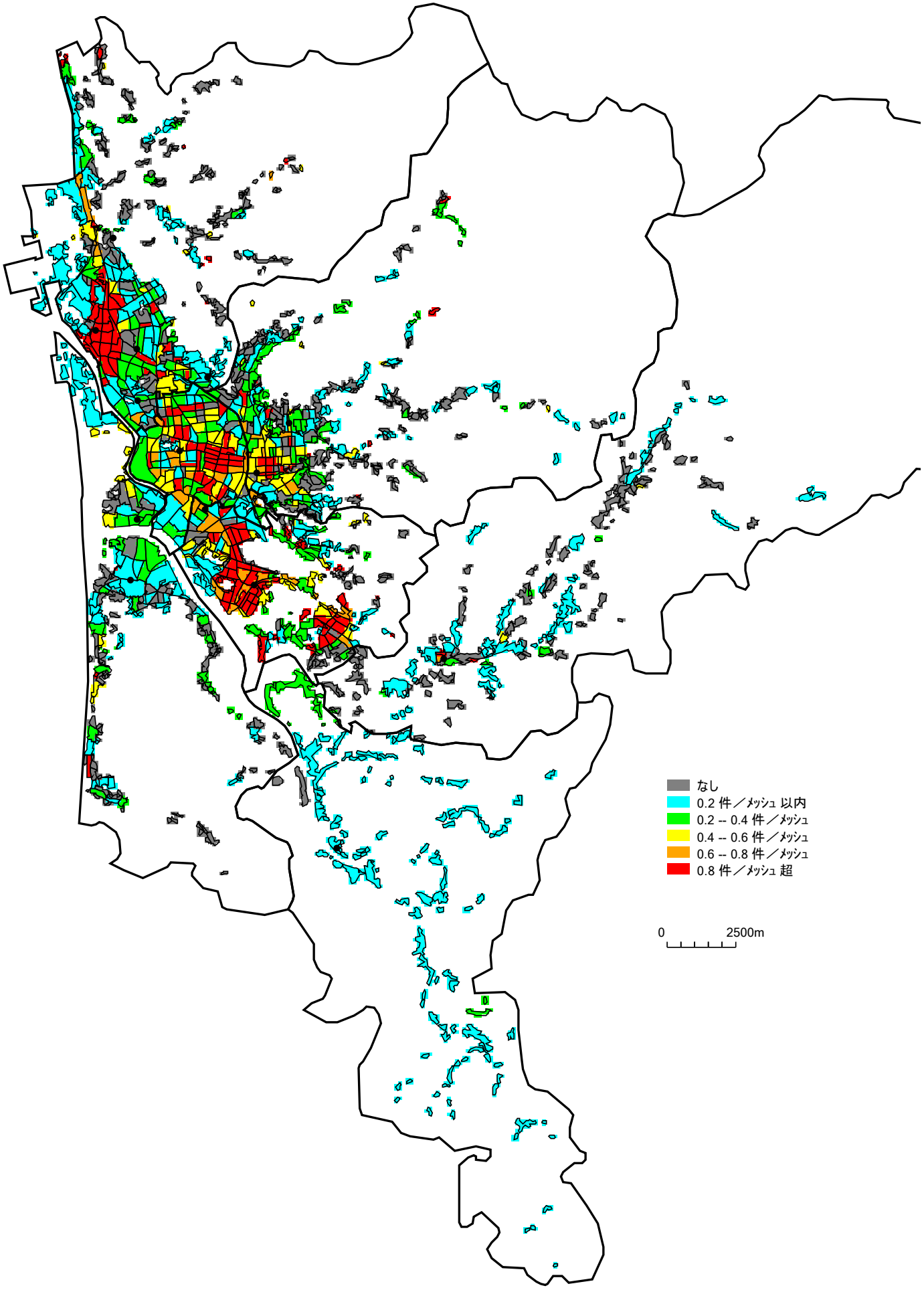



図 2.2.4　救助事案発生分布

## ２．３　消防需要の指標化

本調査では、建物火災及び救急事案の双方を考慮した消防需要の指標値を算出し、この指標値に基づき消防署所配置の検討を行う。

秋田市消防本部管内における消防需要を 100,000 とした場合の消防需要の指標値を表 2.3.1 に、消防需要指標値の分布を図 2.3.1 に示す。

表 2.3.1　消防需要の指標値

| 構成区域 | 火災需要 | | | 救急需要 | | 消防需要指標値 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 世帯数 | 建物火災（件/年） | 指標値 | 救急事案（件/年） | 指標値 | |
| 中央地域 | 35,822 | 9.0 | 12,032 | 3,294.3 | 14,304 | 26,336 |
| 東部地域 | 28,802 | 7.4 | 9,893 | 2,128.0 | 9,240 | 19,133 |
| 北部地域 | 35,734 | 8.8 | 11,765 | 2,575.3 | 11,182 | 22,946 |
| 西部地域 | 15,388 | 5.0 | 6,684 | 1,126.8 | 4,892 | 11,577 |
| 南部地域 | 21,708 | 3.6 | 4,813 | 1,654.5 | 7,184 | 11,997 |
| 河辺地域 | 3,337 | 2.0 | 2,674 | 404.0 | 1,754 | 4,428 |
| 雄和地域 | 2,779 | 1.6 | 2,139 | 332.8 | 1,445 | 3,584 |
| 計 | 143,570 | 37.4 | 50,000 | 11,515.5 | 50,000 | 100,000 |

消防需要指標値：

消防需要全体の指標値を 100,000 とし、火災需要と救急需要を 1 対 1 の割合として（火災及び救急需要の指標値を各 50,000 とする）、各地区の建物火災発生分布及び救急事案発生分布に基づき、以下の式により指標値を定めたもの。

ただし、建物火災の発生は非常に少なく、過去に発生していない地区があるため、建物火災発生分布には、世帯数分布に基づく推計値（図 2.2.2 に示す世帯比例の建物火災分布）を用いる。

消防需要指標値＝火災需要指標値＋救急需要指標値

火災需要指標値＝50,000×（地区の火災件数／管内の総火災件数）

ただし、地区の火災件数は以下により算出する（世帯比例の火災件数の推計値）。

地区の火災件数＝構成地域の総火災数×（地区の世帯数／構成地域の総世帯数）

救急需要指標値＝50,000×（地区の救急事案件数／管内の総救急事案件数）

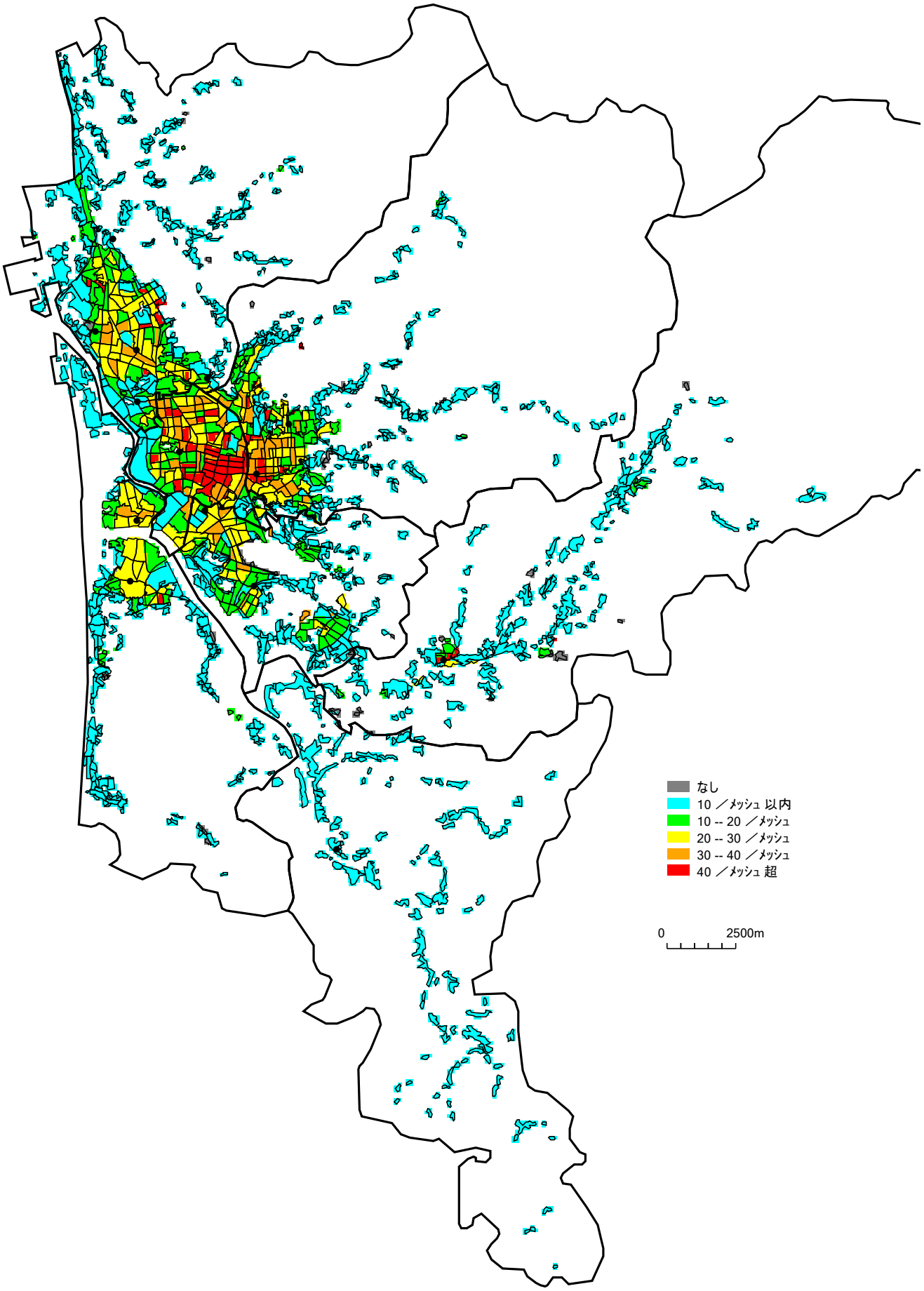



図 2.3.1　消防需要指標値の分布

※上図は、建物火災（世帯比例）及び救急事案の需要を、1 対 1 の割合で指標化したものである。

# 第３章　消防需要の将来予測

## ３．１　将来推計人口

秋田市では、2010 年の国勢調査データを基に、2015 年から 2040 年まで（5 年毎）の将来人口の推計を行っている（秋田市立地適正化計画策定調査業務）。推計手法は、地区別に自然増減・社会増減を考慮したコーホート推計（推計手法 4）により、100m メッシュ単位で、男女別・5 歳階級別人口の推計が行われている。[i)]

表 3.1.1 及び図 3.1.1 に年齢階級別の将来推計人口を示す。また、参考資料 2 に、2015 年から 2030 年（今後 10 年程度）までの将来推計人口の分布図を示す。

表 3.1.1 及び図 3.1.1 より、概ね 65 歳までの年齢では減少傾向、75 歳以上の年齢では増加傾向にあり、全年齢では減少傾向にあることがわかる。

表 3.1.1　将来推計人口（秋田市立地適正化計画策定調査業務：推計手法 4）

| 年齢階級／年 | 2015 年国勢調査（参考）* | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0～4 歳 | 10,494 | 10,535 | 8,981 | 7,900 | 7,185 | 6,622 | 6,017 |
| 5～9 歳 | 11,731 | 11,608 | 10,332 | 8,812 | 7,753 | 7,052 | 6,499 |
| 10～14 歳 | 12,691 | 12,902 | 11,496 | 10,240 | 8,737 | 7,686 | 6,992 |
| 15～19 歳 | 14,662 | 14,540 | 12,818 | 11,421 | 10,171 | 8,679 | 7,635 |
| 20～24 歳 | 13,652 | 14,304 | 13,583 | 11,987 | 10,675 | 9,496 | 8,100 |
| 25～29 歳 | 13,413 | 13,974 | 13,563 | 12,884 | 11,381 | 10,138 | 9,015 |
| 30～34 歳 | 15,907 | 15,880 | 13,683 | 13,308 | 12,641 | 11,164 | 9,945 |
| 35～39 歳 | 19,779 | 19,608 | 15,572 | 13,436 | 13,069 | 12,415 | 10,963 |
| 40～44 歳 | 22,459 | 22,322 | 19,307 | 15,348 | 13,245 | 12,887 | 12,245 |
| 45～49 歳 | 19,951 | 20,190 | 22,024 | 19,061 | 15,161 | 13,091 | 12,742 |
| 50～54 歳 | 20,445 | 20,577 | 19,819 | 21,632 | 18,733 | 14,911 | 12,882 |
| 55～59 歳 | 21,625 | 21,707 | 20,159 | 19,445 | 21,237 | 18,402 | 14,667 |
| 60～64 歳 | 24,314 | 24,395 | 21,156 | 19,710 | 19,060 | 20,837 | 18,069 |
| 65～69 歳 | 25,557 | 25,861 | 23,506 | 20,440 | 19,094 | 18,502 | 20,246 |
| 70～74 歳 | 18,557 | 18,900 | 24,593 | 22,367 | 19,516 | 18,299 | 17,784 |
| 75～79 歳 | 16,749 | 16,916 | 17,308 | 22,675 | 20,648 | 18,120 | 17,081 |
| 80～84 歳 | 14,006 | 14,208 | 14,474 | 14,939 | 19,789 | 18,061 | 16,002 |
| 85～90 歳 | 9,214 | 9,244 | 10,504 | 10,875 | 11,374 | 15,373 | 14,100 |
| 90 歳以上 | 4,630 | 4,889 | 7,091 | 8,982 | 10,227 | 11,338 | 14,516 |
| 計 | 309,836 | 312,560 | 299,969 | 285,462 | 269,696 | 253,073 | 235,500 |

*）2015 年国勢調査データは、年齢不詳を除いた数値である。

*）網掛けは年齢階級毎のピーク値を表す。

---

i) 秋田市立地適正化計画策定調査業務委託報告書，平成 29 年 3 月

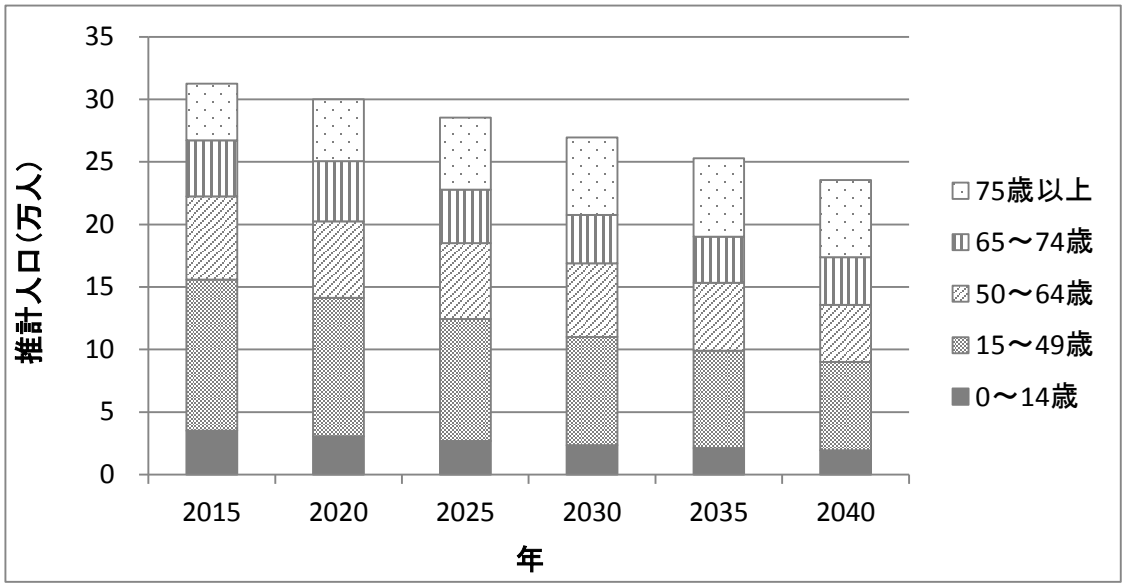



図 3.1.1　将来推計人口（秋田市立地適正化計画策定調査業務：推計手法 4）

## ３．２　救急需要の将来予測

秋田市の将来推計人口と救急搬送人員（いずれも 5 歳階級別データ）に基づき、次式により、将来的な救急事案の発生件数の推計を行う。

**救急事案の発生件数（年齢階級別）**

**＝年齢階級別将来推計人口×年齢階級別救急搬送率**

表 3.2.1 及び図 3.2.1 に、最近 1 年間の年齢階級別救急搬送率を示す。また、表 3.2.2 に、年齢階級別の救急事案発生件数の推計結果（2015 年から 2040 年）を示す。救急事案発生件数は 2035 年まで増加し、2040 年はほぼ横ばいとなっている。

表 3.2.1　年齢階級別救急搬送率

| 年齢階級 | 搬送人員 | 人口 | 搬送率(%) | 年齢階級 | 搬送人員 | 人口 | 搬送率(%) |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0～4 歳 | 321 | 10,494 | 3.1% | 50～54 歳 | 368 | 20,445 | 1.8% |
| 5～9 歳 | 102 | 11,731 | 0.9% | 55～59 歳 | 482 | 21,625 | 2.2% |
| 10～14 歳 | 112 | 12,691 | 0.9% | 60～64 歳 | 665 | 24,314 | 2.7% |
| 15～19 歳 | 242 | 14,662 | 1.7% | 65～69 歳 | 989 | 25,557 | 3.9% |
| 20～24 歳 | 331 | 13,652 | 2.4% | 70～74 歳 | 903 | 18,557 | 4.9% |
| 25～29 歳 | 248 | 13,413 | 1.8% | 75～79 歳 | 1,197 | 16,749 | 7.1% |
| 30～34 歳 | 266 | 15,907 | 1.7% | 80～84 歳 | 1,553 | 14,006 | 11.1% |
| 35～39 歳 | 256 | 19,779 | 1.3% | 85～90 歳 | 1,515 | 9,214 | 16.4% |
| 40～44 歳 | 406 | 22,459 | 1.8% | 90 歳以上 | 1,092 | 4,630 | 23.6% |
| 45～49 歳 | 360 | 19,951 | 1.8% | 合計 | 11,408 | 309,836 | － |

※年齢階級別救急搬送人員は 2017 年度の値、年齢階級別人口は 2015 年国勢調査による値である。

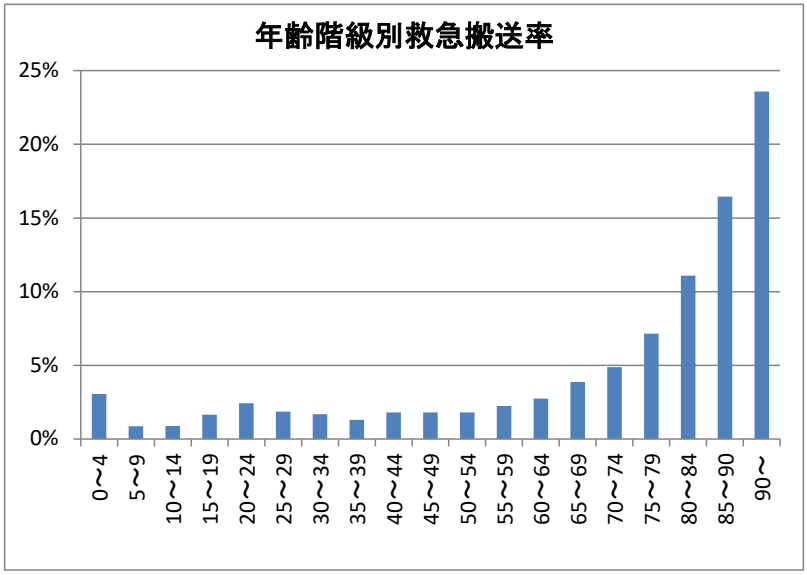



図 3.2.1　年齢階級別救急搬送率

表 3.2.2　救急事案発生件数の推計結果（2015～2040 年）

| 年齢階級／年 | 2015 | 2020 | 2025 | 2030 | 2035 | 2040 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 0～4 歳 | 322 | 275 | 242 | 220 | 203 | 184 |
| 5～9 歳 | 101 | 90 | 77 | 67 | 61 | 57 |
| 10～14 歳 | 114 | 101 | 90 | 77 | 68 | 62 |
| 15～19 歳 | 240 | 212 | 189 | 168 | 143 | 126 |
| 20～24 歳 | 347 | 329 | 291 | 259 | 230 | 196 |
| 25～29 歳 | 258 | 251 | 238 | 210 | 187 | 167 |
| 30～34 歳 | 266 | 229 | 223 | 211 | 187 | 166 |
| 35～39 歳 | 254 | 202 | 174 | 169 | 161 | 142 |
| 40～44 歳 | 404 | 349 | 277 | 239 | 233 | 221 |
| 45～49 歳 | 364 | 397 | 344 | 274 | 236 | 230 |
| 50～54 歳 | 370 | 357 | 389 | 337 | 268 | 232 |
| 55～59 歳 | 484 | 449 | 433 | 473 | 410 | 327 |
| 60～64 歳 | 667 | 579 | 539 | 521 | 570 | 494 |
| 65～69 歳 | 1,001 | 910 | 791 | 739 | 716 | 783 |
| 70～74 歳 | 920 | 1,197 | 1,088 | 950 | 890 | 865 |
| 75～79 歳 | 1,209 | 1,237 | 1,621 | 1,476 | 1,295 | 1,221 |
| 80～84 歳 | 1,575 | 1,605 | 1,656 | 2,194 | 2,003 | 1,774 |
| 85～90 歳 | 1,520 | 1,727 | 1,788 | 1,870 | 2,528 | 2,318 |
| 90 歳以上 | 1,153 | 1,672 | 2,118 | 2,412 | 2,674 | 3,424 |
| 計 | 11,569 | 12,167 | 12,569 | 12,867 | 13,063 | 12,990 |

なお、本調査では今後の消防力の配置を検討するため、署所の建て替え予定時期に応じて、2030 年及び 2040 年における消防需要予測値を基準として用いることとする。

図 3.2.2 及び図 3.2.3 に 2030 年及び 2040 年における救急事案発生件数の推計結果を示す。

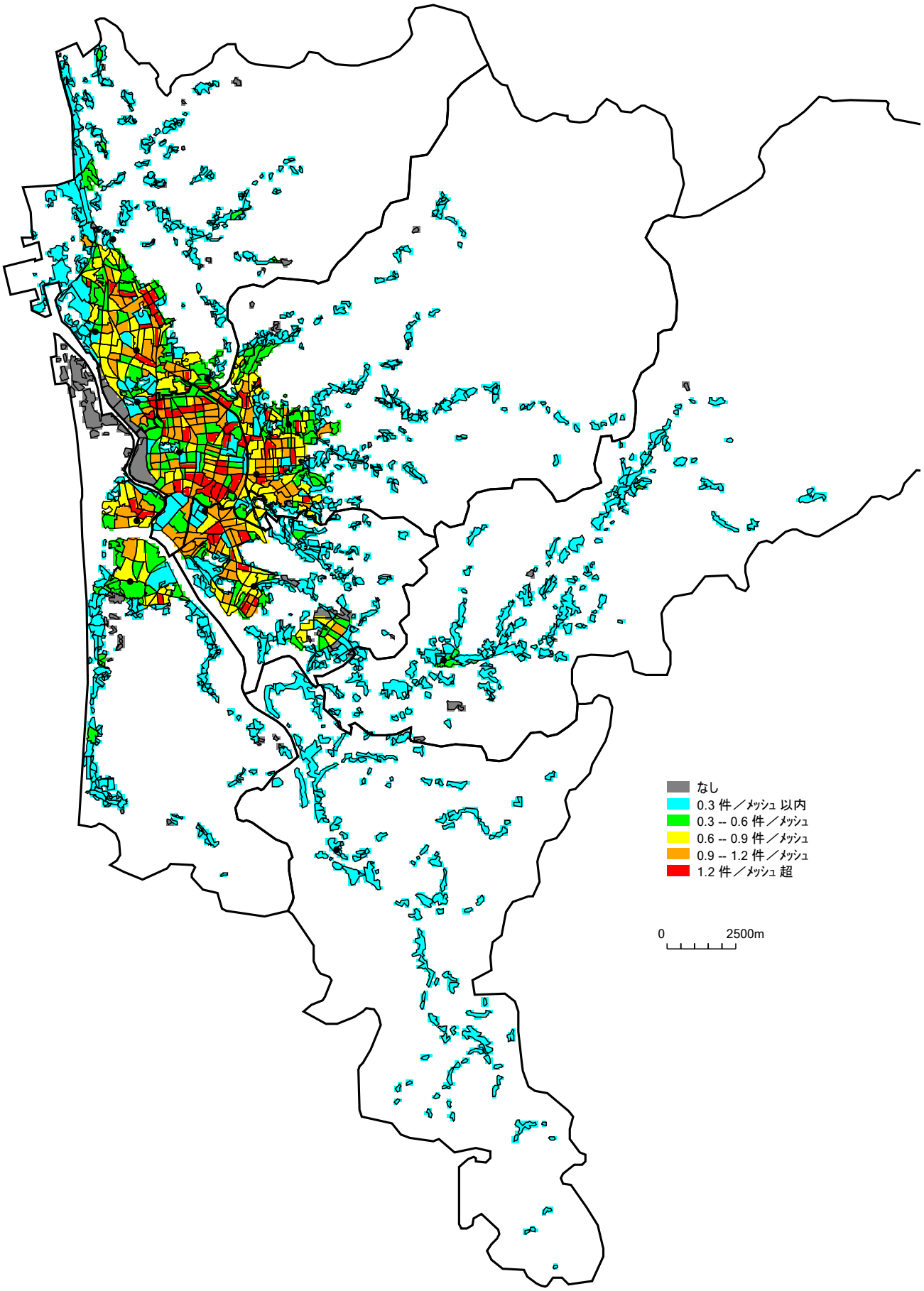



図 3.2.2　救急事案発生件数の推計結果（2030 年推計）

※上図は、2030 年推計人口及び年齢階級別救急搬送率に基づき、将来的な救急事案発生件数を推計したものである。

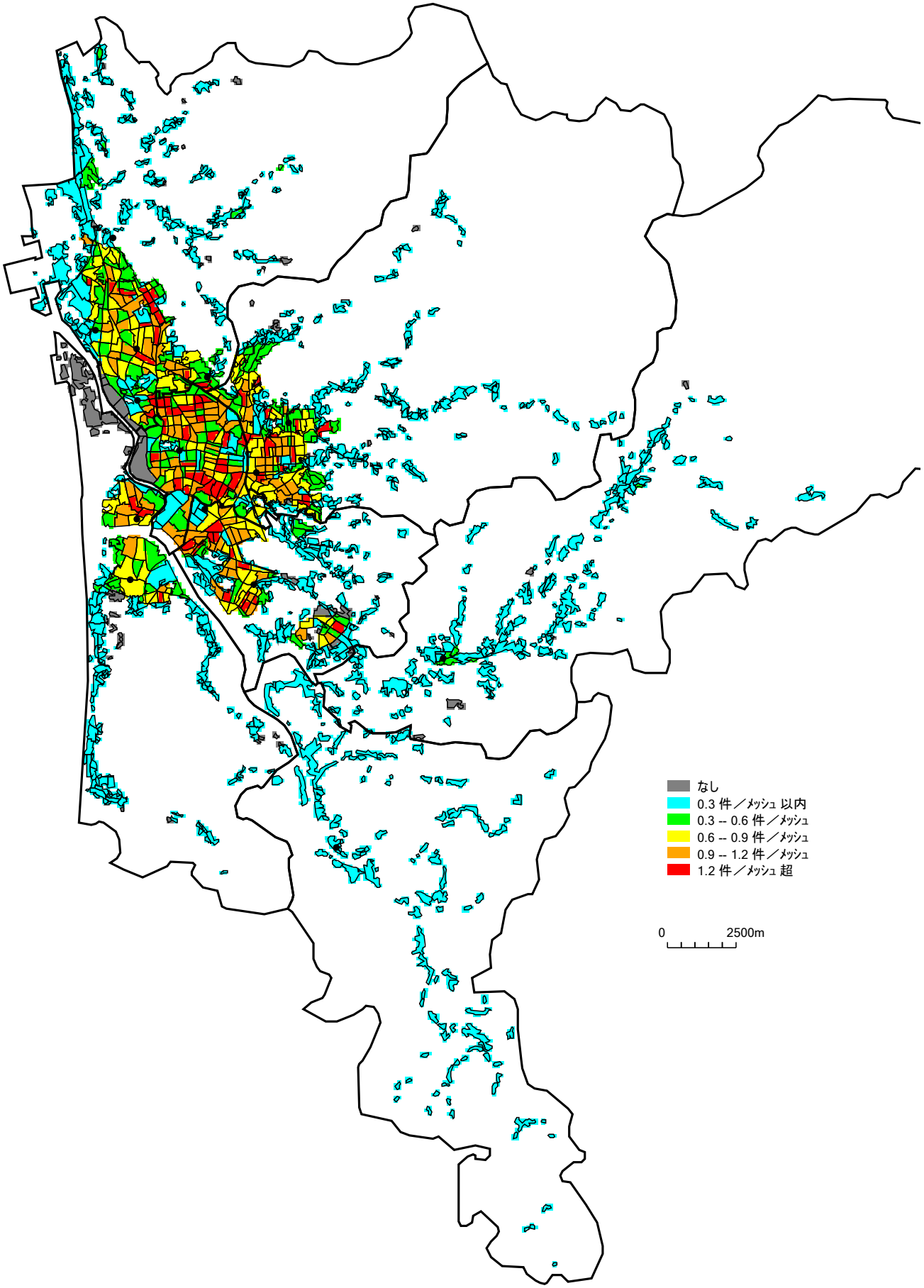



図 3.2.3　救急事案発生件数の推計結果（2040 年推計）

※上図は、2040 年推計人口及び年齢階級別救急搬送率に基づき、将来的な救急事案発生件数を推計したものである。

## ３．３　救急需要の将来予測を用いた消防需要指標値

３．２節の救急事案発生件数の推計結果（図 3.2.2 及び図 3.2.3）を用いて、第２章の２．３節に示した消防需要指標値を作成する。表 3.3.1～3.3.2 及び図 3.3.1～3.3.2 に消防需要指標値を示す。

表 3.3.1　消防需要の指標値（2030 年推計）

| 構成区域 | 火災需要 | 救急需要 | | 消防需要指標値 | （増減）表 2.3.1 参照 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 指標値 | 救急事案（件/年） | 指標値 | | |
| 中央地域 | 12,032 | 2,904 | 11,285 | 23,317 | (-3,019) |
| 東部地域 | 9,893 | 2,500 | 9,716 | 19,609 | (476) |
| 北部地域 | 11,765 | 3,316 | 12,886 | 24,650 | (1,704) |
| 西部地域 | 6,684 | 1,465 | 5,691 | 12,376 | (799) |
| 南部地域 | 4,813 | 1,977 | 7,682 | 12,495 | (498) |
| 河辺地域 | 2,674 | 392 | 1,521 | 4,195 | (-233) |
| 雄和地域 | 2,139 | 314 | 1,219 | 3,358 | (-226) |
| 計 | 50,000 | 12,867 | 50,000 | 100,000 | ― |

表 3.3.2　消防需要の指標値（2040 年推計）

| 構成区域 | 火災需要 | 救急需要 | | 消防需要指標値 | （増減）表 2.3.1 参照 |
|---|---|---|---|---|---|
| | 指標値 | 救急事案（件/年） | 指標値 | | |
| 中央地域 | 12,032 | 2,984 | 11,485 | 23,517 | (-2,819) |
| 東部地域 | 9,893 | 2,514 | 9,678 | 19,571 | (438) |
| 北部地域 | 11,765 | 3,304 | 12,718 | 24,483 | (1,537) |
| 西部地域 | 6,684 | 1,460 | 5,621 | 12,305 | (728) |
| 南部地域 | 4,813 | 2,061 | 7,934 | 12,747 | (750) |
| 河辺地域 | 2,674 | 369 | 1,420 | 4,093 | (-335) |
| 雄和地域 | 2,139 | 297 | 1,145 | 3,284 | (-300) |
| 計 | 50,000 | 12,990 | 50,000 | 100,000 | ― |

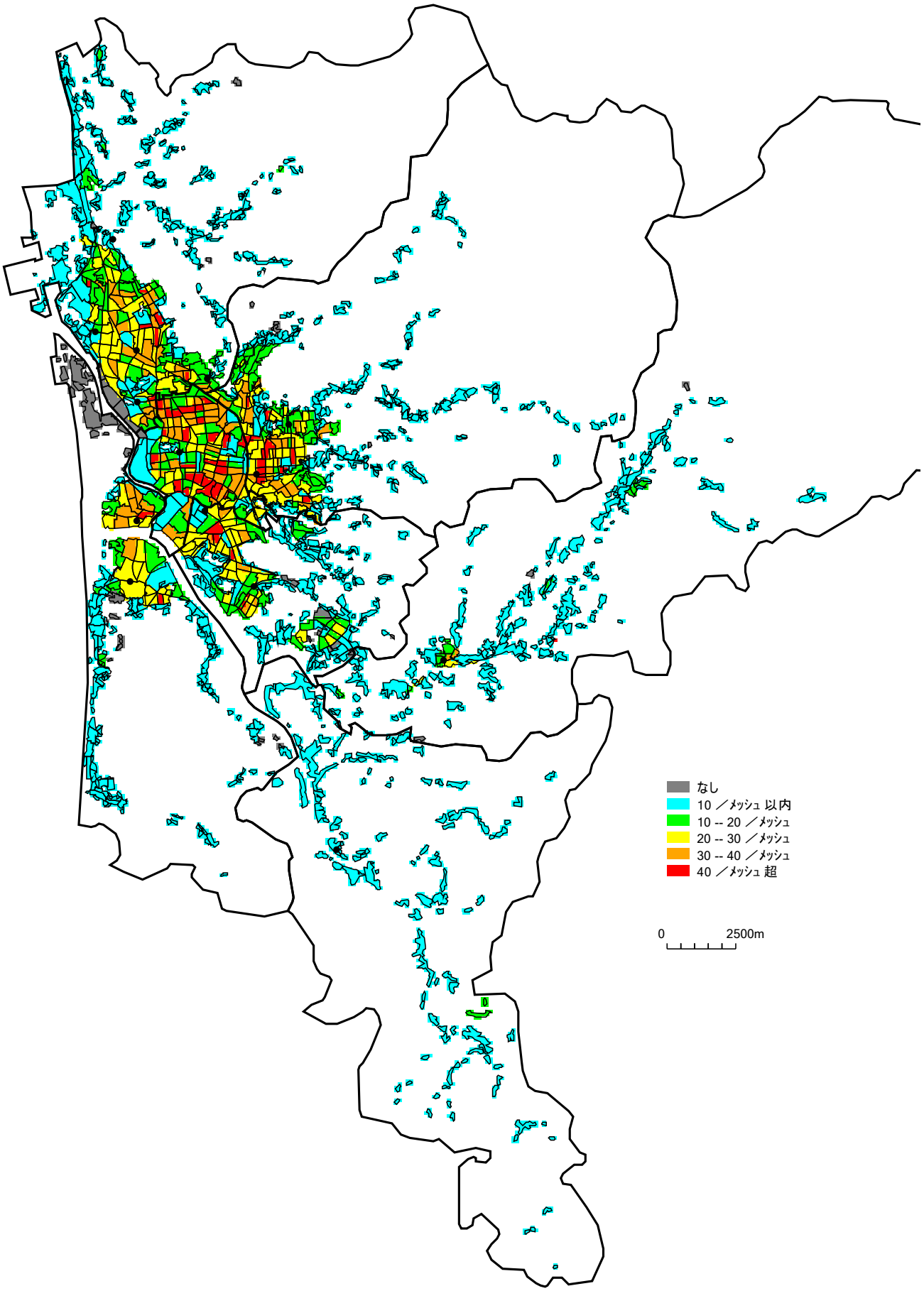



図 3.3.1　消防需要指標値の分布（2030 年推計）

※上図は、建物火災（世帯比例）及び救急事案（2030 年推計）の需要を、1 対 1 の割合で指標化したものである。

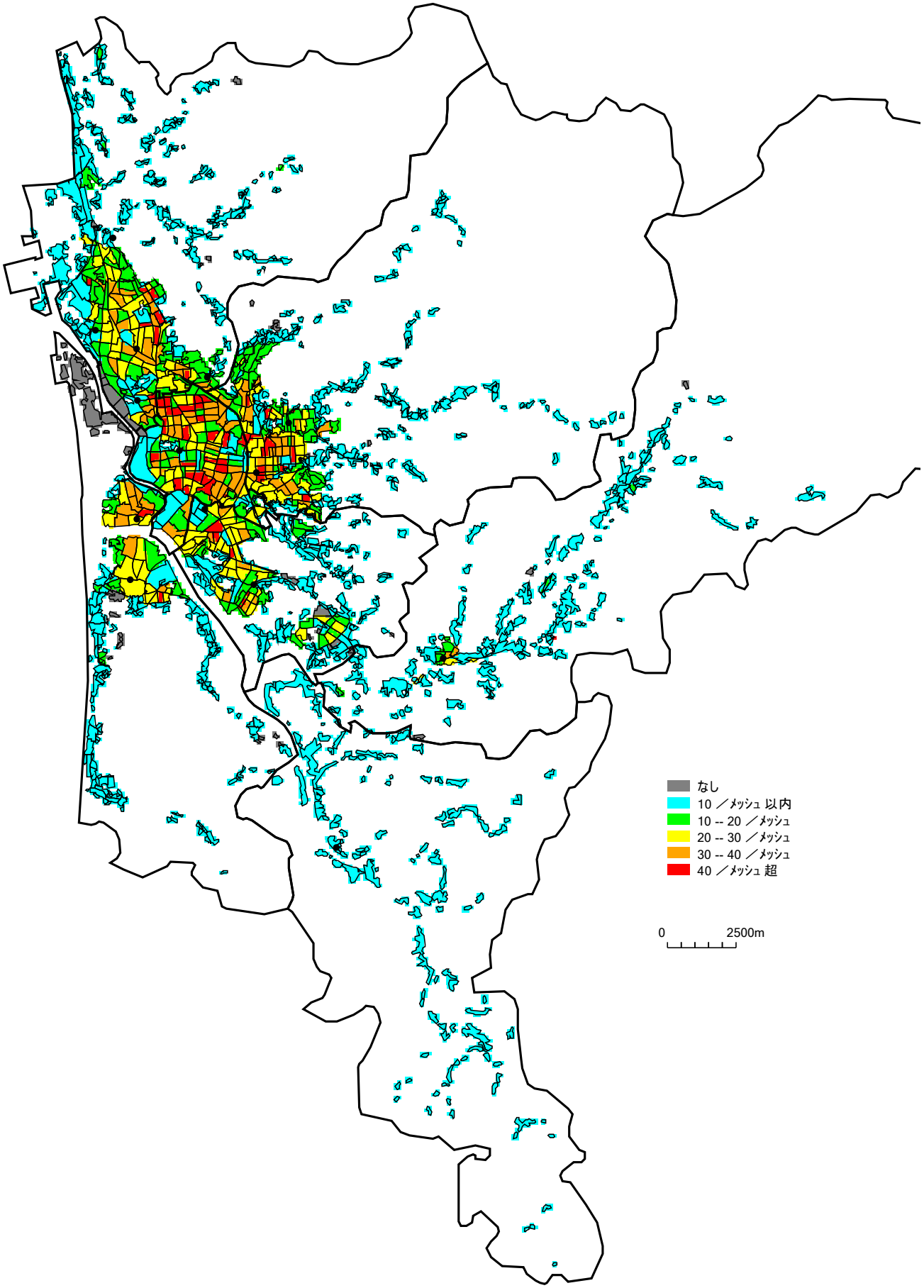


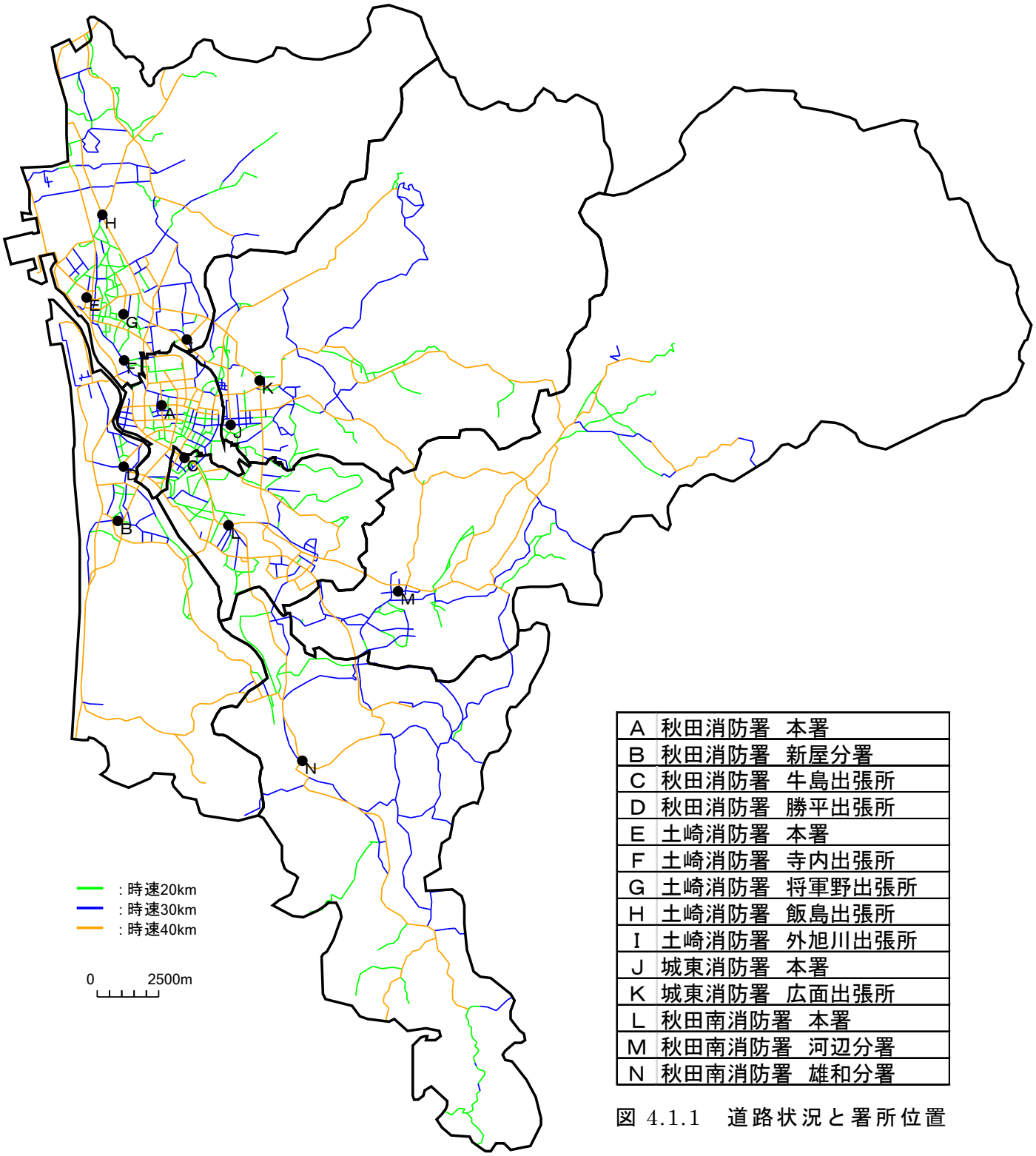

図 3.3.2　消防需要指標値の分布（2040 年推計）

※上図は、建物火災（世帯比例）及び救急事案（2040 年推計）の需要を、1 対 1 の割合で指標化したものである。

# 第４章　現状消防力の運用効果

## ４．１　現状の消防力配置

管内の道路ネットワーク及び現状 14 署所の配置を図 4.1.1 に示す。各署所には、表 4.1.1　に示すように消防車両が配置されている。ここで示した台数は、当番人員による第１出動が可能な台数である。




| | |
|---|---|
| A | 秋田消防署　本署 |
| B | 秋田消防署　新屋分署 |
| C | 秋田消防署　牛島出張所 |
| D | 秋田消防署　勝平出張所 |
| E | 土崎消防署　本署 |
| F | 土崎消防署　寺内出張所 |
| G | 土崎消防署　将軍野出張所 |
| H | 土崎消防署　飯島出張所 |
| I | 土崎消防署　外旭川出張所 |
| J | 城東消防署　本署 |
| K | 城東消防署　広面出張所 |
| L | 秋田南消防署　本署 |
| M | 秋田南消防署　河辺分署 |
| N | 秋田南消防署　雄和分署 |

図 4.1.1　道路状況と署所位置

表 4.1.1　現状の消防車両の配置

| 消防署所 | 消防車両 | | | |
|---|---|---|---|---|
| | ポンプ車 | 救急車 | はしご車 | 救助工作車 |
| 秋田消防署　本署 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 秋田消防署　新屋分署 | 2 | 1 | | |
| 秋田消防署　牛島出張所 | 1 | | | |
| 秋田消防署　勝平出張所 | 1 | | | |
| 土崎消防署　本署 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| 土崎消防署　寺内出張所 | 1 | | | |
| 土崎消防署　将軍野出張所 | 1 | | | |
| 土崎消防署　飯島出張所 | 1 | | | |
| 土崎消防署　外旭川出張所 | 1 | | | |
| 城東消防署　本署 | 2 | 1 | 1 | 1 |
| 城東消防署　広面出張所 | 1 | 1 | | |
| 秋田南消防署　本署 | 1 | 1 | | 1 |
| 秋田南消防署　河辺分署 | 1 | 1 | | |
| 秋田南消防署　雄和分署 | 1 | 1 | | |
| 計 | 17 | 9 | 3 | 4 |

*）秋田消防署(本署)、土崎消防署(本署)、秋田南消防署(本署)、秋田南消防署(雄和分署)のポンプ車台数は、化学車を含めた台数である。

*）土崎消防署(本署)の救急隊は、2018 年 3 月に 1 隊から 2 隊へ増隊されている。

## ４．２　消防署所の運用効果

### ４．２．１　　現状需要に対する運用効果

消防署所の運用効果は、消防需要指標値に対する消防車両の到着状況により評価する。ここで、消防需要指標値は現状需要（図 2.3.1）を用いる。

管内の各署所から一定時間内に到着できる消防需要の比率と平均走行時間を示したものが表 4.2.1、同結果をグラフで示したものが図 4.2.1 である。

また、表 4.2.2 及び 4.2.3 は、地区区分（図 2.1.2）に応じ、市街地及び市街地以外の地域のそれぞれについて、消防署所の運用効果を示したものである。

さらに、地域内各メッシュへの当該署所からの走行時間をランク別に色分けしたものが図 4.2.2 である。

表 4.2.1　消防署所の運用効果（現状体制・現状需要）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 26,336 | 94 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.8 |
| 東部地域 | 19,133 | 76 | 88 | 94 | 97 | 98 | 3.8 |
| 北部地域 | 22,946 | 77 | 90 | 97 | 100 | 100 | 3.5 |
| 西部地域 | 11,577 | 81 | 88 | 93 | 98 | 100 | 3.6 |
| 南部地域 | 11,997 | 64 | 83 | 99 | 100 | 100 | 3.9 |
| 河辺地域 | 4,428 | 37 | 49 | 68 | 78 | 90 | 8.1 |
| 雄和地域 | 3,584 | 19 | 25 | 49 | 76 | 86 | 10.3 |
| 全　域 | 100,000 | 77 | 87 | 94 | 97 | 99 | 3.9 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

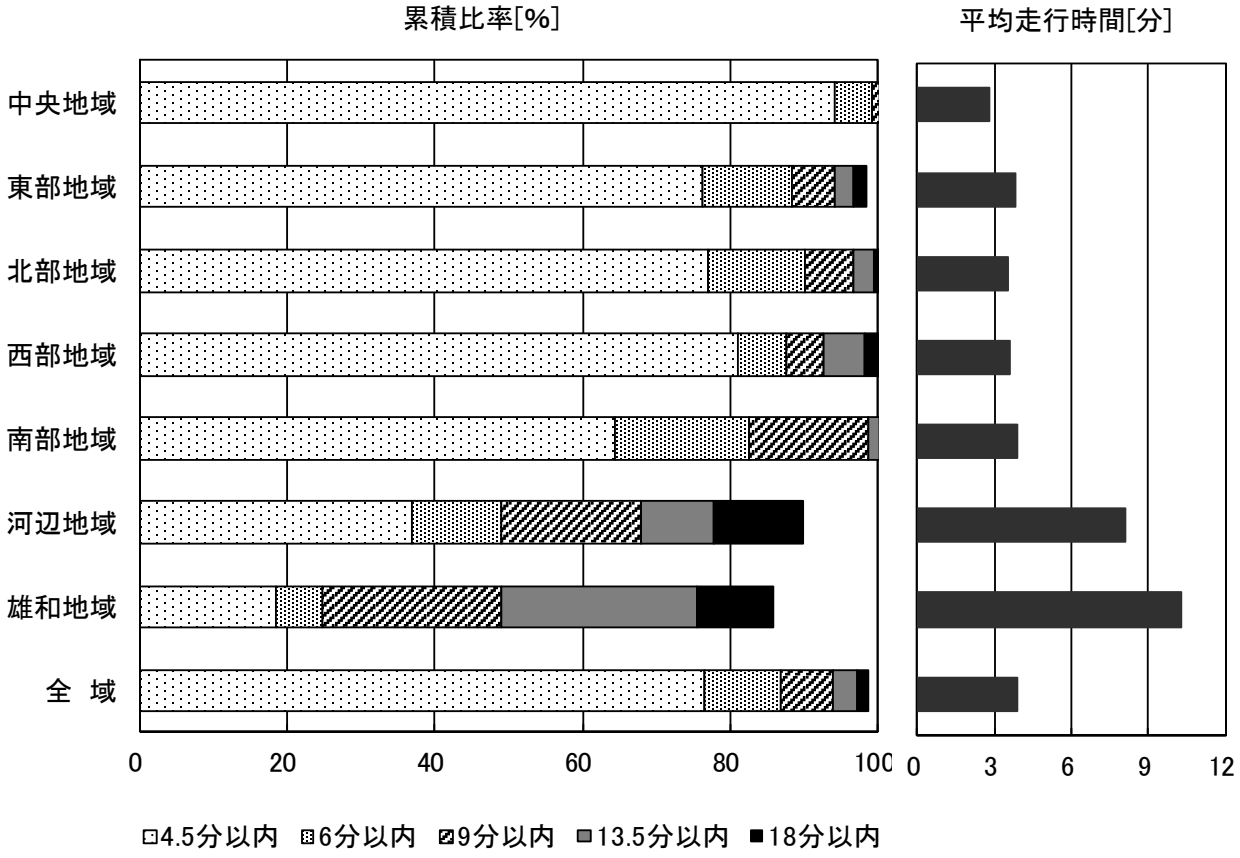



図 4.2.1　消防署所の運用効果（現状体制・現状需要）

表 4.2.2　消防署所の運用効果（現状体制・現状需要・市街地）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 26,336 | 94 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.8 |
| 東部地域 | 17,507 | 83 | 96 | 100 | 100 | 100 | 3.1 |
| 北部地域 | 21,377 | 82 | 95 | 100 | 100 | 100 | 3.2 |
| 西部地域 | 10,407 | 90 | 97 | 100 | 100 | 100 | 2.8 |
| 南部地域 | 8,621 | 87 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.9 |
| 全　域 | 84,201 | 88 | 97 | 100 | 100 | 100 | 3.0 |

表 4.2.3　消防署所の運用効果（現状体制・現状需要・市街地以外）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 東部地域 | 1,626 | 4 | 12 | 33 | 61 | 81 | 12.2 |
| 北部地域 | 1,570 | 15 | 26 | 56 | 94 | 100 | 8.3 |
| 西部地域 | 1,170 | 0 | 4 | 29 | 81 | 100 | 10.6 |
| 南部地域 | 3,376 | 6 | 42 | 96 | 100 | 100 | 6.4 |
| 河辺地域 | 4,428 | 37 | 49 | 68 | 78 | 90 | 8.1 |
| 雄和地域 | 3,584 | 19 | 25 | 49 | 76 | 86 | 10.3 |
| 全　域 | 15,753 | 18 | 33 | 62 | 82 | 92 | 8.9 |

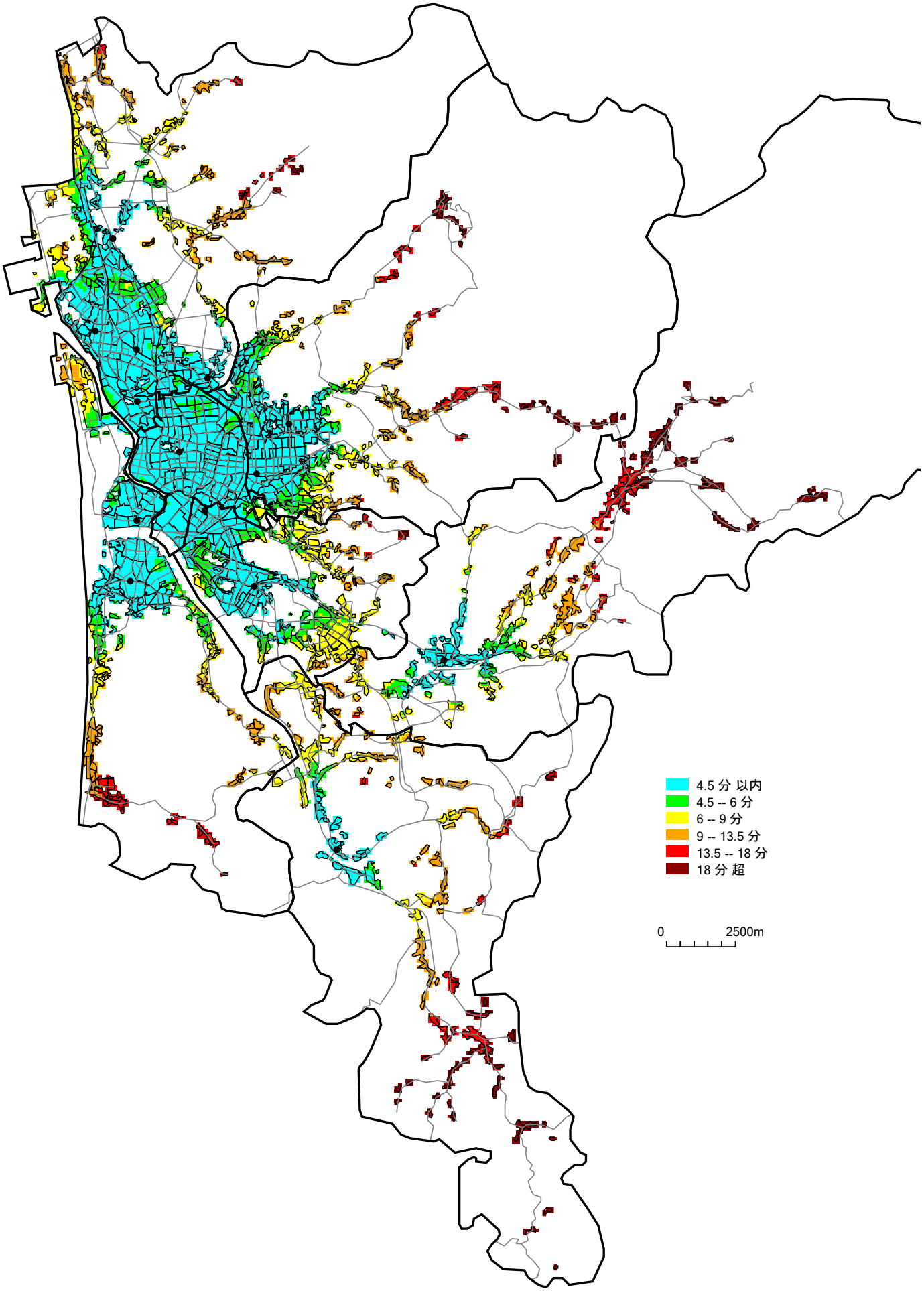



図 4.2.2　直近署所からの消防車両の走行時間（現状体制・現状需要）

### ４．２．２　将来需要に対する運用効果

消防需要指標値（将来需要：図 3.3.1）に対する消防署所の運用効果を評価する。

管内の各署所から一定時間内に到着できる消防需要の比率と平均走行時間を示したものが表 4.2.4、同結果をグラフで示したものが図 4.2.3 である。

また、表 4.2.5 及び 4.2.6 は、市街地及び市街地以外の地域のそれぞれについて、消防署所の運用効果を示したものである。

なお、地域内各メッシュへの当該署所からの走行時間については、図 4.2.2 からの変更はない。

表 4.2.4　消防署所の運用効果（現状体制・将来需要）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 93 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.9 |
| 東部地域 | 19,609 | 75 | 88 | 95 | 97 | 99 | 3.8 |
| 北部地域 | 24,650 | 78 | 91 | 97 | 100 | 100 | 3.5 |
| 西部地域 | 12,376 | 83 | 89 | 94 | 98 | 100 | 3.5 |
| 南部地域 | 12,495 | 67 | 85 | 99 | 100 | 100 | 3.8 |
| 河辺地域 | 4,195 | 36 | 49 | 65 | 76 | 89 | 8.5 |
| 雄和地域 | 3,358 | 15 | 22 | 46 | 74 | 85 | 10.7 |
| 全　域 | 100,000 | 76 | 87 | 94 | 97 | 99 | 3.9 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

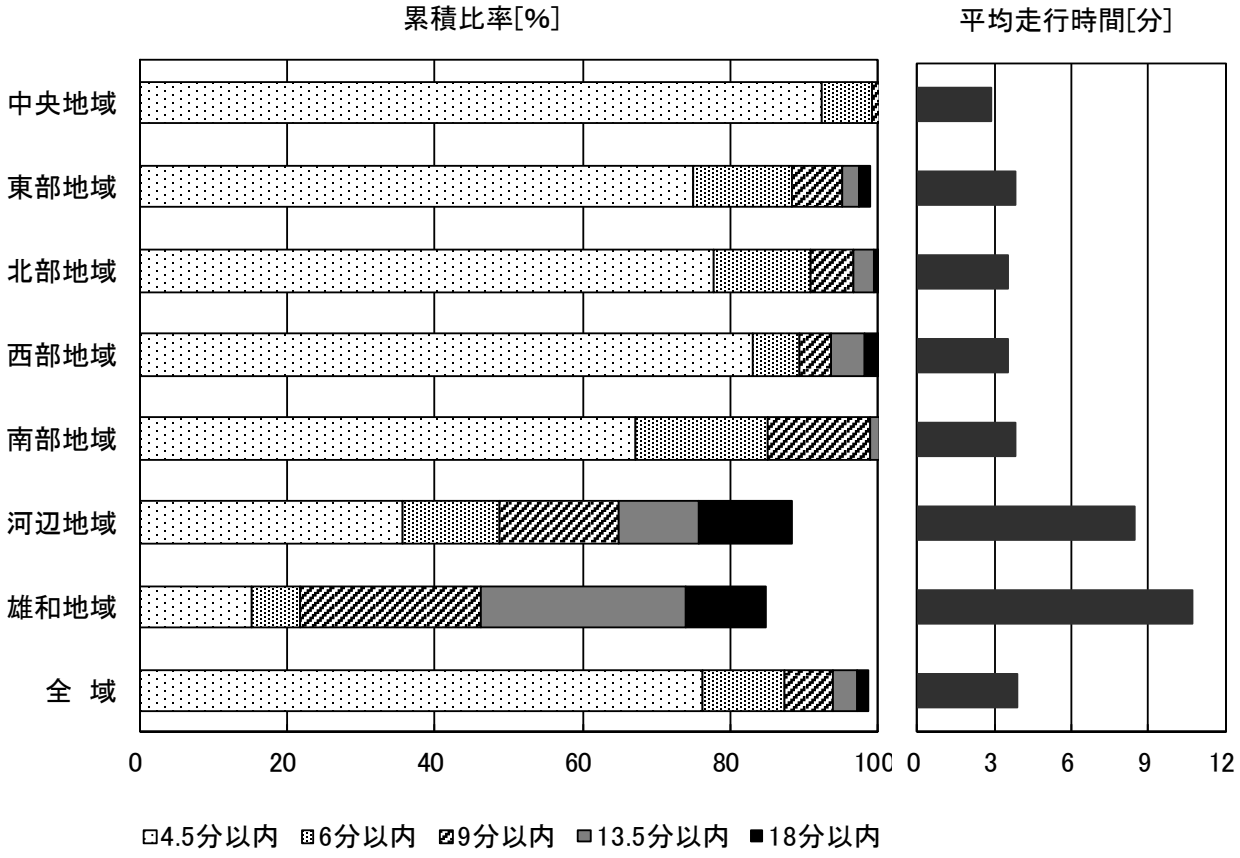



図 4.2.3　消防署所の運用効果（現状体制・将来需要）

表 4.2.5　消防署所の運用効果（現状体制・将来需要・市街地）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 93 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.9 |
| 東部地域 | 18,168 | 81 | 94 | 100 | 100 | 100 | 3.2 |
| 北部地域 | 23,044 | 83 | 96 | 100 | 100 | 100 | 3.2 |
| 西部地域 | 11,233 | 92 | 98 | 100 | 100 | 100 | 2.7 |
| 南部地域 | 9,692 | 85 | 98 | 100 | 100 | 100 | 3.1 |
| 全　域 | 85,453 | 86 | 97 | 100 | 100 | 100 | 3.0 |

表 4.2.6　消防署所の運用効果（現状体制・将来需要・市街地以外）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 東部地域 | 1,441 | 2 | 13 | 37 | 65 | 87 | 11.6 |
| 北部地域 | 1,606 | 12 | 23 | 53 | 93 | 100 | 8.5 |
| 西部地域 | 1,143 | 0 | 4 | 30 | 79 | 100 | 10.7 |
| 南部地域 | 2,803 | 6 | 40 | 95 | 99 | 100 | 6.4 |
| 河辺地域 | 4,195 | 36 | 49 | 65 | 76 | 89 | 8.5 |
| 雄和地域 | 3,358 | 15 | 22 | 46 | 74 | 85 | 10.7 |
| 全　域 | 14,547 | 17 | 31 | 60 | 81 | 92 | 9.1 |

## ４．３　ポンプ車の運用効果

ポンプ車の運用効果は、建物火災（世帯比例）に対するポンプ車の到着状況により評価する。第 1～4 着ポンプ車が一定時間内に到着できる建物火災の比率と平均走行時間を示したものが表 4.3.1～4.3.4、同結果をグラフで示したものが図 4.3.1～4.3.4 である。さらに、各メッシュへのポンプ車の走行時間を色分けしたものが図 4.3.5～4.3.8 である。

各署所にはポンプ車が 1 台または 2 台配置されていることから、ポンプ車が 1 台配置されている署所が直近となる地域では、第 1～4 着隊は 1～4 番目に近い署所からの出動となる。また、ポンプ車が 2 台配置されている署所が直近となる地域では、第 1、2 着隊が同着となり、第 3、4 着隊は 2、3 番目に近い署所からの出動となる。

なお、管内の各地区への第 1～4 着ポンプ車の到着状況を参考資料 3 に示す。

表 4.3.1　第１着ポンプ車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 93 | 99 | 100 | 100 | 100 | 2.9 |
| 東部地域 | 7 | 76 | 89 | 96 | 98 | 99 | 3.7 |
| 北部地域 | 9 | 79 | 91 | 97 | 100 | 100 | 3.5 |
| 西部地域 | 5 | 84 | 90 | 94 | 98 | 100 | 3.4 |
| 南部地域 | 4 | 66 | 84 | 99 | 100 | 100 | 3.9 |
| 河辺地域 | 2 | 37 | 50 | 66 | 77 | 89 | 8.3 |
| 雄和地域 | 2 | 15 | 22 | 47 | 75 | 85 | 10.6 |
| 全　域 | 37 | 76 | 87 | 94 | 97 | 99 | 4.0 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

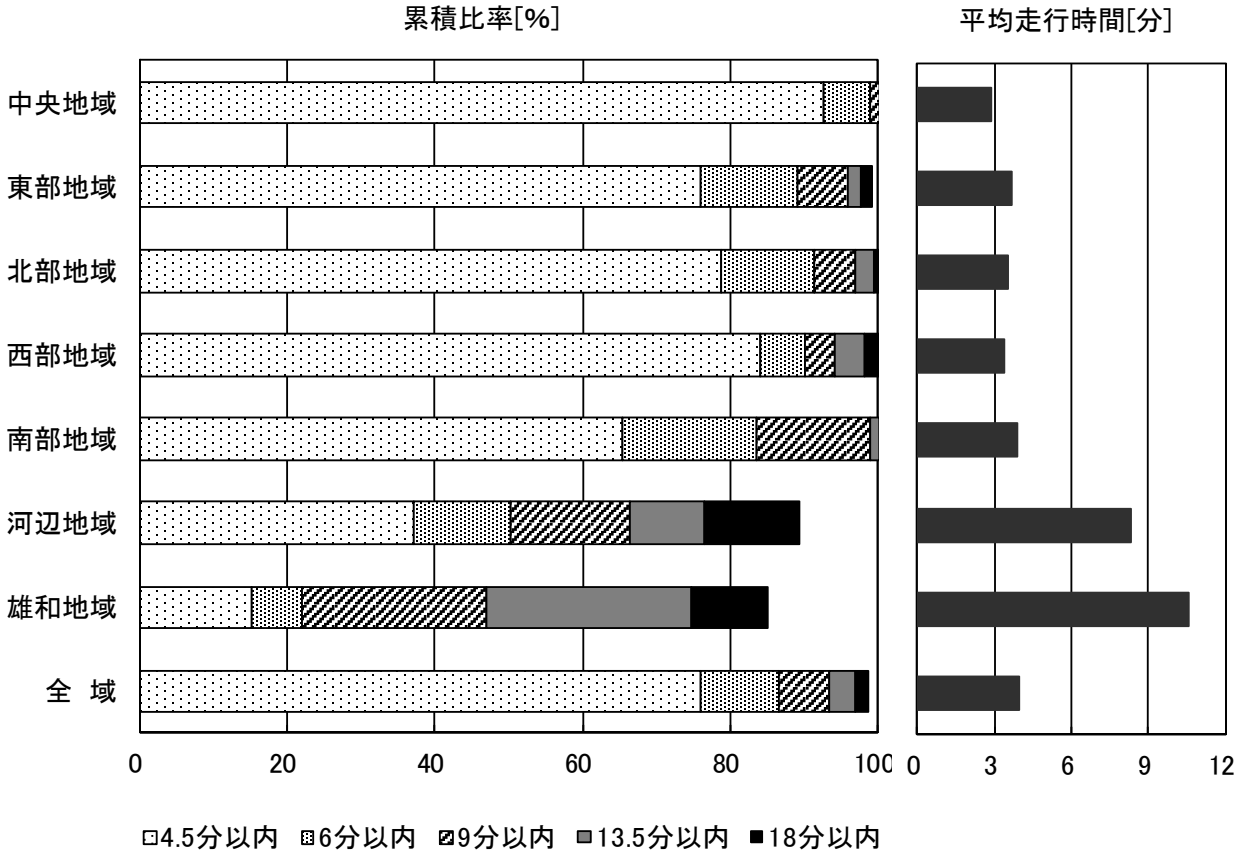



図 4.3.1　第１着ポンプ車の運用効果（現状体制）

表 4.3.2　第 2 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 83 | 98 | 100 | 100 | 100 | 3.3 |
| 東部地域 | 7 | 49 | 75 | 95 | 97 | 99 | 4.9 |
| 北部地域 | 9 | 31 | 73 | 90 | 97 | 99 | 5.8 |
| 西部地域 | 5 | 51 | 76 | 93 | 98 | 99 | 4.7 |
| 南部地域 | 4 | 12 | 45 | 90 | 100 | 100 | 6.4 |
| 河辺地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 37 | 63 | 17.9 |
| 雄和地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 26 | 52 | 20.6 |
| 全　域 | 37 | 45 | 70 | 85 | 92 | 96 | 6.2 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

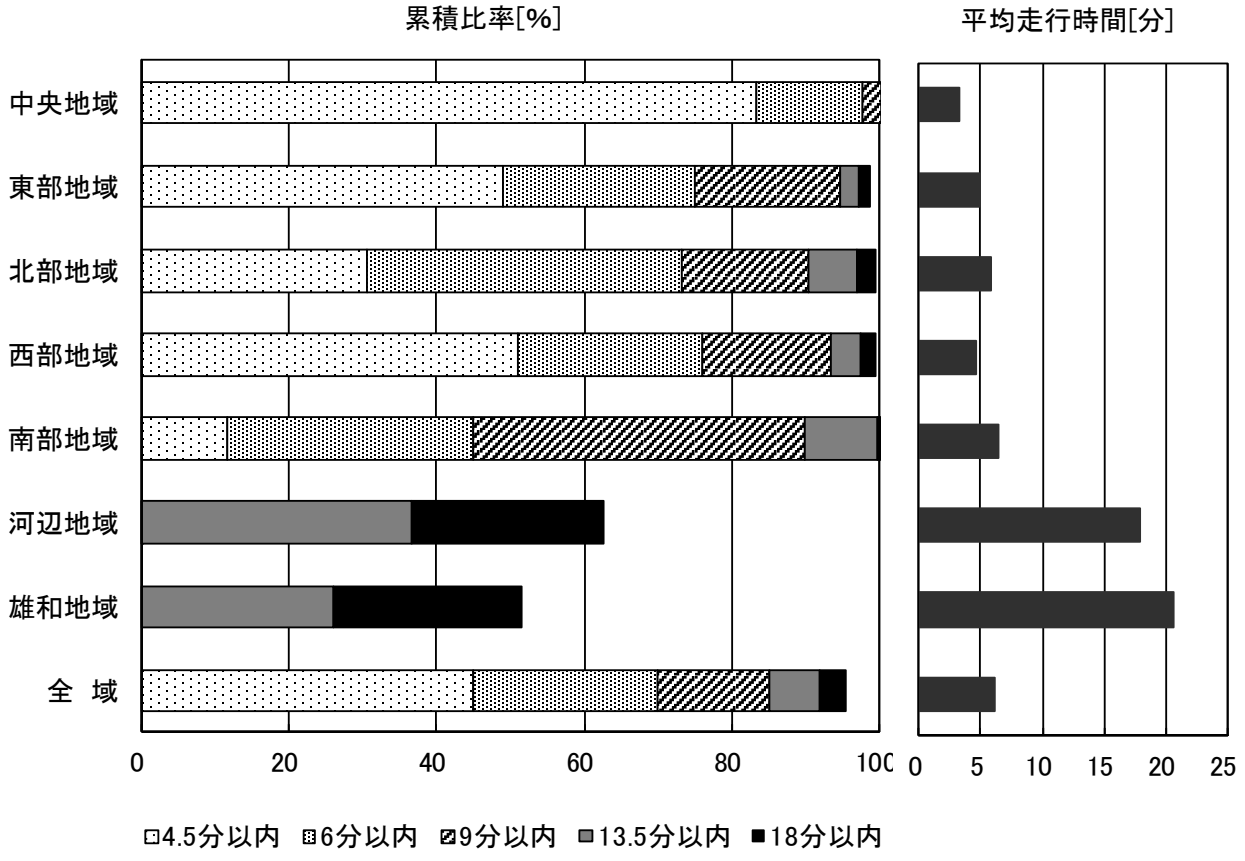



図 4.3.2　第 2 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

表 4.3.3　第 3 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 52 | 93 | 100 | 100 | 100 | 4.6 |
| 東部地域 | 7 | 33 | 65 | 94 | 97 | 99 | 5.8 |
| 北部地域 | 9 | 8 | 38 | 86 | 94 | 99 | 7.2 |
| 西部地域 | 5 | 20 | 56 | 90 | 95 | 98 | 6.4 |
| 南部地域 | 4 | 1 | 13 | 66 | 99 | 100 | 8.4 |
| 河辺地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 3 | 31 | 21.7 |
| 雄和地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 5 | 31 | 23.7 |
| 全　域 | 37 | 24 | 53 | 81 | 88 | 93 | 7.8 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

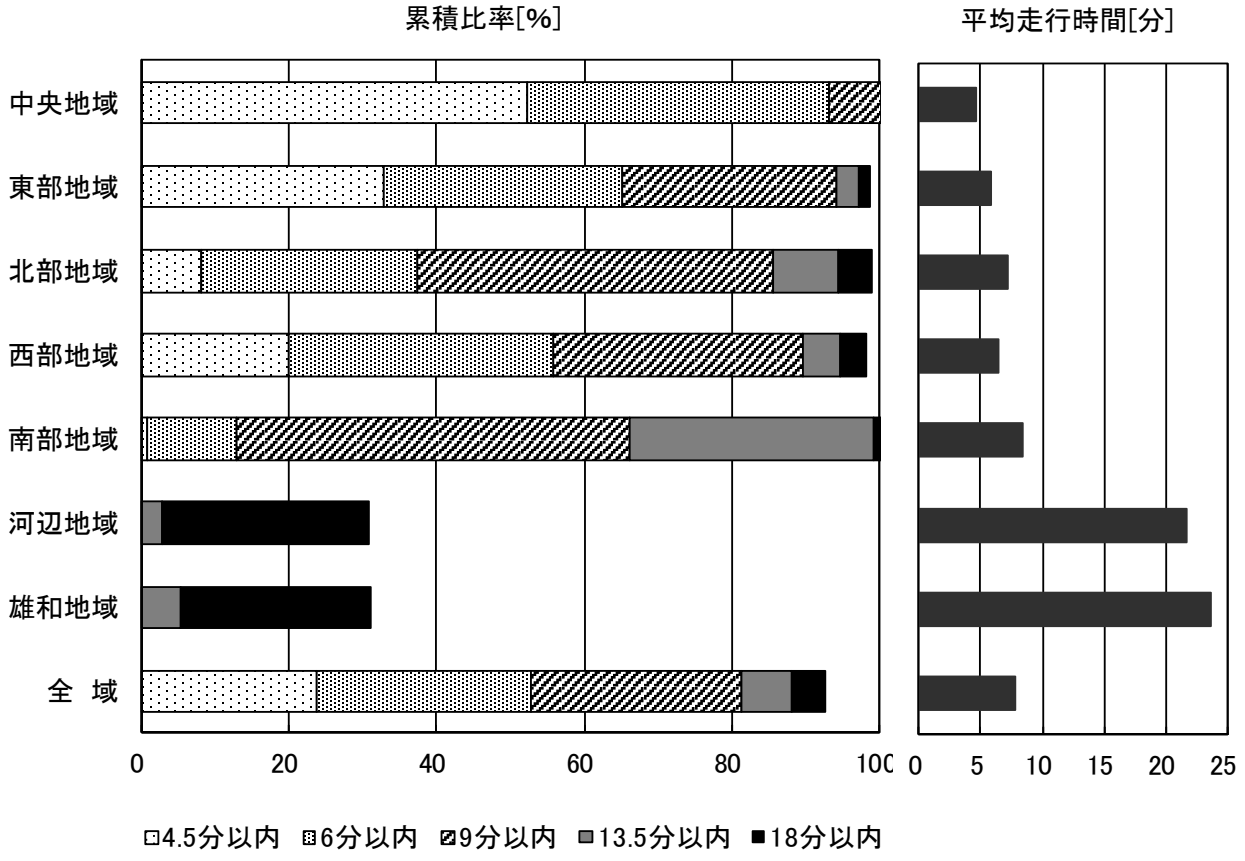



図 4.3.3　第 3 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

表 4.3.4　第 4 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 25 | 79 | 99 | 100 | 100 | 5.3 |
| 東部地域 | 7 | 2 | 20 | 74 | 96 | 98 | 8.1 |
| 北部地域 | 9 | 0 | 11 | 72 | 90 | 97 | 8.6 |
| 西部地域 | 5 | 3 | 25 | 83 | 94 | 97 | 7.8 |
| 南部地域 | 4 | 0 | 9 | 60 | 95 | 100 | 8.9 |
| 河辺地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 11 | 22.8 |
| 雄和地域 | 2 | 0 | 0 | 0 | 4 | 18 | 26.9 |
| 全　域 | 37 | 7 | 30 | 72 | 86 | 90 | 9.2 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

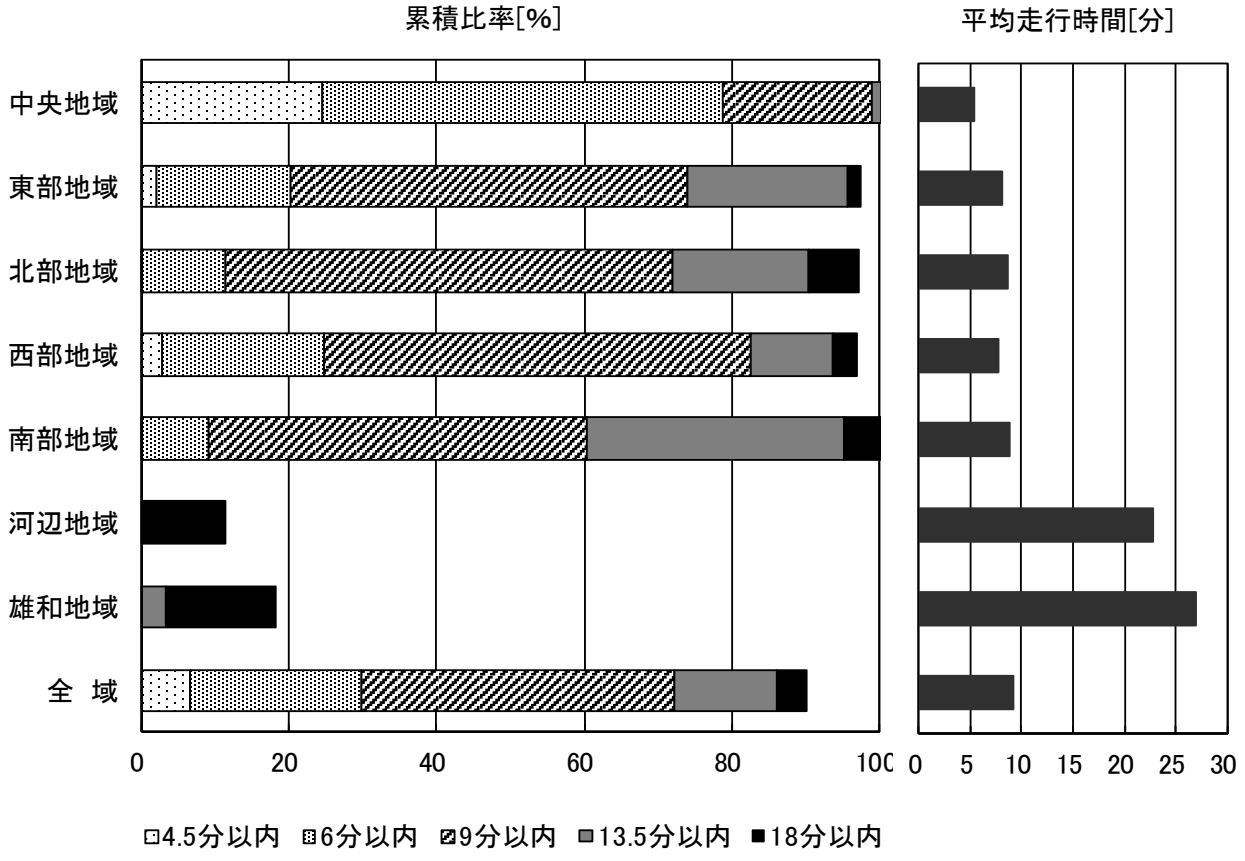



図 4.3.4　第 4 着ポンプ車の運用効果（現状体制）

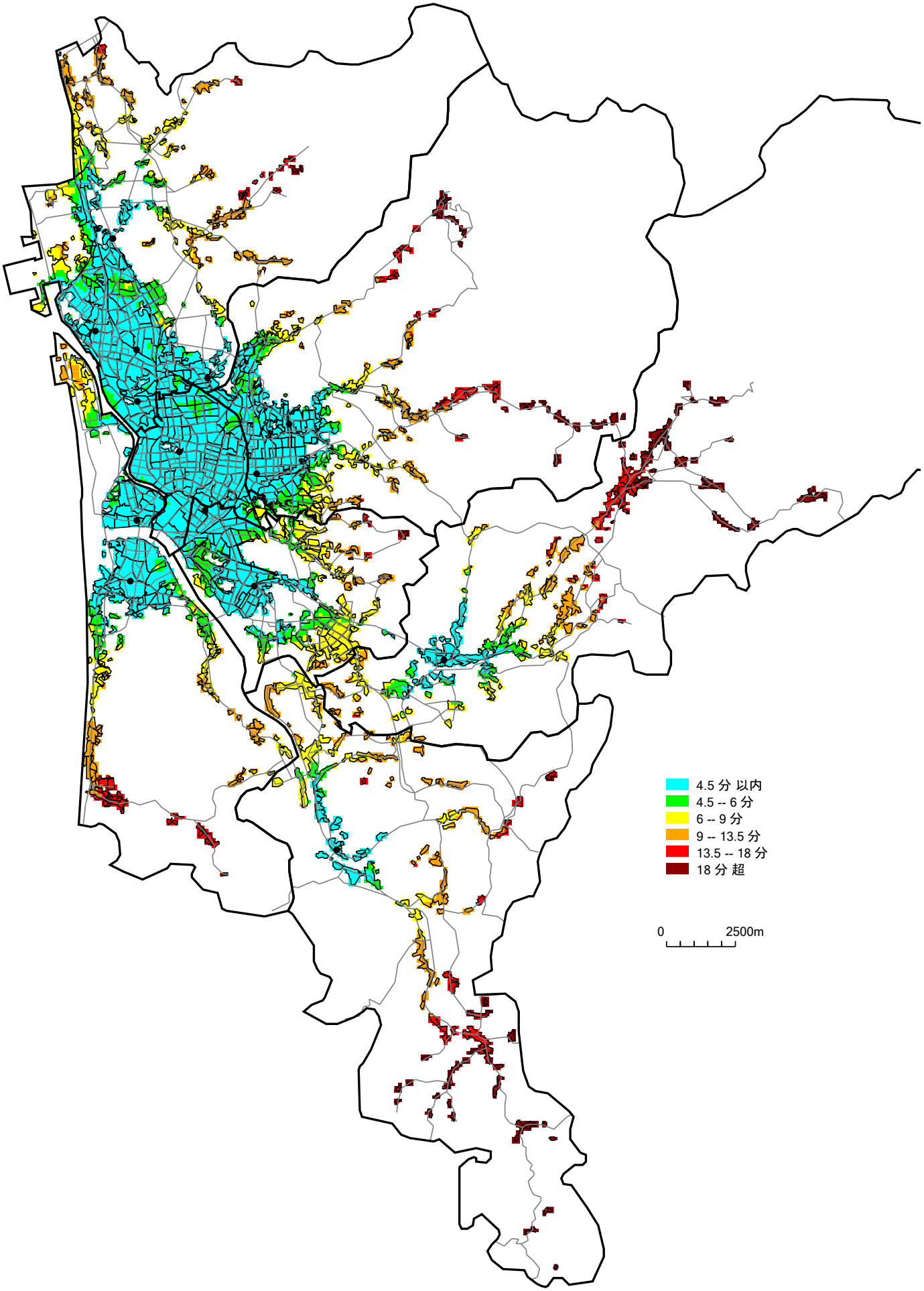



図 4.3.5　第１着ポンプ車の走行時間（現状体制）

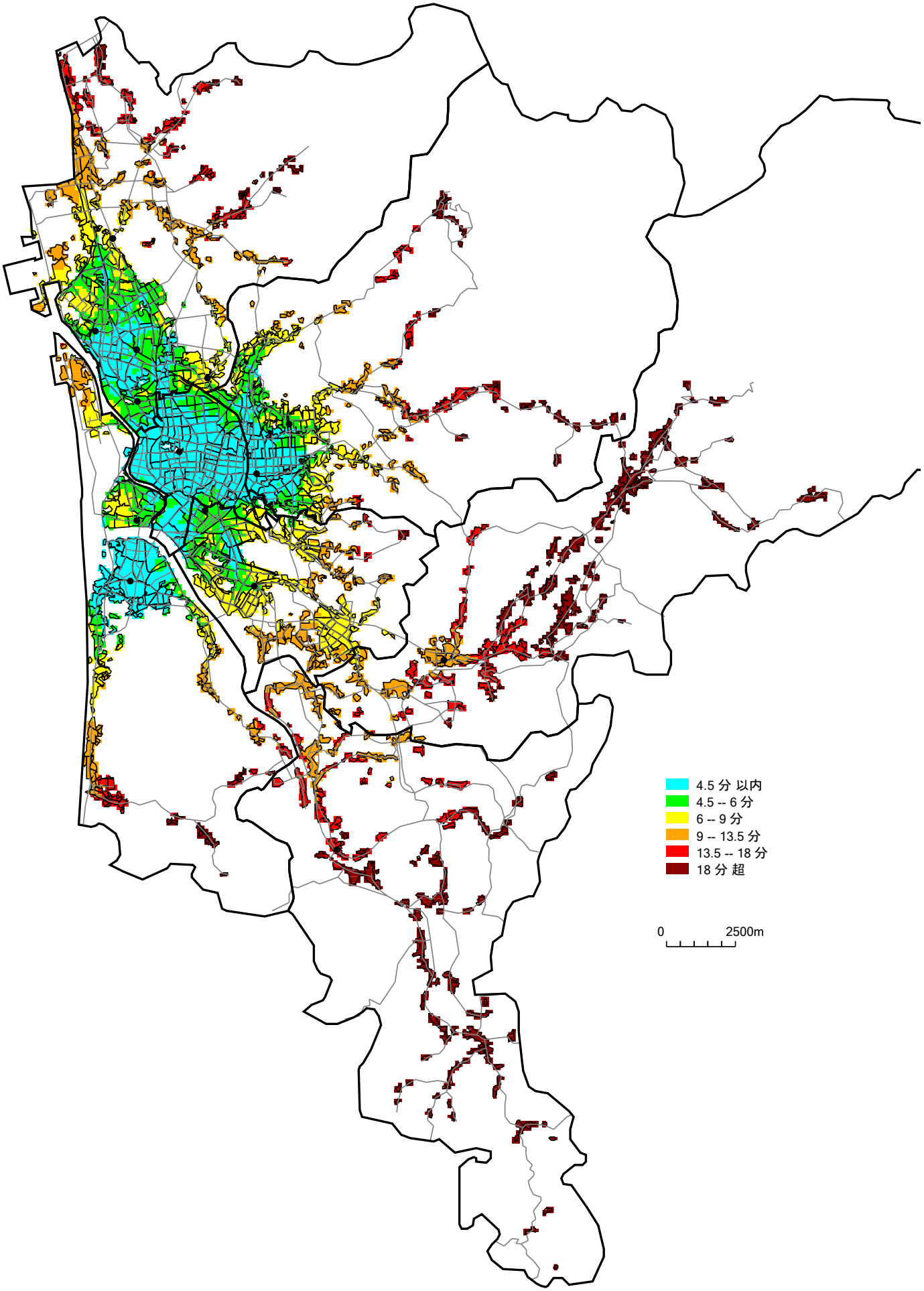



図 4.3.6　第２着ポンプ車の走行時間（現状体制）

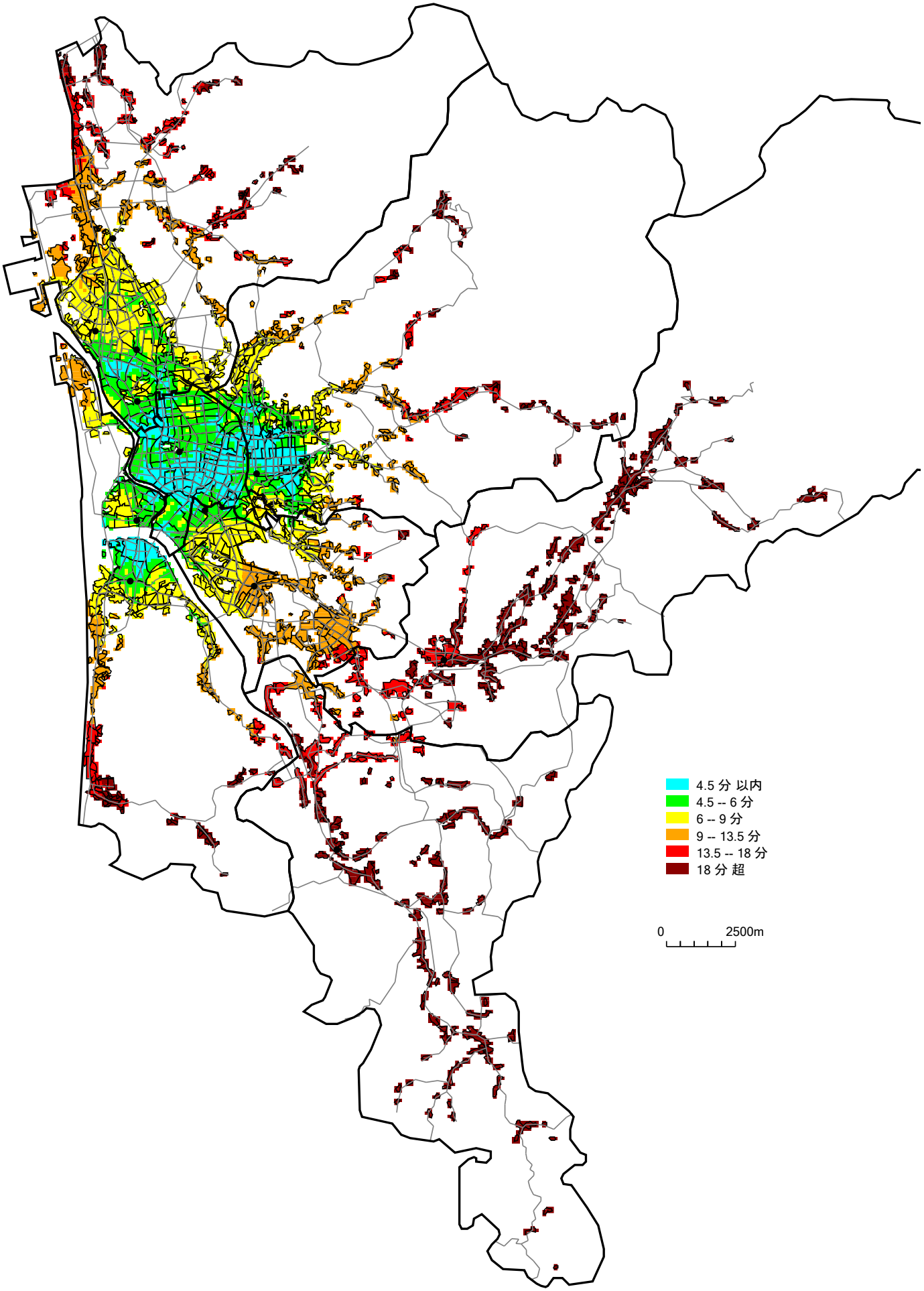



図 4.3.7　第３着ポンプ車の走行時間（現状体制）

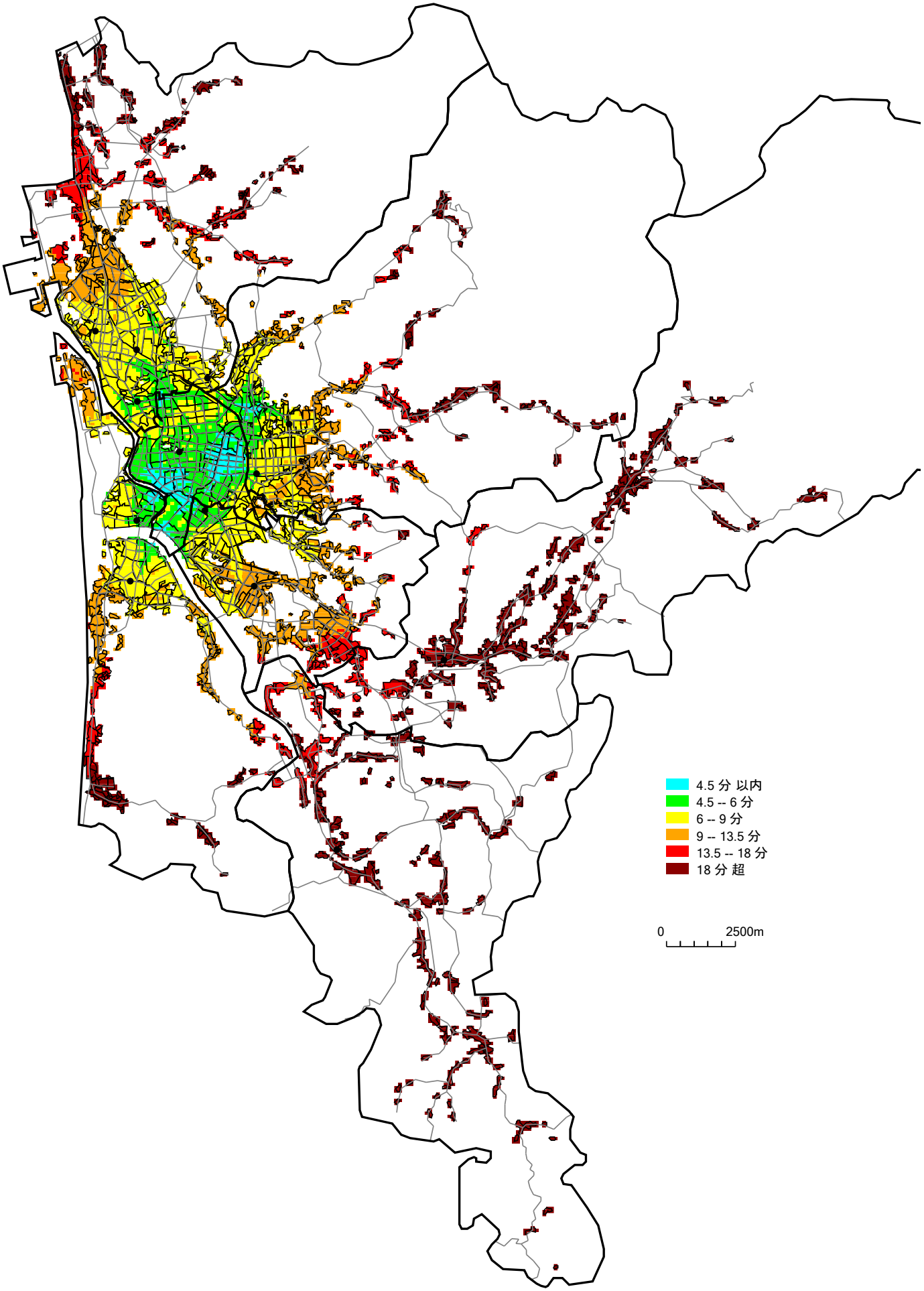



図 4.3.8　第４着ポンプ車の走行時間（現状体制）

## ４．４　救急車の運用効果

救急車の運用効果は、救急事案に対する救急車の到着状況により評価する。

ただし、救急事案の発生件数は非常に多く、常に発生地点の直近の署所から出動できるとは限らない。そのため、直近の署所の救急車が出動中であり、2 番目あるいは 3 番目の署所から出動する可能性も考慮して運用効果を評価する。

救急車が一定時間内に到着できる救急事案の比率と平均走行時間を示したものが表 4.4.1、同結果をグラフで示したものが図 4.4.1、さらに走行時間を色分けしたものが図 4.4.2 である。

また、将来的な救急需要（図 3.2.2）に対する救急車の運用効果を表 4.4.2、図 4.4.3 に示す。地域内各メッシュへの当該署所からの走行時間については、図 4.4.2 からの変更はない。

なお、救急事案（現状需要、将来需要）に対する救急隊の出動頻度を、参考資料 4 に示す。

表 4.4.1　救急車の運用効果（現状体制・現状需要）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 3,294 | 83 | 100 | 100 | 100 | 3.9 |
| 東部地域 | 2,128 | 72 | 93 | 96 | 98 | 4.6 |
| 北部地域 | 2,575 | 41 | 88 | 97 | 100 | 6.2 |
| 西部地域 | 1,127 | 47 | 91 | 99 | 100 | 5.6 |
| 南部地域 | 1,655 | 37 | 100 | 100 | 100 | 5.4 |
| 河辺地域 | 404 | 36 | 73 | 81 | 94 | 8.3 |
| 雄和地域 | 333 | 23 | 59 | 78 | 91 | 10.3 |
| 全　域 | 11,516 | 58 | 93 | 97 | 99 | 5.3 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

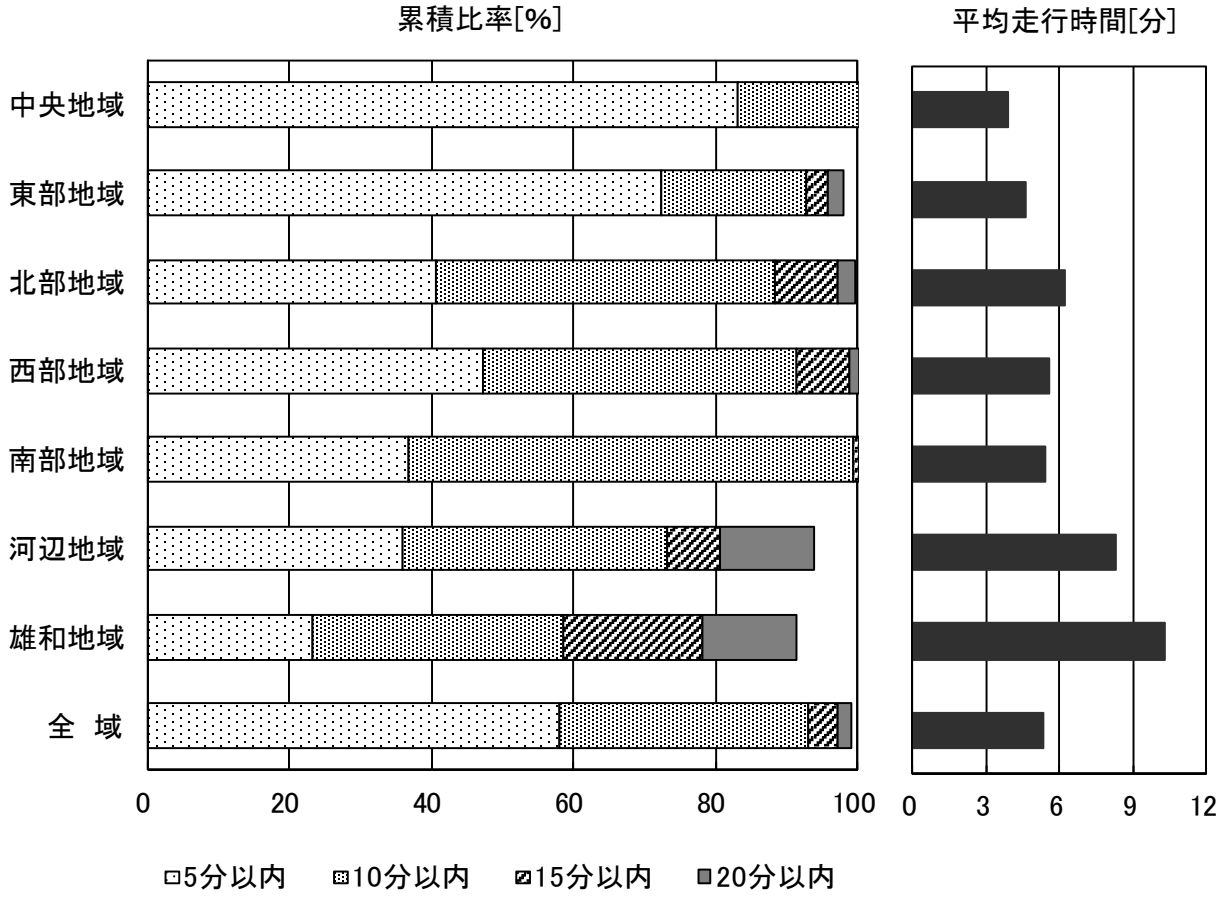



図 4.4.1　救急車の運用効果（現状体制・現状需要）

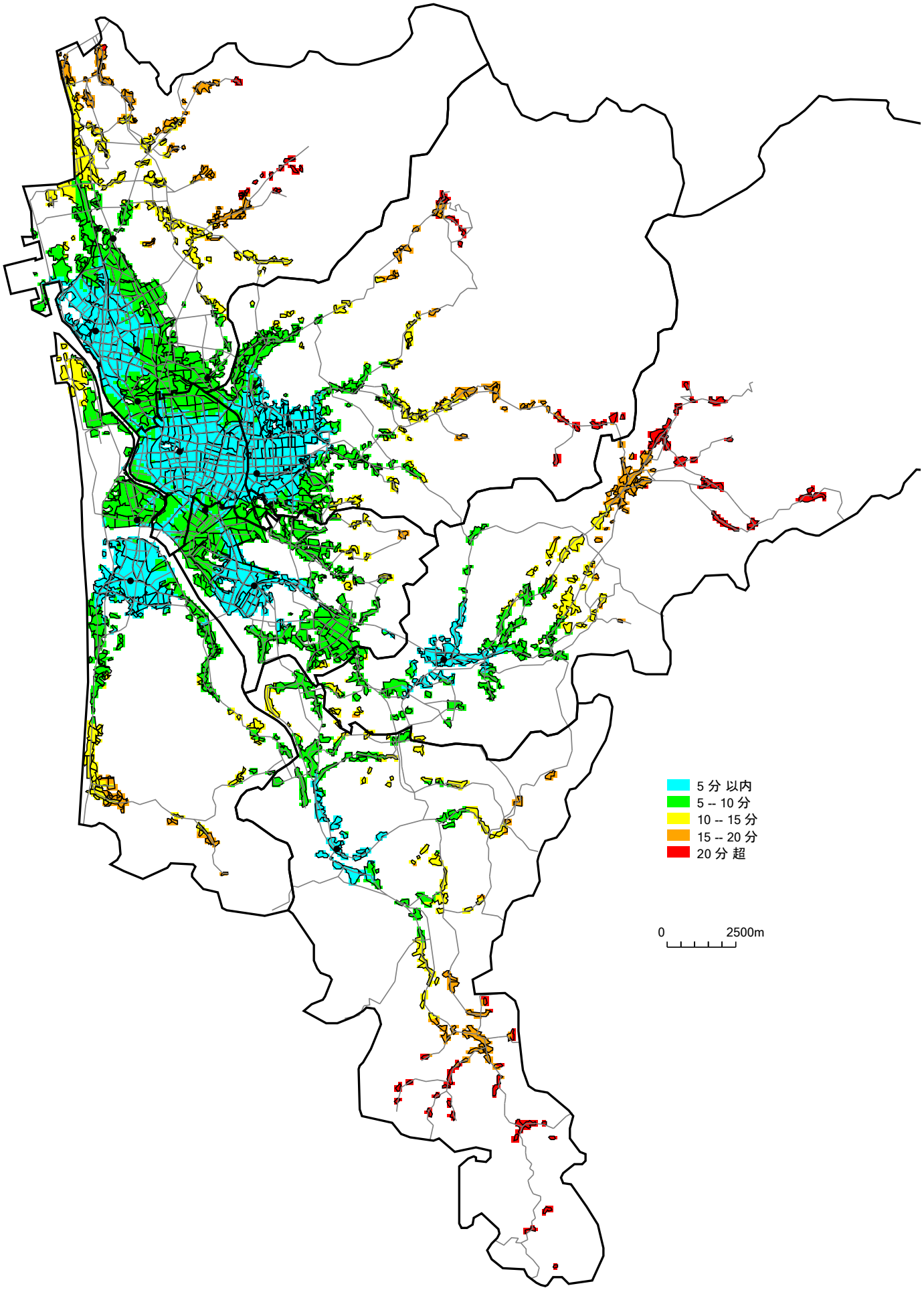



図 4.4.2　救急車の走行時間（現状体制・現状需要）

表 4.4.2　救急車の運用効果（現状体制・将来需要）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 2,904 | 84 | 100 | 100 | 100 | 3.7 |
| 東部地域 | 2,500 | 72 | 95 | 98 | 99 | 4.3 |
| 北部地域 | 3,316 | 40 | 90 | 97 | 100 | 6.1 |
| 西部地域 | 1,465 | 54 | 94 | 99 | 100 | 5.0 |
| 南部地域 | 1,977 | 44 | 99 | 100 | 100 | 4.9 |
| 河辺地域 | 392 | 37 | 67 | 76 | 91 | 9.1 |
| 雄和地域 | 314 | 17 | 53 | 75 | 92 | 11.0 |
| 全　域 | 12,867 | 58 | 94 | 97 | 99 | 5.1 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

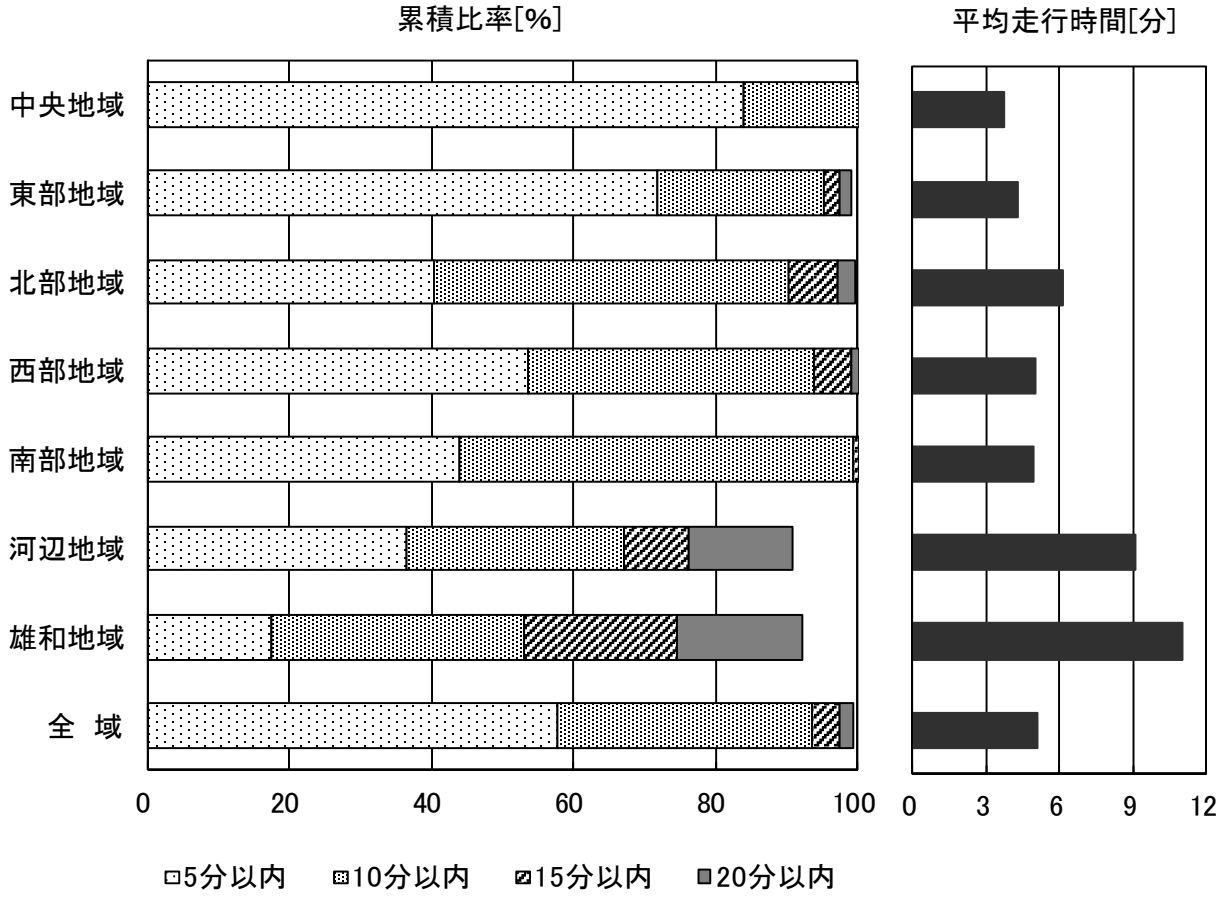



図 4.4.3　救急車の運用効果（現状体制・将来需要）

## ４．５　はしご車の運用効果

はしご車の運用効果は、中高層建物に対するはしご車の到着状況により評価する。はしご車が一定時間内に到着できる中高層建物の比率と平均走行時間を示したものが表 4.5.1、同結果をグラフで示したものが図 4.5.1、さらに到着時間を色分けしたものが図 4.5.2 である。

表 4.5.1　はしご車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 中高層建物数［棟］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 1,147 | 97 | 100 | 100 | 100 | 100 | 2.7 |
| 東部地域 | 222 | 67 | 99 | 100 | 100 | 100 | 4.0 |
| 北部地域 | 250 | 54 | 96 | 99 | 100 | 100 | 5.0 |
| 西部地域 | 97 | 8 | 67 | 94 | 96 | 100 | 9.2 |
| 南部地域 | 172 | 8 | 58 | 99 | 100 | 100 | 9.0 |
| 河辺地域 | 18 | 0 | 0 | 1 | 65 | 94 | 20.2 |
| 雄和地域 | 24 | 0 | 0 | 0 | 5 | 91 | 25.3 |
| 全　域 | 1,930 | 73 | 92 | 97 | 98 | 100 | 4.5 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

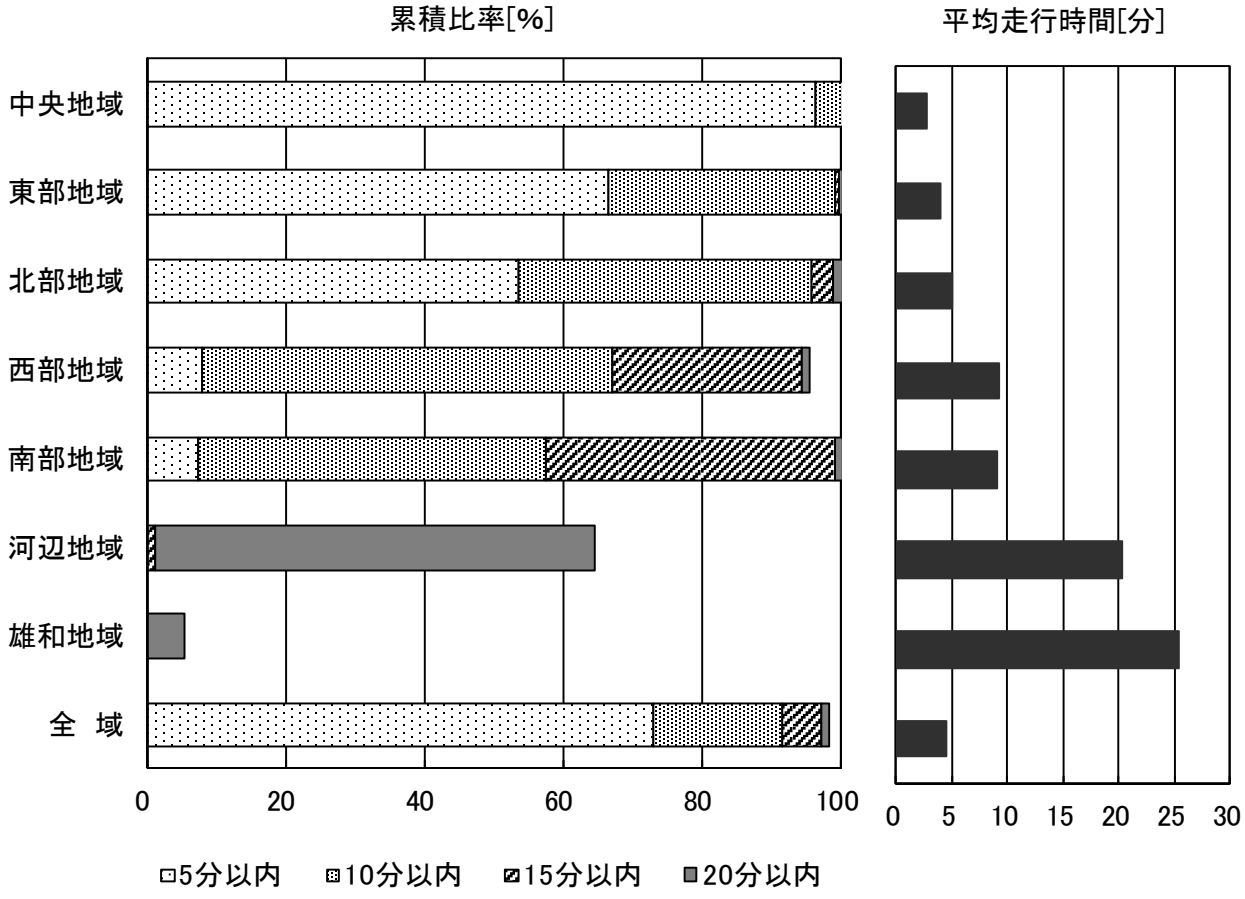



図 4.5.1　はしご車の運用効果（現状体制）

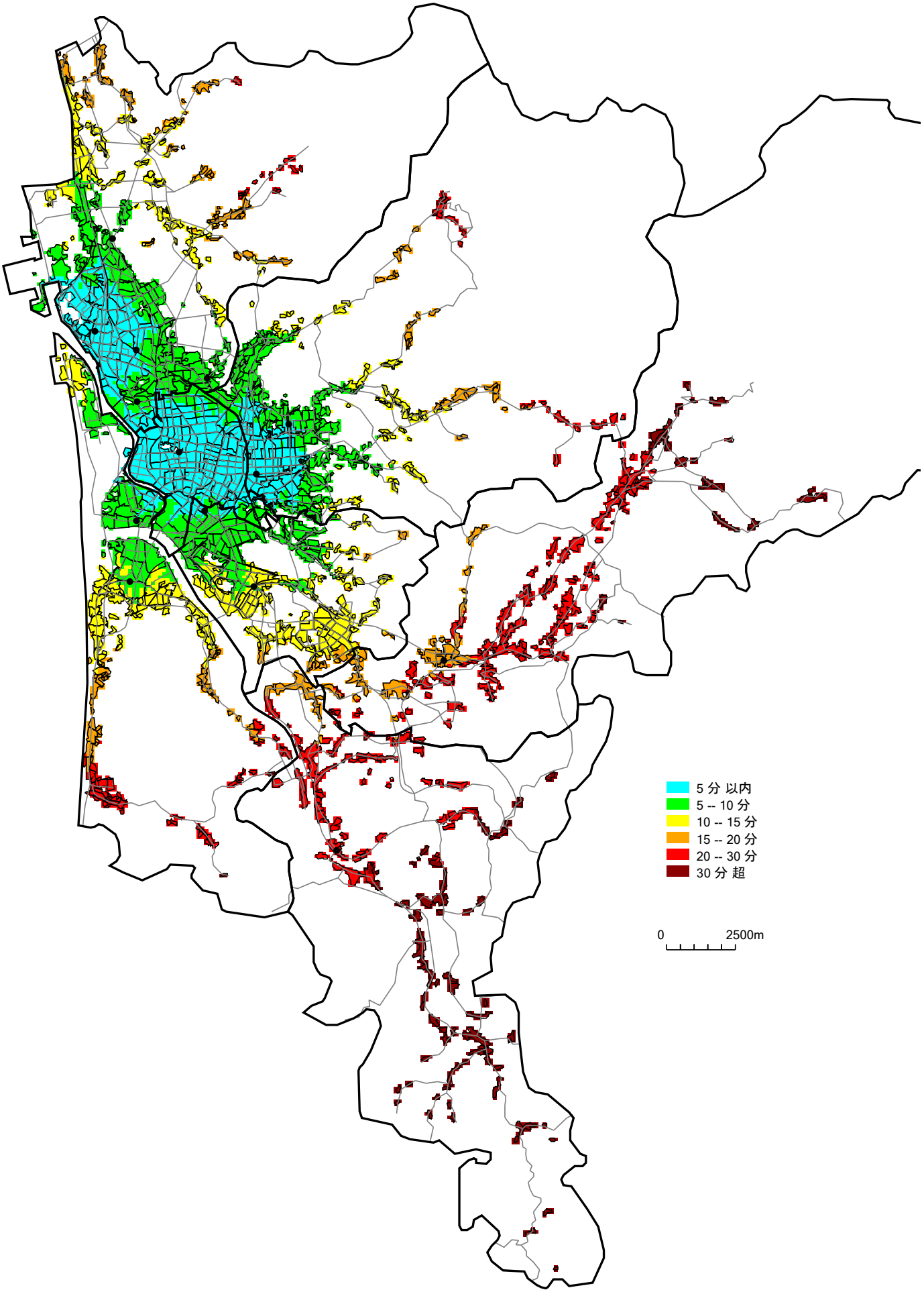



図 4.5.2　はしご車の走行時間（現状体制）

## ４．６　救助工作車の運用効果

救助工作車の運用効果は、救助事案に対する救助工作車の到着状況により評価する。救助工作車が一定時間内に到着できる救助事案の比率と平均走行時間を示したものが表 4.6.1、同結果をグラフで示したものが図 4.6.1、さらに到着時間を色分けしたものが図 4.6.2 である。

表 4.6.1　救助工作車の運用効果（現状体制）

| 区域名 | 救助事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 108 | 92 | 100 | 100 | 100 | 100 | 3.1 |
| 東部地域 | 61 | 53 | 83 | 89 | 94 | 100 | 6.5 |
| 北部地域 | 153 | 65 | 90 | 97 | 99 | 100 | 4.8 |
| 西部地域 | 35 | 9 | 64 | 85 | 96 | 100 | 10.0 |
| 南部地域 | 158 | 52 | 99 | 100 | 100 | 100 | 4.7 |
| 河辺地域 | 12 | 0 | 0 | 39 | 71 | 89 | 18.7 |
| 雄和地域 | 14 | 0 | 19 | 40 | 60 | 78 | 20.1 |
| 全　域 | 541 | 58 | 88 | 94 | 97 | 99 | 5.6 |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。

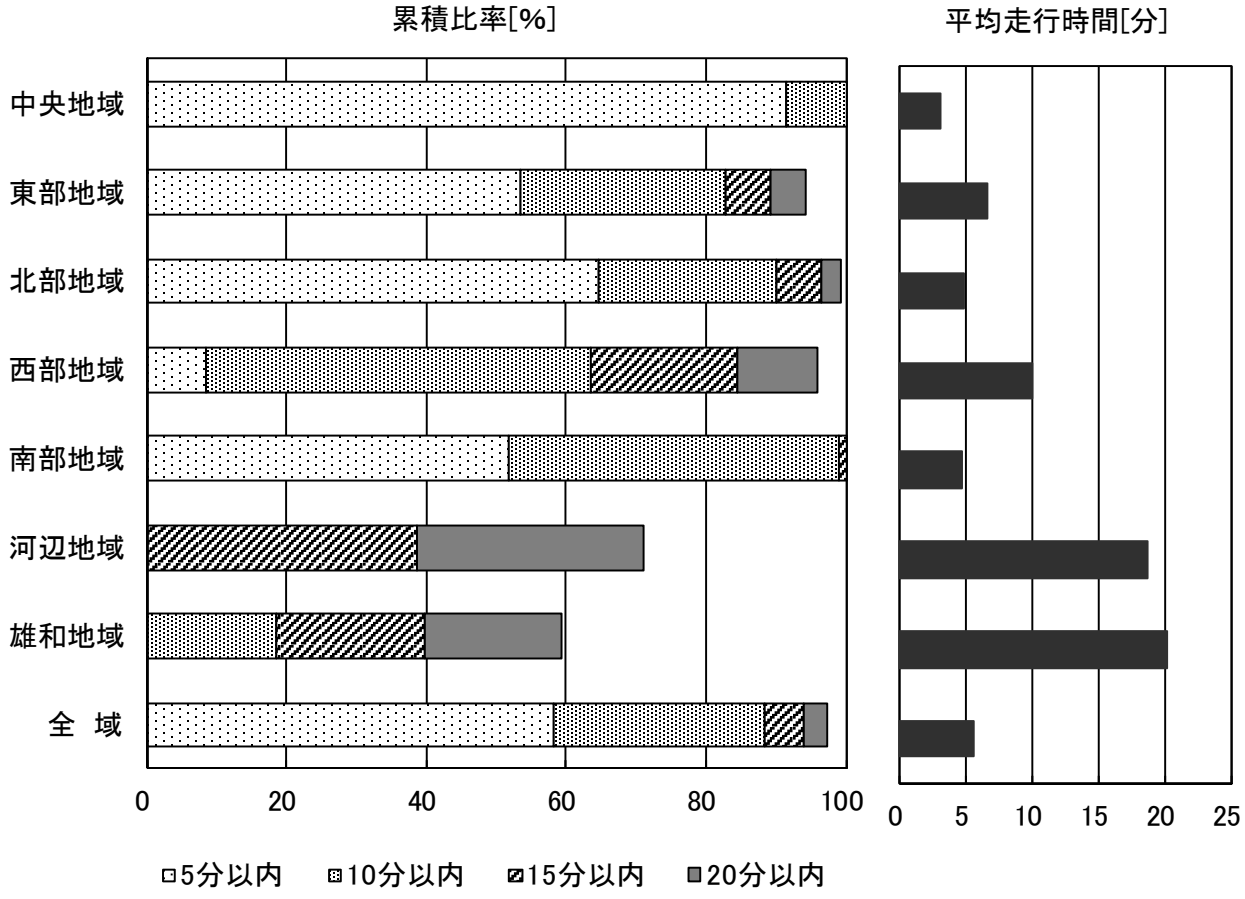



図 4.6.1　救助工作車の運用効果（現状体制）

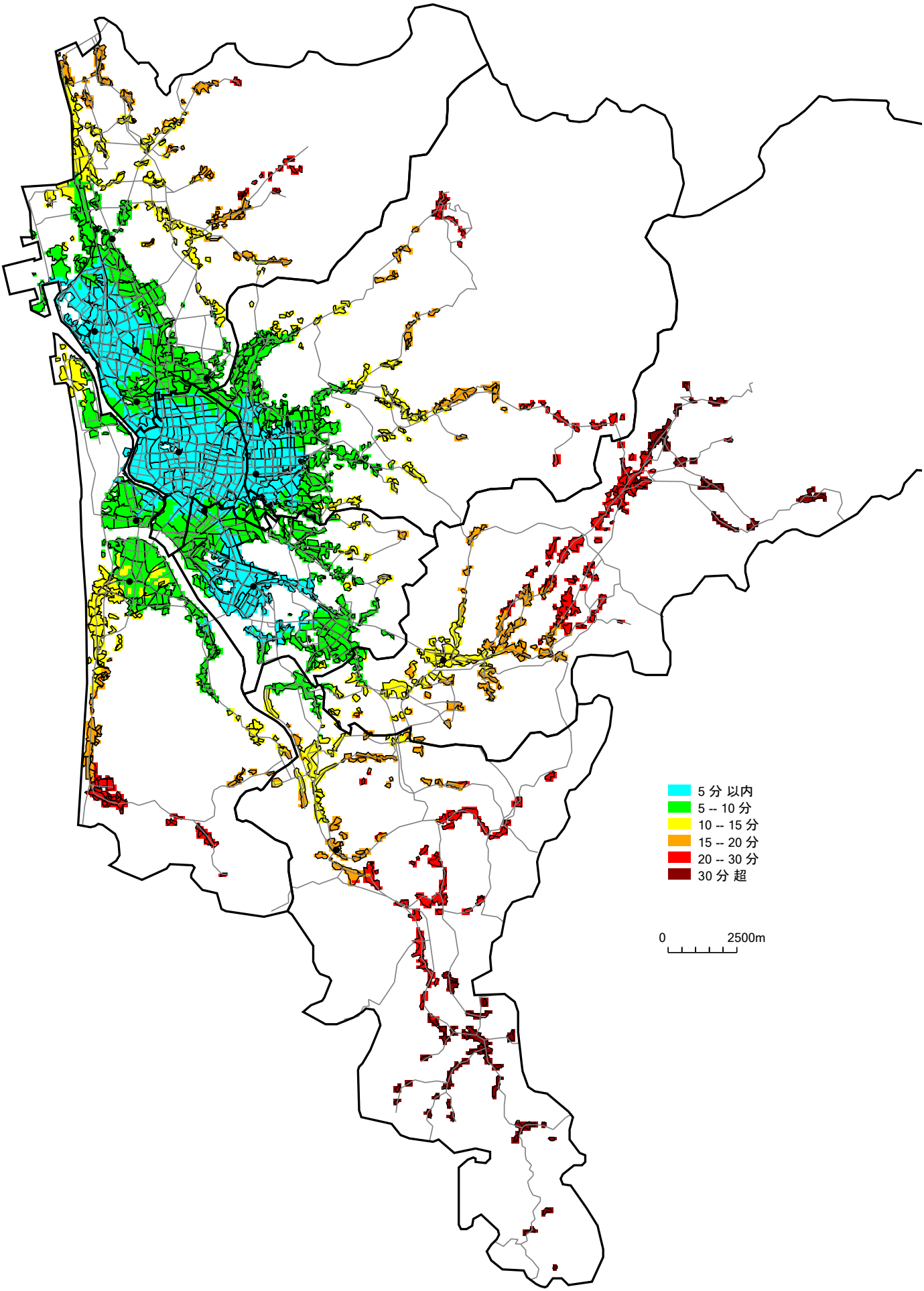



図 4.6.2　救助工作車の走行時間（現状体制）

## ４．７　現状消防力の運用効果と関連する課題の整理

### （1）現状消防力の運用効果

全域における消防車両の平均走行時間は約 4 分であり、山間部が多く署所の管轄面積が広い河辺地域・雄和地域と、その他の地域との差はあるものの、現状における消防力の運用効果は良好であると言える。

また、将来的な消防需要（2030 年）に対しては、需要の分布の変化（中央地域の需要が減少し、北部や西部地域で増加）に応じて運用効果の変化が見られるものの、大きな差ではなく、依然として良好な到着状況が維持できる。

なお、これらは消防署所及び車両の配置について評価した結果であり、車両の運用人員を考慮したものではないことに留意する必要がある。

### （2）消防庁舎の老朽化等に伴う更新

消防庁舎は、消防需要に応じて求められる機能の維持・強化のため、計画的に更新・整備していくことが必要である。

現状の消防庁舎のうち、最も古い将軍野出張所は昭和 48 年、それに次ぐ城東消防署（本署）は昭和 55 年に建築された庁舎であり（表 2.1.2 参照）、それぞれ 45 年、38 年が経過していることから、庁舎の更新について今後検討が必要である。また、将来的には、牛島出張所や新屋分署（昭和 59 年建築）や消防本部庁舎（昭和 60 年建築）についても検討していく必要がある。

さらに、城東消防署については、活動の拠点となる消防署でありながら、車庫や訓練場の面積が不足しているといった課題もある。

第 6～9 章では、このような現況を踏まえて、消防署所の適正配置の検討を行う。

なお、庁舎の更新にあたっては、消防需要に応じた適正配置の算定結果のみならず、庁舎に必要な機能を備えるために十分な面積が確保できること、洪水害や土砂災害等の危険性のない場所であること、住民サービスの利便性向上のため公共交通機関や主要道路からのアクセスが良いことなどを考慮し、総合的に判断する必要がある。

### （3）救急需要への対応

将来推計人口（秋田市）に基づく救急需要の予測結果（第 3 章参照）から、2035 年頃までは救急需要の増加が見込まれる。

現状の救急隊の年間出動件数は 300～2300 件（河辺分署・雄和分署を除くと 1100～2300 件）であり、2030 年（推計値）には 300～2500 件（河辺分署・雄和分署を除くと 900～2500 件）となる（参考資料 4 参照）。

4.4 節で見たように、救急車の運用効果は、同時多発（直近の救急車が出動中の場

合）を考慮した場合においても良好なものであるが、救急隊の出動頻度にはやや格差があり、将来的な救急需要の増加に伴って格差が拡大することが予想される。

救急隊の配置見直しや運用等を検討することにより、一部の署所への負担の集中を緩和することが必要と考えられる。

# 第５章　現状署所体制における消防車両適正配置

現状の署所配置における消防車両（ポンプ車、救急車、はしご車、救助工作車）の適正配置及びその運用効果を算定し、現状の運用効果との比較を行う。

なお、消防車両の適正配置は、消防需要に対して最も効率的に到着できるような車両配置を検討したものであり、消防車両の搭乗人員を考慮したものではない。

## ５．１　適正配置の算定条件及び算定結果

消防車両の適正配置の算定にあたっては、車両の配置総数及び最優先指標（管内で発生する災害に対する一定時間内の到着率）を定め、最優先指標が最大となるような各署所の車両配置を探索することになる。最優先指標は、現状の運用効果を参考にいくつかの指標値を設定して試算を行い、適正配置の算定結果とその運用効果を確認し、妥当と考えられる値を最終的に採用する。検討の結果、車両配置数及び最優先指標を表 5.1.1 のように設定する。

表 5.1.1　消防車両の適正配置の算定条件

| 消防車両 | 配置数 | 最優先指標 |
|---|---|---|
| ポンプ車 | 17 | 管内で発生する災害(世帯比例建物火災)に対し、第 2 着ポンプ車が市街地では 4.5 分以内に、市街地以外の地域では 13.5 分以内に到着できる比率(到着率) |
| 救急車 | 9<br>（河辺・雄和固定） | 管内で発生する災害(救急事案/将来需要)に対し、市街地では救急車が 6 分以内に、市街地以外の地域では 10 分以内に到着できる比率(到着率) |
| はしご車 | 3／2 | 管内で発生する災害(中高層建物火災)に対し、はしご車が 5 分以内に到着できる比率(到着率) |
| 救助工作車 | 4／3 | 管内で発生する災害(救助事案)に対し、救助工作車が 5 分以内に到着できる比率(到着率) |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

表 5.1.2 に、消防車両の適正配置の算定結果を示す。以降では、消防車両の適正配置の運用効果を算定し、現状配置との比較を行う。

表 5.1.2　消防車両の適正配置の算定結果

| 消防署所名 | ポンプ車 | | 救急車 | | はしご車 | | | 救助工作車 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 現状配置 | 適正配置 | 現状配置 | 適正配置 | 現状配置 | 適正配置(3台) | 適正配置(2台) | 現状配置 | 適正配置(4台) | 適正配置(3台) |
| A 秋田消防署 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| B 新屋分署 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| C 牛島出張所 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | |
| D 勝平出張所 | 1 | 2 | | | | | | | | |
| E 土崎消防署 | 1 | 1 | 2 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 |
| F 寺内出張所 | 1 | 1 | | | | | | | | |
| G 将軍野出張所 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | |
| H 飯島出張所 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | |
| I 外旭川出張所 | 1 | 2 | | | | | | | | |
| J 城東消防署 | 2 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| K 広面出張所 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 1 |
| M 河辺分署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| N 雄和分署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| **計** | **17** | **17** | **9** | **9** | **3** | **3** | **2** | **4** | **4** | **3** |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

## ５．２　ポンプ車の運用効果

表 5.1.2 より、ポンプ車は秋田消防署、勝平出張所、外旭川出張所に各 2 台配置、その他の署所に各 1 台配置される結果となった。

第 2～4 着ポンプ車の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 5.2.1～5.2.3 及び図 5.2.1～5.2.6 に示す。なお、各署所にはポンプ車が 1 台以上配置されていることから、第 1 着ポンプ車の運用効果は現状と変わらない（表 4.3.1、図 4.3.1、図 4.3.5 参照）。

表 5.2.1 より、第 2 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 2%向上し、平均到着時間は 0.1 分長くなる。区域別では北部地域で向上し、東部や西部地域では低下が見られる。

表 5.2.2 より、第 3 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 5%低下し、平均到着時間は 0.4 分長くなる。区域別では東部地域で低下がみられ、平均到着時間が現状よりも 2.1 分長くなり、その他の区域は大きな変化がない。

表 5.2.3 より、第 4 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率及び平均到着時間は、現状と変わらない。区域別では、現状から大きな変化は見られない。

表 5.2.1　第 2 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 84　(1) | 97　(-1) | 100　- | 100　- | 100　- | 3.4　(0.1) |
| 東部地域 | 7 | 44　(-5) | 75　- | 95　- | 97　- | 99　- | 5.3　(0.4) |
| 北部地域 | 9 | 42　(11) | 79　(6) | 91　- | 97　- | 99　- | 5.3　(-0.5) |
| 西部地域 | 5 | 54　(3) | 70　(-6) | 90　(-4) | 95　(-3) | 98　(-1) | 5.2　(0.5) |
| 南部地域 | 4 | 13　(1) | 45　- | 90　- | 100　- | 100　- | 6.4　- |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 37　- | 63　- | 17.9　- |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 26　- | 52　- | 20.6　- |
| 全　域 | 37 | 47　(2) | 71　(1) | 85　(-1) | 92　- | 95　- | 6.3　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

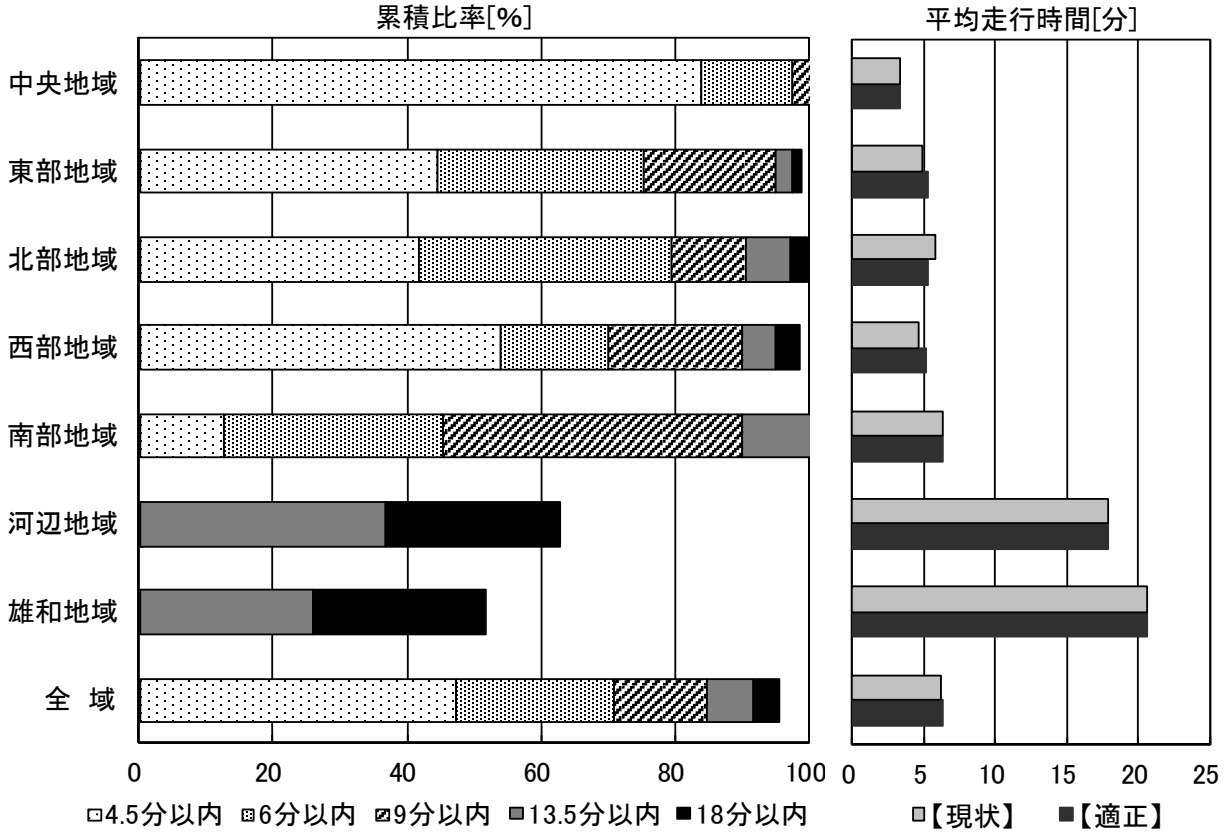



図 5.2.1　第 2 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

表 5.2.2　第 3 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 49　(-4) | 90　(-3) | 99　(-1) | 100　- | 100　- | 4.7　(0.1) |
| 東部地域 | 7 | 6　(-27) | 27　(-38) | 75　(-19) | 96　(-1) | 98　(-1) | 7.9　(2.1) |
| 北部地域 | 9 | 11　(3) | 43　(5) | 86　- | 95　- | 99　- | 7.0　(-0.2) |
| 西部地域 | 5 | 21　(1) | 56　- | 88　(-1) | 95　- | 98　- | 6.5　(0.1) |
| 南部地域 | 4 | 4　(3) | 17　(4) | 66　- | 99　- | 100　- | 8.3　(-0.1) |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 3　- | 31　- | 21.7　- |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 5　- | 31　- | 23.7　- |
| 全　域 | 37 | 19　(-5) | 46　(-7) | 77　(-4) | 88　- | 92　- | 8.2　(0.4) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

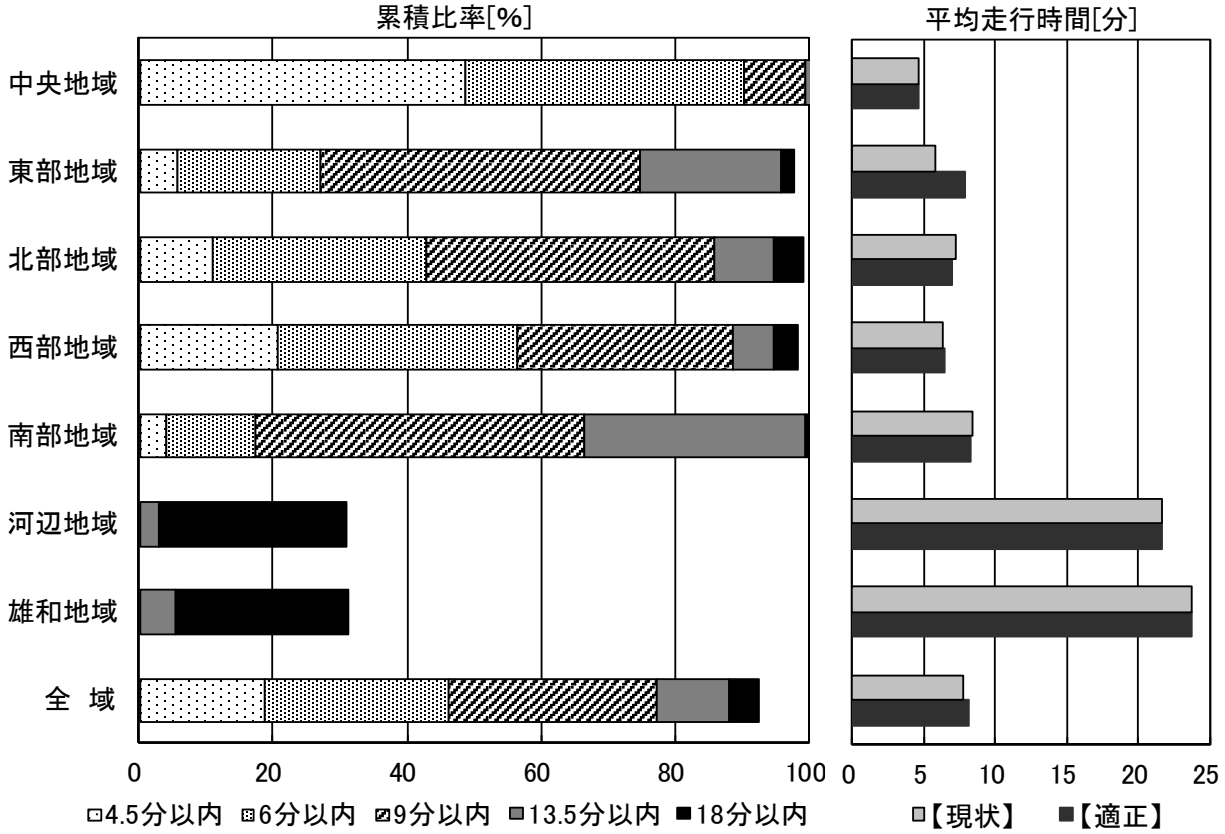



図 5.2.2　第 3 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

表 5.2.3　第 4 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 23　(-2) | 84　(5) | 98　(-1) | 100　- | 100　- | 5.3　- |
| 東部地域 | 7 | 2　- | 20　- | 69　(-5) | 95　- | 98　- | 8.3　(0.2) |
| 北部地域 | 9 | 2　(2) | 18　(7) | 73　(1) | 91　- | 97　- | 8.4　(-0.2) |
| 西部地域 | 5 | 3　- | 27　(3) | 82　(-1) | 93　(-1) | 97　- | 7.8　- |
| 南部地域 | 4 | 0　- | 9　- | 61　(1) | 95　- | 100　- | 8.9　- |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 0　- | 11　(-1) | 23.0　(0.2) |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 4　- | 16　(-2) | 26.9　- |
| 全　域 | 37 | 7　- | 33　(3) | 71　(-1) | 86　- | 90　- | 9.2　- |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

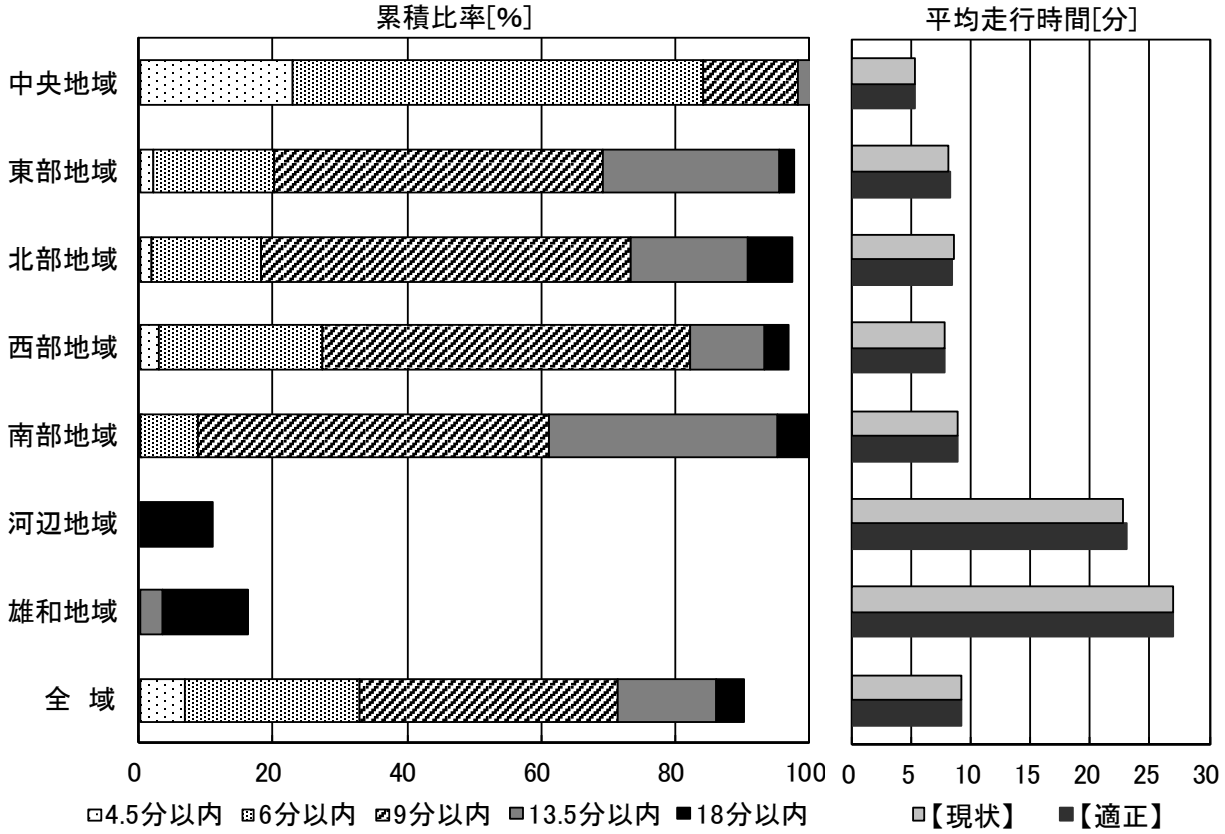



図 5.2.3　第 4 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

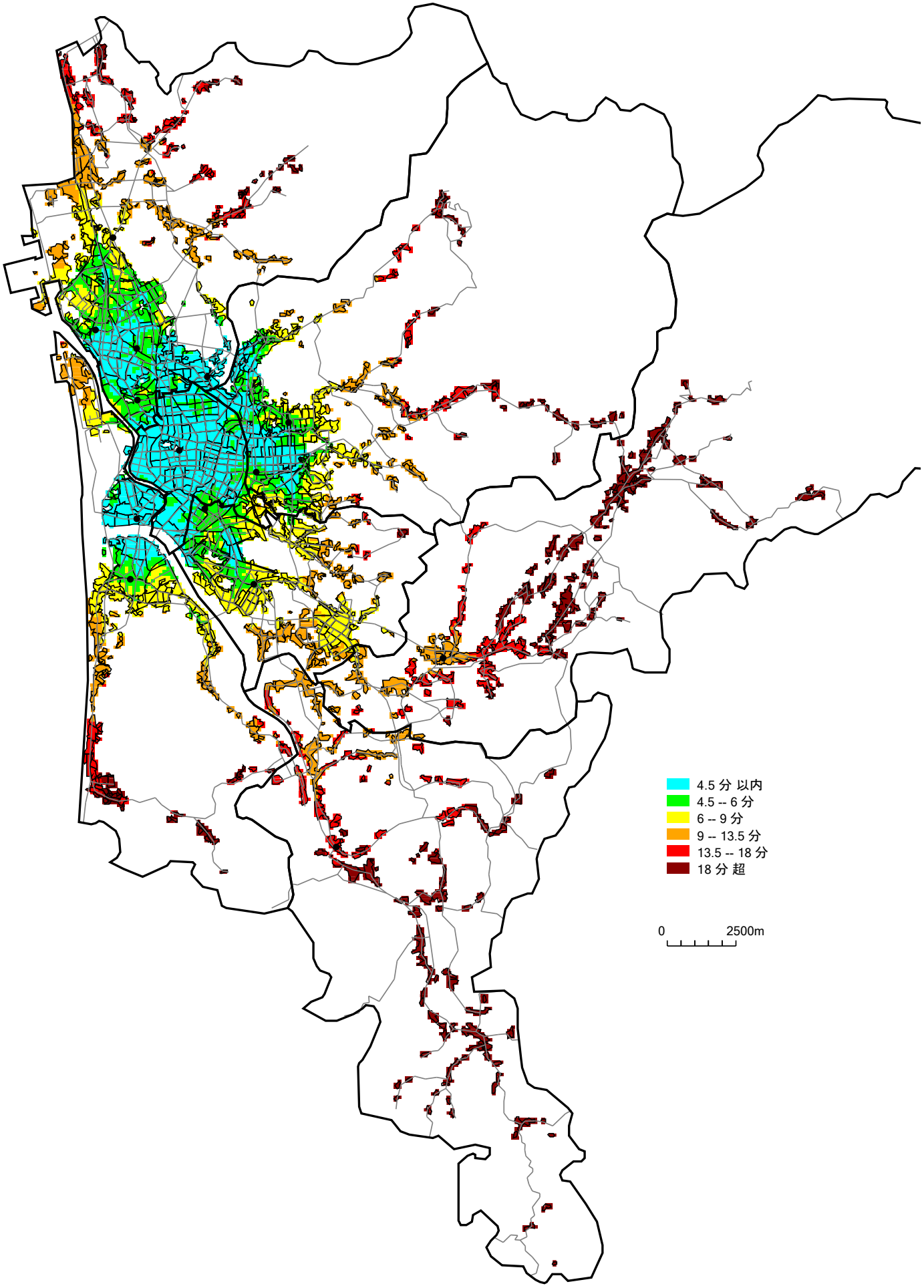



図 5.2.4　第２着ポンプ車の走行時間（適正配置）

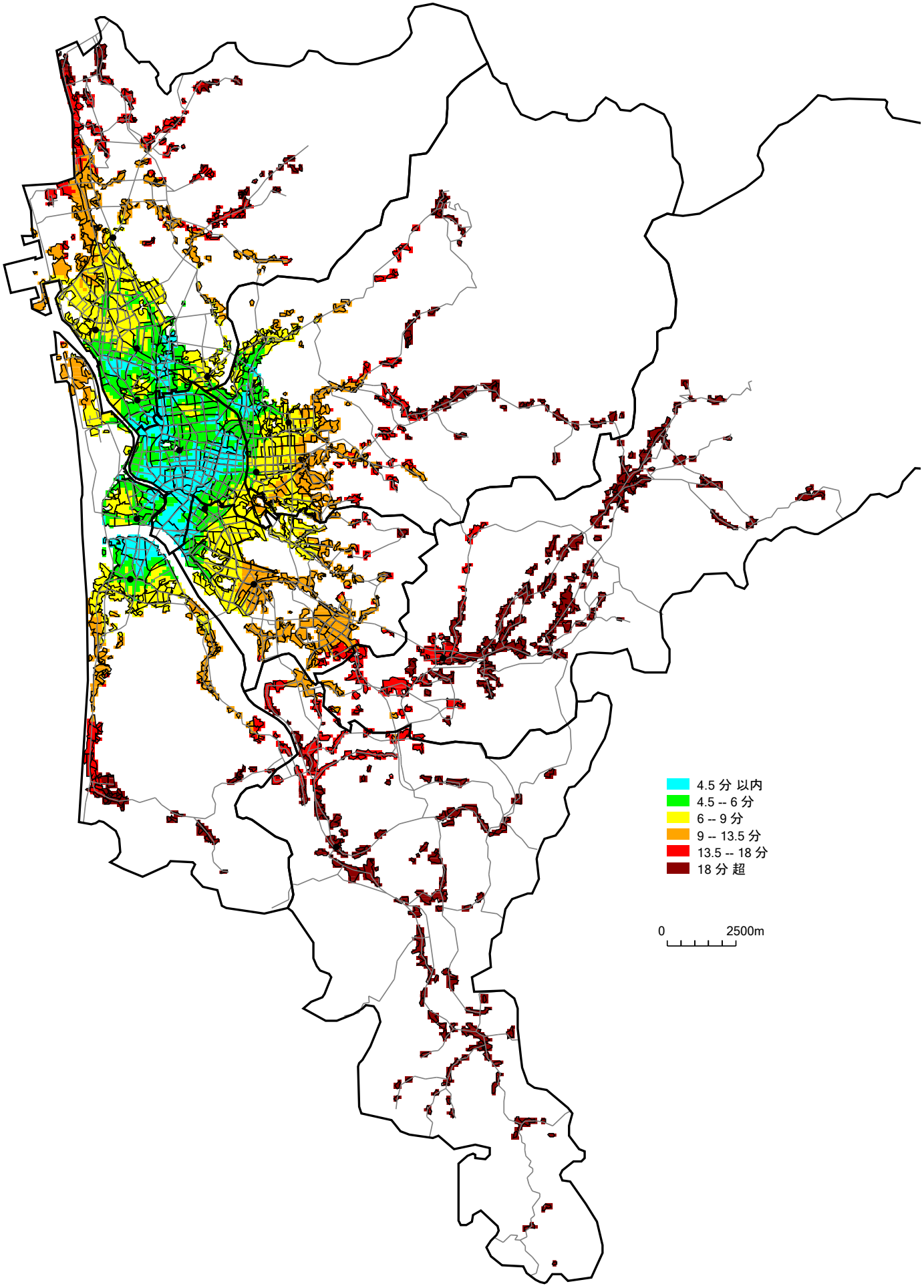



図 5.2.5　第３着ポンプ車の走行時間（適正配置）

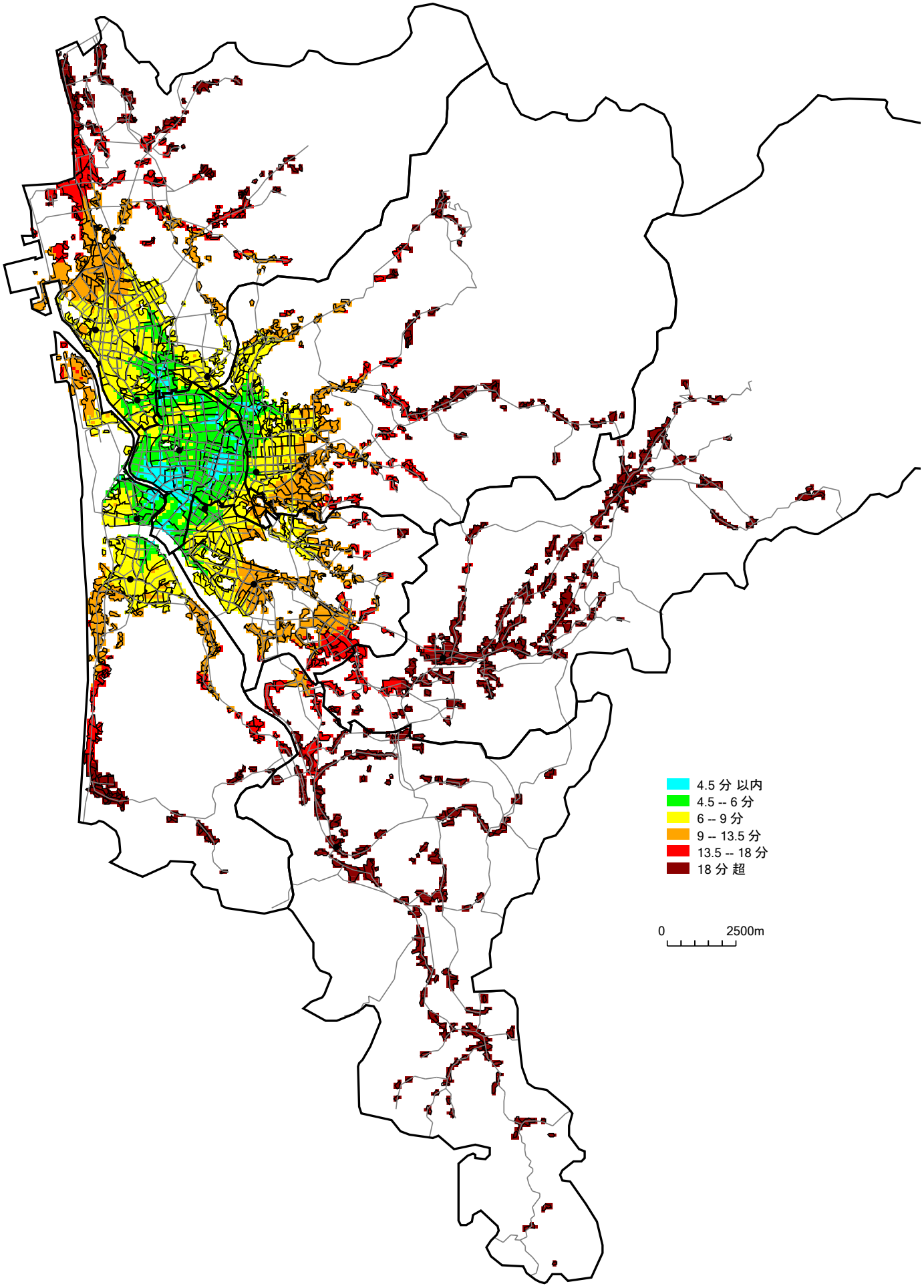



図 5.2.6　第４着ポンプ車の走行時間（適正配置）

## ５．３　救急車の運用効果

表 5.1.2 より、救急車の配置に変更のあった署所を抜粋すると、土崎消防署、城東消防署には救急車が配置されず、牛島出張所、将軍野出張所、飯島出張所に配置される結果となった。将来予測される救急需要（2030 年推計値）は中央地域で減少し、北部・東部・西部・南部地域では増加していることから、需要分布の変化に伴い配置の見直しが行われたものと考えられる。

救急車の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 5.3.1 及び図 5.3.1～5.3.2 に示す。全域における 5 分以内の到着率は現状よりも 9%向上し、平均走行時間は 0.4 分短縮される。区域別では、東部地域の平均走行時間が現状よりも 0.8 分長くなり、北部地域では 1.4 分短縮、南部地域では 1 分短縮、中央地域では 0.3 分短縮する。

なお、救急事案（現状需要、将来需要）に対する救急隊（適正配置）の出動頻度を、参考資料 4 に示す。

表 5.3.1　救急車の運用効果（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 2,904 | 89　(5) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 3.4　(-0.3) |
| 東部地域 | 2,500 | 60　(-12) | 95　－ | 97　－ | 99　－ | 5.1　(0.8) |
| 北部地域 | 3,316 | 62　(21) | 97　(7) | 100　(2) | 100　－ | 4.7　(-1.4) |
| 西部地域 | 1,465 | 57　(3) | 94　－ | 99　－ | 100　－ | 4.9　(-0.1) |
| 南部地域 | 1,977 | 73　(29) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.9　(-1.0) |
| 河辺地域 | 392 | 37　－ | 67　－ | 76　－ | 91　－ | 9.1　－ |
| 雄和地域 | 314 | 17　－ | 53　－ | 75　－ | 92　－ | 11.0　－ |
| 全　域 | 12,867 | 67　(9) | 95　(2) | 98　(1) | 99　－ | 4.7　(-0.4) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

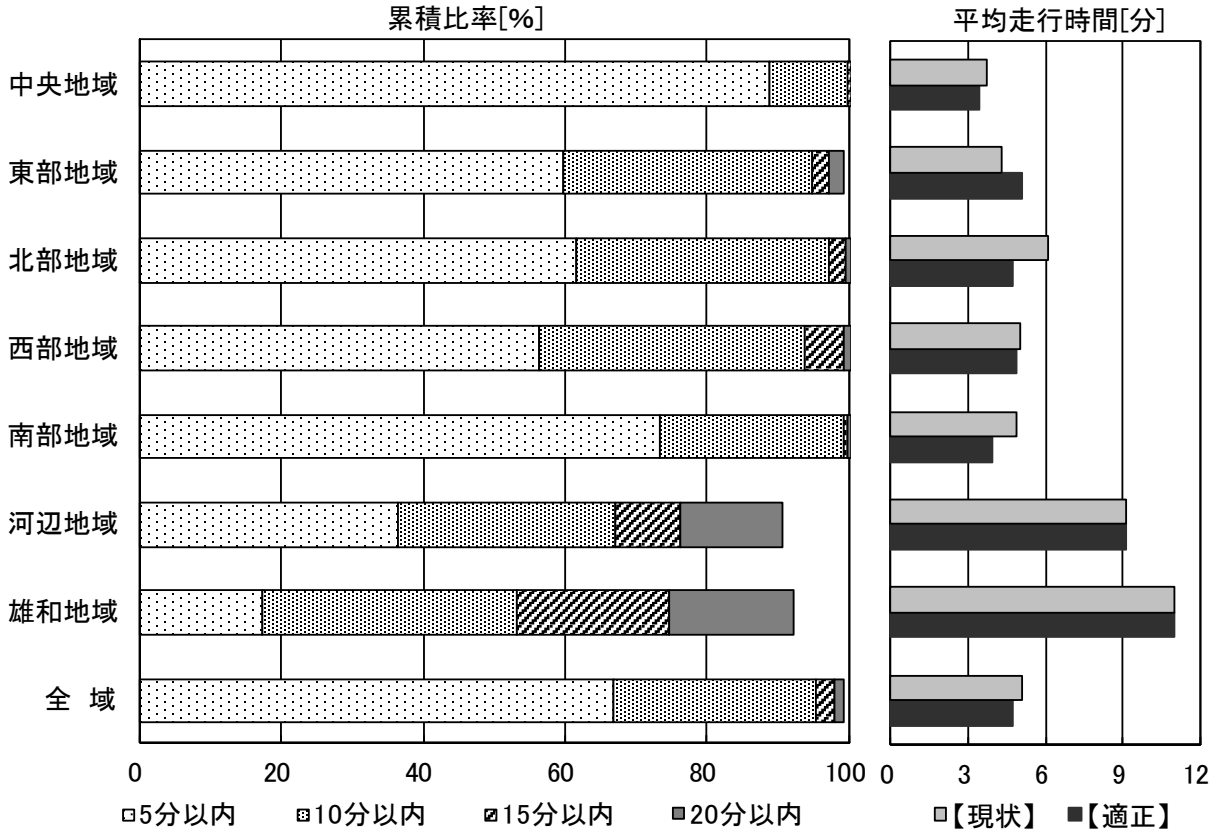



図 5.3.1　救急車の運用効果（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

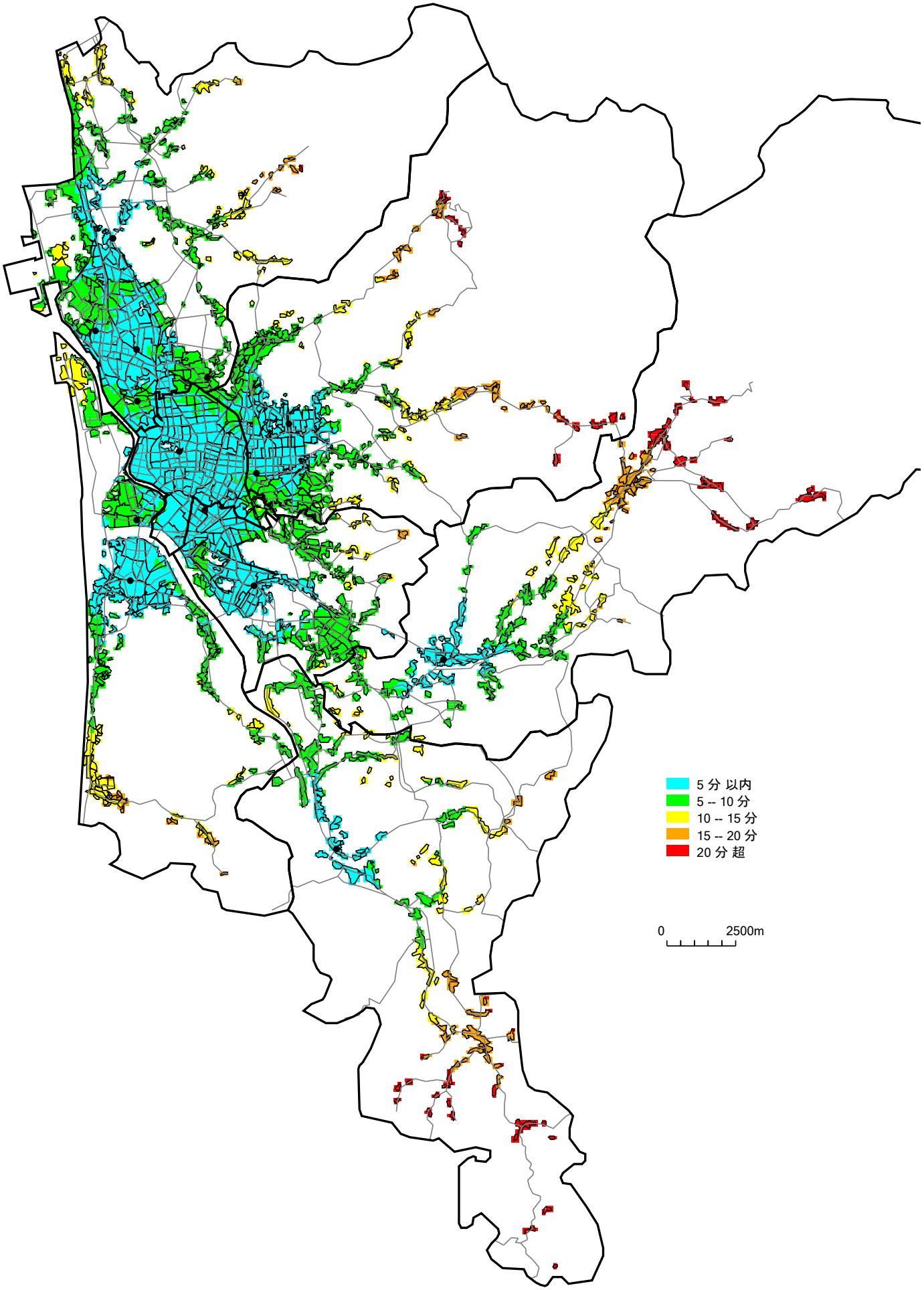



図 5.3.2　救急車の走行時間（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

## ５．４　はしご車の運用効果

表 5.1.2 より、3 台配置の場合、はしご車は秋田消防署、将軍野出張所、城東消防署に配置される結果となった（土崎消防署のはしご車が将軍野出張所へ移り、その他は変更なし）。また、2 台配置の場合は秋田消防署、城東消防署に配置される結果となった。

はしご車（3 台配置）の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 5.4.1 及び図 5.4.1～5.4.2 に示す。また、はしご車（2 台配置）の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 5.4.2 及び図 5.4.3～5.4.4 に示す。

表 5.4.1 より、はしご車（3 台配置）では全域の 5 分以内の到着率が現状よりも 1%向上し、平均走行時間は変わらない。区域別では、北部地域の 5 分以内の到着率が 7%向上し、平均走行時間は現状よりも 0.1 分長くなる。

また、表 5.4.2 より、はしご車（2 台配置）では全域の 5 分以内の到着率が現状よりも 6%低下し、平均走行時間が 0.6 分長くなる。区域別では、北部地域の 5 分以内の到着率が 48%低下し、平均走行時間は現状よりも 4.7 分長い 9.7 分となるが、はしご車の整備の目安である「出動から 30 分以内の架梯」は概ね可能と考えられる。

表 5.4.1　はしご車（3 台）の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 中高層建物数［棟］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 1,147 | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.7　－ |
| 東部地域 | 222 | 67　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 4.0　－ |
| 北部地域 | 250 | 61　(7) | 92　(-4) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 5.1　(0.1) |
| 西部地域 | 97 | 8　－ | 67　－ | 94　－ | 96　－ | 100　－ | 9.2　－ |
| 南部地域 | 172 | 8　－ | 58　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 9.0　－ |
| 河辺地域 | 18 | 0　－ | 0　－ | 1　－ | 65　－ | 94　－ | 20.2　－ |
| 雄和地域 | 24 | 0　－ | 0　－ | 0　－ | 5　－ | 91　－ | 25.3　－ |
| 全　域 | 1,930 | 74　(1) | 91　(-1) | 97　－ | 98　－ | 100　－ | 4.5　－ |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

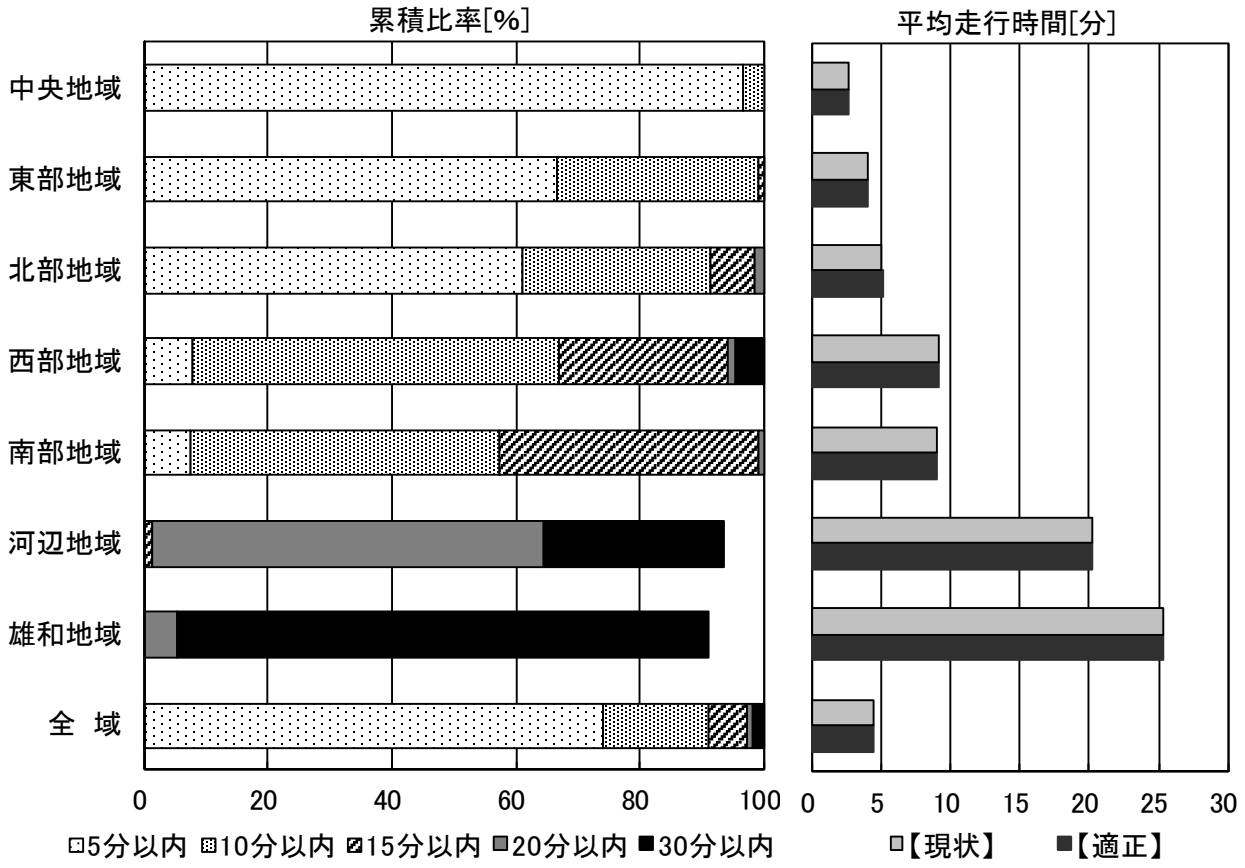



図 5.4.1　はしご車（3 台）の運用効果（適正配置）

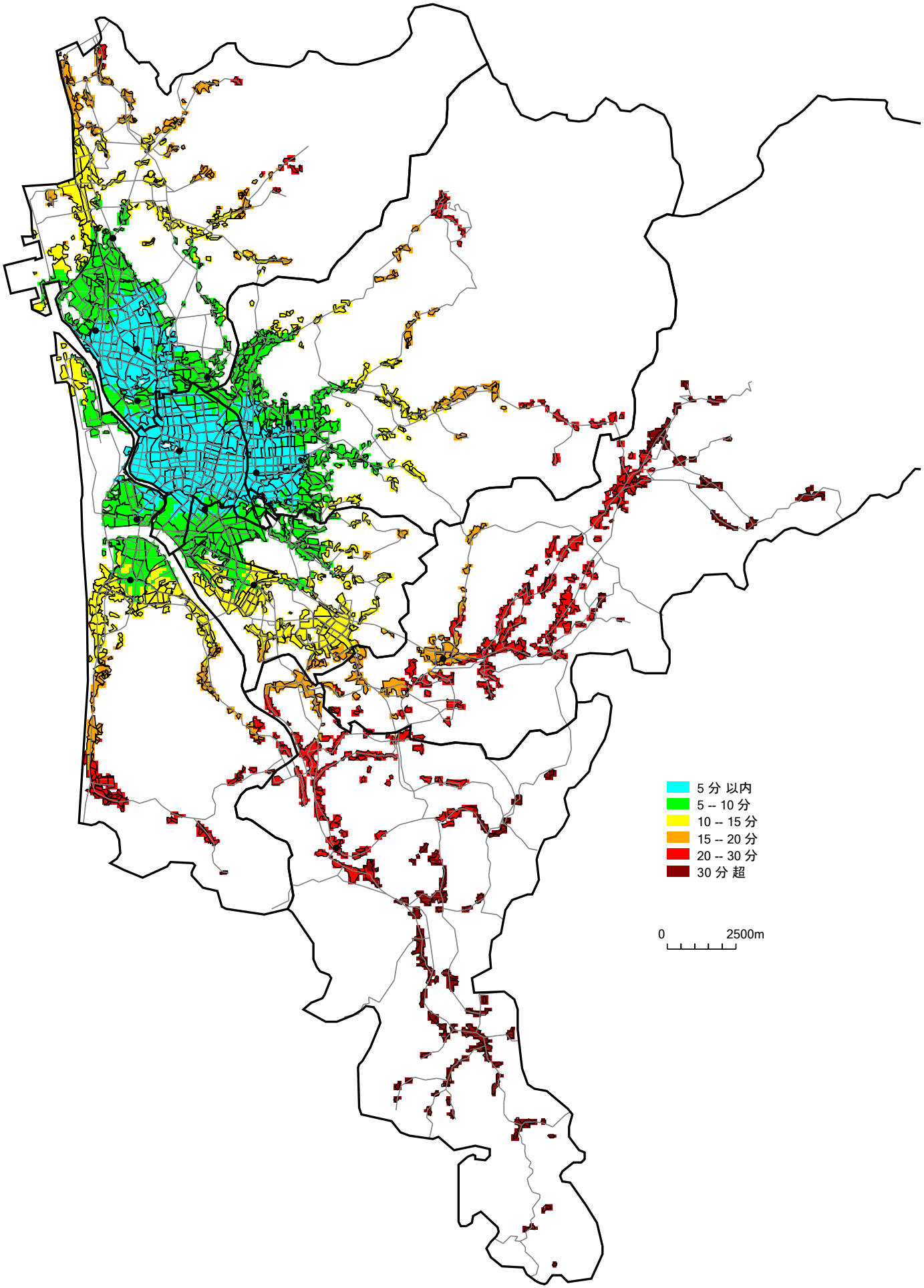



図 5.4.2　はしご車（3 台）の走行時間（適正配置）

表 5.4.2　はしご車（2 台）の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 中高層建物数［棟］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 1,147 | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.7　－ |
| 東部地域 | 222 | 67　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 4.0　－ |
| 北部地域 | 250 | 5　(-48) | 63　(-33) | 91　(-8) | 98　(-2) | 100　－ | 9.7　(4.7) |
| 西部地域 | 97 | 8　－ | 67　－ | 94　－ | 96　－ | 100　－ | 9.2　－ |
| 南部地域 | 172 | 8　－ | 58　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 9.0　－ |
| 河辺地域 | 18 | 0　－ | 0　－ | 1　－ | 65　－ | 94　－ | 20.2　－ |
| 雄和地域 | 24 | 0　－ | 0　－ | 0　－ | 5　－ | 91　－ | 25.3　－ |
| 全　域 | 1,930 | 67　(-6) | 88　(-4) | 96　(-1) | 98　－ | 100　－ | 5.1　(0.6) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

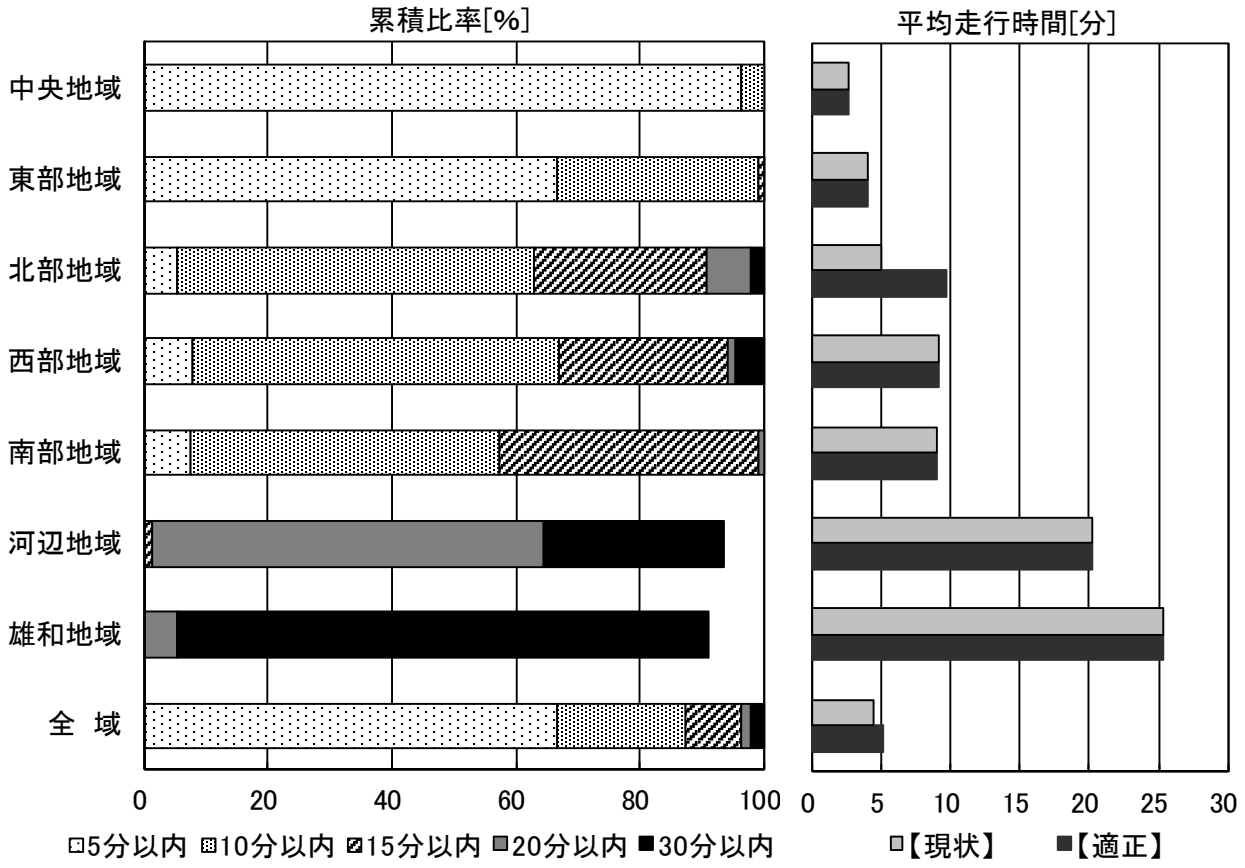



図 5.4.3　はしご車（2 台）の運用効果（適正配置）

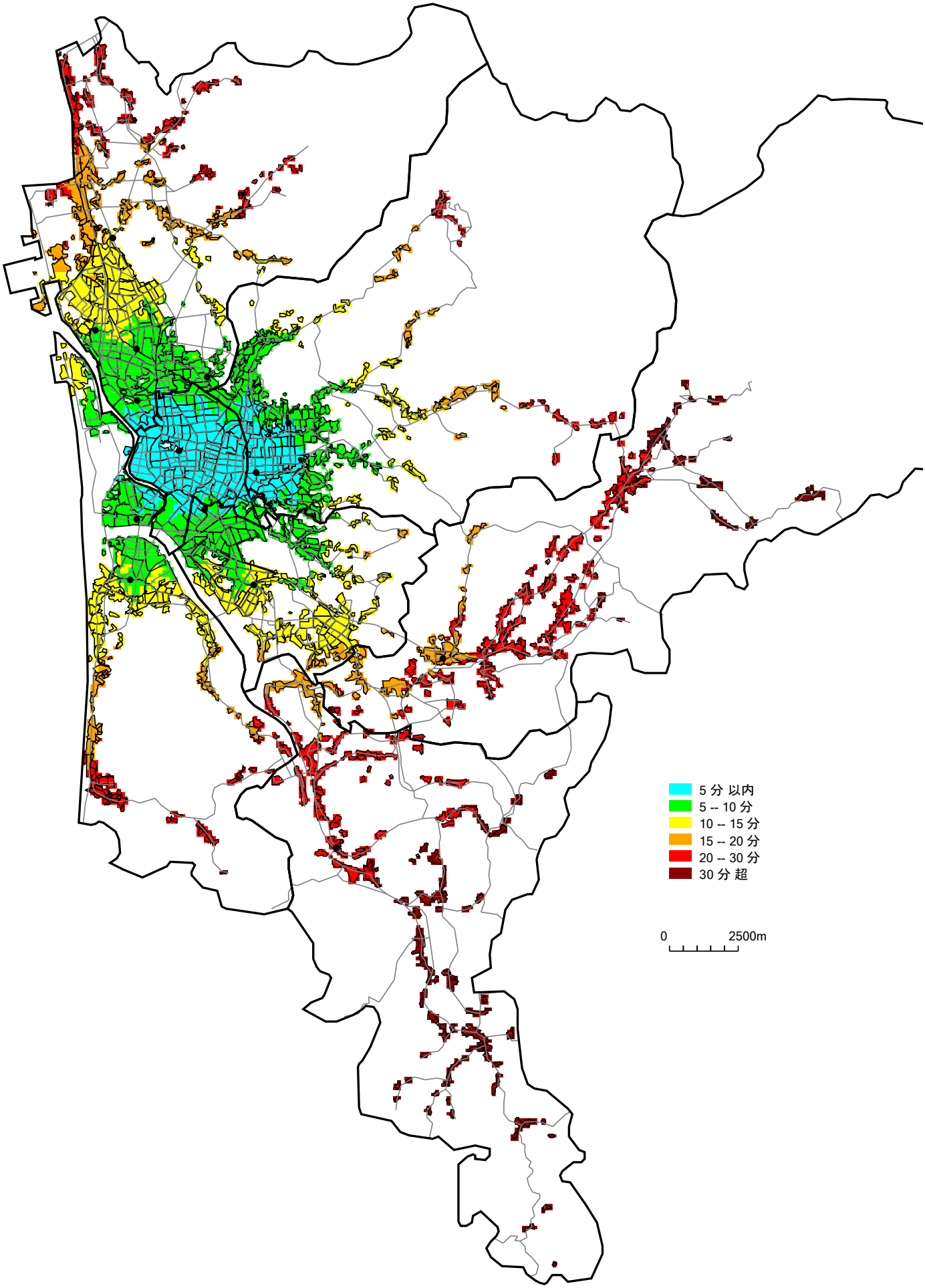



図 5.4.4　はしご車（2 台）の走行時間（適正配置）

## ５．５　救助工作車の運用効果

表 5.1.2 より、4 台配置の場合、救助工作車は現状配置と変わらない結果となった。また、3 台配置の場合は秋田消防署、土崎消防署、秋田南消防署に配置され、城東消防署には配置されない結果となった。

救助工作車（3 台配置）の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 5.5.1 及び図 5.5.1～5.5.2 に示す。

表 5.5.1 より、現状よりも 1 台少ない 3 台配置の場合、全域の 5 分以内の到着率が現状よりも 7%低下し、平均走行時間が 0.6 分長くなる。区域別では、東部地域の 5 分以内の到着率が 53%低下し、平均走行時間は現状よりも 4.0 分長い 10.5 分となり、中央地域や河辺地域でもやや低下が見られる。

表 5.5.1　救助工作車（3 台）の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 救助事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 108 | 85 (-6) | 99 (-1) | 100 - | 100 - | 100 - | 3.5 (0.4) |
| 東部地域 | 61 | 0 (-53) | 70 (-13) | 86 (-4) | 90 (-4) | 99 (-1) | 10.5 (4.0) |
| 北部地域 | 153 | 65 - | 90 - | 97 - | 99 - | 100 - | 4.8 - |
| 西部地域 | 35 | 9 - | 64 - | 85 - | 96 - | 100 - | 10.0 - |
| 南部地域 | 158 | 51 (-1) | 99 - | 100 - | 100 - | 100 - | 4.7 - |
| 河辺地域 | 12 | 0 - | 0 - | 39 - | 70 (-1) | 89 - | 18.9 (0.2) |
| 雄和地域 | 14 | 0 - | 19 - | 40 - | 60 - | 78 - | 20.1 - |
| 全　域 | 541 | 51 (-7) | 87 (-2) | 94 (-1) | 97 (-1) | 99 - | 6.2 (0.6) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

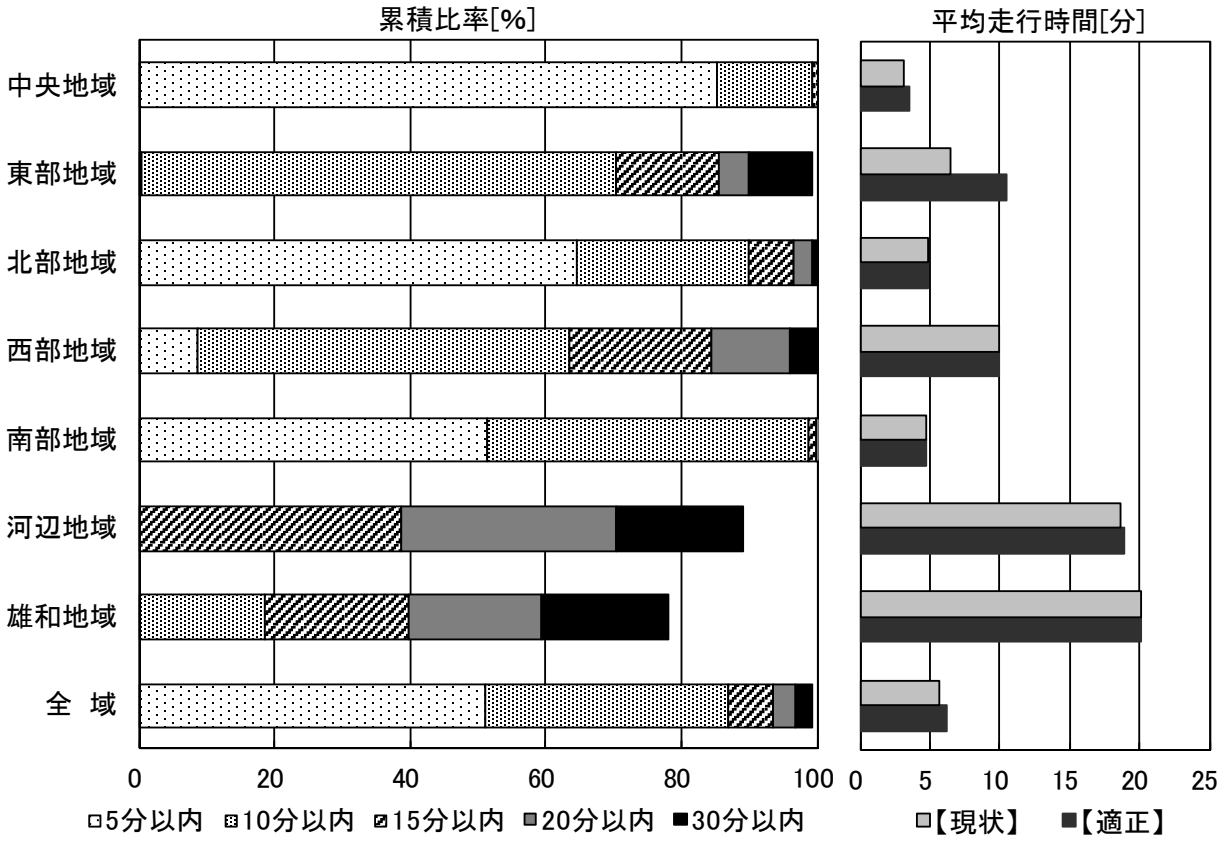



図 5.5.1　救助工作車（3 台）の運用効果（適正配置）

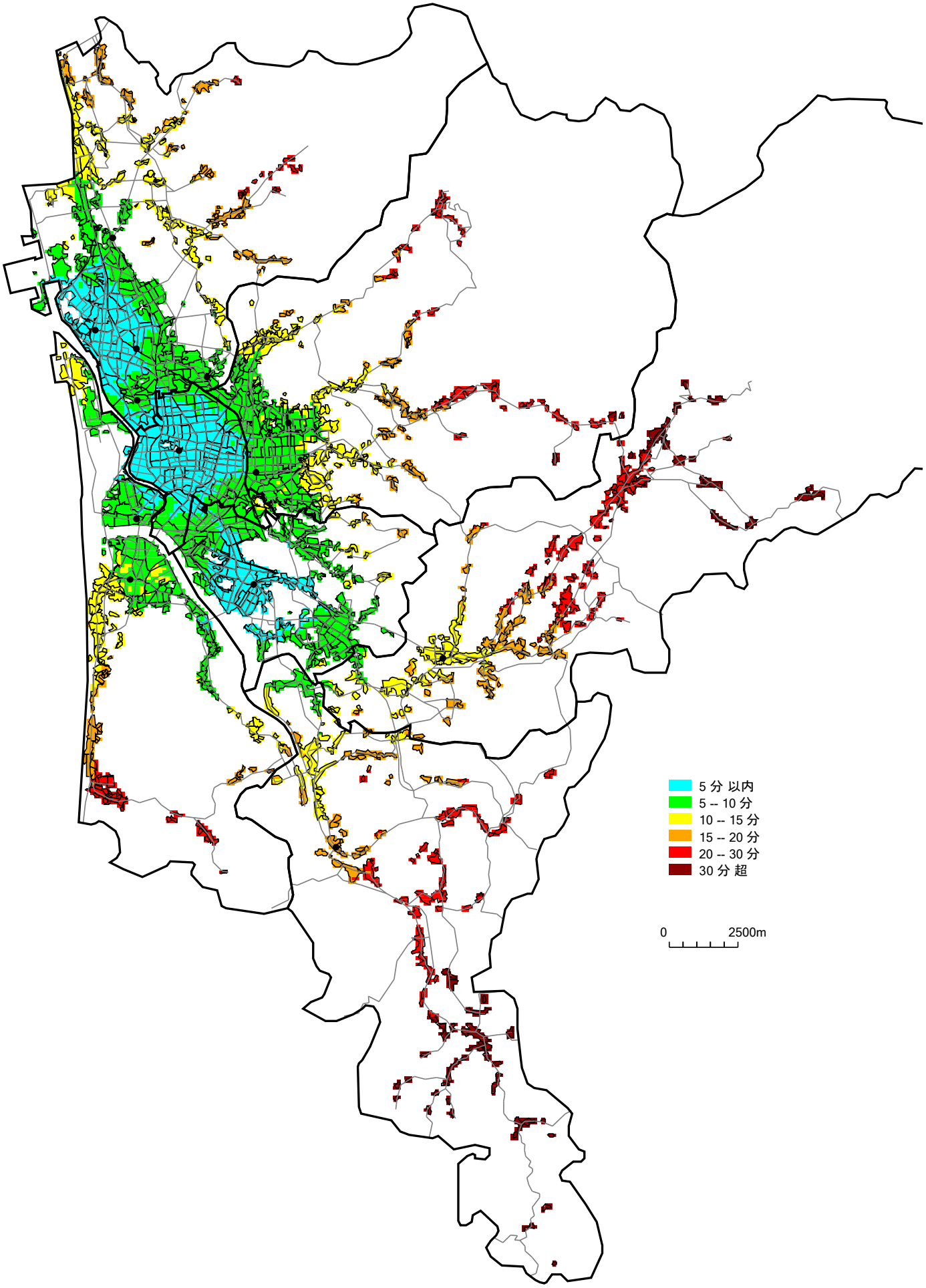



図 5.5.2　救助工作車（3 台）の走行時間（適正配置）

## ５．６　消防車両適正配置の算定結果

ポンプ車、救急車、はしご車、救助工作車の適正配置算定結果から、現状と同数の車両数とした場合には、救助工作車を除き、配置の変更が見られた。

特に救急車については、現状では土崎消防署に 2 台配置されているが、これを分散配置すると共に、将来的な消防需要分布に応じて配置の見直しを行うことにより、運用効果が向上することが確認できた。

また、はしご車及び救助工作車については、現状より配置数を 1 台減らした場合について適正配置を算定し、運用効果の低下を最小限に抑える配置の検討を行った。双方の車両の運用効果は現状よりも低下するものの、全域の平均走行時間は 5～6 分程度を維持することが可能である。

# 第６章　現状署所体制における消防署所適正配置

消防署所の適正配置の検討にあたっては、はじめに現状の署所配置に関わらない理想的な配置を確認するため、全 14 署所の適正配置を算定し、現状署所配置との運用効果の比較を行う。

## ６．１　適正配置の算定条件

消防署所の適正配置の算定にあたっては、算定対象とする署所及び最優先指標（管内で発生する災害に対する一定時間内の到着率）を定め、最優先指標が最大となるような署所配置を道路ネットワーク上から探索することになる。最優先指標は、現状の運用効果を参考にいくつかの指標値を設定して試算を行い、適正配置の算定結果とその運用効果を確認し、妥当と考えられる値を最終的に採用することになる。

本調査では、いくつかの指標値で試算を行った結果に基づき、最優先指標を表 6.1.1 のように設定する。

表 6.1.1　消防署所の適正配置の算定条件

| 対象署所 | 最優先指標 |
|---|---|
| 全 14 署所<br>（現状の署所配置に関わらず全署所の再配置を行う） | 管内で発生する災害(消防需要指標値)に対し、市街地では消防車両が 4.5 分以内に、市街地以外の地域では 10.5 分以内に到着できる比率(到着率) |

また、消防需要指標値は、現状需要（図 2.3.1）及び将来需要（図 3.3.1）について算定を行う。

## ６．２　全署所適正配置（現状需要）

適正配置の算定結果を図 6.2.1 に示す。

秋田消防署（本署）、新屋分署、牛島出張所、勝平出張所、寺内出張所、広面出張所、秋田南消防署、河辺分署及び雄和分署（円で囲んだ署所）は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

城東消防署（本署）は現状よりも東側に、土崎消防署（本署）、将軍野出張所、飯島出張所、外旭川出張所は北～北東側に 1.5～2.5km 程移る結果となった。

適正署所配置における運用効果を、表 6.2.1 及び図 6.2.2 に、走行時間分布図を図 6.2.3 に示す。全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 6%増加し、平均走行時間は 0.1

分短縮される。また、地域毎の運用効果から、東部地域では最も大きく改善されることがわかる。

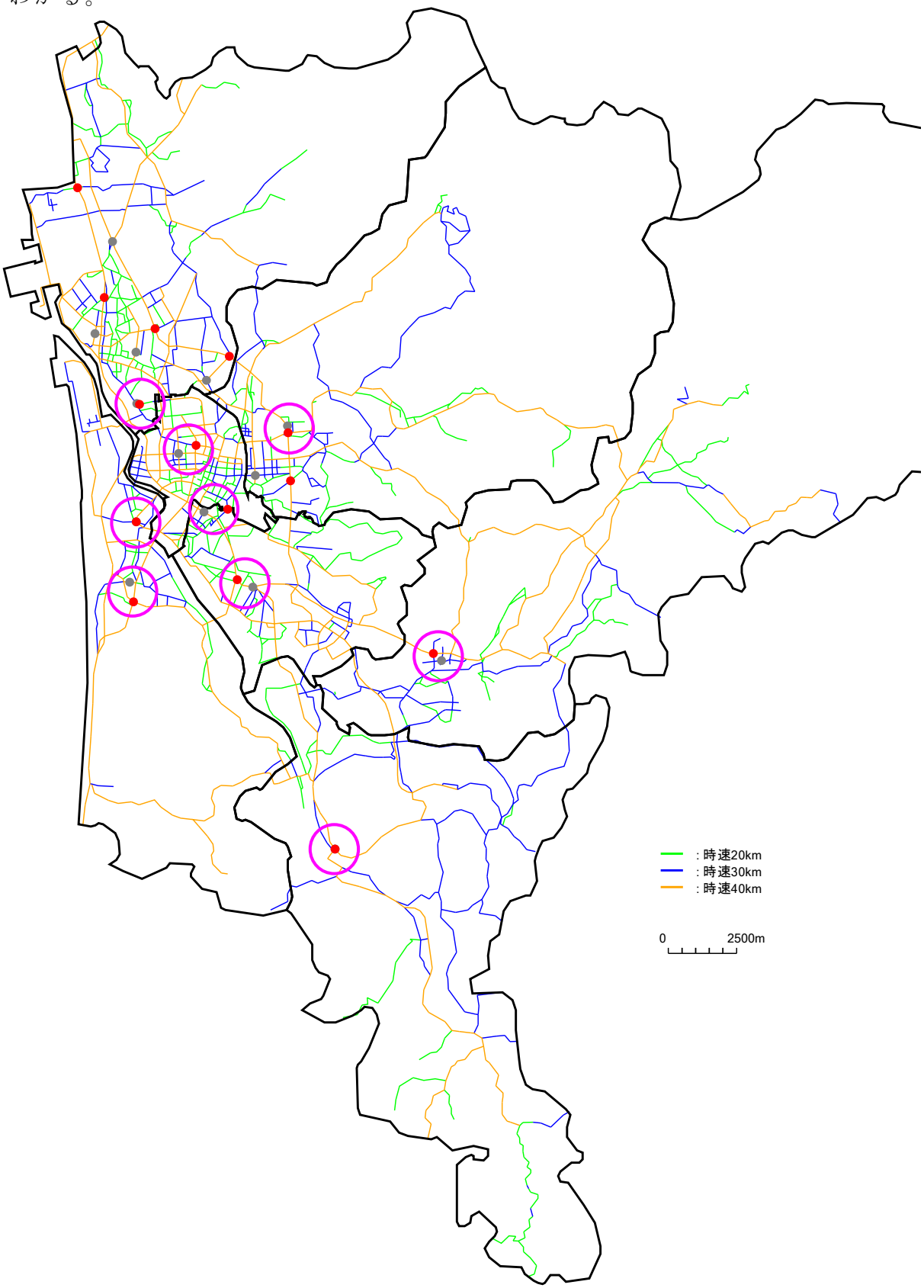



図 6.2.1　全署所適正配置（最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

●：適正署所　●：現状署所

※円で囲んだ署所は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

表 6.2.1　消防署所の運用効果（全署所適正配置：最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 26,336 | 97 (3) | 100 (1) | 100 − | 100 − | 100 − | 2.8 − |
| 東部地域 | 19,133 | 88 (11) | 93 (4) | 95 (1) | 97 − | 99 − | 3.5 (−0.3) |
| 北部地域 | 22,946 | 87 (9) | 94 (4) | 97 (1) | 100 − | 100 − | 3.4 (−0.1) |
| 西部地域 | 11,577 | 82 − | 89 (2) | 94 (1) | 99 (1) | 100 − | 3.6 − |
| 南部地域 | 11,997 | 68 (4) | 83 − | 99 (1) | 100 − | 100 − | 3.8 (−0.1) |
| 河辺地域 | 4,428 | 37 − | 49 − | 68 − | 78 − | 90 − | 8.1 − |
| 雄和地域 | 3,584 | 19 − | 25 − | 47 (−2) | 75 − | 86 − | 10.4 (0.1) |
| 全　域 | 100,000 | 82 (6) | 89 (2) | 94 − | 97 − | 99 − | 3.8 (−0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「−」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

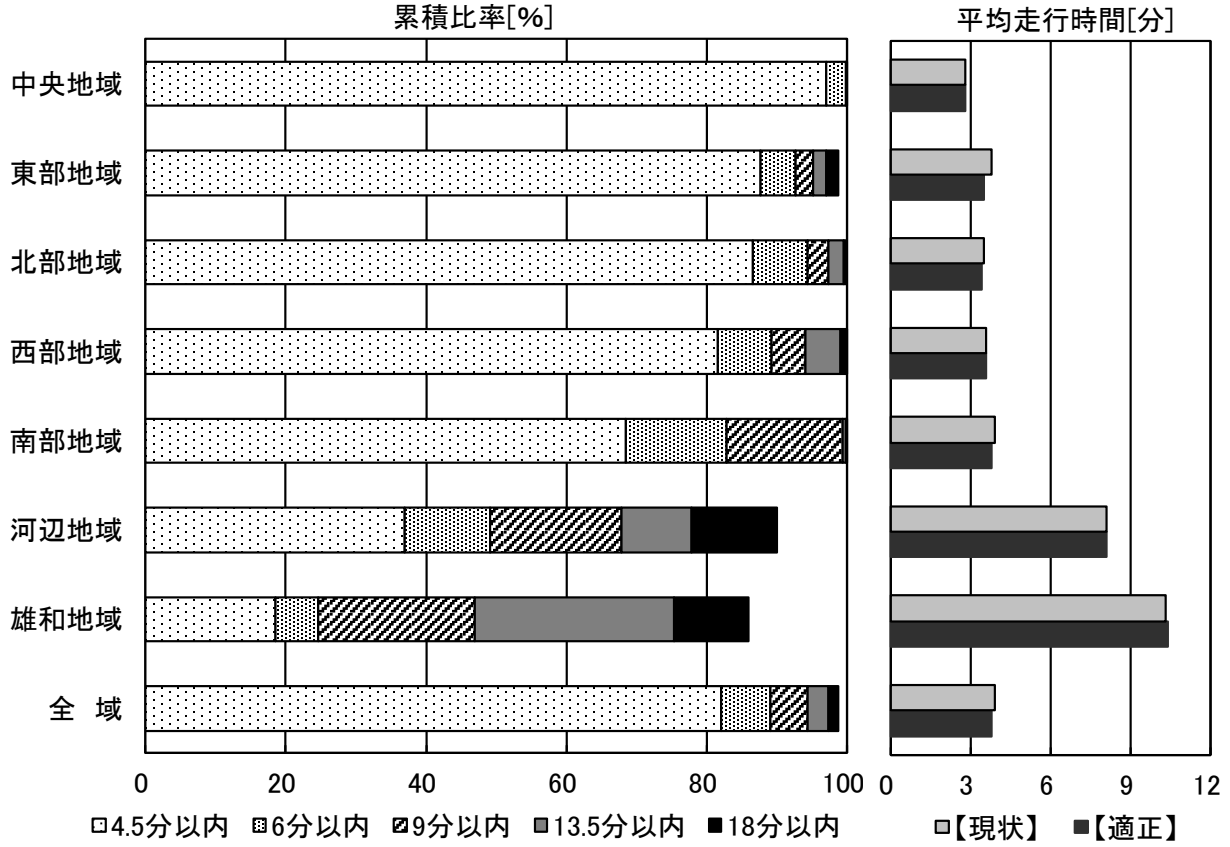



図 6.2.2　消防署所の運用効果（全署所適正配置：最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

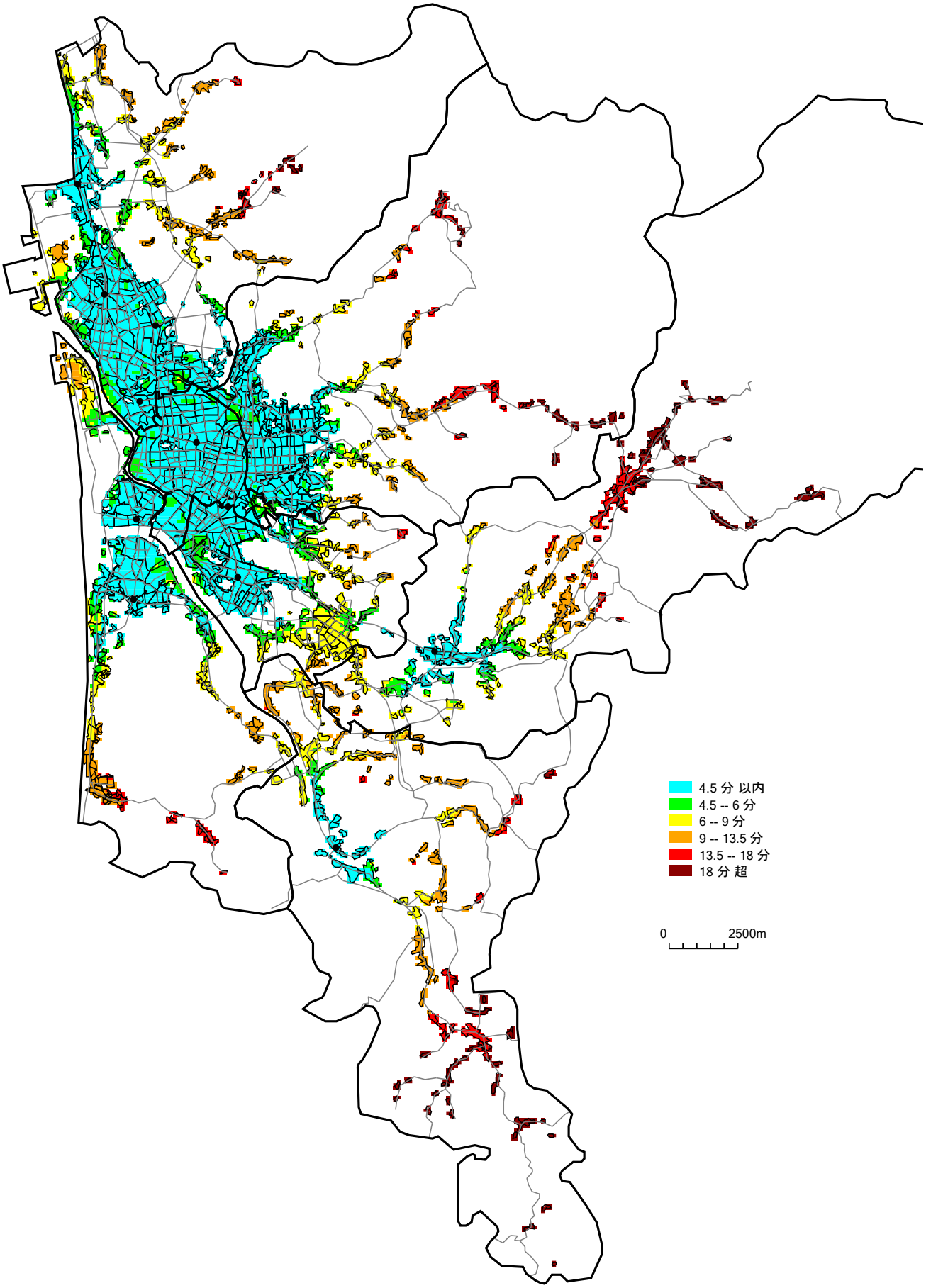



図 6.2.3　直近署所からの消防車両の走行時間

（全署所適正配置：最優先指標　市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

## ６．３　全署所適正配置（将来需要）

将来需要を最優先指標とした場合の適正配置の算定結果を図 6.3.1 に示す。

円で囲んだ署所は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた署所である。署所配置は現状需要を最優先指標とした場合とほぼ同様の傾向であり、北部地域の最も北側に配置される 1 署所のみ、若干南下する結果となった。

適正署所配置における運用効果を、表 6.3.1 及び図 6.3.2 に、走行時間分布図を図 6.3.3 に示す。全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 6%増加し、平均走行時間は 0.1 分短縮される。また、東部地域の運用効果が最も大きく改善され、現状需要を最優先指標とした場合よりもさらに運用効果が向上する。

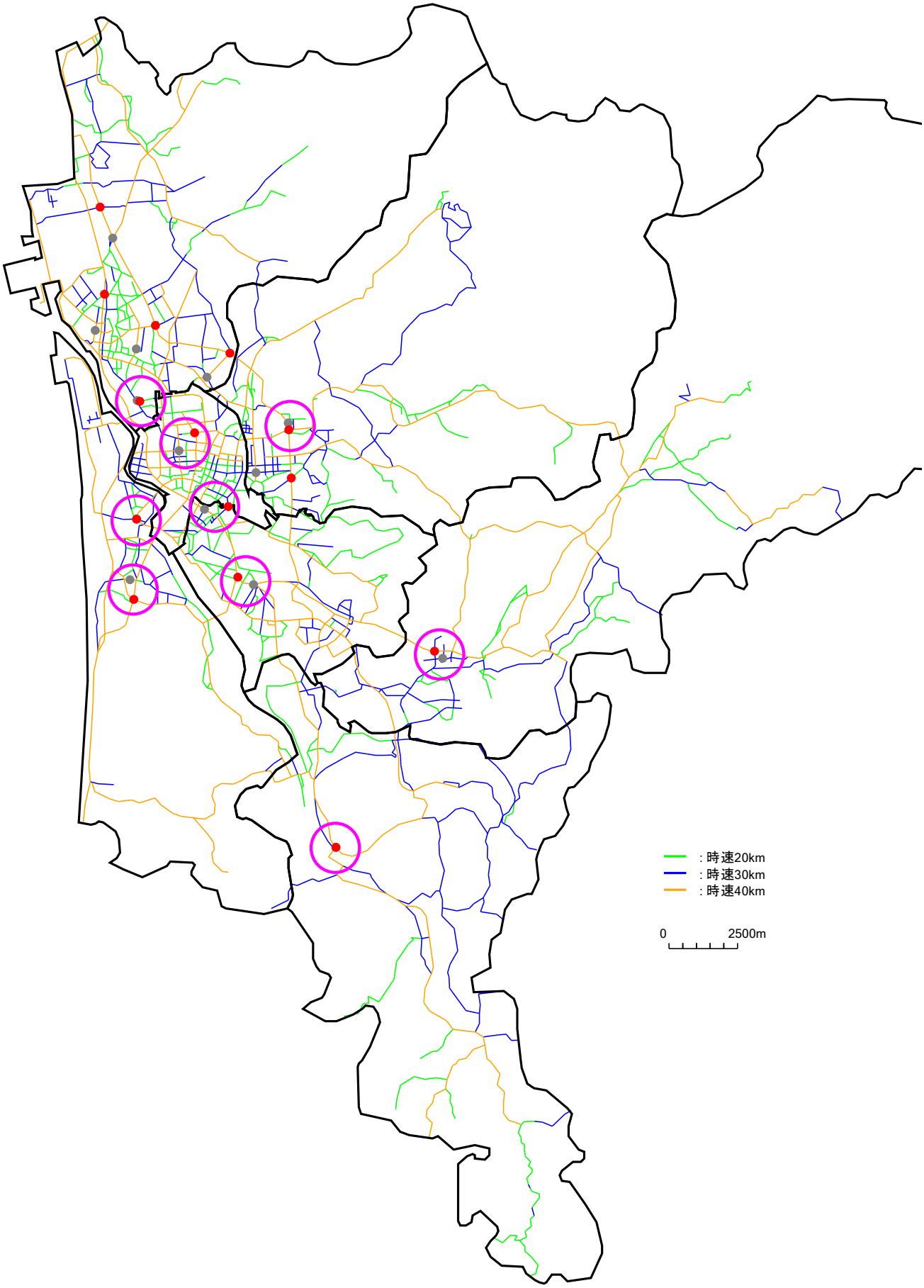



図 6.3.1　全署所適正配置（最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

●：適正署所　●：現状署所

※円で囲んだ署所は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

表 6.3.1　消防署所の運用効果（全署所適正配置：最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 97 (4) | 100 (1) | 100 − | 100 − | 100 − | 2.9 − |
| 東部地域 | 19,609 | 89 (14) | 94 (5) | 96 (1) | 98 − | 99 − | 3.4 (−0.4) |
| 北部地域 | 24,650 | 87 (9) | 94 (4) | 98 (1) | 100 − | 100 − | 3.4 (−0.1) |
| 西部地域 | 12,376 | 84 (1) | 91 (1) | 95 (1) | 99 (1) | 100 − | 3.4 (−0.1) |
| 南部地域 | 12,495 | 72 (4) | 85 − | 99 − | 100 − | 100 − | 3.7 (−0.1) |
| 河辺地域 | 4,195 | 36 − | 49 − | 65 − | 76 − | 89 − | 8.6 (0.1) |
| 雄和地域 | 3,358 | 15 − | 22 − | 44 (−2) | 74 − | 85 − | 10.8 (0.1) |
| 全　域 | 100,000 | 83 (6) | 90 (2) | 95 (1) | 97 − | 99 − | 3.8 (−0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「−」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

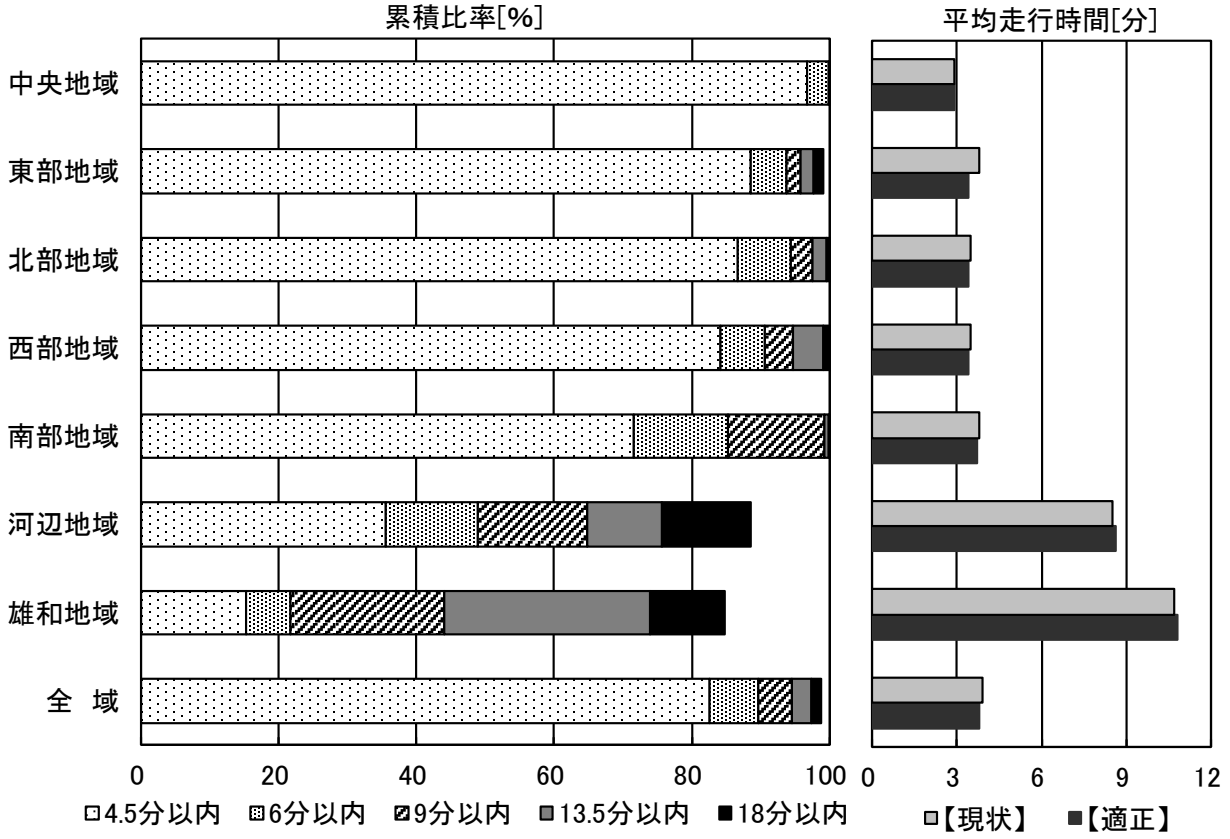



図 6.3.2　消防署所の運用効果（全署所適正配置：最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

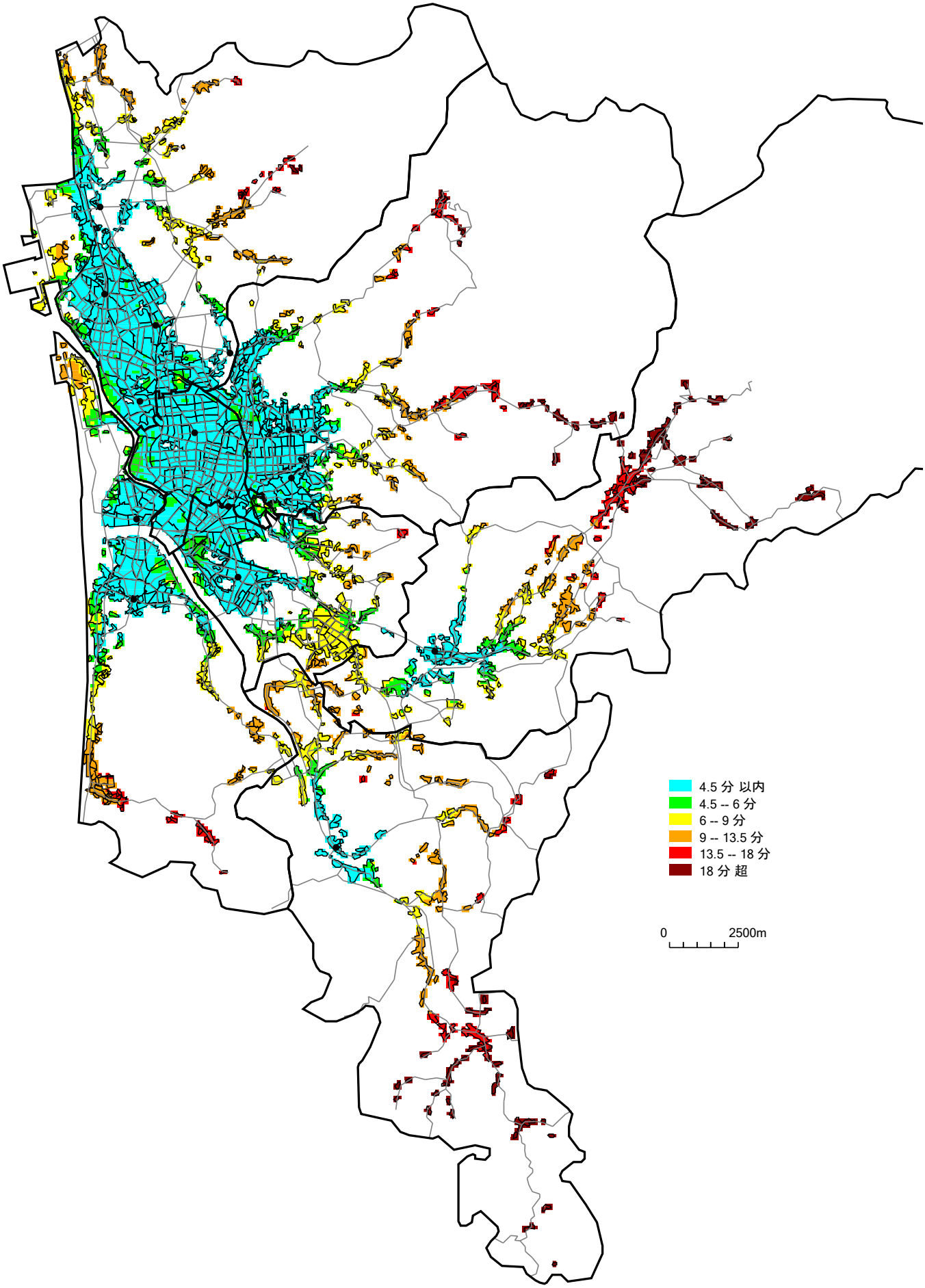



図 6.3.3　直近署所からの消防車両の走行時間

（全署所適正配置：最優先指標　市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

## ６．４　全署所適正配置の算定結果

評価指標を現状需要に基づく消防需要指標値とした場合と、救急需要の将来予測（2030 年）を用いた消防需要指標値とした場合とでは、消防需要の分布が中央地域から北部地域等に移ることによる影響が若干見られるものの、適正配置は概ね同様の傾向となった。

秋田消防署（本署）、新屋分署、牛島出張所、勝平出張所、寺内出張所、広面出張所、秋田南消防署、河辺分署及び雄和分署は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

城東消防署（本署）は現状よりも東側に、土崎消防署（本署）、将軍野出張所、飯島出張所、外旭川出張所は北～北東側に移る結果となった。

消防署所の運用効果は 4.5 分以内の到着率を中心に現状よりも向上し、全域における平均走行時間は 0.1 分短縮する。地域別では、東部地域の運用効果が最も大きく改善された。

したがって、消防署所を再配置することにより、早い時間の到着率が改善され、その際の平均走行時間は、全域において 0.1 分短縮されることがわかった。

# 第７章　寺内出張所・将軍野出張所の統合に係る検討

現状署所のうち最も建築年が古い将軍野出張所と隣接する寺内出張所の統合を前提として、署所配置の検討を行う。

また、現在将軍野出張所及び寺内出張所には救急車が配置されていないが、土崎消防署には救急車が 2 台配置されていることから、統合した出張所へ救急車 1 台を移設することを想定して救急車の運用効果を算定し、現状との比較を行う。

## ７．１　寺内出張所・将軍野出張所の統合配置

寺内出張所・将軍野出張所を統合移転する場合について統合配置を算定する。

算定にあたっては、救急需要の将来推計結果（2030 年）を用いた消防需要指標値を評価指標とし、最優先指標は以下のとおりとする。

| |
|---|
| **最優先指標：管内で発生する災害（消防需要指標値）に対し、市街地では消防車両が 4.5 分以内に、市街地以外の地域では 10.5 分以内に到着できる比率（到着率）** |

算定結果を図 7.1.1 に示す。最優先指標である時間的効果が高い位置は、将軍野出張所から北東方向に 1km ほど離れた位置となった。

適正署所配置における運用効果を表 7.1.1 及び図 7.1.2 に、走行時間分布図を図 7.1.3 に示す。統合により、北部地域や中央地域の 4.5 分以内の到着率がわずかに低下し、北部地域の平均走行時間が 0.1 分延びるが、影響は軽微であることが確認できた。

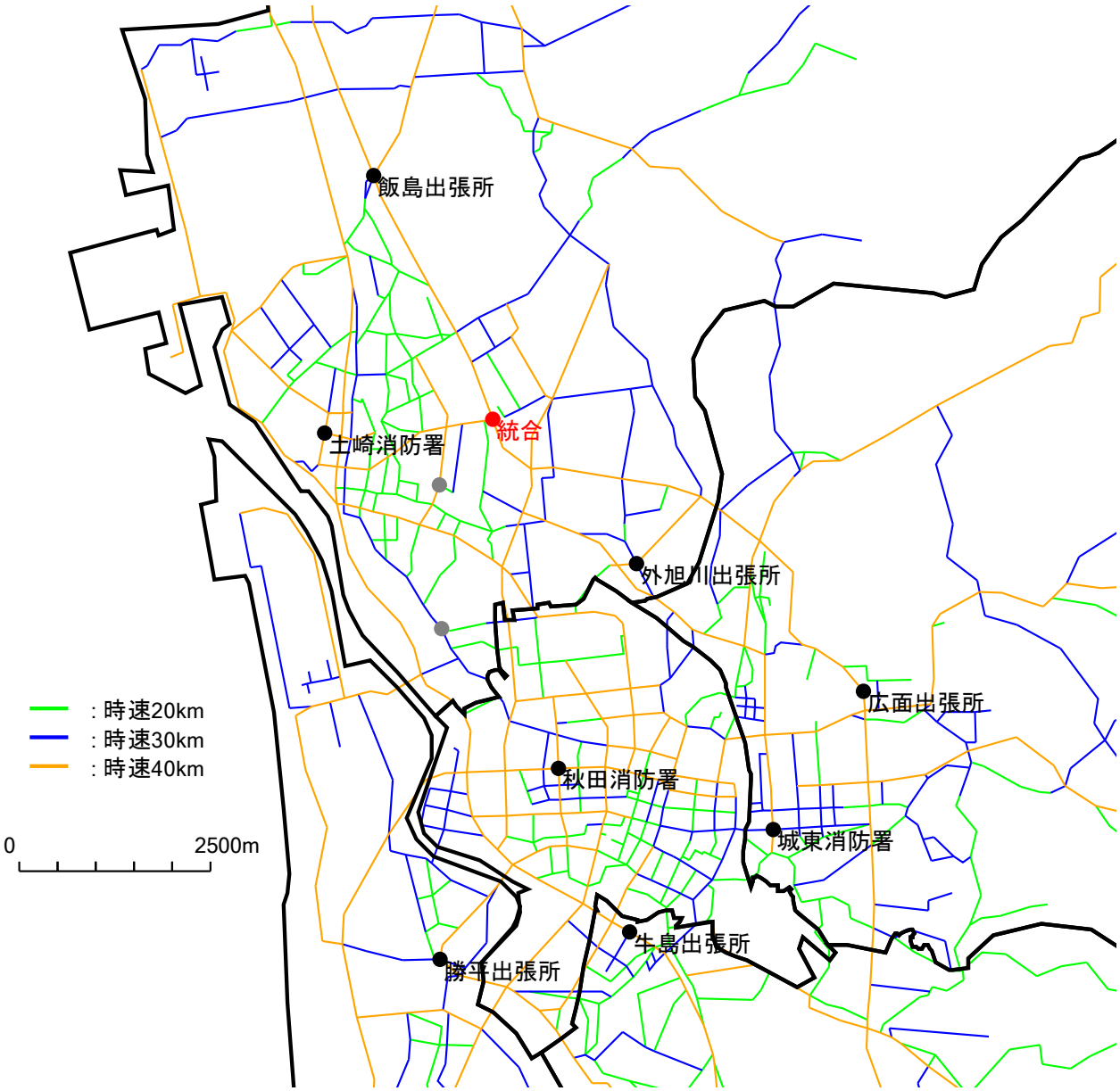



図 7.1.1　寺内出張所・将軍野出張所の統合（統合配置）

表 7.1.1　消防署所の運用効果（寺内・将軍野の統合配置）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 92　(-1) | 99　- | 100　- | 100　- | 100　- | 2.9　- |
| 東部地域 | 19,609 | 75　- | 88　- | 95　- | 97　- | 99　- | 3.8　- |
| 北部地域 | 24,650 | 77　(-1) | 91　- | 97　- | 100　- | 100　- | 3.6　(0.1) |
| 西部地域 | 12,376 | 83　- | 89　- | 94　- | 98　- | 100　- | 3.5　- |
| 南部地域 | 12,495 | 67　- | 85　- | 99　- | 100　- | 100　- | 3.8　- |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　- | 49　- | 65　- | 76　- | 89　- | 8.5　- |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　- | 22　- | 46　- | 74　- | 85　- | 10.7　- |
| 全　域 | 100,000 | 76　(-1) | 87　- | 94　- | 97　- | 99　- | 4.0　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

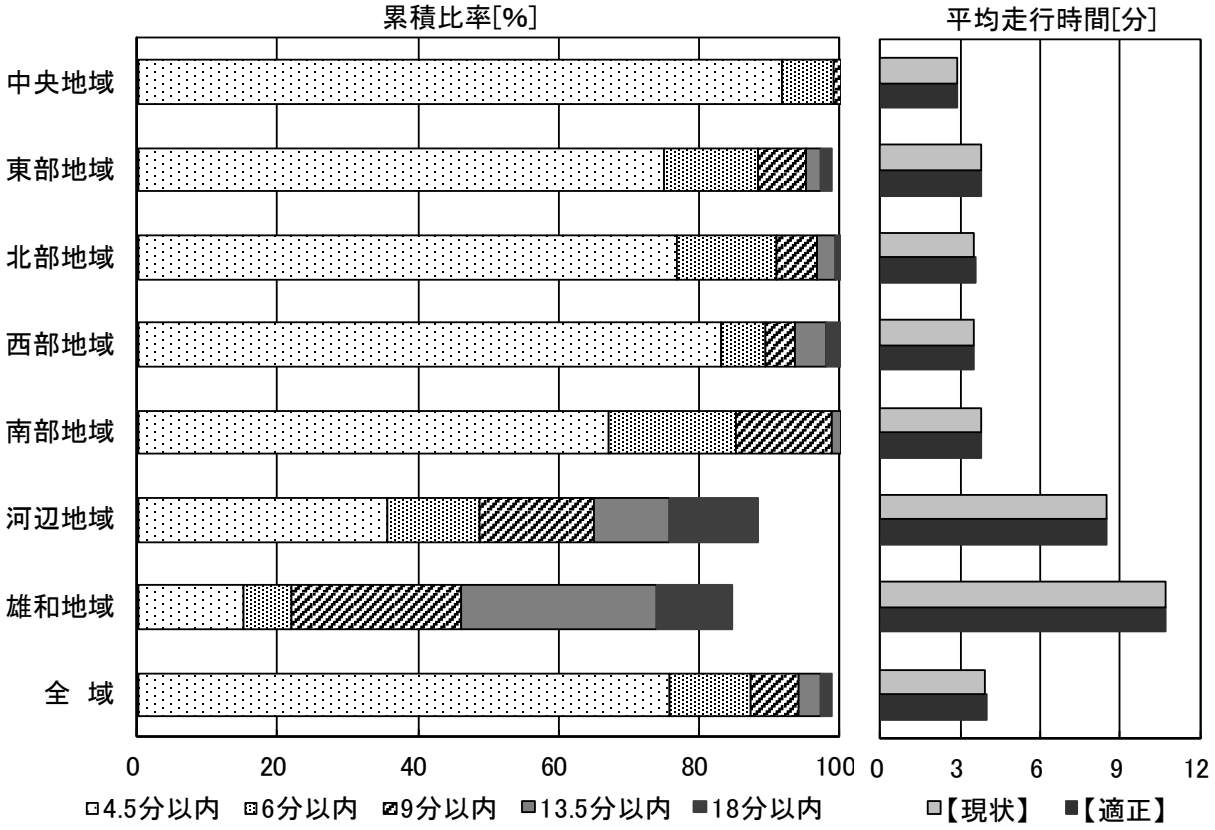



図 7.1.2　消防署所の運用効果（寺内・将軍野の統合配置）

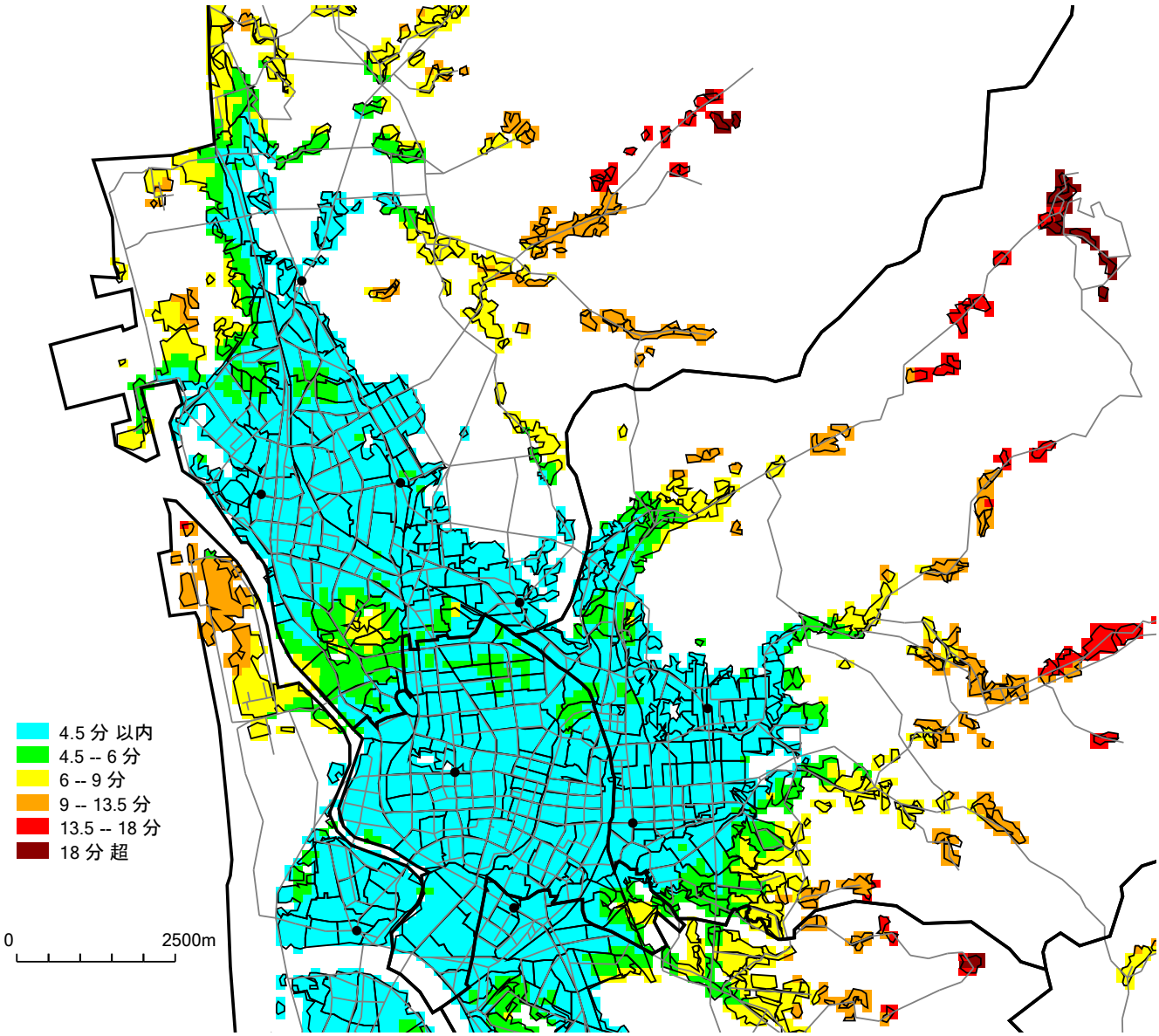



図 7.1.3　直近署所からの消防車両の走行時間（寺内・将軍野の統合配置）

## ７．２　寺内出張所・将軍野出張所の統合案(1)

### ７．２．１　寺内出張所を将軍野出張所へ統合移転

寺内出張所を現状の将軍野出張所の位置へ統合移転する場合について検討を行う。署所配置を図 7.2.1 に示す。

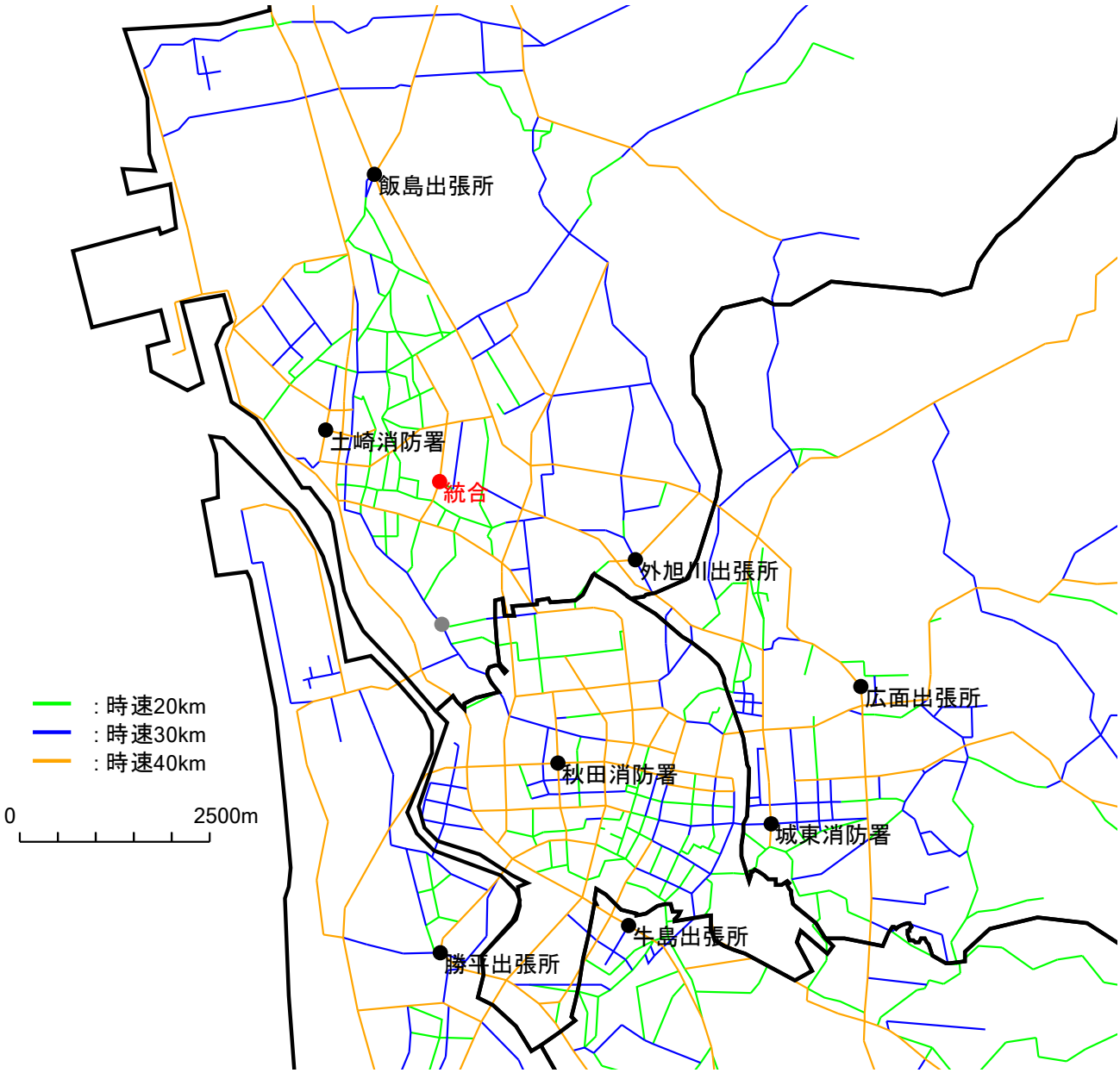



図 7.2.1　寺内出張所・将軍野出張所の統合（将軍野出張所への統合移転）

適正署所配置における運用効果を表 7.2.1 及び図 7.2.2 に、走行時間分布図を図 7.2.3 に示す。統合により、北部地域の 4.5 分以内の到着率が 5%低下するが、平均走行時間は 0.2 分の増加にとどまり、影響は軽微であることが確認できた。

表 7.2.1　消防署所の運用効果（将軍野出張所への統合移転）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 92　(-1) | 99　- | 100　- | 100　- | 100　- | 2.9　- |
| 東部地域 | 19,609 | 75　- | 88　- | 95　- | 97　- | 99　- | 3.8　- |
| 北部地域 | 24,650 | 73　(-5) | 90　- | 97　- | 100　- | 100　- | 3.7　(0.2) |
| 西部地域 | 12,376 | 83　- | 89　- | 94　- | 98　- | 100　- | 3.5　- |
| 南部地域 | 12,495 | 67　- | 85　- | 99　- | 100　- | 100　- | 3.8　- |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　- | 49　- | 65　- | 76　- | 89　- | 8.5　- |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　- | 22　- | 46　- | 74　- | 85　- | 10.7　- |
| 全　域 | 100,000 | 75　(-2) | 87　- | 94　- | 97　- | 99　- | 4.0　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

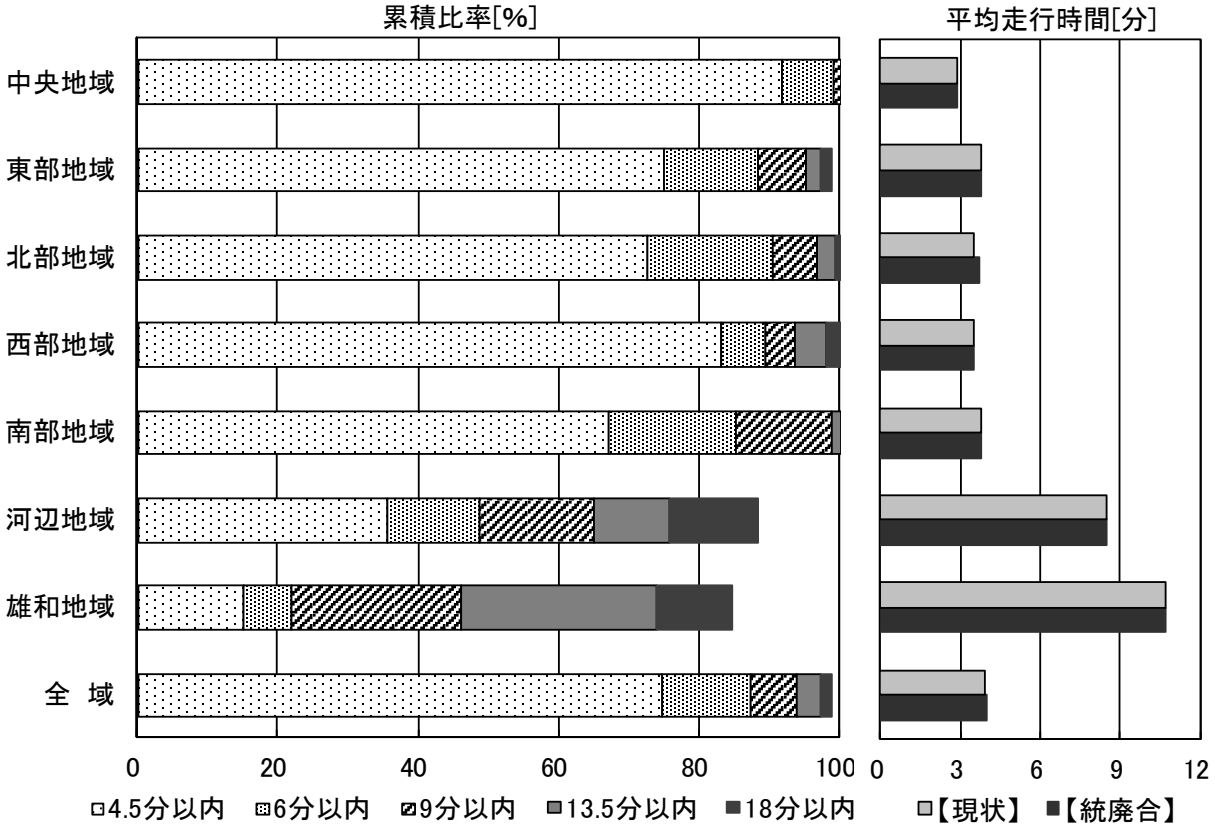



図 7.2.2　消防署所の運用効果（将軍野出張所への統合移転）

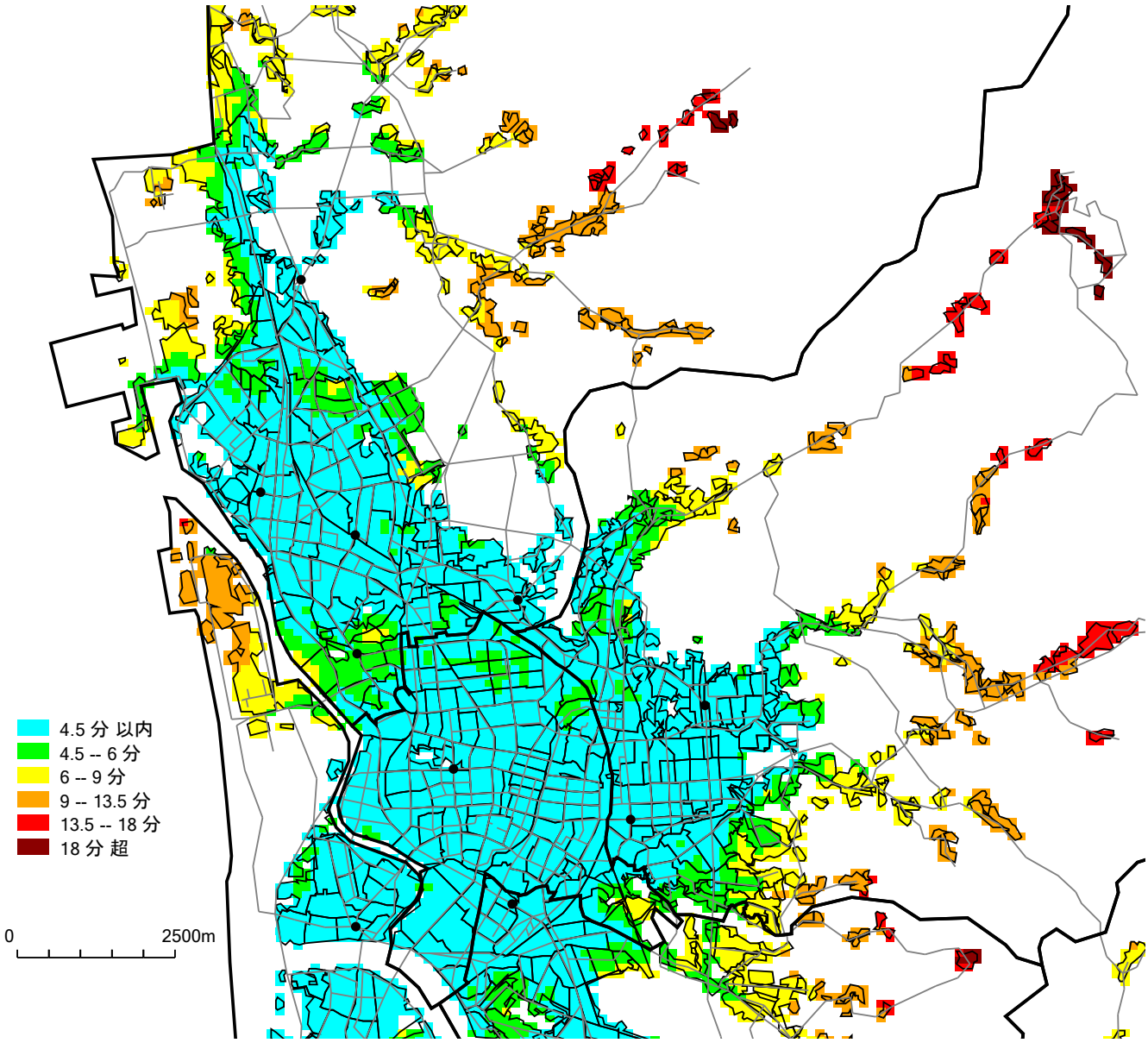



図 7.2.3　直近署所からの消防車両の走行時間（将軍野出張所への統合移転）

### ７．２．２　統合した出張所への救急車の移設

将軍野出張所への統合移転（図 7.2.1）を前提とし、土崎消防署に配置されている救急車 2 台のうち 1 台を、将軍野出張所へ移設する場合の運用効果を算定する。評価指標は、救急事案発生件数の将来推計結果（図 3.2.2）とする。

救急車の運用効果を表 7.2.2 及び図 7.2.4 に、走行時間分布図を図 7.2.5 に示す。救急車の移設により、主に北部地域の運用効果が向上し、5 分以内の到着率が 19%増加、平均走行時間が 0.9 分短縮される。

なお、比較のため、現状の救急車配置での走行時間分布図を図 7.2.6 に示す。

また、救急事案（2030 年需要）に対する救急隊の出動頻度について、現状の救急車両配置とした場合と、救急車 1 台を統合した将軍野出張所へ移設する場合について、それぞれ参考資料 4（表 2）に示す。

救急隊の移設により、将軍野出張所では秋田消防署、城東消防署に次いで出動回数が多くなり、周辺地域における需要の高さがうかがえるが、秋田消防署、城東消防署、広面出張所などでは現状よりも出動頻度が低下しており、格差の改善につながっている。

表 7.2.2　救急車の運用効果（将軍野出張所への統合移転）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 2,904 | 85　(1) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 3.6　(-0.1) |
| 東部地域 | 2,500 | 72　－ | 95　－ | 98　－ | 99　－ | 4.3　－ |
| 北部地域 | 3,316 | 59　(19) | 91　－ | 98　－ | 100　－ | 5.2　(-0.9) |
| 西部地域 | 1,465 | 54　－ | 94　－ | 99　－ | 100　－ | 5.0　－ |
| 南部地域 | 1,977 | 44　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 4.9　－ |
| 河辺地域 | 392 | 37　－ | 67　－ | 76　－ | 91　－ | 9.1　－ |
| 雄和地域 | 314 | 17　－ | 53　－ | 75　－ | 92　－ | 11.0　－ |
| 全　域 | 12,867 | 63　(5) | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 4.9　(-0.2) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

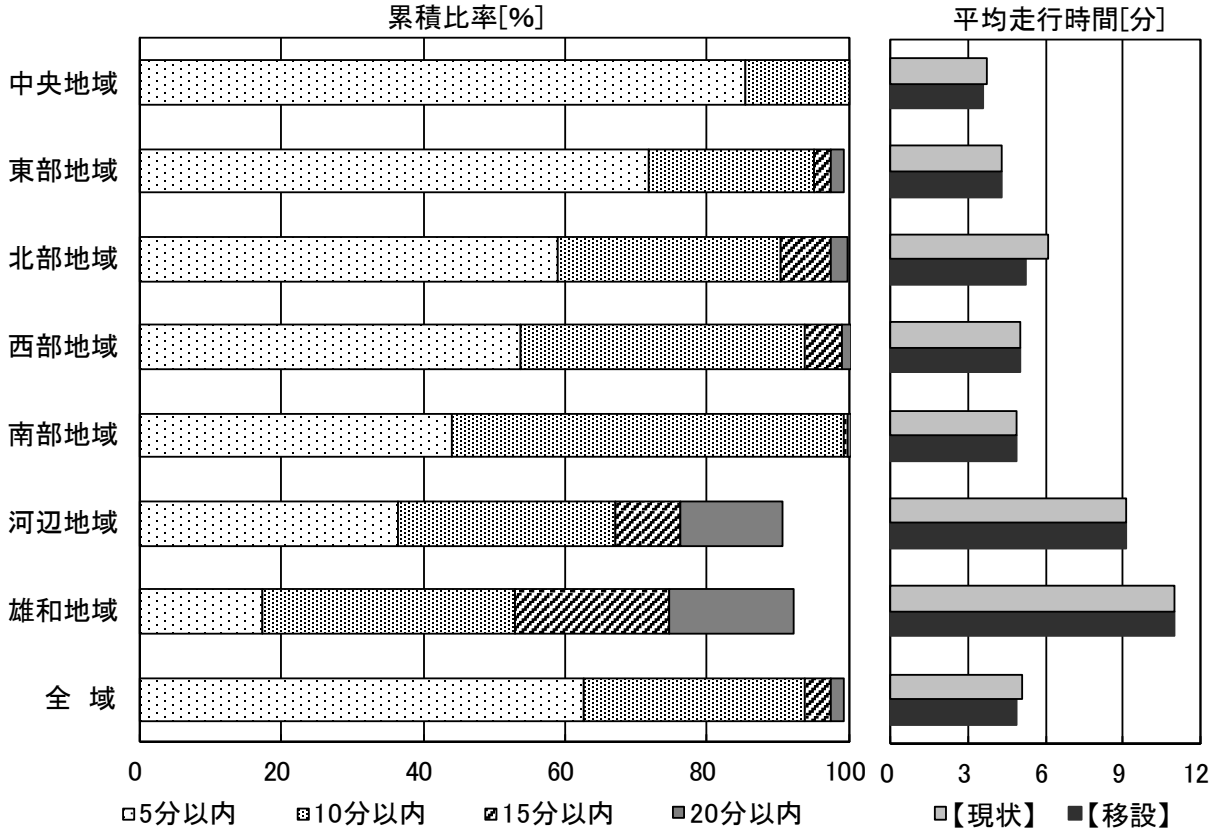



図 7.2.4　救急車の運用効果（将軍野出張所への統合移転）

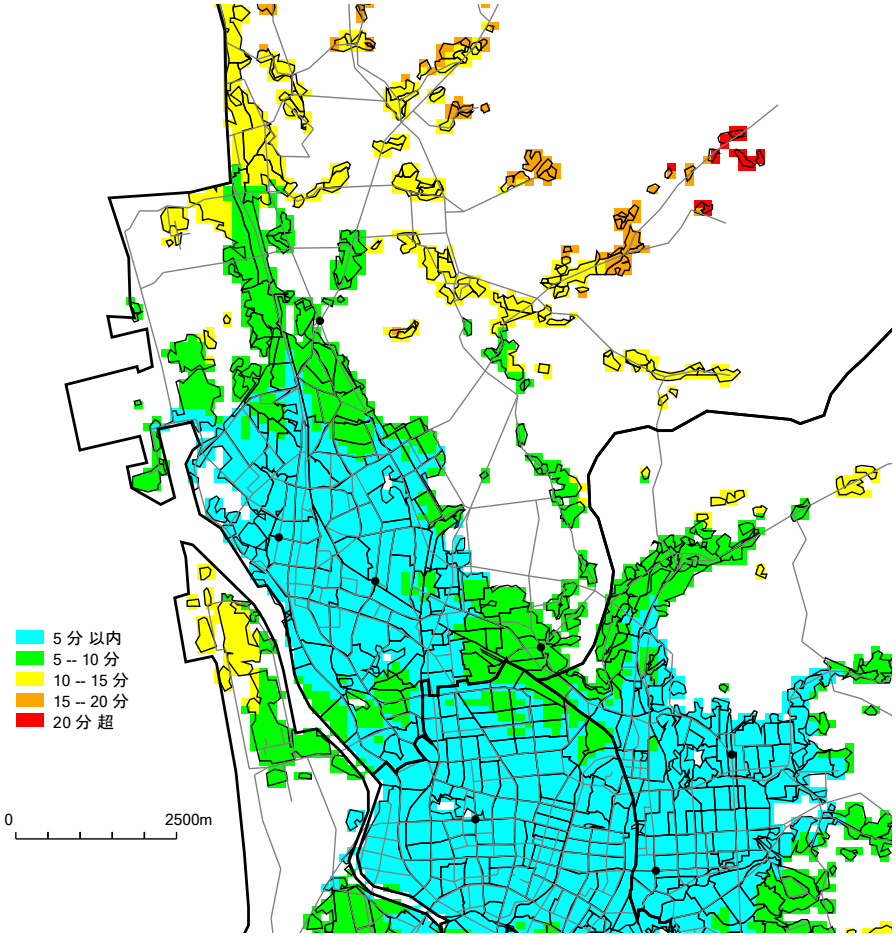



図 7.2.5　救急車の走行時間（将軍野出張所への統合移転）

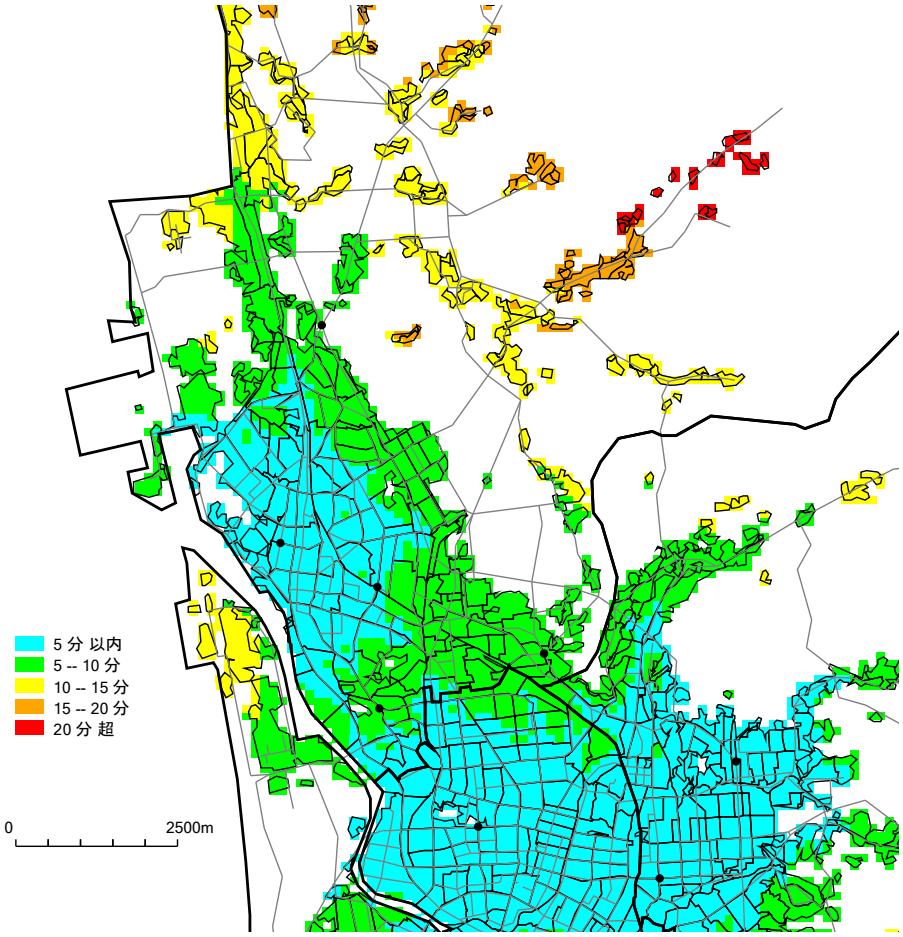



図 7.2.6　救急車の走行時間（現状配置）

## ７．３　寺内出張所・将軍野出張所の統合案(2)

### ７．３．１　寺内出張所・将軍野出張所の統合（配置案）

寺内出張所・将軍野出張所を統合し、両出張所の中間的な位置に配置した場合について検討を行う。出張所の配置案を図 7.3.1 に示す。

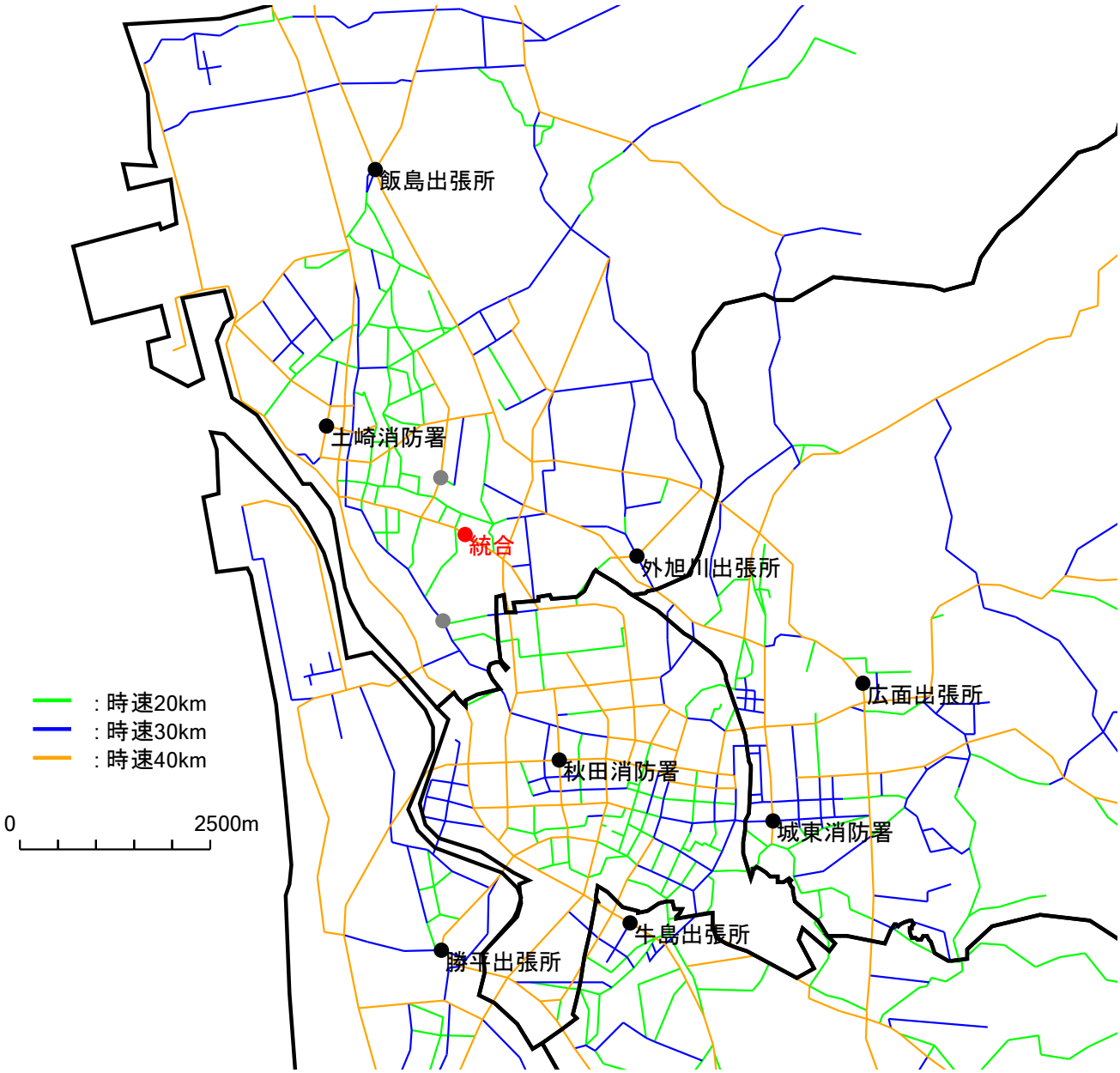



図 7.3.1　寺内出張所・将軍野出張所の統合（配置案）

署所配置案の運用効果を表 7.3.1 及び図 7.3.2 に、走行時間分布図を図 7.3.3 に示す。統合により、北部地域の 4.5 分以内の到着率が 7%低下し、平均走行時間は 0.3 分増加する。早い時間の到着率がやや減少するものの、影響は軽微である。

表 7.3.1　消防署所の運用効果（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 93　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.9　－ |
| 東部地域 | 19,609 | 75　－ | 88　－ | 95　－ | 97　－ | 99　－ | 3.8　－ |
| 北部地域 | 24,650 | 71　(-7) | 90　(-1) | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　(0.3) |
| 西部地域 | 12,376 | 83　－ | 89　－ | 94　－ | 98　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 南部地域 | 12,495 | 67　－ | 85　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　－ |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　－ | 49　－ | 65　－ | 76　－ | 89　－ | 8.5　－ |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　－ | 22　－ | 46　－ | 74　－ | 85　－ | 10.7　－ |
| 全　域 | 100,000 | 74　(-2) | 87　－ | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 4.0　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

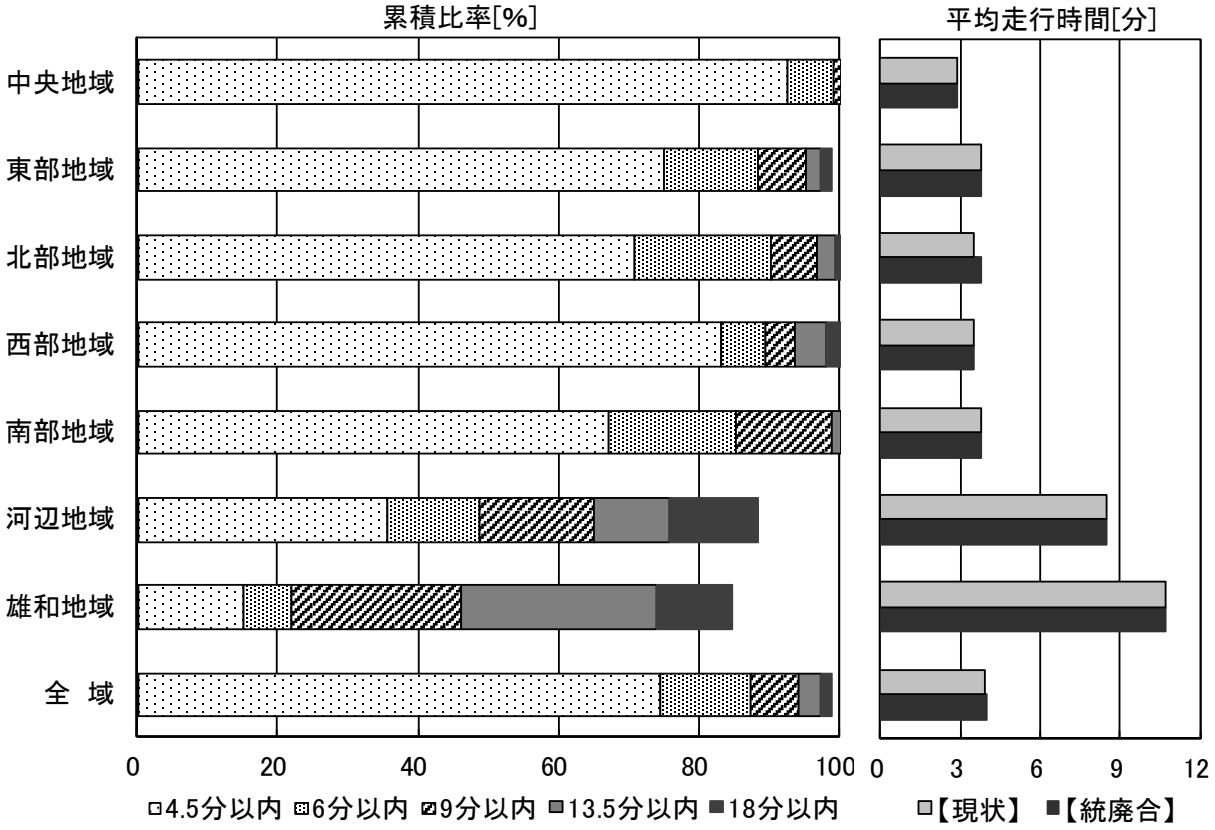



図 7.3.2　消防署所の運用効果（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

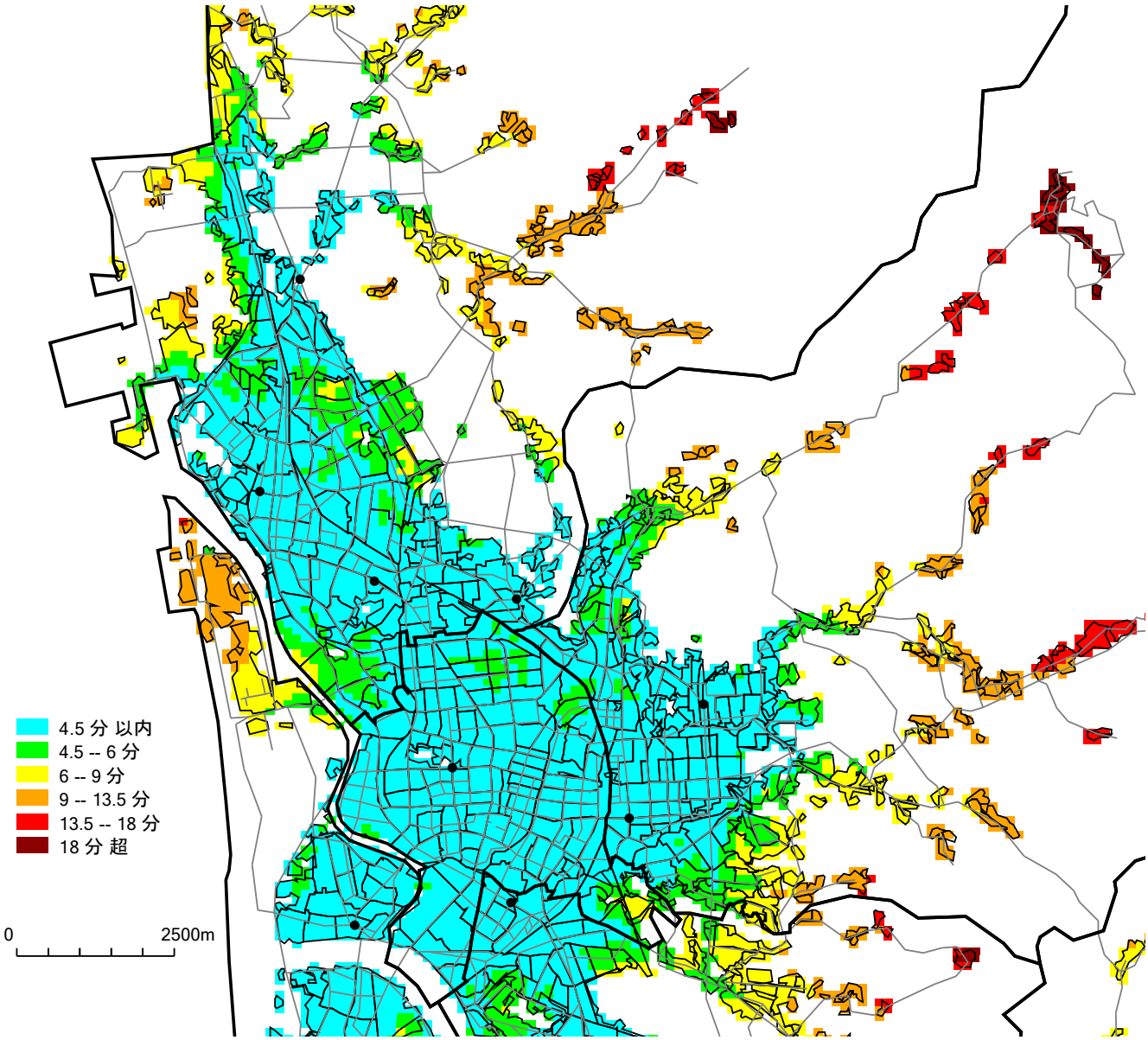



図 7.3.3　直近署所からの消防車両の走行時間（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

### ７．３．２　統合した出張所への救急車の移設

寺内出張所・将軍野出張所の統合配置案（図 7.3.1）を前提とし、土崎消防署に配置されている救急車 2 台のうち 1 台を、統合した出張所へ移設する場合の運用効果を算定する。評価指標は、救急事案発生件数の将来推計結果（図 3.2.2）とする。

救急車の運用効果を表 7.3.2 及び図 7.3.4 に、走行時間分布図を図 7.3.5 に示す。救急車の移設により、主に北部地域の運用効果が向上し、5 分以内の到着率が 21%増加、平均走行時間が 0.9 分短縮される。運用効果は、将軍野出張所へ統合する場合よりもさらに向上する結果となった。

なお、比較のため、現状の救急車配置での走行時間分布図を図 7.3.6 に示す。

また、救急事案（2030 年需要）に対する救急隊の出動頻度を、参考資料 4（表 2）に示す。救急隊の移設により、統合した出張所や土崎消防署では出動回数が増加するが、秋田消防署、城東消防署、広面出張所などでは減少しており、格差の改善につながっている。

表 7.3.2　救急車の運用効果（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 2,904 | 88　(4) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 3.5　(-0.2) |
| 東部地域 | 2,500 | 72　－ | 95　－ | 98　－ | 99　－ | 4.3　－ |
| 北部地域 | 3,316 | 61　(21) | 90　－ | 97　－ | 100　－ | 5.2　(-0.9) |
| 西部地域 | 1,465 | 54　－ | 94　－ | 99　－ | 100　－ | 5.0　－ |
| 南部地域 | 1,977 | 44　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 4.9　－ |
| 河辺地域 | 392 | 37　－ | 67　－ | 76　－ | 91　－ | 9.1　－ |
| 雄和地域 | 314 | 17　－ | 53　－ | 75　－ | 92　－ | 11.0　－ |
| 全　域 | 12,867 | 64　(6) | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 4.8　(-0.3) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

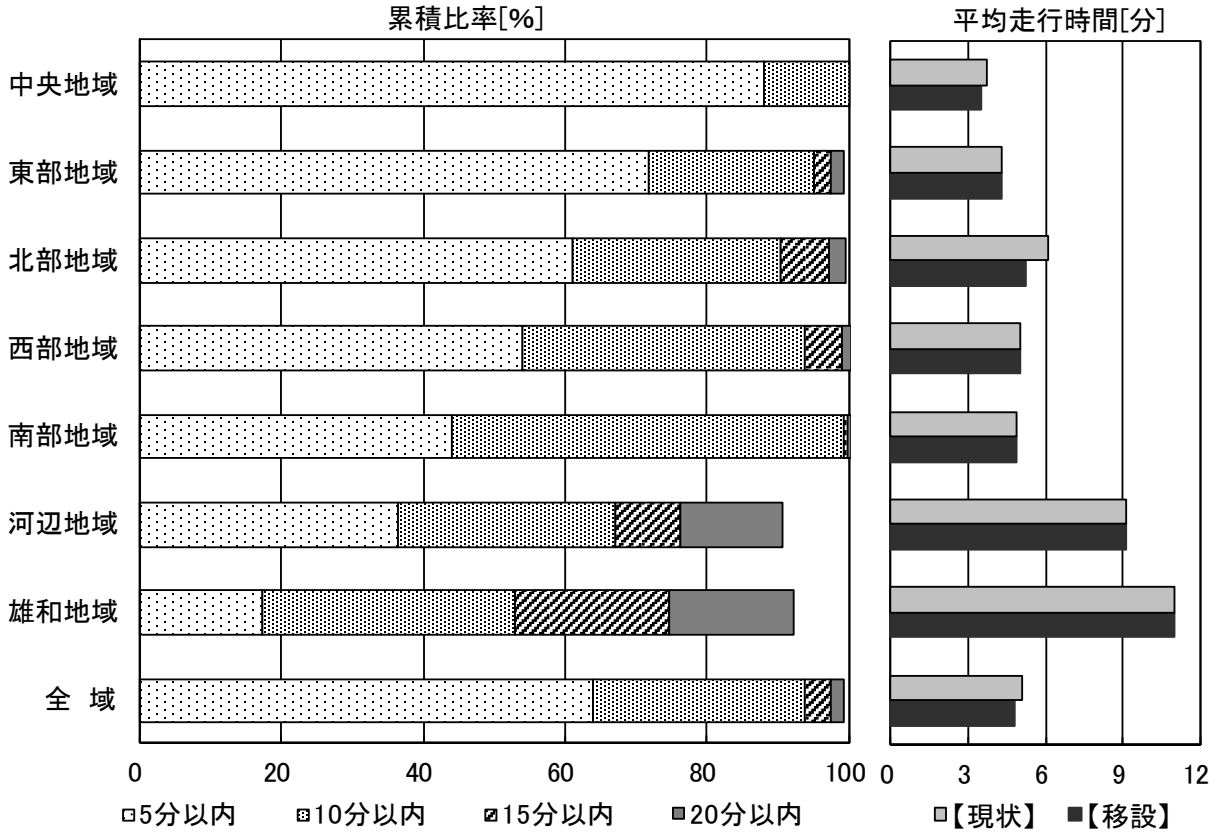



図 7.3.4　救急車の運用効果（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

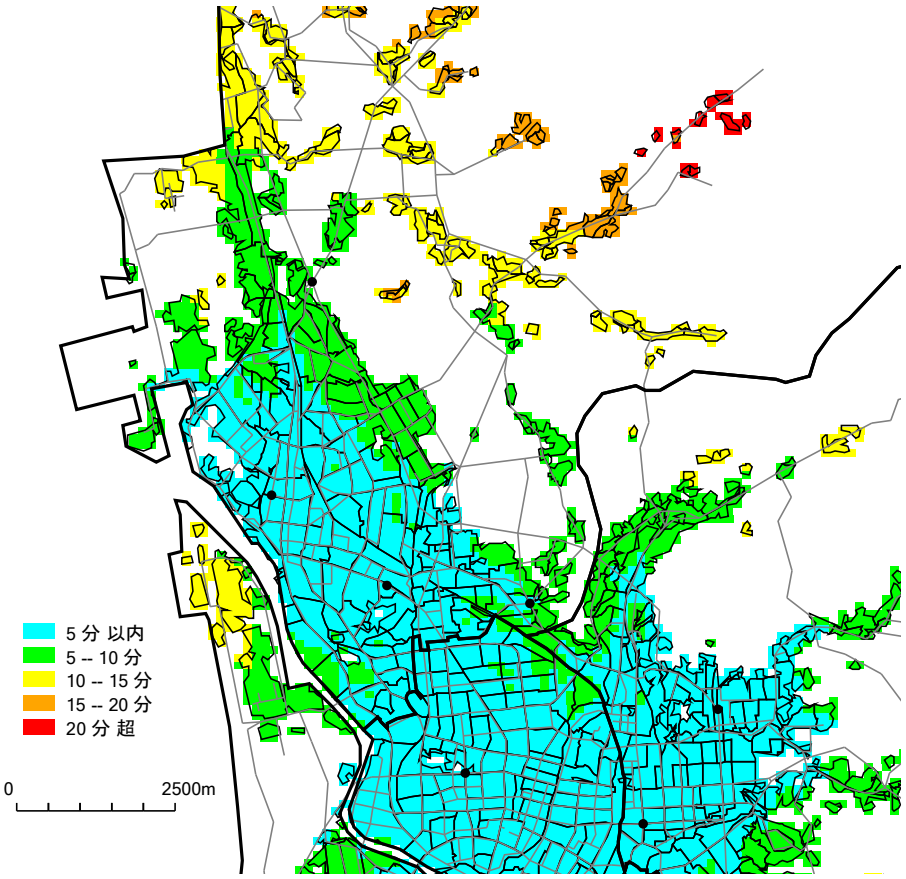



図 7.3.5　救急車の走行時間（寺内・将軍野出張所の統合配置案）

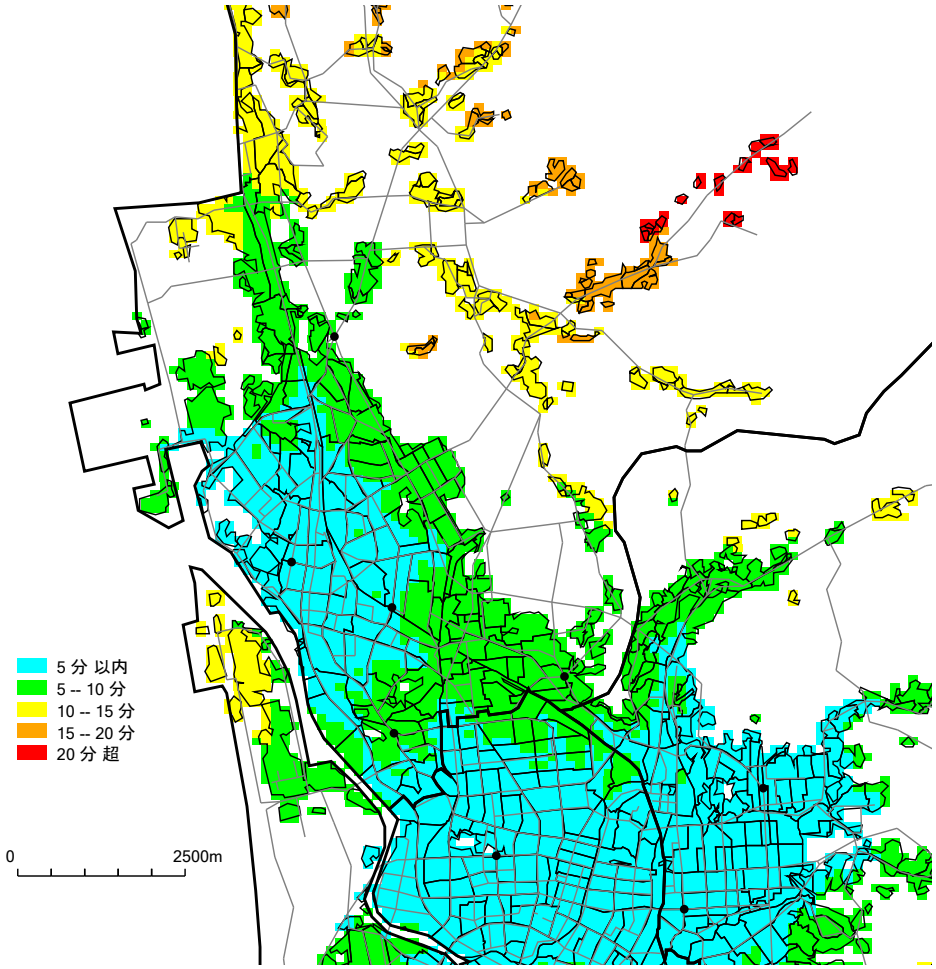



図 7.3.6　救急車の走行時間（現状配置）

## ７．４　寺内出張所・将軍野出張所の統合に係る検討

将軍野出張所は昭和 48 年に建築された出張所であり、既に 45 年が経過しており、庁舎の更新の検討が必要である。これを踏まえて、隣接する寺内出張所との統合を前提として検討を行った。

その結果、統合する署所の配置を現在の将軍野出張所とした場合、寺内と将軍野出張所の中間付近とした場合のいずれも、統合配置（最優先指標である時間的効果が高い位置）から大差なく、現状の配置と比べ消防車両の到着状況に与える影響は軽微なものであることが確認できた。

一方、現状において北部地域に配置されている救急車は、土崎消防署の 2 台である。今後、北部地域の救急需要が最も多くなることが予想されるが（第 3 章参照）、土崎消防署に 2 台配置するよりも分散配置することにより、出動頻度が最も多い秋田消防署の格差是正にもなり、両消防署にとって救急車の運用効果が大きく向上することが確認できた（参考資料 4 参照）。

また、警防上の重点地区である向浜工業地区、臨港工業地区を見据え、寺内と将軍野出張所の中間付近への配置を考慮する必要があると考えられる。

# 第８章　城東消防署・広面出張所の移転に係る検討

城東消防署は将軍野出張所に次いで古い庁舎であり、車庫や訓練場の広さに関しても課題がある。これらを踏まえ、城東消防署と隣接する広面出張所の移転について検討を行う。

## ８．１　城東消防署・広面出張所の適正配置

城東消防署、広面出張所の理想的な配置を確認するため、適正配置の算定を行う。算定にあたっては、救急需要の将来予測（2030 年）を用いた消防需要指標値を評価指標とし、最優先指標は以下のとおりとする。

| |
|---|
| 最優先指標：管内で発生する災害（消防需要指標値）に対し、市街地では消防車両が4.5 分以内に、市街地以外の地域では 10.5 分以内に到着できる比率（到着率） |

適正配置の算定結果を図 8.1.1 に示す。適正配置は、城東消防署から東側に 1km 強の位置と、広面出張所から西側に 1km 強の位置となった。

適正署所配置における運用効果を表 8.1.1 及び図 8.1.2 に、走行時間分布図を図 8.1.3 に示す。適正配置により、主に東部地域の 4.5 分以内の到着率が増加し、平均走行時間が 0.2 分短縮される。

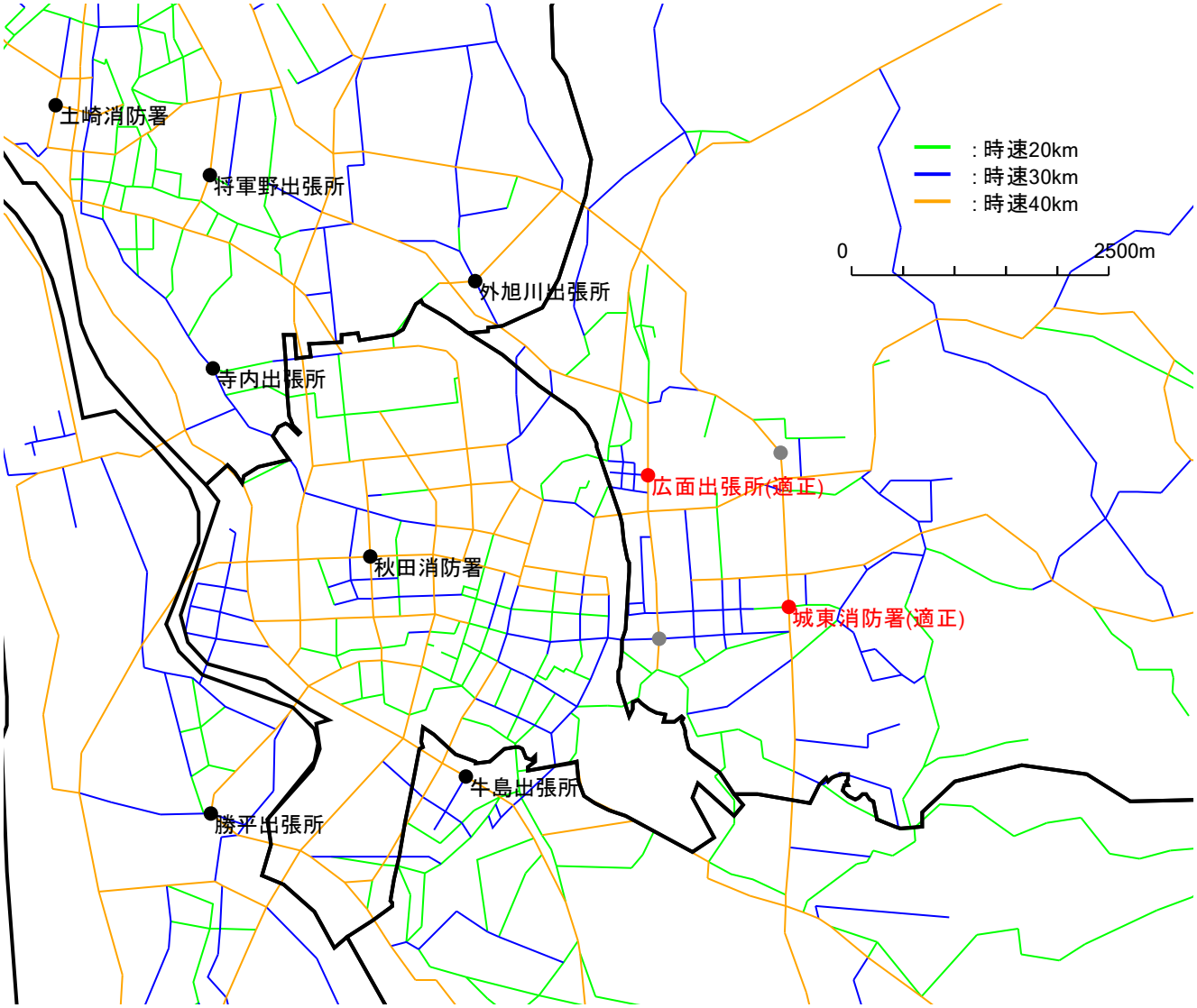



図 8.1.1　城東消防署・広面出張所の適正配置

表 8.1.1　消防署所の運用効果（城東・広面適正配置）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 92　－ | 99　(-1) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 3.0　(0.1) |
| 東部地域 | 19,609 | 82　(7) | 92　(4) | 95　－ | 97　－ | 99　－ | 3.6　(-0.2) |
| 北部地域 | 24,650 | 78　－ | 91　－ | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 西部地域 | 12,376 | 83　－ | 89　－ | 94　－ | 98　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 南部地域 | 12,495 | 68　(1) | 87　(2) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　－ |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　－ | 49　－ | 65　－ | 76　－ | 89　－ | 8.5　－ |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　－ | 22　－ | 46　－ | 74　－ | 85　－ | 10.7　－ |
| 全　域 | 100,000 | 78　(1) | 88　(1) | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 3.9　－ |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

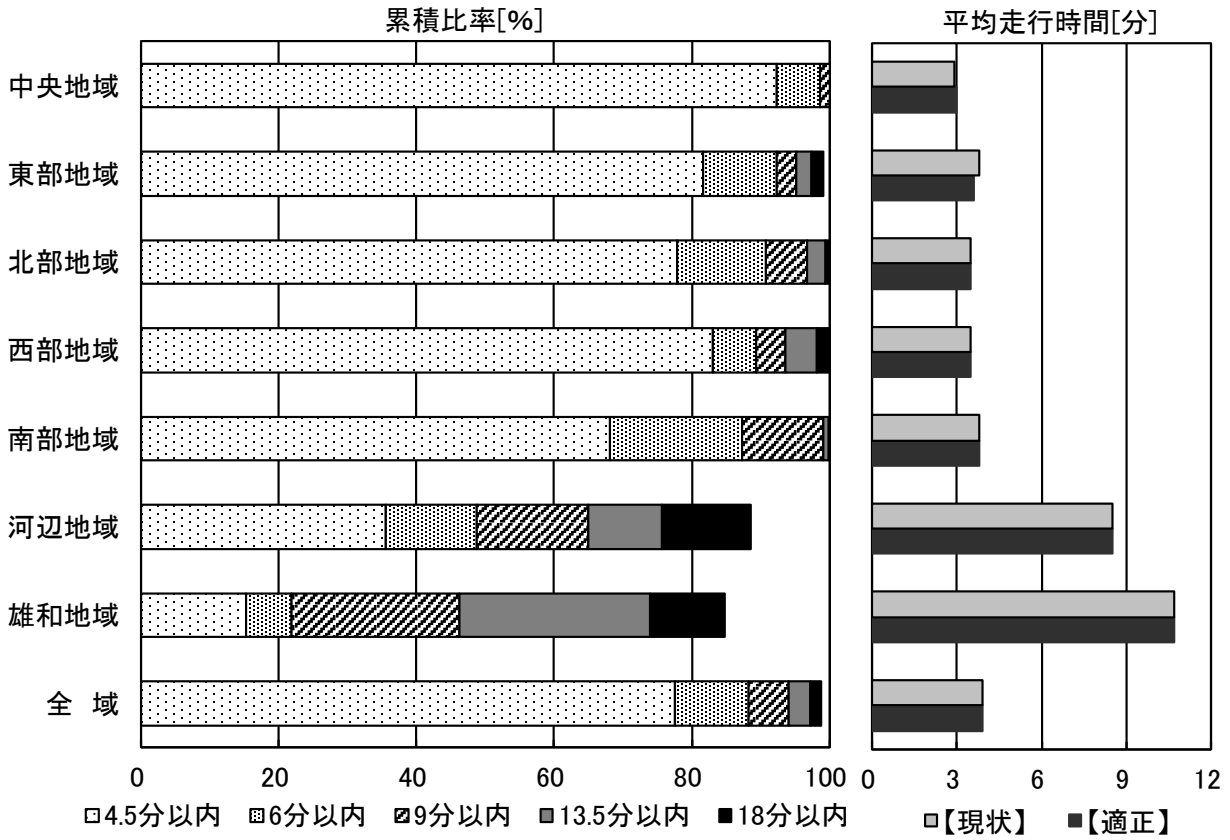



図 8.1.2　消防署所の運用効果（城東・広面適正配置）

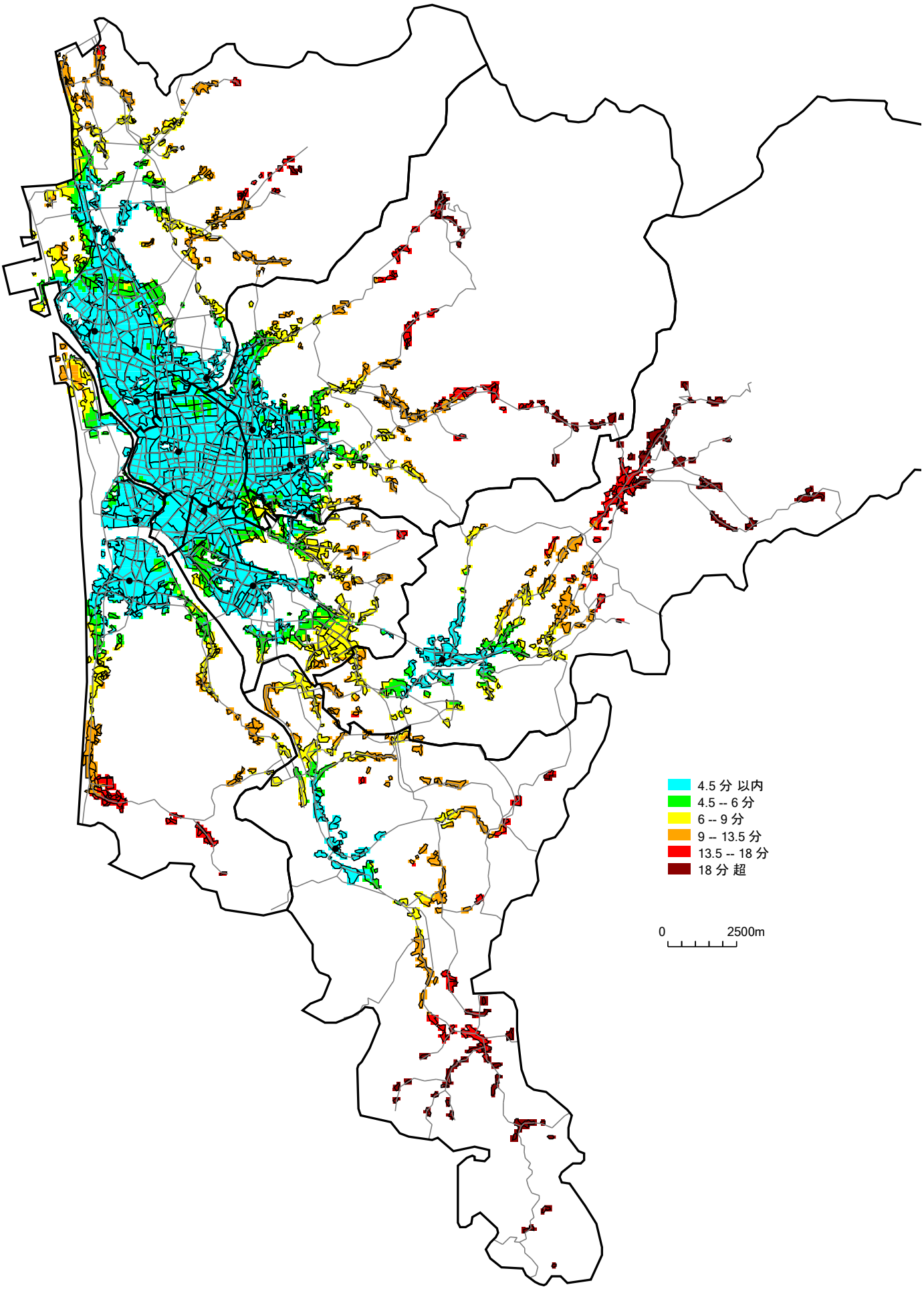



図 8.1.3　直近署所からの消防車両の走行時間（城東・広面適正配置）

## ８．２　城東消防署・広面出張所の移転案(1)

城東消防署を図 8.1.1 の適正配置よりもやや東側の郊外へ移し、広面出張所を現状の城東消防署の位置へ移した場合の運用効果を算定する。署所配置を図 8.2.1 に示す。

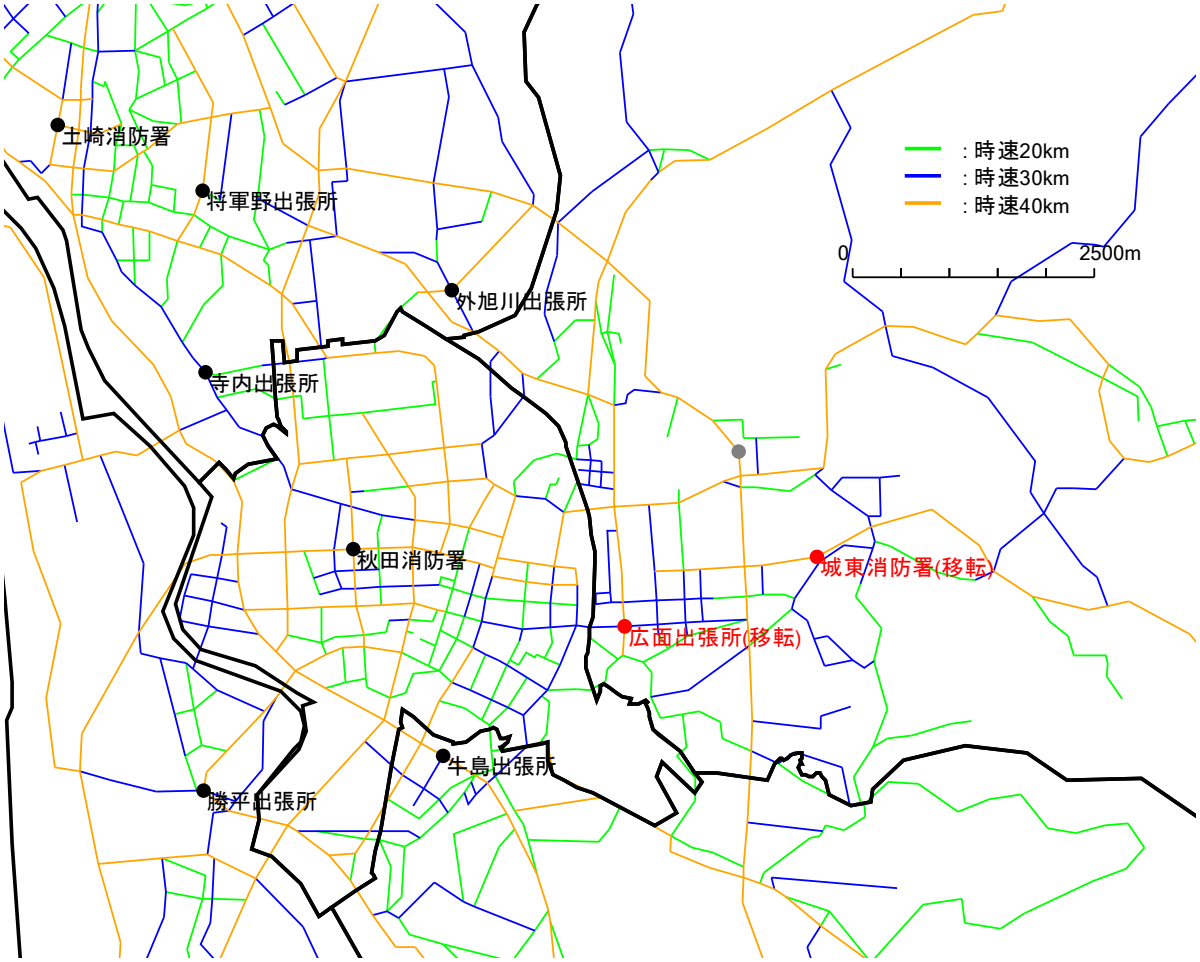



図 8.2.1　城東消防署・広面出張所の移転案(1)

図 8.2.1 の署所配置における運用効果を表 8.2.1 及び図 8.2.2 に、走行時間分布図を図 8.2.3 に示す。東部地域の 4.5 分以内の到着率がわずかに減少するが、平均走行時間は 0.1 分長くなり、大きな影響はない。

表 8.2.1　消防署所の運用効果（城東・広面移転案(1)）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 93　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.9　－ |
| 東部地域 | 19,609 | 72　(-3) | 91　(3) | 96　－ | 98　(1) | 99　－ | 3.9　(0.1) |
| 北部地域 | 24,650 | 78　－ | 91　－ | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 西部地域 | 12,376 | 83　－ | 89　－ | 94　－ | 98　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 南部地域 | 12,495 | 67　－ | 86　(1) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　－ |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　－ | 49　－ | 65　－ | 76　－ | 89　－ | 8.5　－ |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　－ | 22　－ | 46　－ | 74　－ | 85　－ | 10.7　－ |
| 全　域 | 100,000 | 76　(-1) | 88　(1) | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 3.9　－ |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

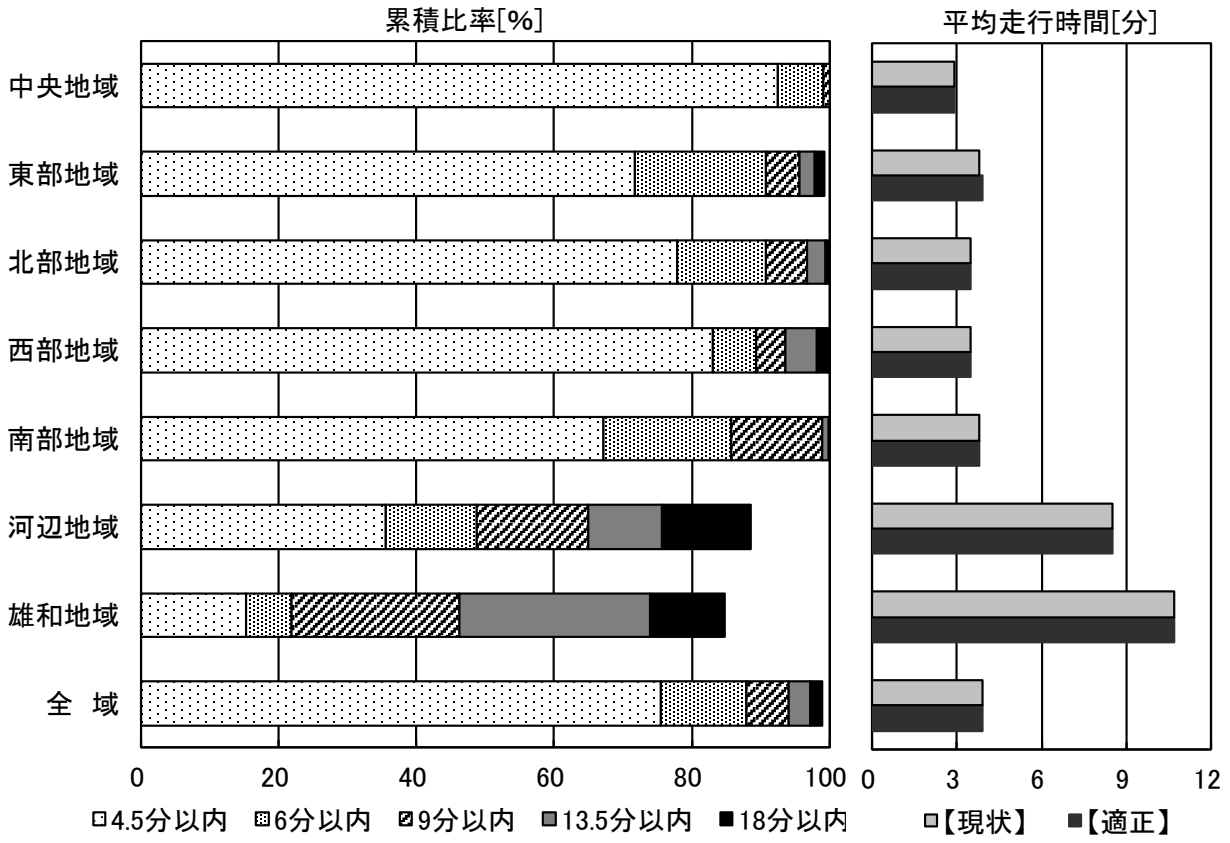



図 8.2.2　消防署所の運用効果（城東・広面移転案(1)）

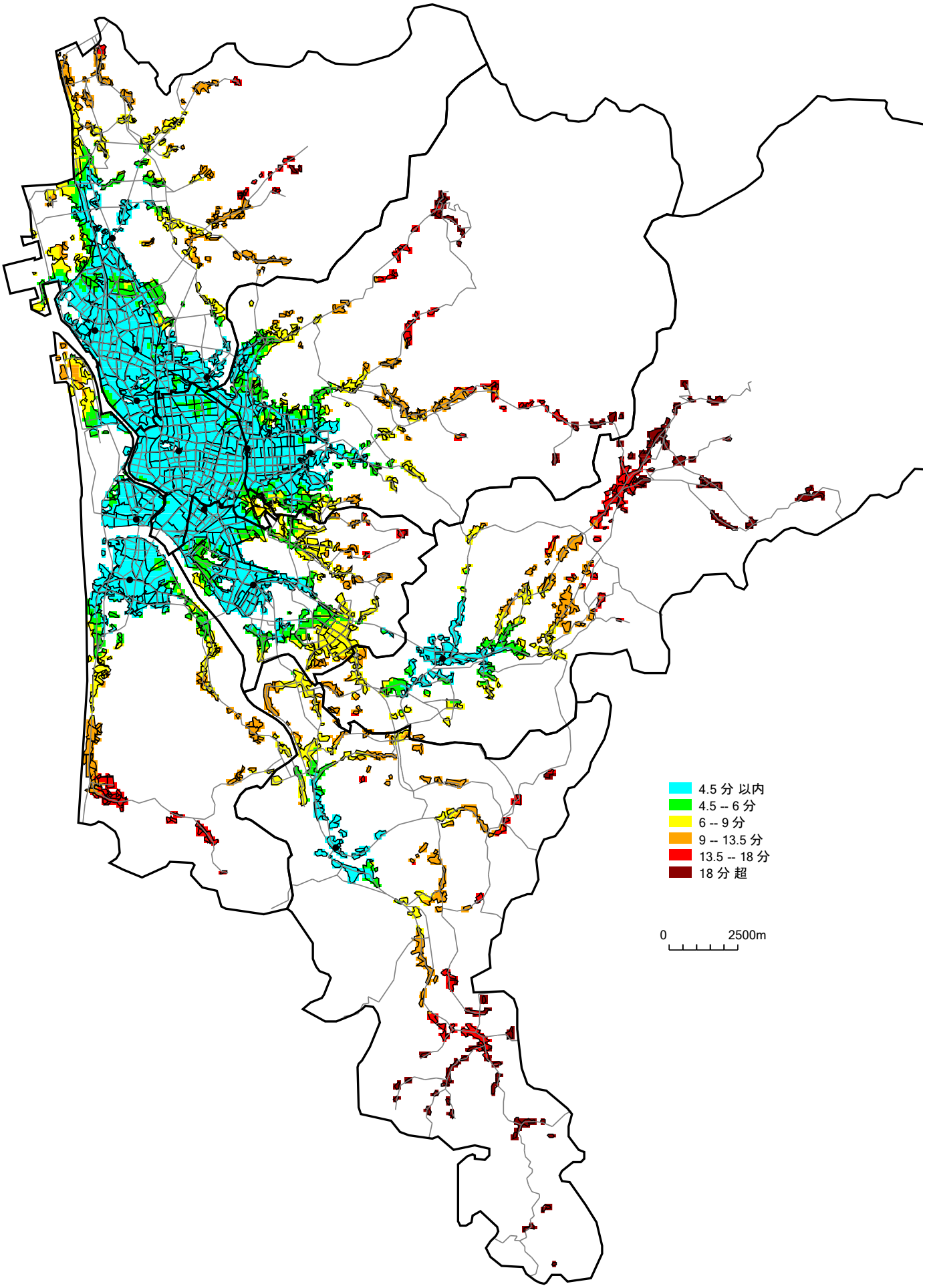



図 8.2.3　直近署所からの消防車両の走行時間（城東・広面移転案(1)）

## ８．３　城東消防署・広面出張所の移転案(2)

城東消防署は図 8.2.1 の配置とし、広面出張所を秋田駅の東側へ移した場合の運用効果を算定する。署所配置を図 8.3.1 に示す。

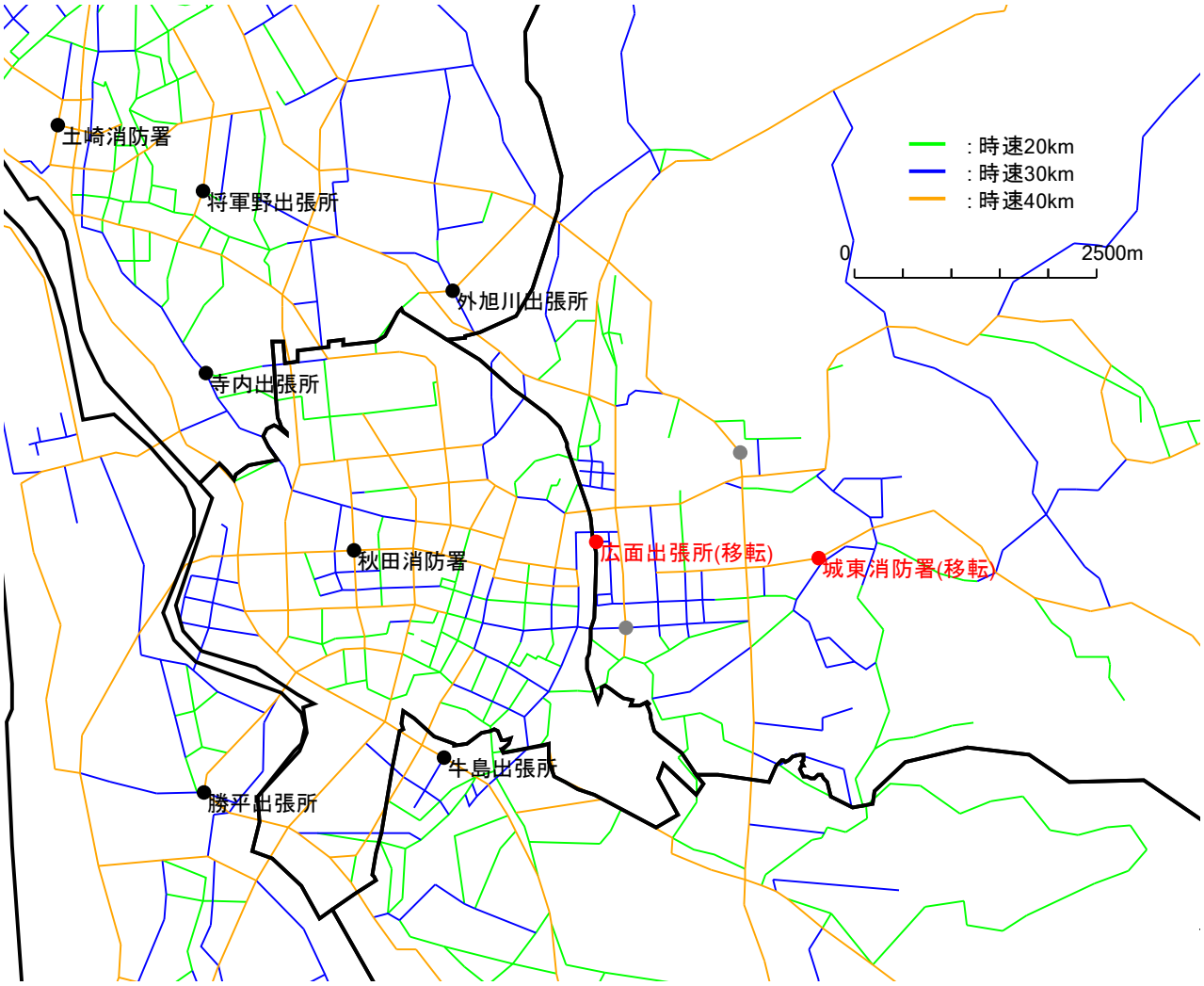



図 8.3.1　城東消防署・広面出張所の移転案(2)

図 8.3.1 の署所配置における運用効果を表 8.3.1 及び図 8.3.2 に、走行時間分布図を図 8.3.3 に示す。主に東部地域の 4.5 分以内の到着率がわずかに減少し、平均走行時間が 0.3 分長くなる。

なお、秋田駅東側の区域では、現在土地区画整理事業が実施されており（計画期間：平成 5～42 年度）、今後道路等の整備が進むことにより、駅の東西のアクセスが向上することが見込まれる。

表 8.3.1　消防署所の運用効果（城東・広面移転案(2)）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 92　(-1) | 99　(-1) | 100　- | 100　- | 100　- | 3.0　(0.1) |
| 東部地域 | 19,609 | 71　(-4) | 90　(2) | 96　- | 98　(1) | 99　- | 4.1　(0.3) |
| 北部地域 | 24,650 | 78　- | 91　- | 97　- | 100　- | 100　- | 3.5　- |
| 西部地域 | 12,376 | 83　- | 89　- | 94　- | 98　- | 100　- | 3.5　- |
| 南部地域 | 12,495 | 67　- | 86　(1) | 99　- | 100　- | 100　- | 3.8　- |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　- | 49　- | 65　- | 76　- | 89　- | 8.5　- |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　- | 22　- | 46　- | 74　- | 85　- | 10.7　- |
| 全　域 | 100,000 | 75　(-1) | 88　- | 94　- | 97　- | 99　- | 4.0　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

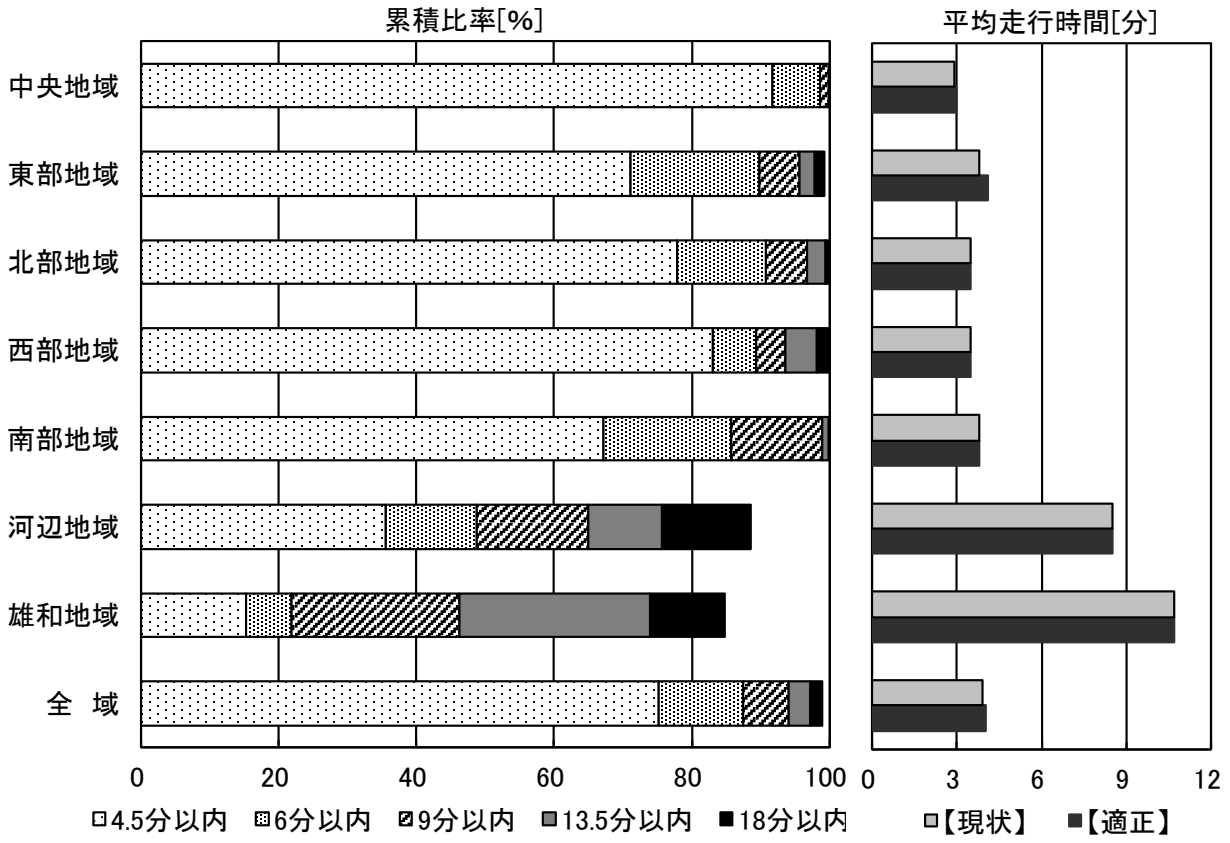



図 8.3.2　消防署所の運用効果（城東・広面移転案(2)）

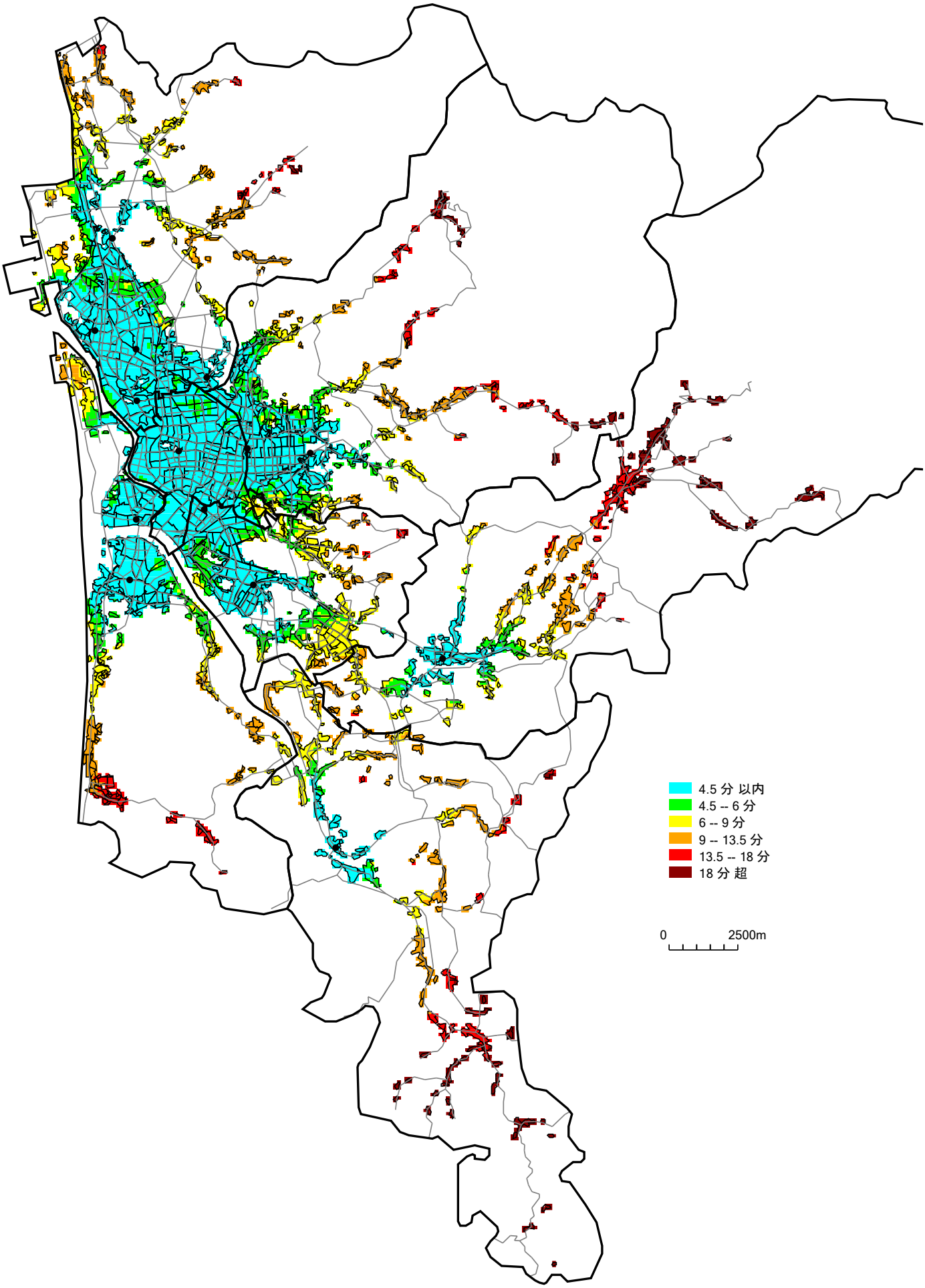



図 8.3.3　直近署所からの消防車両の走行時間（城東・広面移転案(2)）

## ８．４　城東消防署・広面出張所の移転に係る検討

城東消防署（本署）は昭和 55 年に建築され、38 年が経過しており、将軍野出張所に次いで古い庁舎である。

消防署に配置される車両は、ポンプ車や救急車だけでなく、はしご車や救助工作車などの特殊車両もあり、それらの車両の運用に必要な人員も配置されることから、庁舎・敷地に必要な面積は出張所に比べて大きくなる。

近年では車両の大型化や資機材の増加によるスペースの不足、教育・訓練施設の不足などの課題もあるが、庁舎周辺の環境は建築当時とは大きく変わり、敷地面積の拡張は容易ではない。

本章では、これらの課題への対応策を検討するため、城東消防署及び隣接する広面出張所の配置について検討を行った。

城東消防署は、適正配置として得られた位置よりもやや東側の郊外へ移ることにより、東部地域では現状よりもわずかに運用効果が低下するものの、大きな影響はないことが確認できた。

移転によって消防署に必要な面積を確保することができれば、庁舎の老朽化への対応（耐震性能向上や省エネ化）と共に、車両・資機材の収納スペースの確保、教育・訓練施設の整備による消防職団員の災害対応能力向上、消防団との連携強化（合同訓練の実施）、大規模災害への対応強化（緊急消防援助隊等の応援部隊の受入）など、様々なメリットが得られるものと考えられる。

また、城東消防署の移転の影響を踏まえ、あわせて広面出張所の移転についても検討を行った。広面出張所については、現状の城東消防署の位置、もしくは適正配置として得られた場所にも比較的近い秋田駅隣接地への移転を検討することが妥当と考えられる。秋田駅周辺では現在土地区画整理事業が実施されており、今後道路の整備が進むことにより、駅の東西のアクセスが向上することが見込まれる。また、秋田駅周辺は市内でも最も救急需要が高い地域であり、この需要への迅速な対応という点においてもメリットがある。

# 第９章　牛島出張所・勝平出張所の統合に係る検討

将来的に（2040 年以降）人口減少が進み、消防需要が減少した場合を念頭に置き、寺内出張所・将軍野出張所を統合した上で、牛島出張所・勝平出張所の統合を行う場合（12 署所体制）について検討を行う。

## ９．１　寺内出張所・将軍野出張所の統合を前提とした牛島出張所・勝平出張所の適正配置

第 7 章 7.1 に示した寺内出張所・将軍野出張所の統合配置（図 7.1.1）を前提として、牛島出張所・勝平出張所の適正配置を算定する。

算定にあたっては、救急需要の将来予測（2040 年）を用いた消防需要指標値を評価指標とし、最優先指標は以下のとおりとする。

| |
|---|
| 最優先指標：管内で発生する災害（消防需要指標値）に対し、市街地では消防車両が 4.5 分以内に、市街地以外の地域では 10.5 分以内に到着できる比率（到着率） |

適正配置の算定結果を図 9.1.1 に示す。適正配置は牛島出張所と勝平出張所の間、勝平出張所から東方向に 1km ほど離れた位置となった。

なお、資料中には示していないが、寺内出張所を将軍野出張所へ統合した場合（図 7.2.1）においても、牛島出張所・勝平出張所の適正配置は同じ結果となった。

適正署所配置における運用効果を表 9.1.1 及び図 9.1.2 に、走行時間分布図を図 9.1.3 に示す。統合により、南部地域や西部地域、中央地域などで、4.5 分以内の到着率が低下する。全域における 4.5 分以内の到着率は 4%低下し、平均走行時間が 0.2 分延びる結果となった。

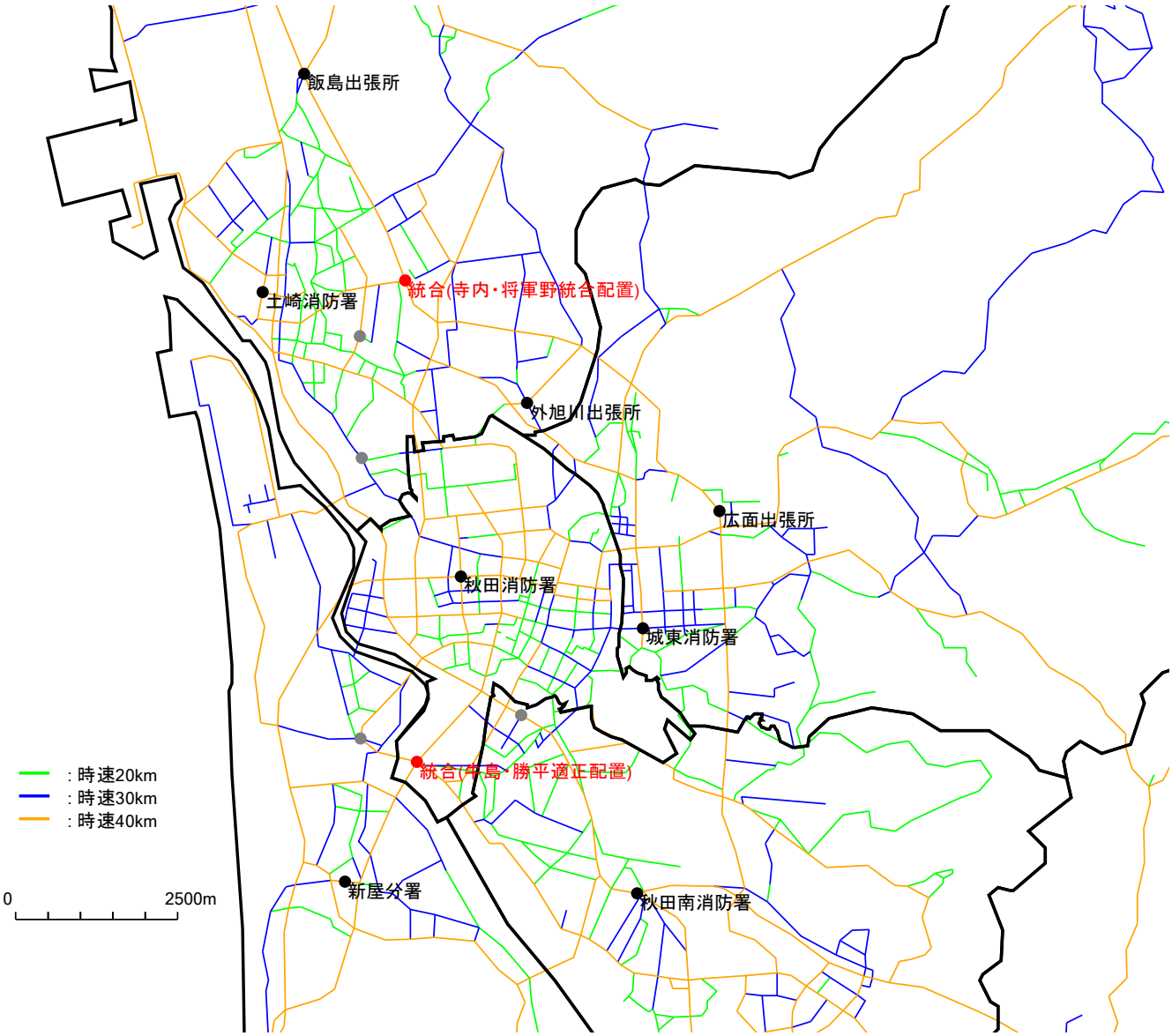



図 9.1.1　牛島出張所・勝平出張所の統合（適正配置）

表 9.1.1　消防署所の運用効果（牛島・勝平出張所統合）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 9分以内 | 10.5分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,517 | 89　(-4) | 98　(-1) | 100　- | 100　- | 100　- | 3.1　(0.2) |
| 東部地域 | 19,571 | 75　- | 88　- | 96　- | 98　- | 99　- | 3.8　- |
| 北部地域 | 24,483 | 77　(-1) | 91　- | 97　- | 100　- | 100　- | 3.6　(0.1) |
| 西部地域 | 12,305 | 75　(-9) | 89　(-1) | 94　- | 98　- | 100　- | 3.9　(0.5) |
| 南部地域 | 12,747 | 51　(-16) | 78　(-7) | 99　- | 100　- | 100　- | 4.4　(0.5) |
| 河辺地域 | 4,093 | 36　- | 50　- | 66　- | 76　- | 89　- | 8.4　- |
| 雄和地域 | 3,284 | 15　- | 22　- | 47　- | 75　- | 85　- | 10.7　- |
| 全　域 | 100,000 | 72　(-4) | 86　(-1) | 94　- | 97　- | 99　- | 4.1　(0.2) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

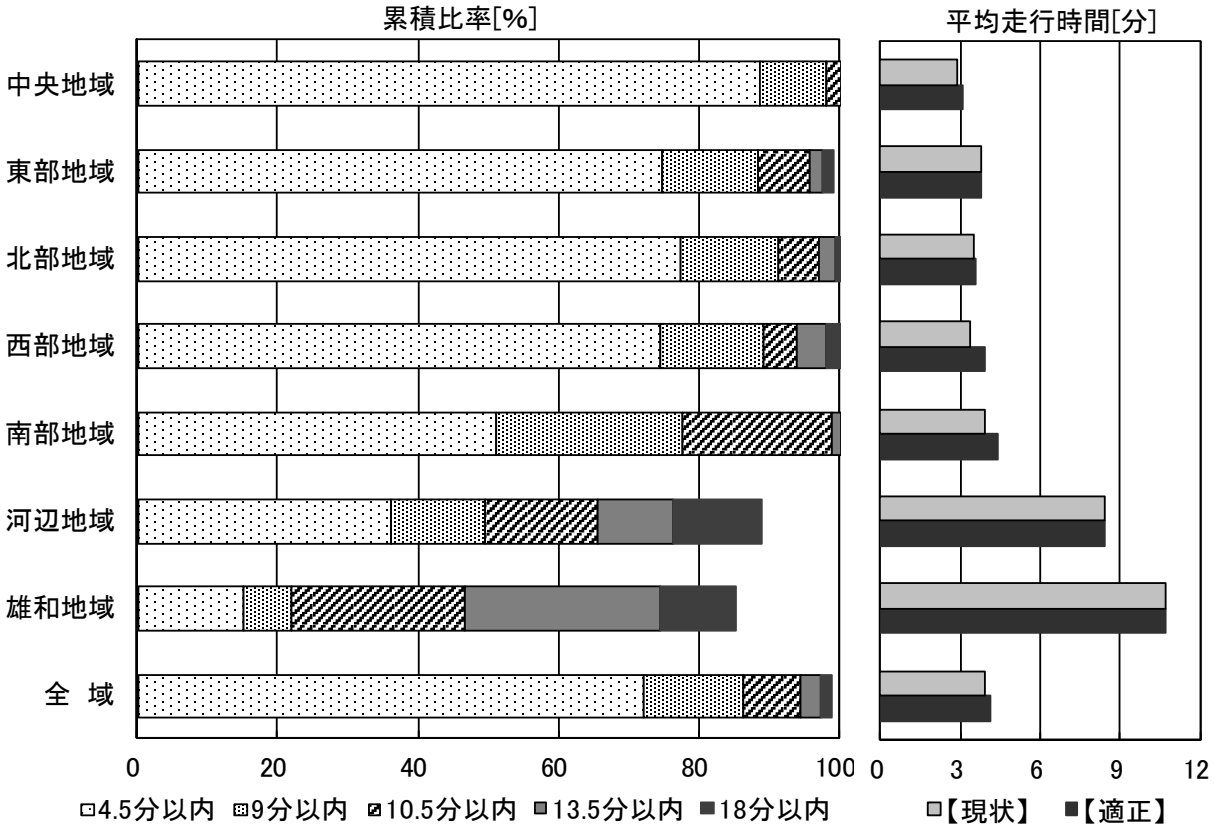



図 9.1.2　消防署所の運用効果（牛島・勝平出張所統合）

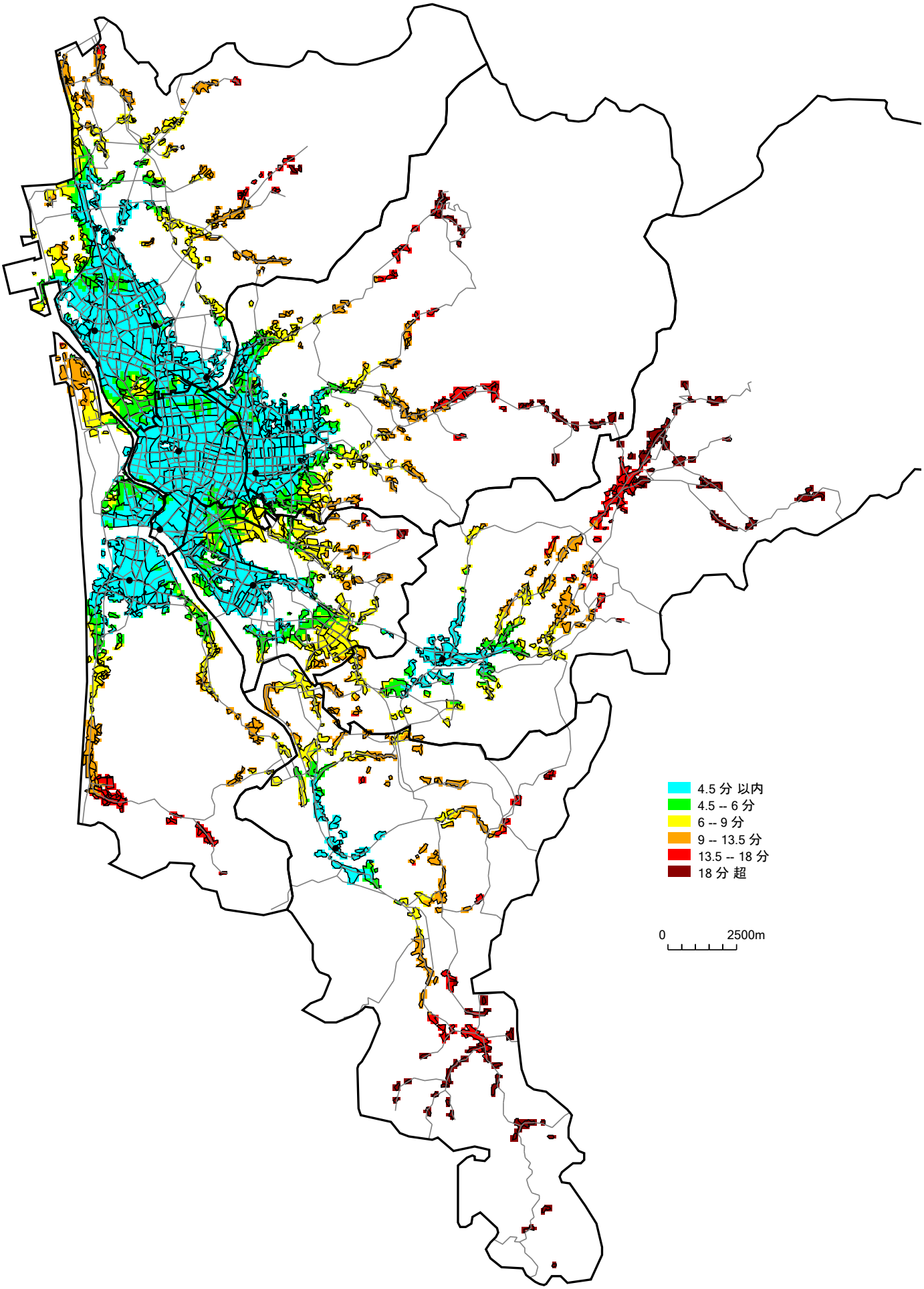



図 9.1.3　直近署所からの消防車両の走行時間（牛島・勝平出張所統合）

## ９．２　牛島出張所・勝平出張所の統合に係る検討

2040年以降はさらに人口減少が進み、それに伴い消防需要の減少傾向が見込まれることから、寺内出張所・将軍野出張所及び牛島出張所・勝平出張所の統合を行い、12署所体制とした場合について検討を行った。

その結果、統合署所は、牛島出張所と勝平出張所の間に配置される結果となった。

ただし、消防需要の変化は、将来の人口動向や高齢化率に影響を受けることから、今後具体的な検討を行う際には、その時点における推計人口に基づき再検討する必要があると考えられる。

# 第１０章　署所配置案における消防車両適正配置

前章までの検討結果を踏まえ、2030 年までの消防需要を前提として署所配置案を作成し、署所配置案における消防車両（ポンプ車、救急車、はしご車、救助工作車）の適正配置及びその運用効果の算定を行う。

## １０．１　消防署所配置及び車両適正配置

署所体制は、寺内出張所・将軍野出張所の統合及び城東消防署・広面出張所の移転を前提とした 13 署所体制とする。

寺内出張所・将軍野出張所については統合案(2)を、城東消防署・広面出張所の移転については移転案(1)を採用する。牛島出張所・勝平出張所の統合については、今後の消防需要の変化について改めて検討する必要があることから、これらの出張所は現状配置とする。図 10.1.1 に署所配置案を示す。

また、各署所に配置する車両は、現状車両数を前提として適正配置を算定する。

署所配置案における消防車両の適正配置の算定にあたって、最優先指標は表 10.1.1 の通りとする（表 5.1.1 に示した、現状署所体制における消防車両の適正配置の算定条件と同様）。

表 10.1.1　消防車両の適正配置の算定条件

| 消防車両 | 配置数 | 最優先指標 |
|---|---|---|
| ポンプ車 | 17 | 管内で発生する災害(世帯比例建物火災)に対し、第 2 着ポンプ車が市街地では 4.5 分以内に、市街地以外の地域では 13.5 分以内に到着できる比率(到着率) |
| 救急車 | 9<br>（河辺・雄和固定） | 管内で発生する災害(救急事案/将来需要)に対し、市街地では救急車が 6 分以内に、市街地以外の地域では 10 分以内に到着できる比率(到着率) |
| はしご車 | 3／2 | 管内で発生する災害(中高層建物火災)に対し、はしご車が 5 分以内に到着できる比率(到着率) |
| 救助工作車 | 4／3 | 管内で発生する災害(救助事案)に対し、救助工作車が 5 分以内に到着できる比率(到着率) |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

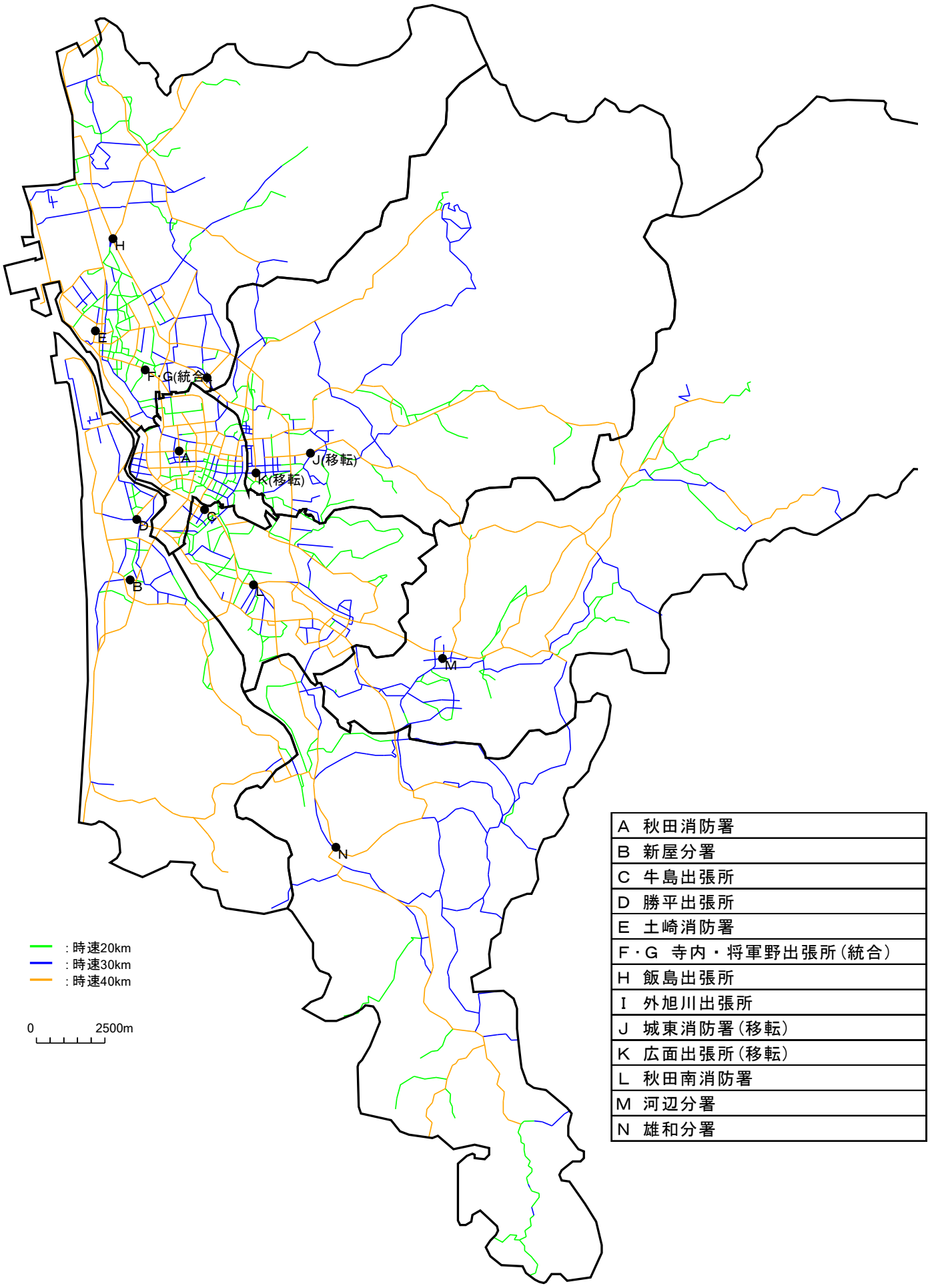



図 10.1.1　署所配置案（13 署所体制）

表 10.1.2 に、消防車両の適正配置の算定結果を示す。なお、消防車両の適正配置は、消防需要に対して最も効率的に到着できるような車両配置を検討したものであり、消防車両の搭乗人員を考慮したものではない。

表 10.1.2　消防車両の適正配置の算定結果

| 消防署所名 | ポンプ車 | 救急車 | はしご車 | | 救助工作車 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 適正配置 | 適正配置 | 適正配置(3台) | 適正配置(2台) | 適正配置(4台) | 適正配置(3台) |
| A 秋田消防署 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| B 新屋分署 | 2 | 1 | | | | |
| C 牛島出張所 | 1 | 1 | | | | |
| D 勝平出張所 | 2 | | | | | |
| E 土崎消防署 | 1 | 1 | | | 1 | 1 |
| F･G 寺内･将軍野出張所(統合) | 1 | | 1 | | | |
| H 飯島出張所 | 1 | | | | | |
| I 外旭川出張所 | 2 | 1 | | | | |
| J 城東消防署(移転) | 1 | 1 | | | | |
| K 広面出張所(移転) | 1 | | 1 | 1 | 1 | |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1 | | | 1 | 1 |
| M 河辺分署 | 1 | 1 | | | | |
| N 雄和分署 | 1 | 1 | | | | |
| **計** | **17** | **9** | **3** | **2** | **4** | **3** |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

## １０．２　消防署所の運用効果

はじめに、将来的な消防需要に対する署所配置案の運用効果を整理する。

管内の各署所から一定時間内に到着できる消防需要の比率と平均走行時間を示したものが表 10.2.1、同結果をグラフで示したものが図 10.2.1 である。さらに、地域内各メッシュへの当該署所からの走行時間をランク別に色分けしたものが図 10.2.2 である。

全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 2%低下し、平均到着時間は 0.1 分長くなるものの、大きな変化は見られない。

表 10.2.1　消防署所の運用効果（署所配置案）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 93　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.9　－ |
| 東部地域 | 19,609 | 72　(-3) | 91　(3) | 96　－ | 98　(1) | 99　－ | 3.9　(0.1) |
| 北部地域 | 24,650 | 71　(-7) | 90　(-1) | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　(0.3) |
| 西部地域 | 12,376 | 83　－ | 89　－ | 94　－ | 98　－ | 100　－ | 3.5　－ |
| 南部地域 | 12,495 | 67　－ | 86　(1) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　－ |
| 河辺地域 | 4,195 | 36　－ | 49　－ | 65　－ | 76　－ | 89　－ | 8.5　－ |
| 雄和地域 | 3,358 | 15　－ | 22　－ | 46　－ | 74　－ | 85　－ | 10.7　－ |
| 全　域 | 100,000 | 74　(-2) | 88　－ | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 4.0　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

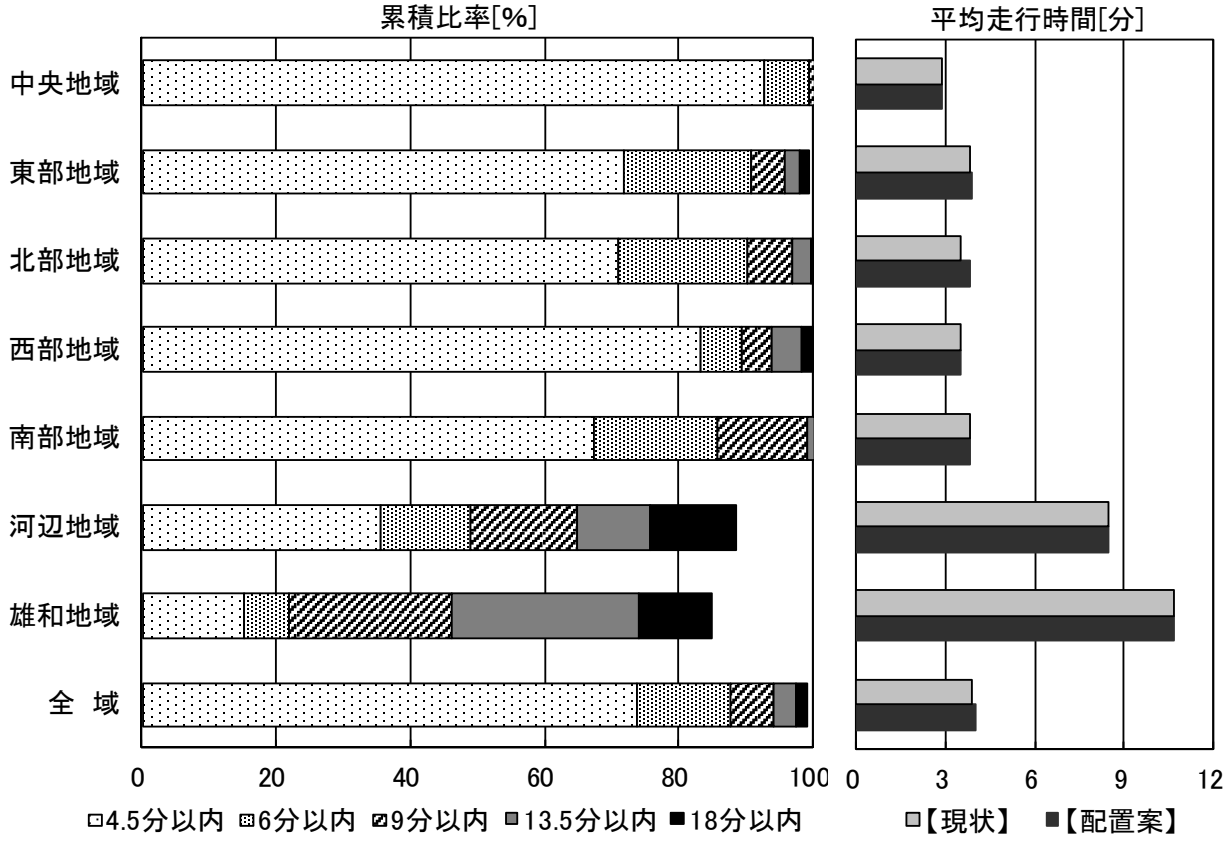



図 10.2.1　消防署所の運用効果（署所配置案）

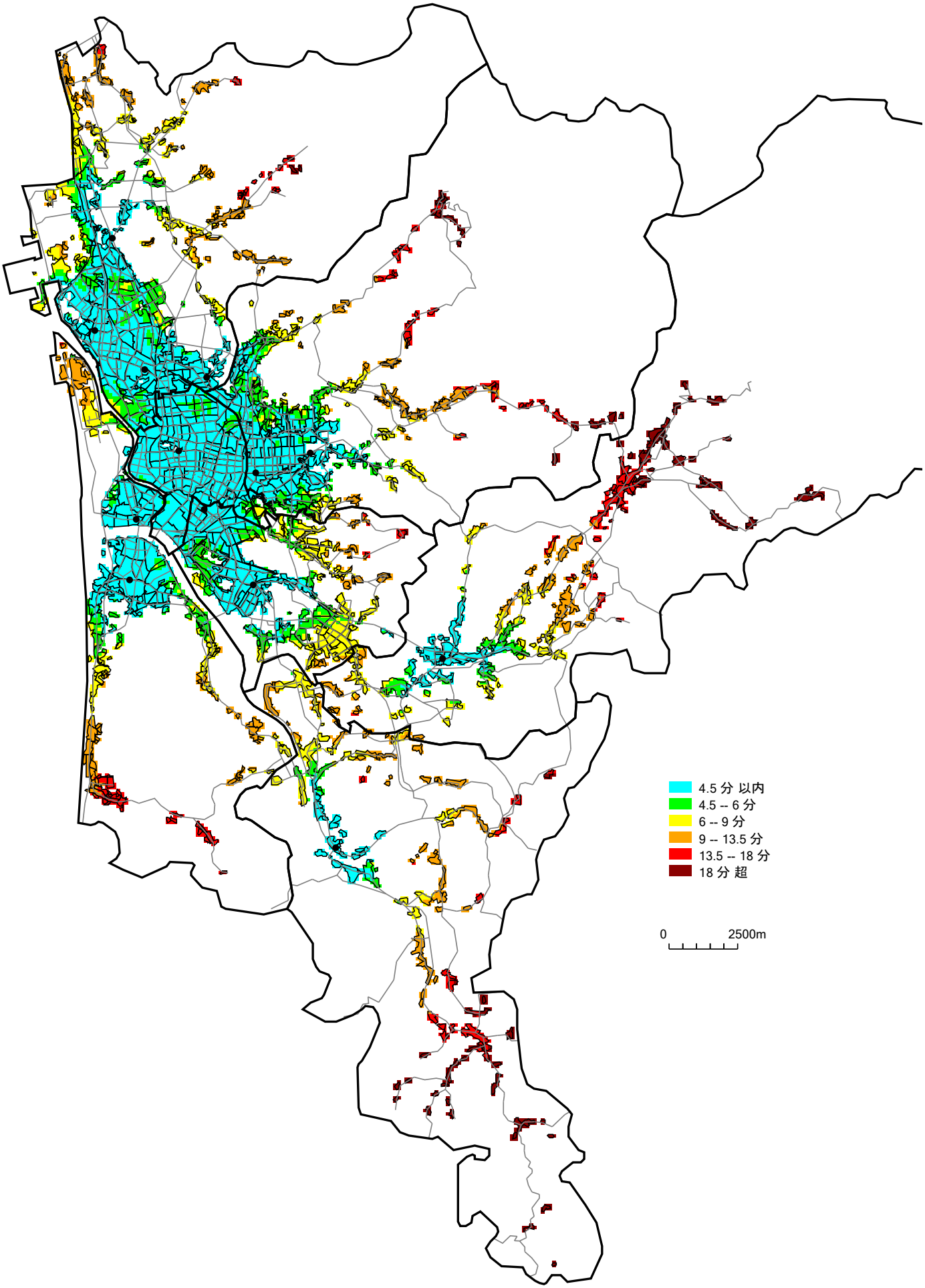



図 10.2.2　直近署所からの消防車両の走行時間（署所配置案）

## １０．３　ポンプ車の運用効果

表 10.1.2 より、ポンプ車は秋田消防署、新屋分署、勝平出張所、外旭川出張所に各 2 台配置、その他の署所に各 1 台配置される結果となった。

第 1～4 着ポンプ車の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 10.3.1～10.3.4 及び図 10.3.1～10.3.8 に示す。

表 10.3.1 より、第 1 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 2%減少し、平均到着時間は 0.1 分長くなる。区域別では北部地域や東部地域で低下が見られる。

表 10.3.2 より、第 2 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 4%向上し、平均到着時間は 0.1 分短縮される。区域別では西部地域や河辺地域で大きく向上し、平均到着時間が現状よりもそれぞれ 1.2 分、0.7 分短縮される。一方、東部地域では 4.5 分以内の到着率に低下が見られる。

表 10.3.3 より、第 3 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 6%低下し、平均到着時間は 0.5 分長くなる。区域別では東部地域で大きな低下がみられ、平均到着時間が現状よりも 2.3 分長くなる。

表 10.3.4 より、第 4 着ポンプ車の全域における 4.5 分以内の到着率は現状よりも 1%向上し、平均到着時間は現状と変わらない。区域別では、西部地域の平均到着時間が現状よりも 1.3 分短縮され、東部地域や北部地域では現状よりも 0.4～0.5 分長くなる。

表 10.3.1　第 1 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 93　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.9　－ |
| 東部地域 | 7 | 73　(-3) | 92　(3) | 96　－ | 98　－ | 99　－ | 3.8　(0.1) |
| 北部地域 | 9 | 71　(-8) | 91　(-1) | 97　－ | 100　－ | 100　－ | 3.8　(0.3) |
| 西部地域 | 5 | 84　－ | 90　－ | 94　－ | 98　－ | 100　－ | 3.4　－ |
| 南部地域 | 4 | 66　－ | 84　(1) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.9　－ |
| 河辺地域 | 2 | 37　－ | 50　－ | 66　－ | 77　－ | 89　－ | 8.3　－ |
| 雄和地域 | 2 | 15　－ | 22　－ | 47　－ | 75　－ | 85　－ | 10.6　－ |
| 全　域 | 37 | 74　(-2) | 87　－ | 94　－ | 97　－ | 99　－ | 4.1　(0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

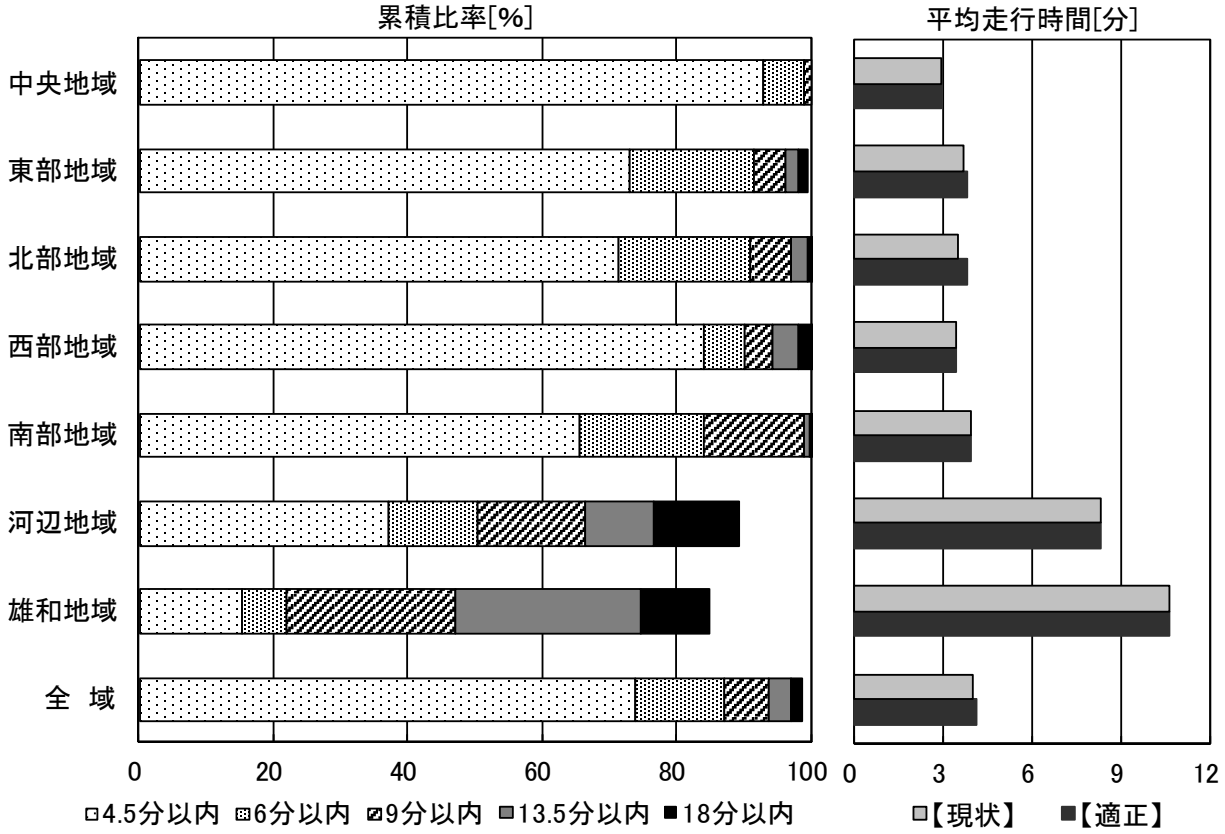



図 10.3.1　第 1 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

表 10.3.2　第 2 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 83　(-1) | 97　(-1) | 100　- | 100　- | 100　- | 3.4　(0.1) |
| 東部地域 | 7 | 41　(-8) | 77　(2) | 95　- | 97　- | 99　- | 5.3　(0.4) |
| 北部地域 | 9 | 34　(4) | 71　(-2) | 91　- | 97　- | 99　- | 5.6　(-0.2) |
| 西部地域 | 5 | 84　(33) | 90　(13) | 93　- | 98　- | 99　- | 3.5　(-1.2) |
| 南部地域 | 4 | 13　(1) | 46　(1) | 90　- | 100　- | 100　- | 6.4　- |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 37　(1) | 63　- | 17.2　(-0.7) |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 26　- | 52　- | 20.6　- |
| 全　域 | 37 | 49　(4) | 72　(1) | 85　- | 92　- | 96　- | 6.1　(-0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

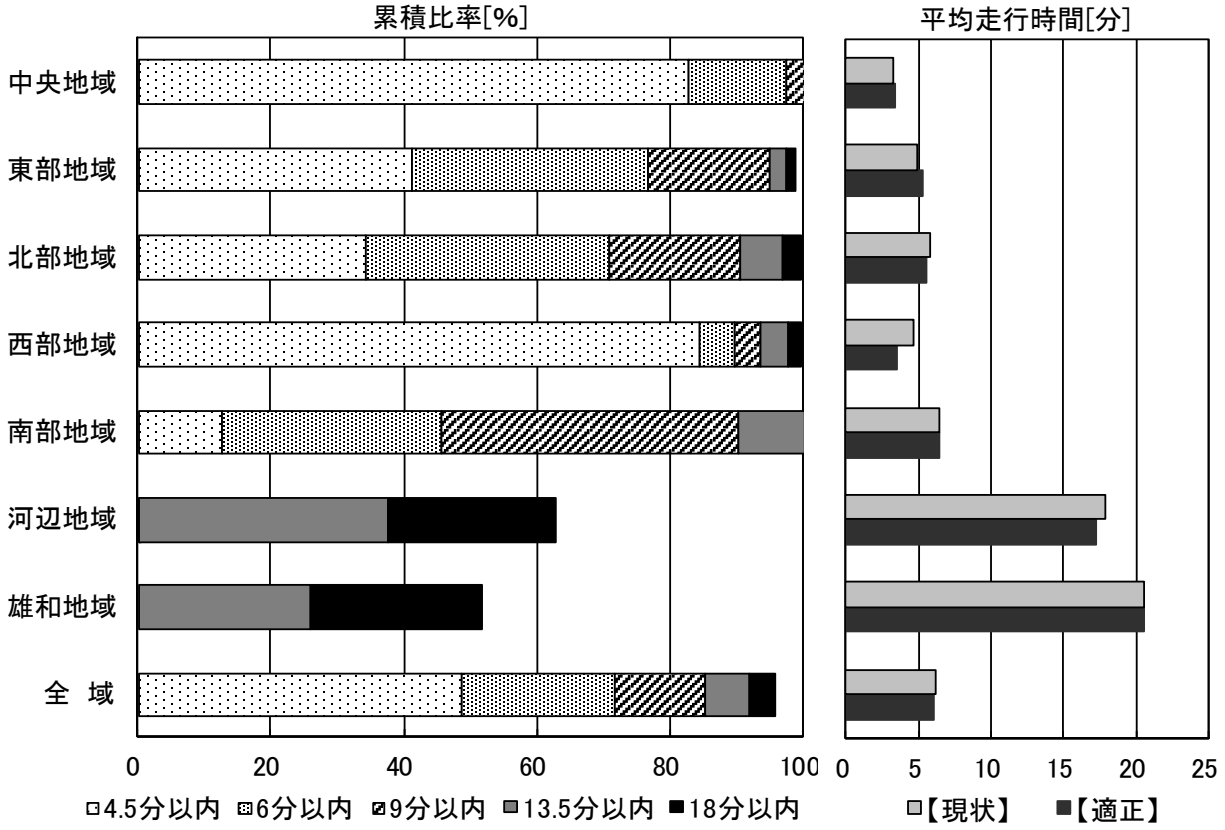



図 10.3.2　第 2 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

表 10.3.3　第 3 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 49　(-4) | 91　(-3) | 99　(-1) | 100　- | 100　- | 4.7　(0.1) |
| 東部地域 | 7 | 2　(-31) | 21　(-44) | 74　(-20) | 96　(-2) | 98　(-1) | 8.1　(2.3) |
| 北部地域 | 9 | 10　(2) | 32　(-5) | 83　(-2) | 93　(-2) | 98　(-1) | 7.5　(0.3) |
| 西部地域 | 5 | 21　(1) | 57　(1) | 90　- | 95　- | 98　- | 6.4　- |
| 南部地域 | 4 | 4　(3) | 17　(4) | 67　- | 99　- | 100　- | 8.2　(-0.2) |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 3　- | 33　(2) | 21.5　(-0.2) |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 5　- | 31　- | 23.7　- |
| 全　域 | 37 | 18　(-6) | 43　(-10) | 77　(-5) | 87　(-1) | 92　- | 8.3　(0.5) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

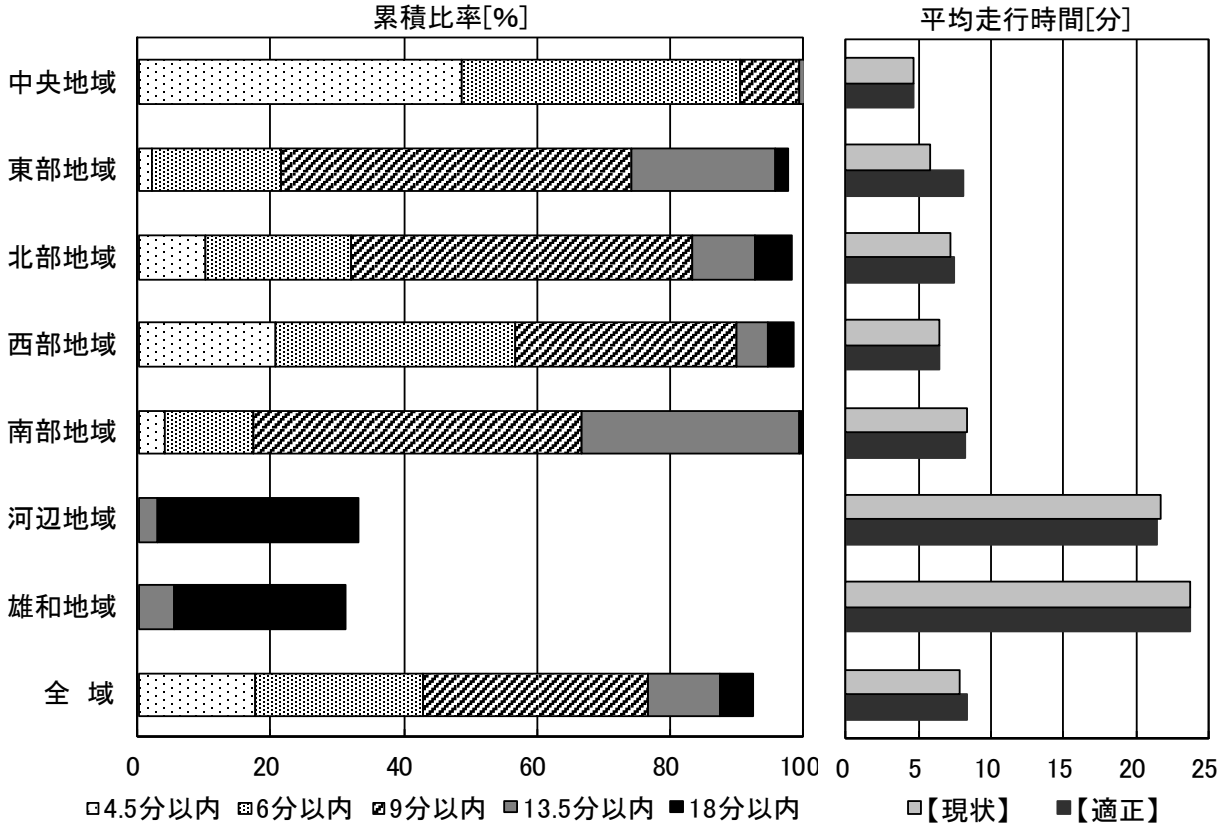



図 10.3.3　第 3 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

表 10.3.4　第 4 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 建物火災発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 9 | 21　(-4) | 80　(2) | 98　(-1) | 100　- | 100　- | 5.3　- |
| 東部地域 | 7 | 0　(-2) | 12　(-9) | 68　(-6) | 95　- | 98　- | 8.6　(0.5) |
| 北部地域 | 9 | 0　- | 12　(1) | 66　(-7) | 88　(-3) | 97　- | 9.0　(0.4) |
| 西部地域 | 5 | 20　(17) | 56　(31) | 88　(6) | 95　(1) | 98　(1) | 6.5　(-1.3) |
| 南部地域 | 4 | 0　- | 9　- | 62　(1) | 98　(2) | 100　- | 8.8　(-0.1) |
| 河辺地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 0　- | 14　(3) | 22.7　(-0.1) |
| 雄和地域 | 2 | 0　- | 0　- | 0　- | 4　- | 18　- | 26.9　- |
| 全　域 | 37 | 8　(1) | 33　(3) | 70　(-2) | 86　- | 91　- | 9.2　- |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

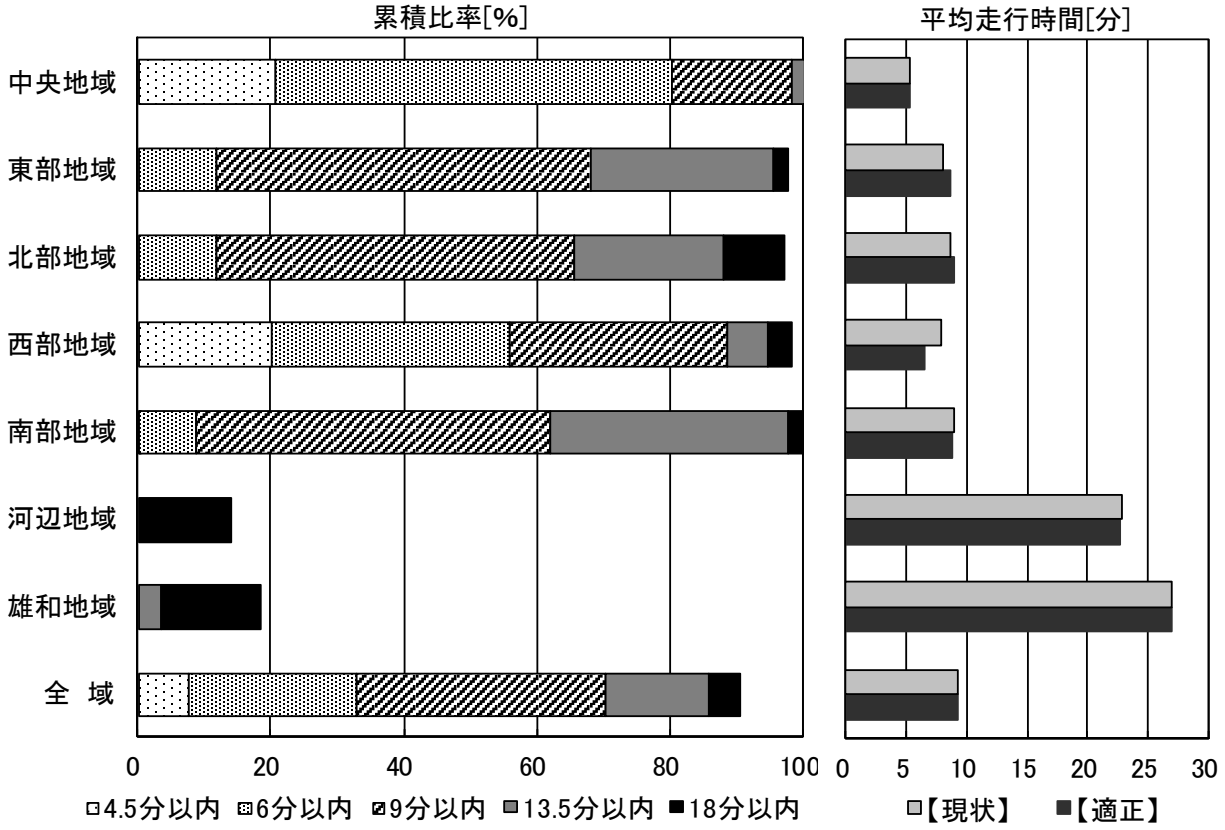



図 10.3.4　第 4 着ポンプ車の運用効果（適正配置）

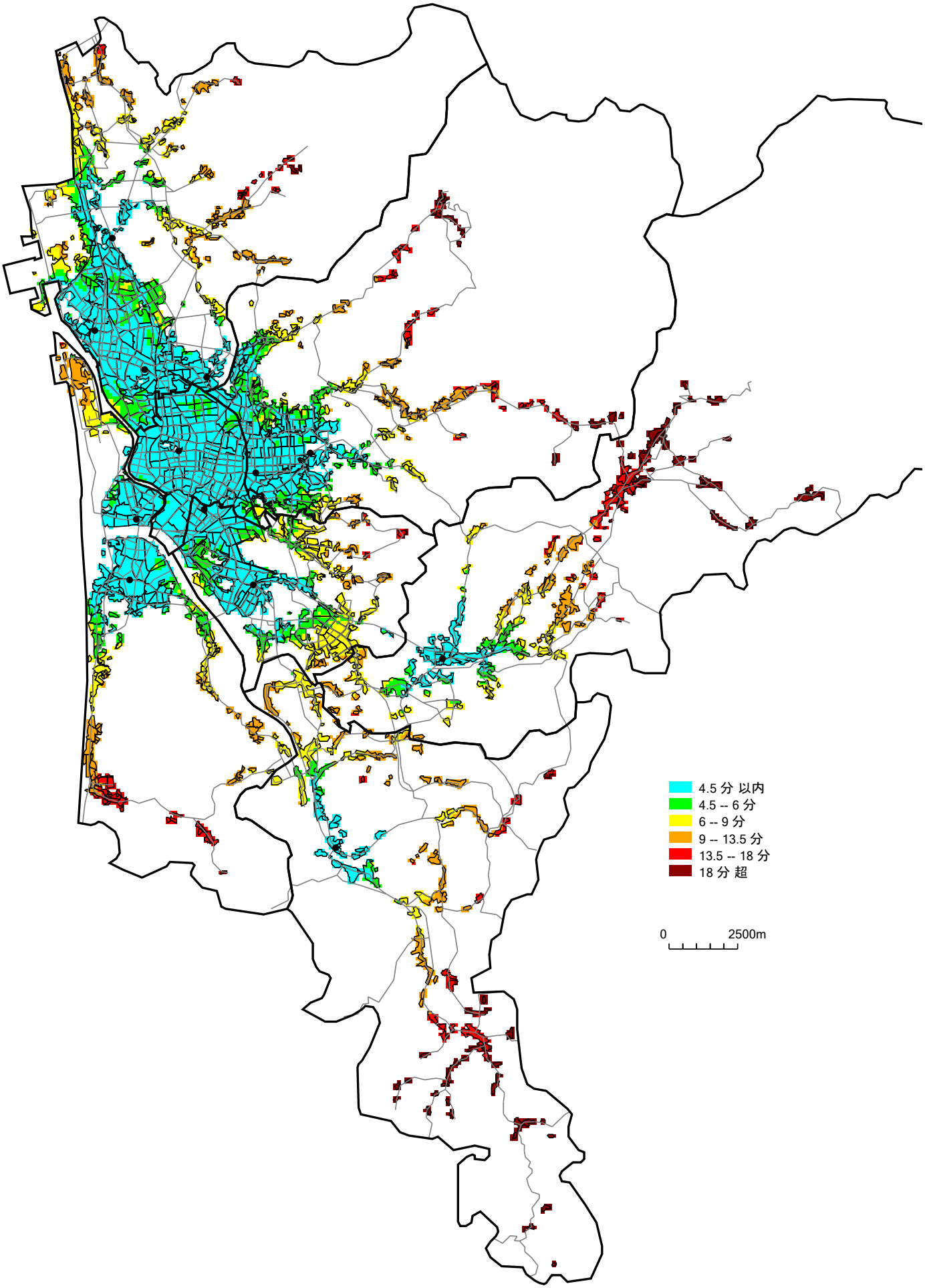



図 10.3.5　第 1 着ポンプ車の走行時間（適正配置）

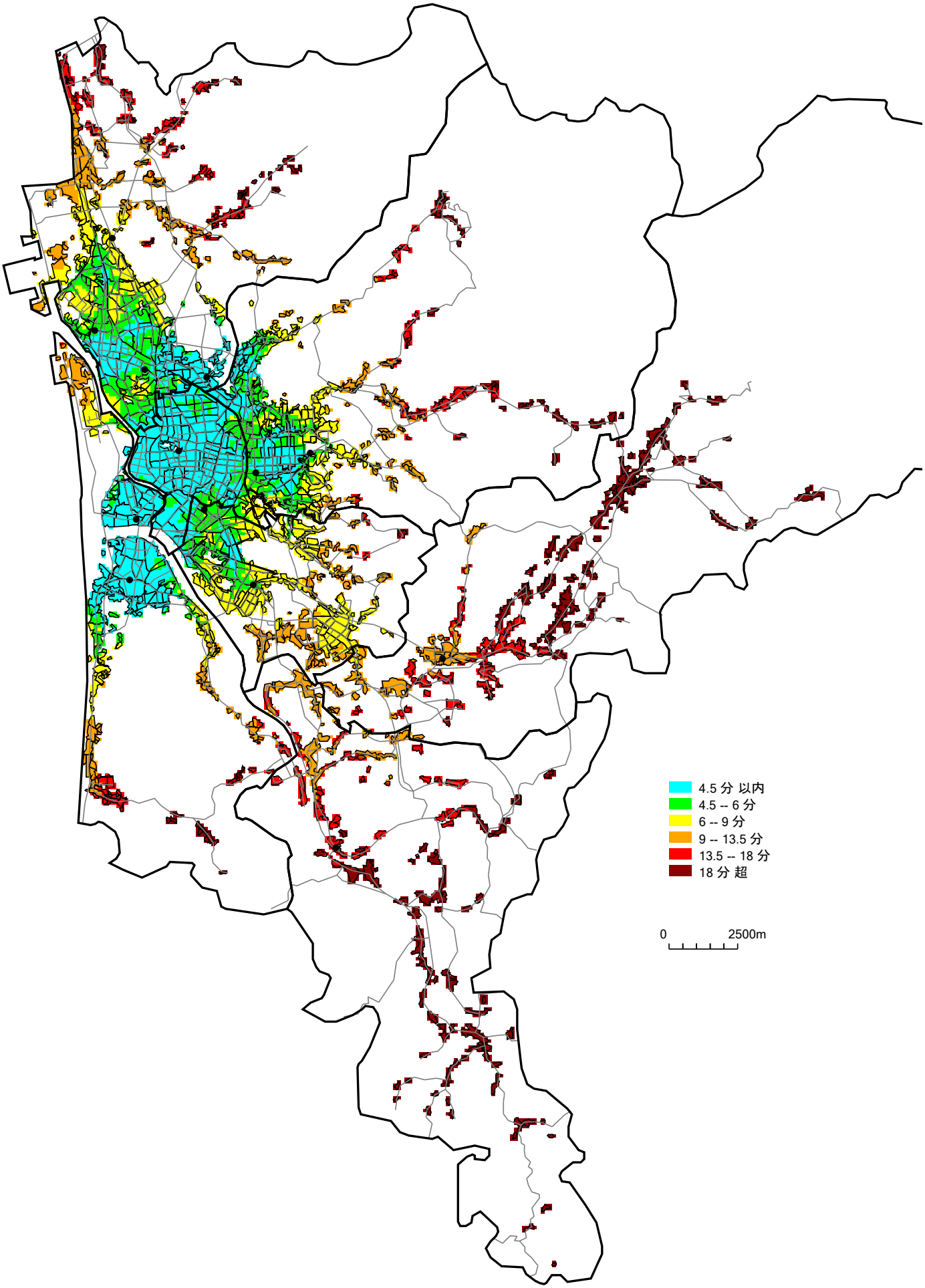



図 10.3.6　第２着ポンプ車の走行時間（適正配置）

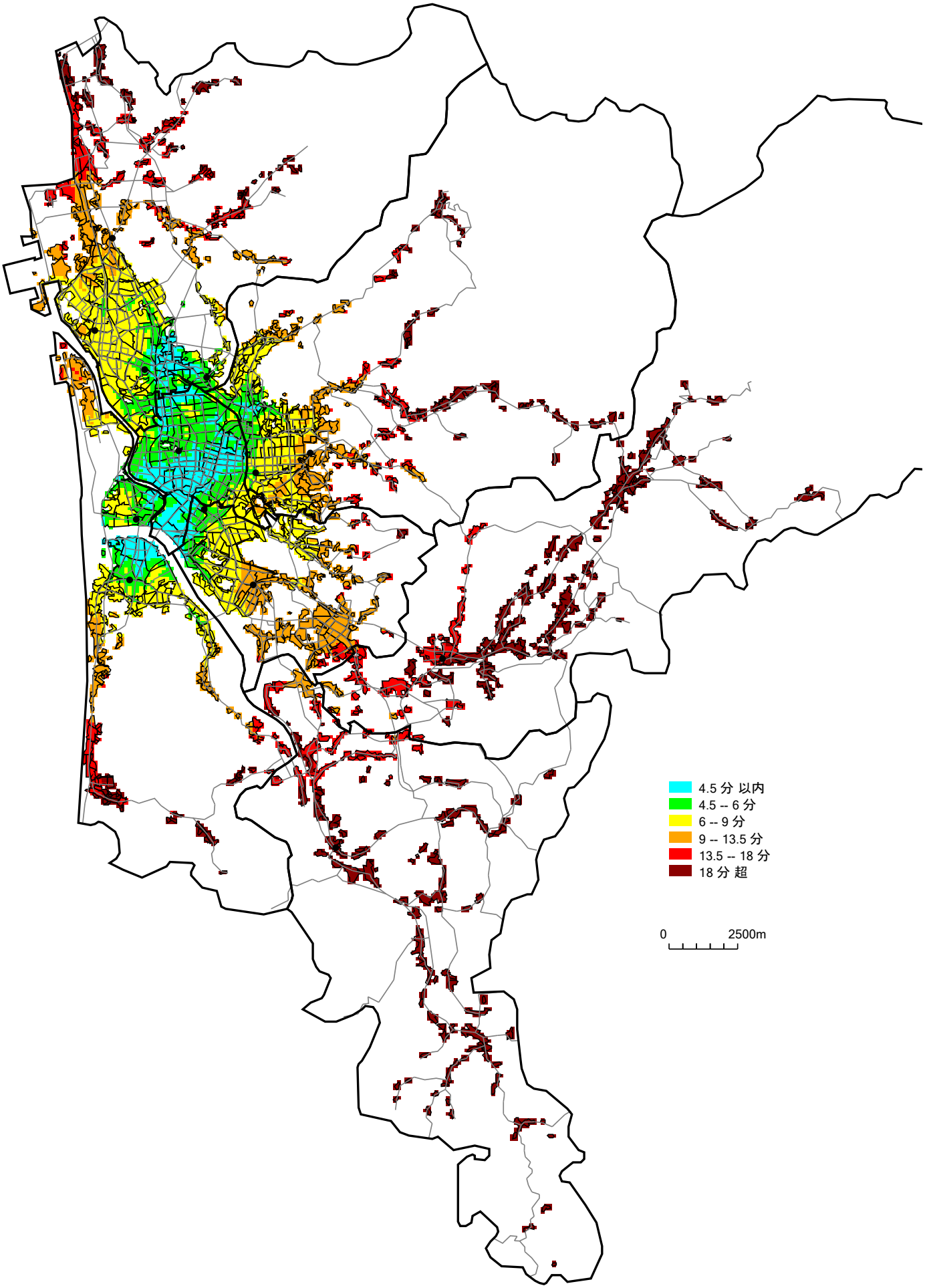



図 10.3.7　第３着ポンプ車の走行時間（適正配置）

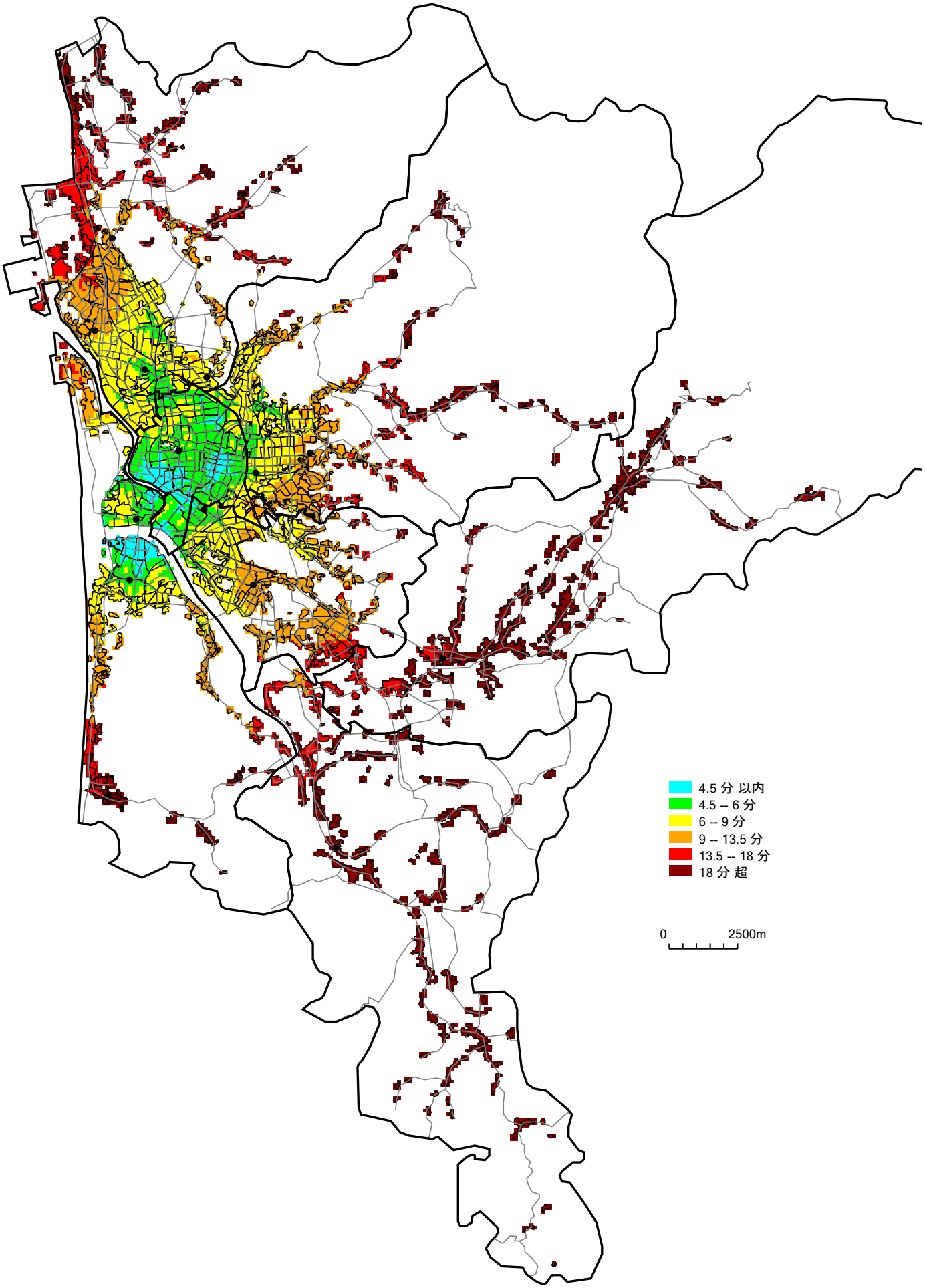



図 10.3.8　第 4 着ポンプ車の走行時間（適正配置）

## １０．４　救急車の運用効果

表 10.1.2 より、救急車は勝平出張所、寺内・将軍野出張所（統合）、飯島出張所、広面出張所（移転）を除く各署所に 1 台ずつ配置される結果となった。

救急車の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 10.4.1 及び図 10.4.1～10.4.2 に示す。全域における 5 分以内の到着率は現状よりも 10%向上し、平均走行時間は 0.3 分短縮される。区域別では、東部地域の平均走行時間が現状よりも 0.5 分長くなり、南部地域では 1 分短縮、北部地域では 0.6 分短縮、中央地域では 0.4 分短縮する。

なお、救急事案（2030 年需要）に対する救急隊の出動頻度を、参考資料 4（表 3）に示す。

表 10.4.1　救急車の運用効果（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

| 区域名 | 救急事案発生件数［件/年］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | |
| 中央地域 | 2,904 | 93　(9) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 3.3　(-0.4) |
| 東部地域 | 2,500 | 66　(-5) | 96　－ | 98　(1) | 100　(1) | 4.8　(0.5) |
| 北部地域 | 3,316 | 56　(15) | 90　－ | 97　－ | 100　－ | 5.5　(-0.6) |
| 西部地域 | 1,465 | 57　(3) | 94　－ | 99　－ | 100　－ | 4.9　(-0.1) |
| 南部地域 | 1,977 | 74　(29) | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 3.9　(-1.0) |
| 河辺地域 | 392 | 37　－ | 67　－ | 76　－ | 91　－ | 9.1　－ |
| 雄和地域 | 314 | 17　－ | 53　－ | 75　－ | 92　－ | 11.0　－ |
| 全　域 | 12,867 | 68　(10) | 94　－ | 98　－ | 99　－ | 4.8　(-0.3) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

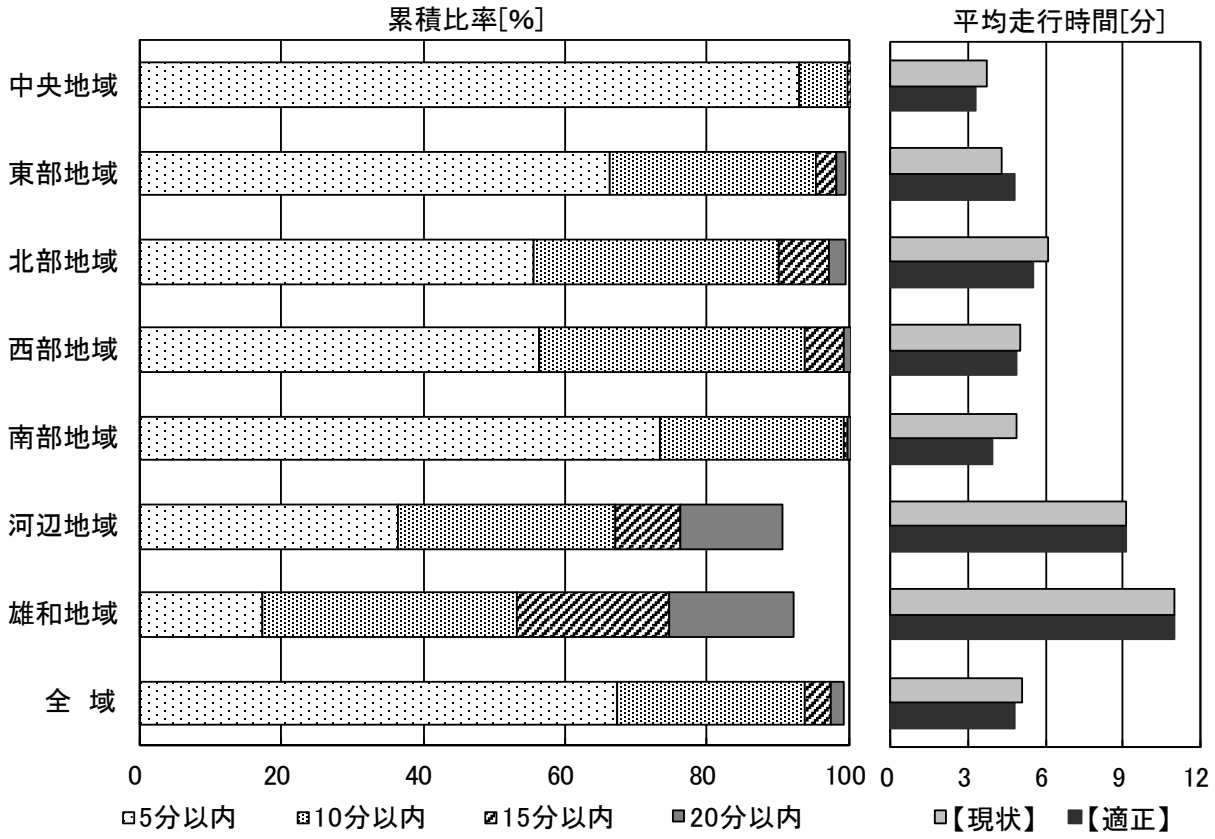



図 10.4.1　救急車の運用効果（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

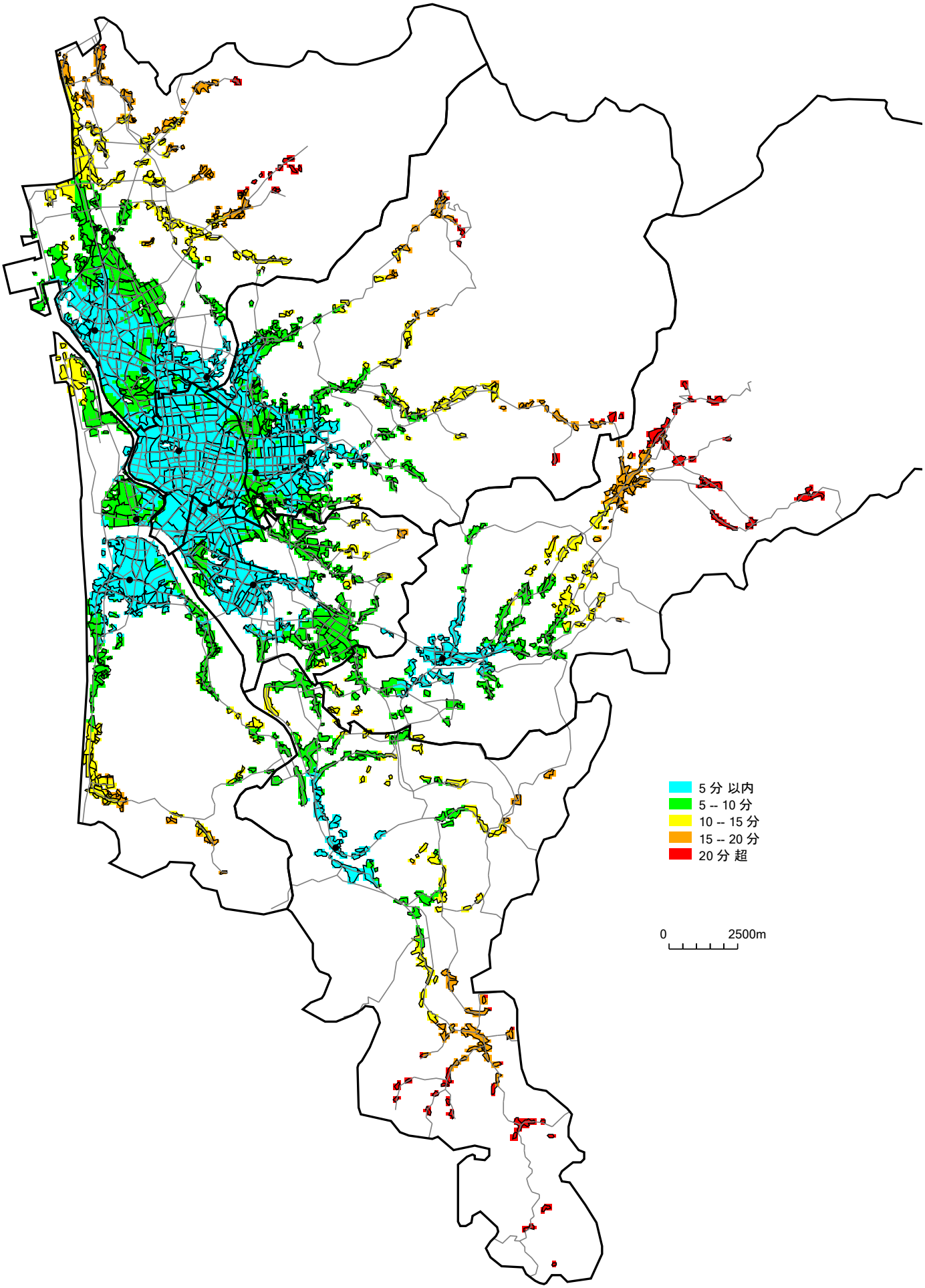



図 10.4.2　救急車の走行時間（将来需要に対する適正配置／河辺・雄和固定）

## １０．５　はしご車の運用効果

表 10.1.2 より、3 台配置の場合、はしご車は秋田消防署、寺内・将軍野出張所（統合）、広面出張所（移転）に配置され、2 台配置の場合は秋田消防署、広面出張所（移転）に配置される結果となった。なお、広面出張所（移転）の位置は現状の城東消防署の位置であることから、はしご車（2 台配置）の運用効果は、現状署所体制における車両適正配置の場合（表 5.4.2 及び図 5.4.3～5.4.4）と等しくなる。

はしご車（3 台配置）の運用効果（現状の到着状況との比較）及び走行時間分布図を表 10.5.1 及び図 10.5.1～10.5.2 に示す。

表 10.5.1 より、はしご車（3 台配置）では全域の 5 分以内の到着率が現状よりも 2%向上し、平均走行時間は変わらない。区域別では、北部地域の 5 分以内の到着率が 10%向上し、平均走行時間は現状よりも 0.1 分長くなる。

表 10.5.1　はしご車（3 台）の運用効果（適正配置）

| 区域名 | 中高層建物数［棟］ | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率［%］ | | | | | 平均走行時間［分］ |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 中央地域 | 1,147 | 98　(1) | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 2.6　(-0.1) |
| 東部地域 | 222 | 67　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 100　－ | 4.0　－ |
| 北部地域 | 250 | 64　(10) | 91　(-4) | 97　(-2) | 100　－ | 100　－ | 5.1　(0.1) |
| 西部地域 | 97 | 8　－ | 67　－ | 94　－ | 96　－ | 100　－ | 9.2　－ |
| 南部地域 | 172 | 8　－ | 58　－ | 99　－ | 100　－ | 100　－ | 9.0　－ |
| 河辺地域 | 18 | 0　－ | 0　－ | 1　－ | 65　－ | 94　－ | 20.2　－ |
| 雄和地域 | 24 | 0　－ | 0　－ | 0　－ | 5　－ | 91　－ | 25.3　－ |
| 全　域 | 1,930 | 75　(2) | 91　(-1) | 97　－ | 98　－ | 100　－ | 4.5　－ |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「－」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

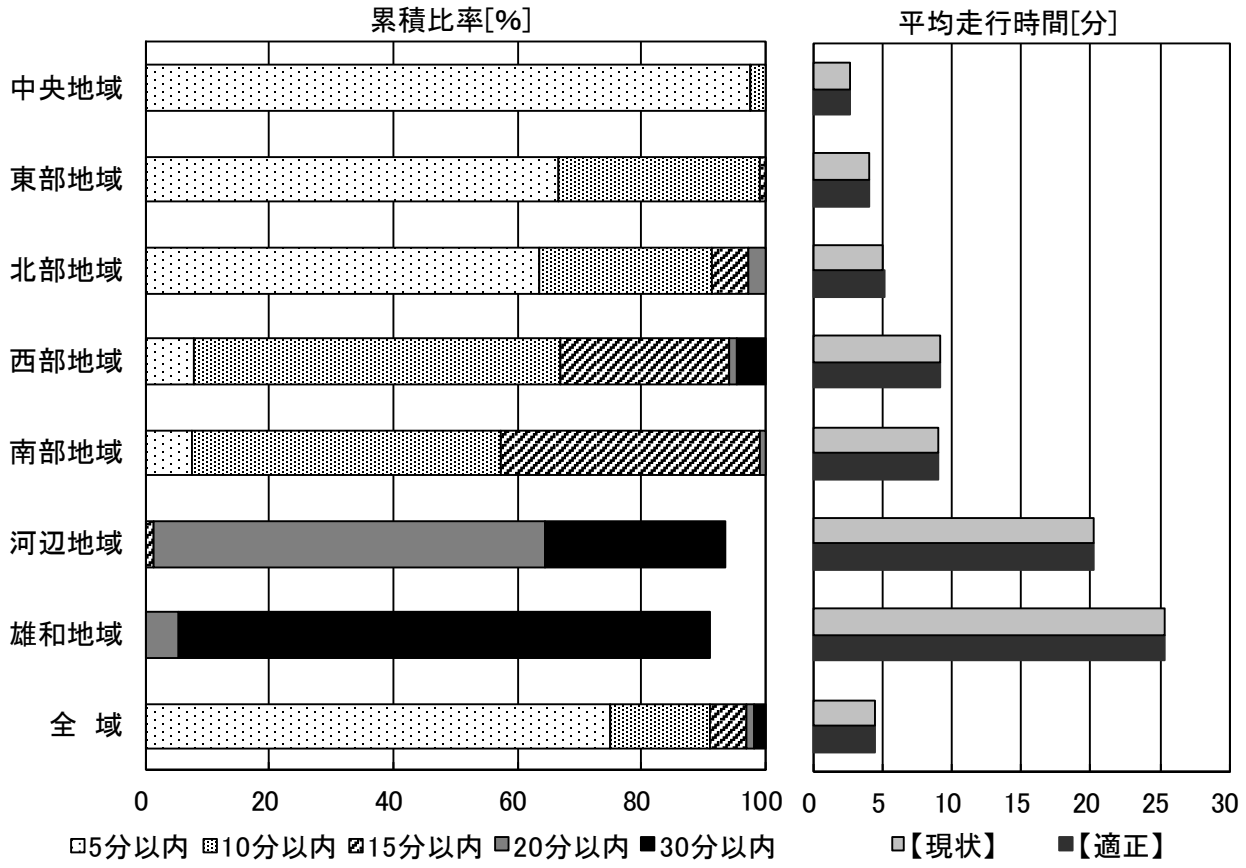



図 10.5.1　はしご車（3 台）の運用効果（適正配置）

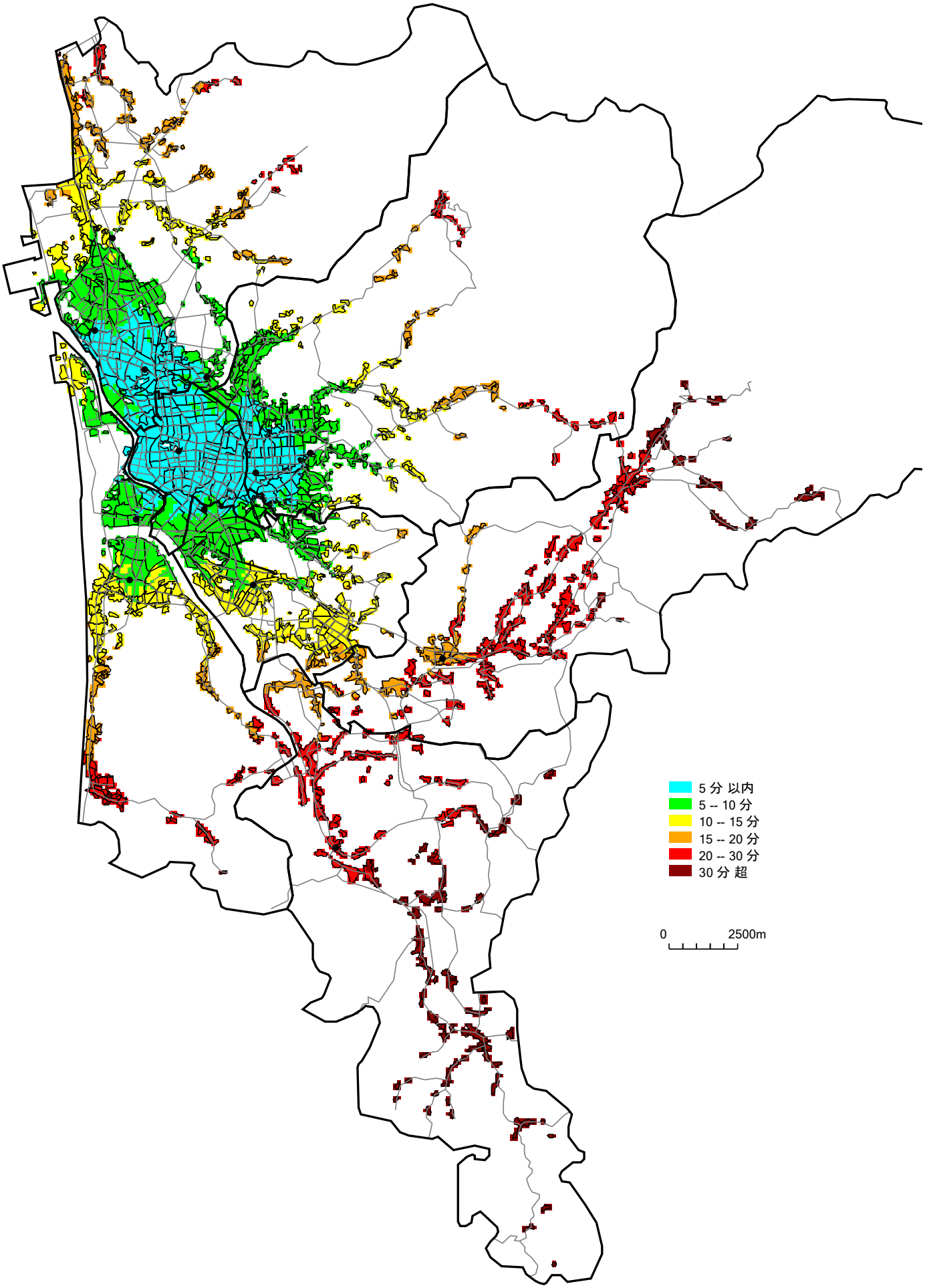



図 10.5.2　はしご車（3 台）の走行時間（適正配置）

## １０．６　救助工作車の運用効果

表 10.1.2 より、4 台配置の場合、救助工作車は秋田消防署、土崎消防署、広面出張所（移転)、秋田南消防署に配置される。広面出張所（移転）の位置は現状の城東消防署の位置であることから、配置については現状配置と変わらないこととなる。また、3 台配置の場合は秋田消防署、土崎消防署、秋田南消防署に配置され、現状署所体制における車両適正配置の結果と変わらない結果となった。

従って、救助工作車（4 台配置）の運用効果は、表 4.6.1 及び図 4.6.1～4.6.2、救助工作車（3 台配置）の運用効果は、表 5.5.1 及び図 5.5.1～5.5.2 の通りとなる。

## １０．７　署所配置案及び車両適正配置の運用効果の算定結果

寺内出張所・将軍野出張所の統合及び城東消防署・広面出張所の移転を前提とした13 署所体制では、消防署所の運用効果は北部地域、東部地域の早い時間の到着時間が低下するものの、全域の 4.5 分以内の到着率は 74%（現状よりも 2%減少）、平均走行時間 4.0 分（現状よりも 0.1 分延長）であり、大きな低下はないことが確認できた。

ポンプ車については､2 台配置となる署所が変わることにより､主に西部地域の第 2、4 着隊の到着状況が改善し、東部地域の第 3 着隊の到着状況が低下する。

救急車については､現状署所体制における車両適正配置の算定結果と同様に､土崎消防署の救急車を分散配置することで、早い時間の到着率が向上する。

はしご車及び救助工作車については、現状署所体制における車両適正配置の算定結果と概ね変わらない結果となった。

# 第１１章　将来的な消防力の整備方策の検討

## １１．１　現状消防力の充足状況

### １１．１．１　地域の概況

秋田市は秋田県のほぼ中央に位置する面積約 906km² の地域である。

秋田市消防本部は、平成 30 年度現在、4 消防署 3 分署 7 出張所の 14 署所体制で市域の消防需要に対応している（図 11.1.1）。

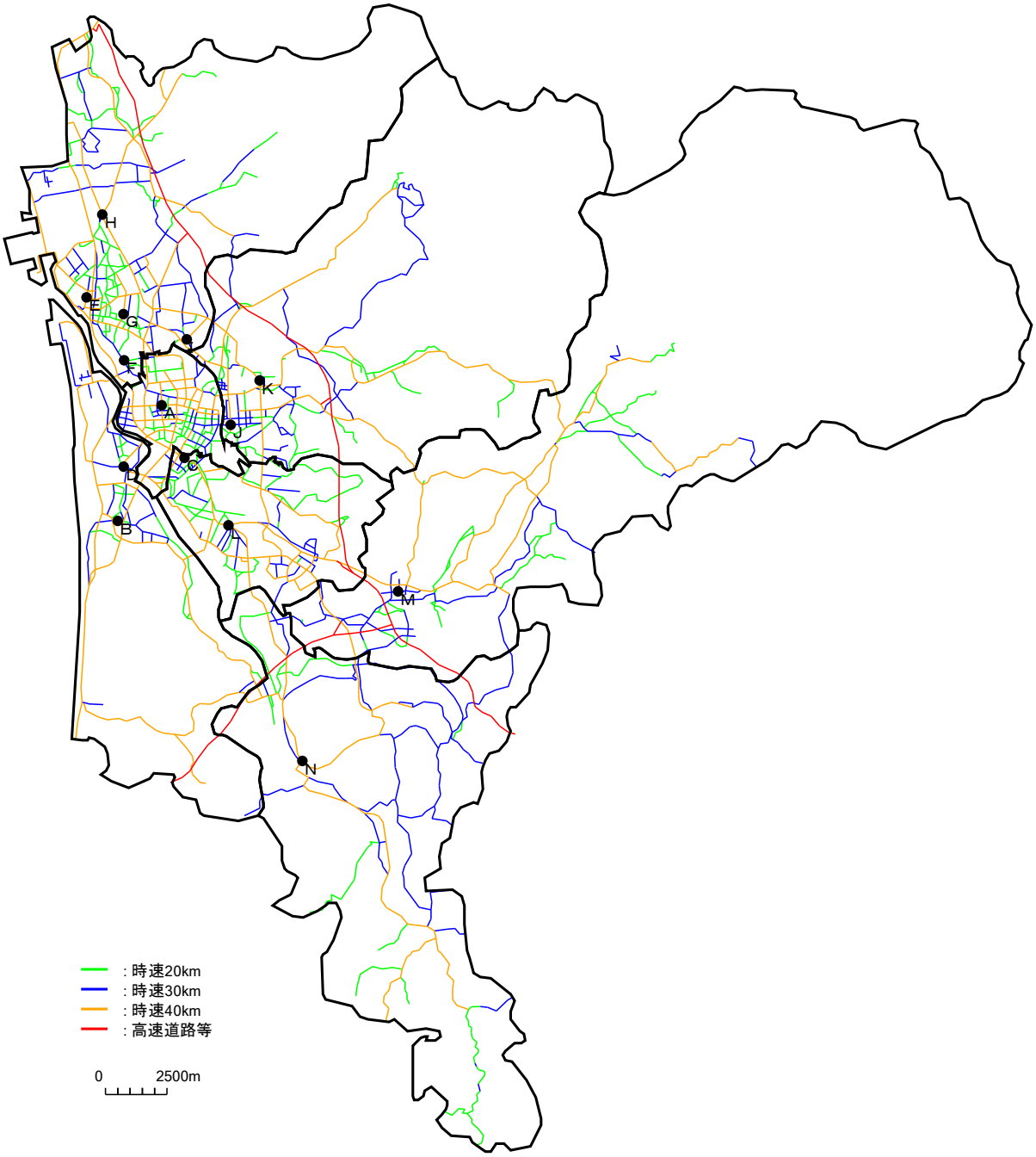



図 11.1.1　道路状況と署所位置

市内の人口は減少傾向にあり、2018 年 3 月末現在の人口は約 31 万人、2030 年には約 27 万人となることが予想されている。ただし、今後しばらくは人口減少よりも高齢化に伴う救急需要増加が大きくなることが見込まれ、2030 年の救急件数は現在よりも約 1 千件増加し、約 1 万 3 千件となることが予想される。

本調査では、秋田市消防本部における将来的な消防力の整備方策を検討するため、2030 年の消防需要を評価指標として、消防力配置の検討を行った。

図 11.1.2 に、2030 年における消防需要指標値（推計）を示す。消防需要指標値とは、火災需要と救急需要を 1 対 1 の割合で指標化したものであり、消防署所の配置検討にあたっての評価指標としている。

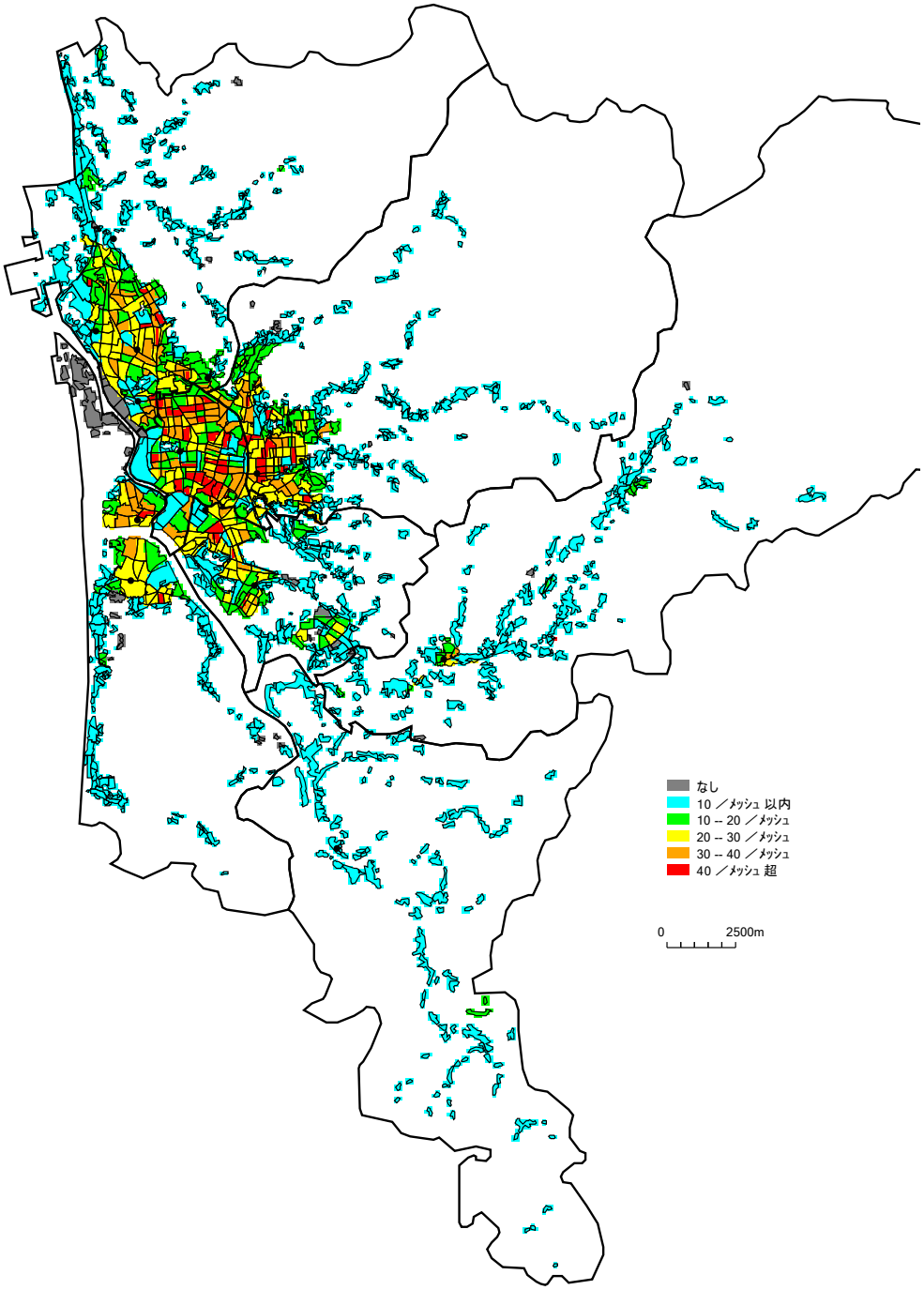



図 11.1.2　消防需要指標値の分布（2030 年推計）

### １１．１．２　現状消防力の運用効果

表 11.1.1 に、現状消防力の運用効果（全域）を示す。全域における第 1 着ポンプ車の平均走行時間は約 4 分、救急車、はしご車、救助工作車の平均走行時間は 5 分前後であり、現状における消防力の運用効果は極めて良好である。また、将来的な消防需要（2030 年）に対しても、依然として良好な到着状況が維持できることがわかる。

なお、これらは消防署所及び車両の配置について評価した結果であり、車両の運用人員を考慮したものではないことに留意する必要がある。例えば各署所におけるポンプ車の人員配置は、単体配置の場合 4 人、2 隊配置の場合は合わせて 7 人または 6 人の乗車人員が確保されているが、配置される隊員数が減少すると、対応可能な消防活動は限られたものとなる（参考資料 5 参照）。車両および人員は消防活動において最も重要な要素であり、現状の消防活動能力を低下させることのないよう、消防車両数および運用人員を維持することが必要である。

表 11.1.1　現状消防力の運用効果（全域）

| 消防力 | | 署所/車両数 | 評価指標 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 署　所 | | 14 | 消防需要指標値(現状) | 77 | 87 | 94 | 97 | 99 | 3.9 |
| | | | 消防需要指標値(将来) | 76 | 87 | 94 | 97 | 99 | 3.9 |
| ポンプ車 | 第1着 | 17 | 建物火災発生件数(世帯比例) | 76 | 87 | 94 | 97 | 99 | 4.0 |
| | 第2着 | | | 45 | 70 | 85 | 92 | 96 | 6.2 |
| | 第3着 | | | 24 | 53 | 81 | 88 | 93 | 7.8 |
| | 第4着 | | | 7 | 30 | 72 | 86 | 90 | 9.2 |
| | | | | 5分以内 | 10分以内 | 15分以内 | 20分以内 | 30分以内 | |
| 救急車 | | 9 | 救急事案発生件数(現状) | 58 | 93 | 97 | 99 | | 5.3 |
| | | | 救急事案発生件数(将来) | 58 | 94 | 97 | 99 | | 5.1 |
| はしご車 | | 3 | 中高層建物数 | 73 | 92 | 97 | 98 | 100 | 4.5 |
| 救助工作車 | | 4 | 救助事案発生件数 | 58 | 88 | 94 | 97 | 99 | 5.6 |

### １１．１．３　関連する課題の整理

#### (1) 消防庁舎の老朽化等に伴う更新

消防庁舎は、消防需要に応じて求められる機能の維持・強化のため、計画的に更新・整備していくことが必要である。

現状の消防庁舎のうち、最も古い将軍野出張所は昭和 48 年、それに次ぐ城東消防署

（本署）は昭和 55 年に建築された庁舎であり、それぞれ 45 年、38 年が経過していることから、庁舎の更新について今後検討が必要である。また、将来的には、牛島出張所や新屋分署（昭和 59 年建築）や消防本部庁舎（昭和 60 年建築）についても検討していく必要がある。

さらに、城東消防署については、活動の拠点となる消防署でありながら、車庫や訓練場の面積が不足しているといった課題もある。

消防署所の適正配置の算定にあたっては、このような現況を踏まえて検討を行った。

なお、庁舎の更新にあたっては、消防需要に応じた適正配置の算定結果のみならず、庁舎に必要な機能を備えるために十分な面積が確保できること、洪水害や土砂災害等の危険性のない場所であること、住民サービスの利便性向上のため公共交通機関や主要道路からのアクセスが良いことなどを考慮し、総合的に判断する必要がある。

### （2）救急需要への対応

将来推計人口（秋田市）に基づく救急需要の予測結果から、2035 年頃までは救急需要の増加が見込まれる。

現状の救急隊の年間出動件数は 300～2300 件（河辺分署・雄和分署を除くと 1100～2300 件）であり、2030 年（推計値）には 300～2500 件（河辺分署・雄和分署を除くと 900～2500 件）となる。

救急車の運用効果は、同時多発（直近の救急車が出動中の場合）を考慮した場合においても良好なものであるが、救急隊の出動頻度にはやや格差があり、将来的な救急需要の増加に伴って格差が拡大することが予想される。

救急隊の配置見直しや運用等を検討することにより、一部の署所への負担の集中を緩和することが必要と考えられる。

## １１．２　消防車両の適正配置に係る検討

現状の署所配置における消防車両（ポンプ車、救急車、はしご車、救助工作車）の適正配置及びその運用効果を算定し、現状の運用効果との比較を行った。表 11.2.1 に消防車両の適正配置の算定結果と、全域の到着状況の概要を示す。

表 11.2.1　消防車両の適正配置の算定結果と運用効果の概要（全域）

| 消防署所名 | ポンプ車 | | 救急車 | | はしご車 | | | 救助工作車 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 現状配置 | 適正配置 | 現状配置 | 適正配置 | 現状配置 | 適正配置(3台) | 適正配置(2台) | 現状配置 | 適正配置(4台) | 適正配置(3台) |
| A 秋田消防署 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| B 新屋分署 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| C 牛島出張所 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | |
| D 勝平出張所 | 1 | 2 | | | | | | | | |
| E 土崎消防署 | 1 | 1 | 2 | | 1 | | | 1 | 1 | 1 |
| F 寺内出張所 | 1 | 1 | | | | | | | | |
| G 将軍野出張所 | 1 | 1 | | 1 | | 1 | | | | |
| H 飯島出張所 | 1 | 1 | | 1 | | | | | | |
| I 外旭川出張所 | 1 | 2 | | | | | | | | |
| J 城東消防署 | 2 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | |
| K 広面出張所 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | 1 | 1 | 1 |
| M 河辺分署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| N 雄和分署 | 1 | 1 | 1 | 1 | | | | | | |
| **計** | **17** | **17** | **9** | **9** | **3** | **3** | **2** | **4** | **4** | **3** |
| 全域における運用効果 | 一定時間以内の到着率 | | | | | | | | | |
| | 1着:4.5分76% | 1着:4.5分76% | 5分58% | 5分67% | 5分73% | 5分74% | 5分67% | 5分58% | 5分58% | 5分51% |
| | 2着:4.5分45% | 2着:4.5分47% | | | | | | | | |
| | 3着:9分81% | 3着:9分77% | | | | | | | | |
| | 4着:9分72% | 4着:9分71% | | | | | | | | |
| | 平均走行時間 | | | | | | | | | |
| | 1着:4.0分 | 1着:4.0分 | 5.3分 | 4.7分 | 4.5分 | 4.5分 | 5.1分 | 5.6分 | 5.6分 | 6.2分 |
| | 2着:6.2分 | 2着:6.3分 | | | | | | | | |
| | 3着:7.8分 | 3着:8.2分 | | | | | | | | |
| | 4着:9.2分 | 4着:9.2分 | | | | | | | | |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

算定結果から、現状と同数の車両数とした場合には、救助工作車を除き、配置の変更が見られた。特に救急車については、現状では土崎消防署に2台配置されているが、これを分散配置すると共に、将来的な消防需要分布に応じて配置の見直しを行うことにより、運用効果が向上する。また、はしご車及び救助工作車については、現状と同数の他、現状より車両数を1台減らした場合について適正配置を算定し、運用効果の低下を最小限に抑える配置の検討を行った。双方の車両の運用効果は現状よりも低下するものの、全域の平均走行時間は5～6分程度を維持することが可能であることが確認できた。

## １１．３　消防署所の適正配置に係る検討

現状消防力の運用効果の算定結果と関連する課題を踏まえ、消防署所の適正配置の検討を行った。

まず、現状の署所配置に関わらない理想的な配置を確認するため、全14署所の適正配置を算定した。次に、消防庁舎の老朽化等の課題について検討するため、寺内出張所・将軍野出張所の統合、城東消防署・広面出張所の移転、牛島出張所・勝平出張所の統合について検討した。

また、これらの検討結果から、将来的な消防需要を前提とした署所配置案を作成し、現状と同数の消防車両について適正配置を求め、運用効果を確認した。

### １１．３．１　現状署所体制における消防署所適正配置

現状の署所配置に関わらない理想的な配置を確認するため、全14署所の適正配置を算定し、現状署所配置との運用効果の比較を行った。消防需要指標値（将来需要）を最優先指標とした場合の適正配置の算定結果を図11.3.1に示す。また、当該配置における消防署所の運用効果を表11.3.1に示す。

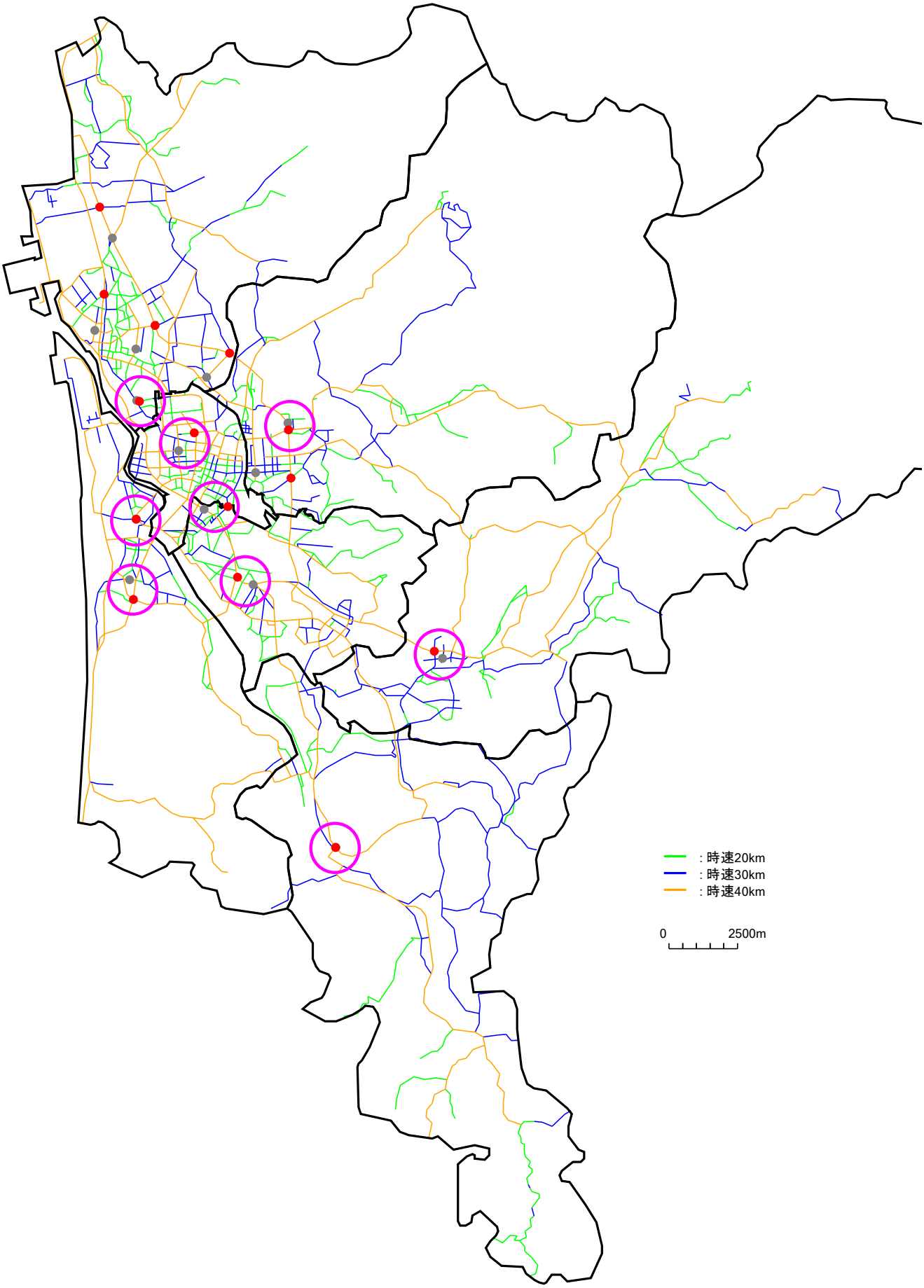



図 11.3.1　全署所適正配置（最優先指標　市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

●：適正署所　●：現状署所

※円で囲んだ署所は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

表 11.3.1　消防署所の運用効果（全署所適正配置：最優先指標 市街地 4.5 分市街地以外 10.5 分）

| 区域名 | 消防需要指標値 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | 平均走行時間[分] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | 6分以内 | 9分以内 | 13.5分以内 | 18分以内 | |
| 中央地域 | 23,317 | 97 (4) | 100 (1) | 100 - | 100 - | 100 - | 2.9 - |
| 東部地域 | 19,609 | 89 (14) | 94 (5) | 96 (1) | 98 - | 99 - | 3.4 (-0.4) |
| 北部地域 | 24,650 | 87 (9) | 94 (4) | 98 (1) | 100 - | 100 - | 3.4 (-0.1) |
| 西部地域 | 12,376 | 84 (1) | 91 (1) | 95 (1) | 99 (1) | 100 - | 3.4 (-0.1) |
| 南部地域 | 12,495 | 72 (4) | 85 - | 99 - | 100 - | 100 - | 3.7 (-0.1) |
| 河辺地域 | 4,195 | 36 - | 49 - | 65 - | 76 - | 89 - | 8.6 (0.1) |
| 雄和地域 | 3,358 | 15 - | 22 - | 44 (-2) | 74 - | 85 - | 10.8 (0.1) |
| 全　域 | 100,000 | 83 (6) | 90 (2) | 95 (1) | 97 - | 99 - | 3.8 (-0.1) |

※比率は小数点以下、平均走行時間は小数点以下第2位で四捨五入して表示している。
※括弧内は現状との差分を表し、比率は0.5%、平均走行時間は0.05分より小さな変化は変化無し「-」とし、大きな変化は四捨五入して表示している。

図 11.3.1 より、秋田消防署（本署）、新屋分署、牛島出張所、勝平出張所、寺内出張所、広面出張所、秋田南消防署、河辺分署及び雄和分署は、現状と同位置または現状位置の近隣が適正配置として得られた。

城東消防署（本署）は現状よりも東側に、土崎消防署（本署）、将軍野出張所、飯島出張所、外旭川出張所は北～北東側に移る結果となった。

表 11.3.1 より、消防署所の運用効果は 4.5 分以内の到着率を中心に現状よりも向上し、全域における平均走行時間は 0.1 分短縮する。地域別では、東部地域の運用効果が最も大きく改善された。

したがって、消防署所を再配置することにより、早い時間の到着率が改善され、その際の平均走行時間は、全域において 0.1 分短縮されることがわかった。

### １１．３．２　寺内出張所・将軍野出張所の統合

将軍野出張所は昭和 48 年に建築された出張所であり、既に 45 年が経過しており、庁舎の更新の検討が必要である。これを踏まえ、将軍野出張所と隣接する寺内出張所の統合を前提として、統合配置（最優先指標である時間的効果が高い位置）の算定及び、統合移転の配置案について検討を行った。

統合配置の算定結果及び統合案（2 通り）を図 11.3.2 に示す。統合案(1)は現在の将軍野出張所とした場合、統合案(2)は寺内と将軍野出張所の中間付近とした場合である。これらの署所配置における消防署所の運用効果は表 11.3.2 に示すとおりである。なお、

表では、現状署所配置の算定結果から変化がある地域を抜粋した（以下同様）。

表より、統合案(1)、(2)のいずれも統合配置から大差なく、現状の配置と比べ消防車両の到着状況に与える影響は軽微なものであることが確認できた。

なお、警防上の重点地区である向浜工業地区、臨港工業地区を見据え、寺内と将軍野出張所の中間付近への配置を考慮する必要があると考えられる。

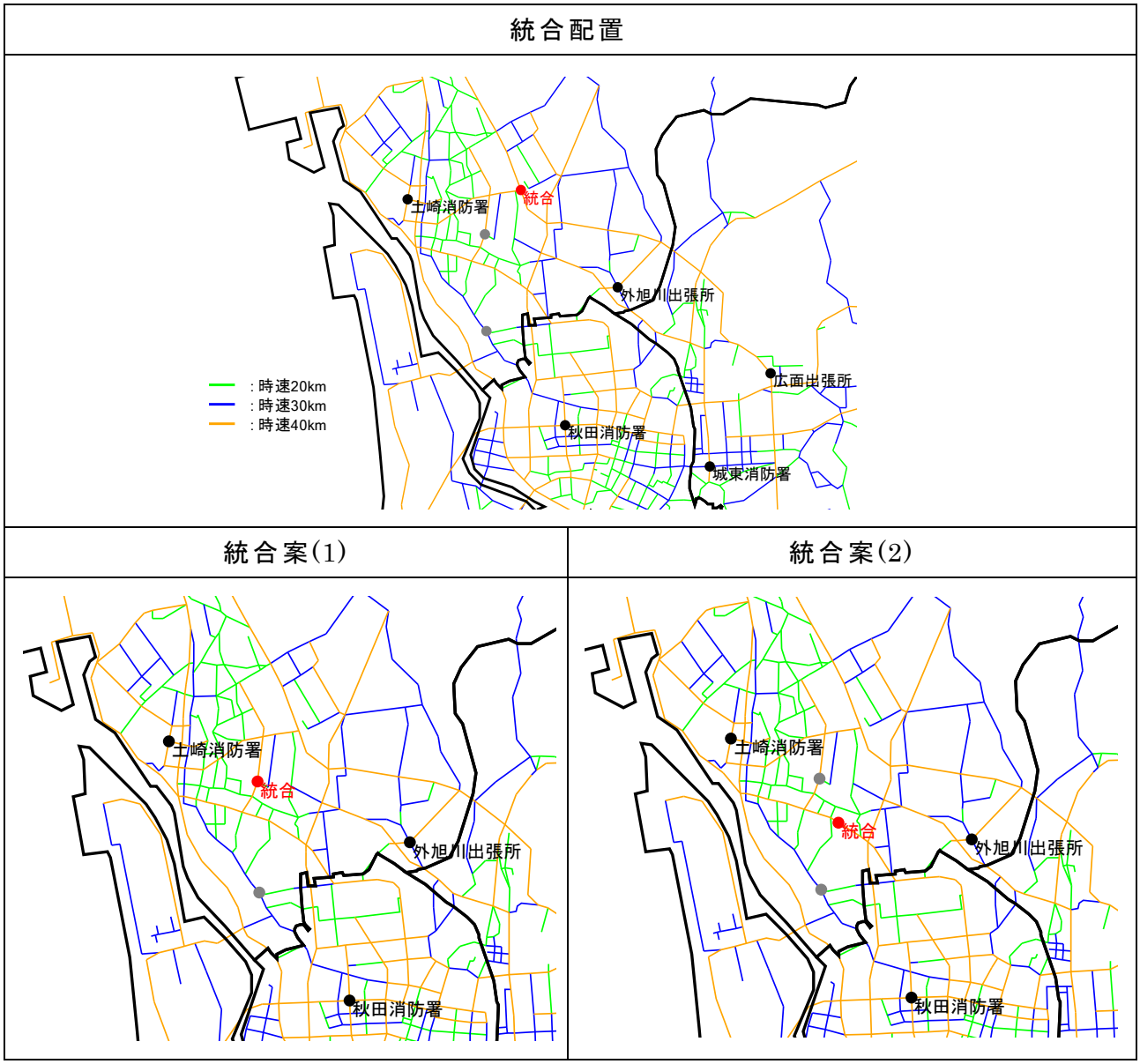



図 11.3.2　寺内出張所・将軍野出張所の統合

表 11.3.2　消防署所の運用効果（寺内出張所・将軍野出張所の統合）

| 算定ケース | 区域名 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | | | | | | 平均走行時間[分] | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | | 6分以内 | | 9分以内 | | 13.5分以内 | | 18分以内 | | | |
| 統合配置 | 中央地域 | 92 | (-1) | 99 | - | 100 | - | 100 | - | 100 | - | 2.9 | - |
| | 北部地域 | 77 | (-1) | 91 | - | 97 | - | 100 | - | 100 | - | 3.6 | (0.1) |
| | 全　域 | 76 | (-1) | 87 | - | 94 | - | 97 | - | 99 | - | 4.0 | (0.1) |
| 統合案(1) | 中央地域 | 92 | (-1) | 99 | - | 99 | - | 100 | - | 100 | - | 2.9 | - |
| | 北部地域 | 73 | (-5) | 90 | - | 90 | - | 100 | - | 100 | - | 3.7 | (0.2) |
| | 全　域 | 75 | (-2) | 87 | - | 87 | - | 97 | - | 99 | - | 4.0 | (0.1) |
| 統合案(2) | 北部地域 | 71 | (-7) | 90 | (-1) | 97 | - | 100 | - | 100 | - | 3.8 | (0.3) |
| | 全　域 | 74 | (-2) | 87 | - | 94 | - | 97 | - | 99 | - | 4.0 | (0.1) |

※括弧内は現状との差分を表す。

一方、現在土崎消防署には救急車が 2 台配置されているが、将軍野出張所及び寺内出張所には救急車が配置されていないことから、統合した出張所へ土崎消防署の救急車 1 台を移設することを想定して救急車の運用効果を算定し、現状との比較を行った。救急車移設による運用効果の変化、走行時間の変化を表 11.3.3 及び図 11.3.3 に示す。

消防需要の将来推計結果から、今後北部地域の救急需要が最も多くなることが予想されるが、統合した出張所へ救急車を移設し、分散配置することにより、救急車の運用効果が大きく向上し、救急隊の出動頻度の格差も改善されることがわかった。

表 11.3.3　救急車の運用効果（寺内出張所・将軍野出張所の統合）

| 算定ケース | 区域名 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | | | | 平均走行時間[分] | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 5分以内 | | 10分以内 | | 15分以内 | | 20分以内 | | | |
| 統合案(1) | 中央地域 | 85 | (1) | 100 | - | 100 | - | 100 | - | 3.6 | (-0.1) |
| | 北部地域 | 59 | (19) | 91 | - | 98 | - | 100 | - | 5.2 | (-0.9) |
| | 全　域 | 63 | (5) | 94 | - | 97 | - | 99 | - | 4.9 | (-0.2) |
| 統合案(2) | 中央地域 | 88 | (4) | 100 | - | 100 | - | 100 | - | 3.5 | (-0.2) |
| | 北部地域 | 61 | (21) | 90 | - | 97 | - | 100 | - | 5.2 | (-0.9) |
| | 全　域 | 64 | (6) | 94 | - | 97 | - | 99 | - | 4.8 | (-0.3) |

※括弧内は現状との差分を表す。

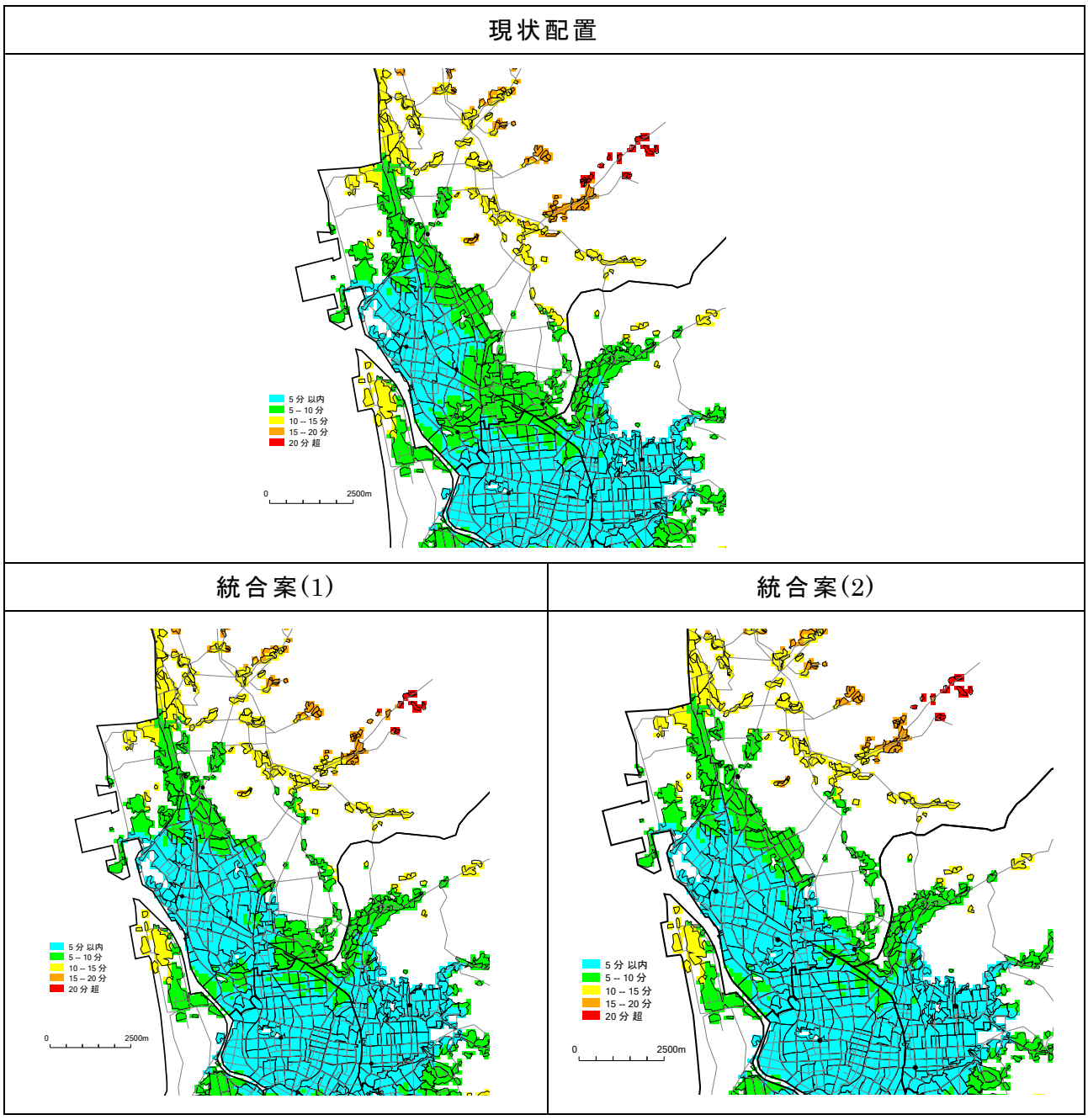



図 11.3.3　救急車の走行時間（寺内出張所・将軍野出張所の統合）

## １１．３．３　城東消防署・広面出張所の移転

城東消防署（本署）は昭和 55 年に建築され、38 年が経過しており、将軍野出張所に次いで古い庁舎である。

消防署に配置される車両は、ポンプ車や救急車だけでなく、はしご車や救助工作車などの特殊車両もあり、それらの車両の運用に必要な人員も配置されることから、庁舎・敷地に必要な面積は出張所に比べて大きくなる。

近年では車両の大型化や資機材の増加によるスペースの不足、教育・訓練施設の不足などの課題もあるが、庁舎周辺の環境は建築当時とは大きく変わり、敷地面積の拡張は

は容易ではない。

これらの課題への対応策を検討するため、城東消防署及び隣接する広面出張所の適正配置の算定と移転案（2 通り）について検討を行った。

城東消防署・広面出張所の適正配置の算定結果及び移転案(1)、(2)を図 11.3.4 に示す。移転案は、城東消防署を適正配置よりもやや東側の郊外へ移し、広面出張所を現状の城東消防署の位置へ移した場合（移転案(1)）と、城東消防署は移転案(1)と同様とし、広面出張所を秋田駅の東側へ移した場合（移転案(2)）について検討を行った。

これらの署所配置における消防署所の運用効果は表 11.3.4 に示すとおりである。

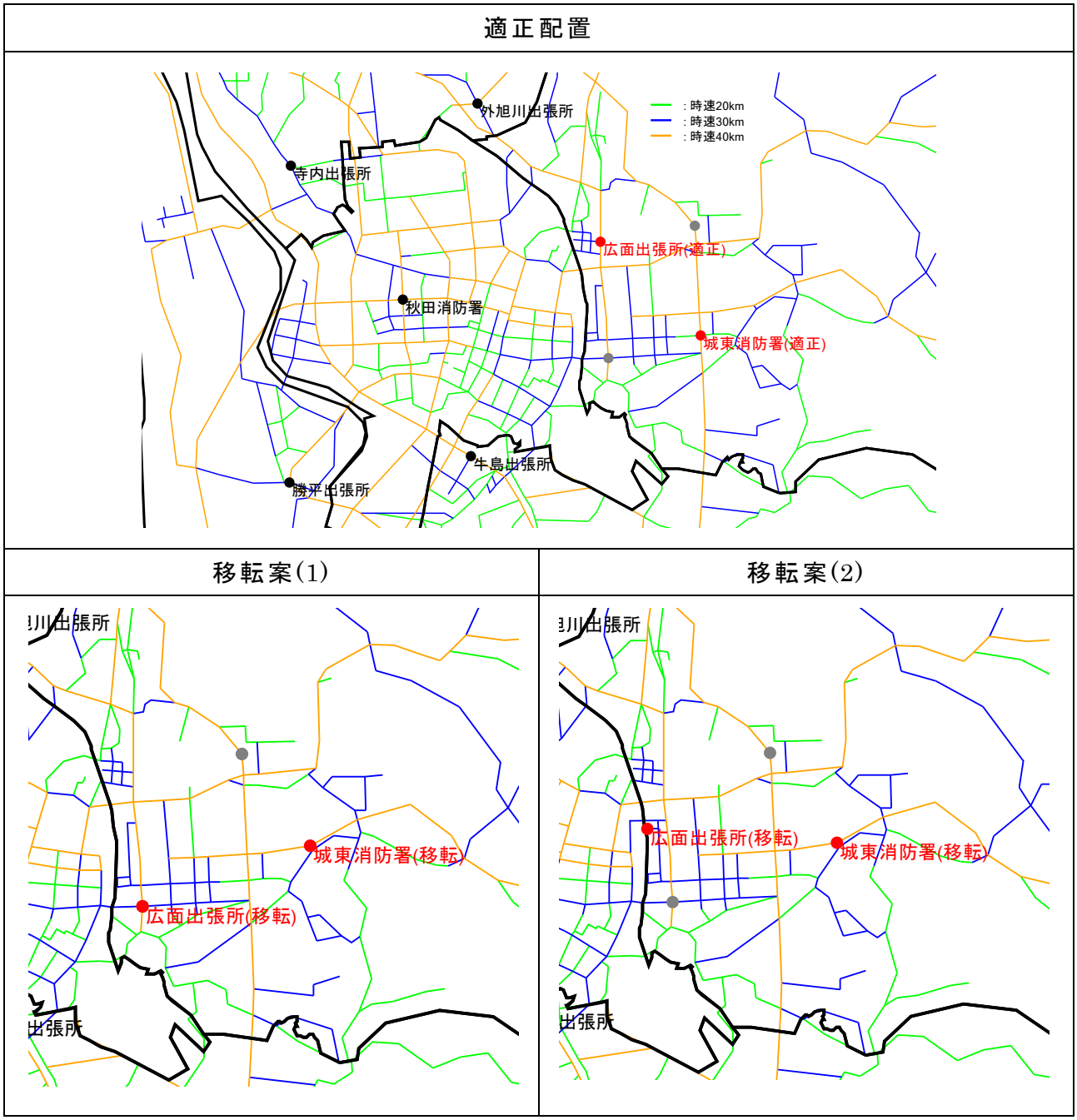



図 11.3.4　城東消防署・広面出張所の適正配置

表 11.3.4　消防署所の運用効果（城東消防署・広面出張所の移転）

| 算定ケース | 区域名 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | | | | | | 平均走行時間[分] | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | | 6分以内 | | 9分以内 | | 13.5分以内 | | 18分以内 | | | |
| 適正配置 | 中央地域 | 92 | － | 99 | (-1) | 100 | － | 100 | － | 100 | － | 3.0 | (0.1) |
| | 東部地域 | 82 | (7) | 92 | (4) | 95 | － | 97 | － | 99 | － | 3.6 | (-0.2) |
| | 南部地域 | 68 | (1) | 87 | (2) | 99 | － | 100 | － | 100 | － | 3.8 | － |
| | 全　域 | 78 | (1) | 88 | (1) | 94 | － | 97 | － | 99 | － | 3.9 | － |
| 移転案(1) | 東部地域 | 72 | (-3) | | － | 96 | － | 98 | (1) | 99 | － | 3.9 | (0.1) |
| | 南部地域 | 67 | － | 86 | (1) | 99 | － | 100 | － | 100 | － | 3.8 | － |
| | 全　域 | 76 | (-1) | 88 | (1) | 94 | － | 97 | － | 99 | － | 3.9 | － |
| 移転案(2) | 中央地域 | 92 | (-1) | 99 | (-1) | 100 | － | 100 | － | 100 | － | 3.0 | (0.1) |
| | 東部地域 | 71 | (-4) | 90 | (2) | 96 | － | 98 | (1) | 99 | － | 4.1 | (0.3) |
| | 南部地域 | 67 | － | 86 | (1) | 99 | － | 100 | － | 100 | － | 3.8 | － |
| | 全　域 | 75 | (-1) | 88 | － | 94 | － | 97 | － | 99 | － | 4.0 | (0.1) |

※括弧内は現状との差分を表す。

以上の結果から、城東消防署は、適正配置として得られた位置よりもやや東側の郊外へ移ることにより、東部地域では現状よりもわずかに運用効果が低下するものの、大きな影響はないことが確認できた。

移転によって消防署に必要な面積を確保することができれば、庁舎の老朽化への対応（耐震性能向上や省エネ化）と共に、車両・資機材の収納スペースの確保、教育・訓練施設の整備による消防職団員の災害対応能力向上、消防団との連携強化（合同訓練の実施）、大規模災害への対応強化（緊急消防援助隊等の応援部隊の受入）など、様々なメリットが得られるものと考えられる。

なお、訓練施設の整備にあたっては、消防署併設とする場合の他、消防署とは別の場所に訓練施設を設けることも考えられる。

また、城東消防署の移転の影響を踏まえ、あわせて広面出張所の移転についても検討を行った。広面出張所については、現状の城東消防署の位置、もしくは適正配置として得られた場所にも比較的近い秋田駅隣接地への移転を検討することが妥当と考えられる。秋田駅周辺では現在土地区画整理事業が実施されており、今後道路の整備が進むことにより、駅の東西のアクセスが向上することが見込まれる。また、秋田駅周辺は市内でも最も救急需要が高い地域であり、この需要への迅速な対応という点においてもメリットがある。

### １１．３．４　牛島出張所・勝平出張所の統合

将来的に（2040 年以降）さらに人口減少が進み、それに伴い消防需要が減少する可能性もあることを踏まえ、寺内出張所・将軍野出張所及び牛島出張所・勝平出張所の統

合を行い、12 署所体制とした場合について検討を行った。

評価指標を 2040 年消防需要とし、寺内出張所・将軍野出張所の統合配置（図 11.3.2）を前提として、牛島出張所・勝平出張所の適正配置を算定した結果を図 11.3.5 に示す。統合署所は、牛島出張所と勝平出張所の間に配置される結果となった。当該署所配置における消防署所の運用効果は表 11.3.5 に示すとおりである。

ただし、消防需要の変化は、将来の人口動向や高齢化率に影響を受けることから、今後具体的な検討を行う際には、その時点における推計人口に基づき再検討する必要があると考えられる。

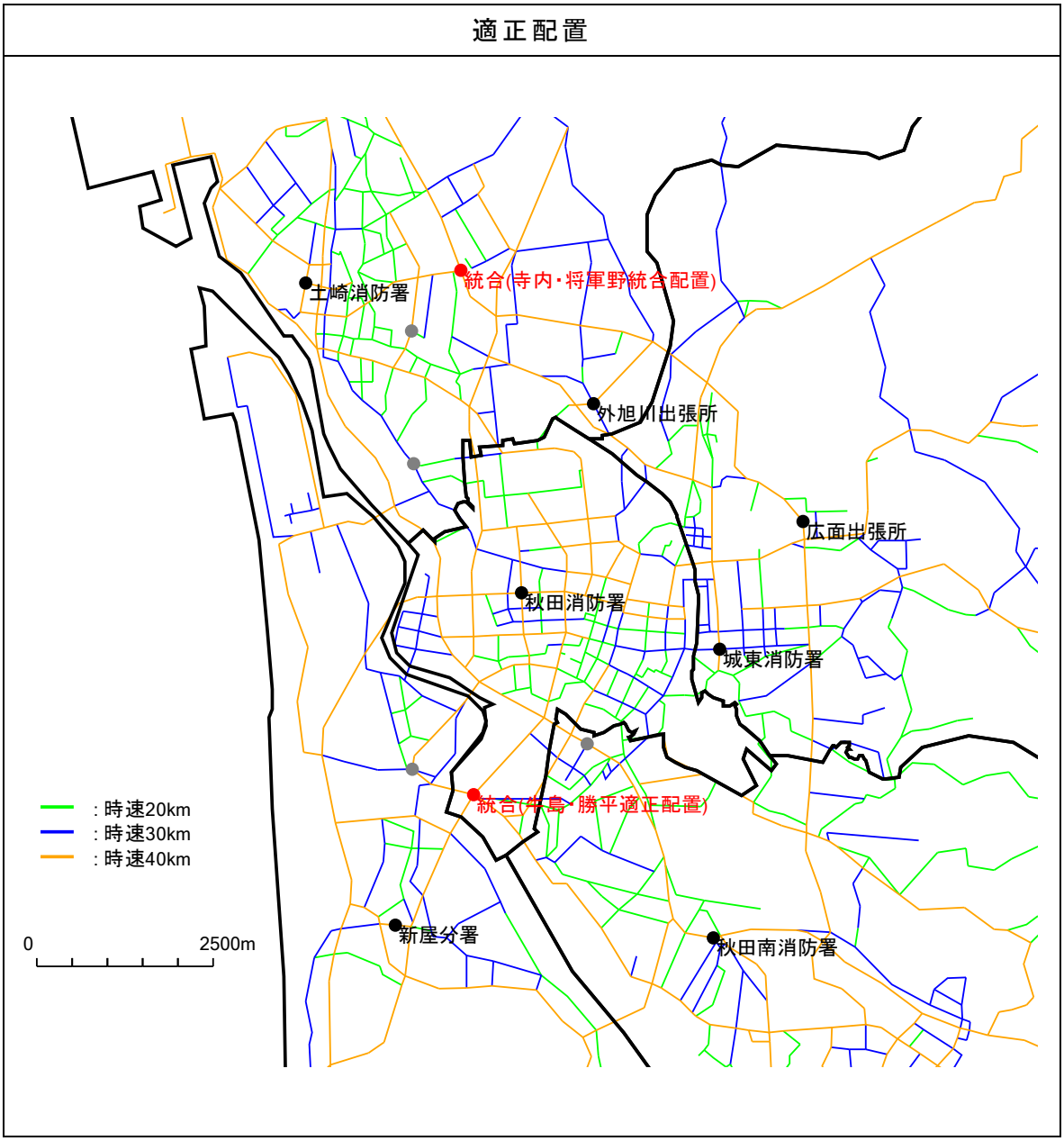



図 11.3.5　牛島出張所・勝平出張所の統合

表 11.3.5　消防署所の運用効果（牛島出張所・勝平出張所の統合）

| 算定ケース | 区域名 | 一定時間内に到着可能な災害の累積比率[%] | | | | | | | | | | 平均走行時間[分] | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 4.5分以内 | | 6分以内 | | 9分以内 | | 13.5分以内 | | 18分以内 | | | |
| 適正配置 | 中央地域 | 89 | (-4) | 98 | (-1) | 100 | - | 100 | - | 100 | - | 3.1 | (0.2) |
| | 北部地域 | 77 | (-1) | 91 | - | 97 | - | 100 | - | 100 | - | 3.6 | (0.1) |
| | 西部地域 | 75 | (-9) | 89 | (-1) | 94 | - | 98 | - | 100 | - | 3.9 | (0.5) |
| | 南部地域 | 51 | (-16) | 78 | (-7) | 99 | - | 100 | - | 100 | - | 4.4 | (0.5) |
| | 全　域 | 72 | (-4) | 86 | (-1) | 94 | - | 97 | - | 99 | - | 4.1 | (0.2) |

※括弧内は現状との差分を表す。

## １１．４　署所配置案における消防車両適正配置

以上の検討結果を踏まえ、2030 年までの消防需要を前提として署所配置案を作成し、署所配置案における消防車両の適正配置及びその運用効果の算定を行った。図 11.4.1 に署所配置案を示す。署所体制は、寺内出張所・将軍野出張所の統合（統合案(2)）及び城東消防署・広面出張所の移転（移転案(1)）を前提とした 13 署所体制とした。

また、各署所に配置する車両について、適正配置の算定結果と全域の到着状況の概要を表 11.4.1 に示す。

消防署所の運用効果は、北部地域、東部地域の早い時間の到着率が低下するものの、全域の到着状況は大きな低下はないことが確認できた。

ポンプ車については、2 台配置となる署所が変わることにより、主に西部地域の第 2、4 着隊の到着状況が改善し、東部地域の第 3 着隊の到着状況が低下する。

救急車については、現状署所体制における車両適正配置の算定結果と同様に、土崎消防署の救急車を分散配置することで、早い時間の到着率が向上する。

はしご車及び救助工作車については、現状署所体制における車両適正配置の算定結果と概ね変わらない結果となった。

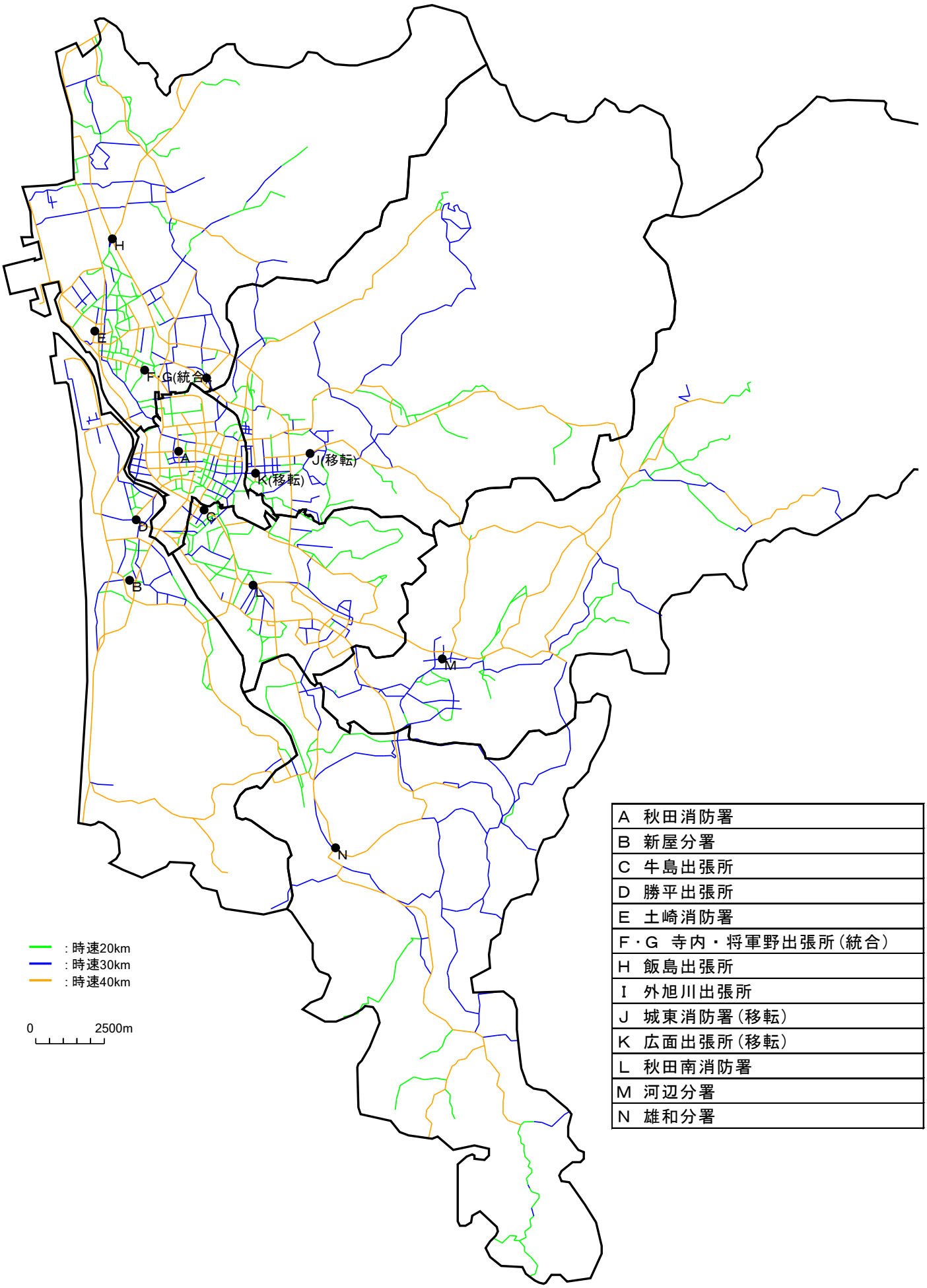



図 11.4.1　署所配置案（13 署所体制）

表 11.4.1　署所配置案における車両配置（適正配置）と運用効果（全域）

| | 消防署所名 | ポンプ車 | 救急車 | はしご車 | | 救助工作車 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 適正配置 | 適正配置 | 適正配置(3台) | 適正配置(2台) | 適正配置(4台) | 適正配置(3台) |
| 車両配置 | A 秋田消防署 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| | B 新屋分署 | 2 | 1 | | | | |
| | C 牛島出張所 | 1 | 1 | | | | |
| | D 勝平出張所 | 2 | | | | | |
| | E 土崎消防署 | 1 | 1 | | | 1 | 1 |
| | F･G 寺内･将軍野出張所(統合) | 1 | | 1 | | | |
| | H 飯島出張所 | 1 | | | | | |
| | I 外旭川出張所 | 2 | 1 | | | | |
| | J 城東消防署(移転) | 1 | 1 | | | | |
| | K 広面出張所(移転) | 1 | | 1 | 1 | 1 | |
| | L 秋田南消防署 | 1 | 1 | | | 1 | 1 |
| | M 河辺分署 | 1 | 1 | | | | |
| | N 雄和分署 | 1 | 1 | | | | |
| | **計** | **17** | **9** | **3** | **2** | **4** | **3** |
| 全域における運用効果 | 一定時間以内の到着率 | | | | | | |
| | 4.5分74% | 1着:4.5分74%<br>2着:4.5分49%<br>3着:9分77%<br>4着:9分70% | 5分68% | 5分75% | 5分67% | 5分58% | 5分51% |
| | 平均走行時間 | | | | | | |
| | 4.0分 | 1着:4.1分<br>2着:6.1分<br>3着:8.3分<br>4着:9.2分 | 4.8分 | 4.5分 | 5.1分 | 5.6分 | 6.2分 |

注）救急車の適正配置算定にあたっては、2030 年の救急需要の予測値を指標とした。また、河辺分署及び雄和分署に配置されている救急車については固定とした。

## １１．５　総論（将来的な消防力の整備方策）

本調査では、管内の道路状況や災害の発生状況を踏まえ、現状消防力の運用効果を評価すると共に、関連する課題を整理した。評価の結果、現状消防力の運用効果は極めて良好であり、将来的な消防需要（2030 年）に対しても、依然として良好な到着状況が維持できることが明らかとなった。関連する課題としては、消防庁舎の老朽化等に伴う更新や、救急需要への対応があげられた。

これらの課題を踏まえ、消防車両及び署所配置について検討を行った。

消防車両については、現状署所体制での適正配置を算定し、消防需要に対して最も効率的に到着できるような配置を検討した。その結果、特に救急車については、2 台配置を分散配置することで、運用効果が向上することが確認できた。

消防署所については、将来推計人口に基づく将来的な消防需要の推計結果を踏まえ、適正配置の検討を行った。

まず、現状の署所配置に関わらない理想的な配置を確認するため、全 14 署所の適正配置を算定した。その結果、全署所の再配置により、早い時間の到着率が改善され、

全域における 4.5 分以内の到着率が現状よりも 6%向上し、平均走行時間は 0.1 分短縮されることが分かった。

次に、消防庁舎の老朽化等の課題について検討するため、寺内出張所・将軍野出張所の統合、城東消防署・広面出張所の移転、牛島出張所・勝平出張所の統合について検討した。

寺内出張所・将軍野出張所を統合した場合における運用効果への影響は、軽微なものであった。一方、統合した出張所へ救急車を移設した場合には、大きな効果が得られることが分かった。

城東消防署の移転に関しては、消防署としての機能の維持・強化のために必要な面積を確保することができれば、庁舎の老朽化への対応（耐震性能向上や省エネ化）と共に、車両・資機材の収納スペースの確保、教育・訓練施設の整備による消防職団員の災害対応能力向上、消防団との連携強化（合同訓練の実施）、大規模災害への対応強化（緊急消防援助隊等の応援部隊の受入）など、様々なメリットが得られるものと考えられる。広面出張所については、現状の城東消防署の位置もしくは秋田駅東側の市所有地への移転を検討することが妥当と考えられる。

牛島出張所・勝平出張所の統合に関しては、2040 年消防需要を前提として検討を行った。適正配置は両出張所の間に得られたが、消防需要の変化は、将来の人口動向や高齢化率に影響を受けることから、今後具体的な検討を行う際には、その時点における推計人口に基づき再検討する必要があると考えられる。

最後に、以上の検討結果を踏まえ、2030 年までの消防需要を前提として署所配置案を作成し、署所配置案における消防車両の適正配置及びその運用効果の算定を行った。署所体制は、寺内出張所・将軍野出張所の統合（統合案(2)）及び城東消防署・広面出張所の移転（移転案(1)）を前提とした 13 署所体制とした。

消防署所及び消防車両の運用効果の算定結果から、署所の移転や統合による影響は軽微であること、救急車を分散配置することにより運用効果が向上することが確認できた。

今後の消防力の整備方策検討にあたって、これらの算定結果を基礎資料としてご活用いただければ幸いである。

# 参　考　資　料

# 参考資料１　評価指標の算定方法

## （１）ポンプ車等の走行時間

ポンプ車、はしご車、救助工作車の平均走行時間は次のように計算する。

各メッシュに対する消防車両の走行時間に、そのメッシュの災害の発生頻度をウエイトとして掛け、地域内の全てのメッシュについて合計する。これを計算しようとする地域全体の災害の発生頻度で割ったものが平均走行時間である。式で表すと、次のようになる。

$$Z_P^{(1)} = \frac{\sum F_i \, r_{ik}}{\sum F_i} \qquad \text{(式1)}$$

ただし、

$Z_P^{(1)}$　：消防車両の平均走行時間

$F_i$　：メッシュｉの災害の発生頻度

$r_{ik}$　：メッシュｉで発生した災害に対する第ｋ着隊の走行時間

であり、Σは対象とする全てのメッシュについての合計を意味する。ｋ＝１ならば最先着隊の平均走行時間、ｋ＝２ならば第２着隊の平均走行時間となる。

また、一定時間内に到着できる災害の比率も、各メッシュに対する消防車両の走行時間と災害の発生頻度から、次式により計算できる。

$$Z_P^{(2)} = \frac{\sum F_i \, \Delta_i}{\sum F_i} \qquad \text{(式2)}$$

ここで、

$$\Delta_i = \begin{cases} 1 & (r_{ik} \leqq n\text{分}) \\ 0 & (r_{ik} > n\text{分}) \end{cases}$$

である。ただし、$Z_P^{(2)}$は消防車両の走行時間がｎ分以内となる火災の比率であり、他の記号は（式１）と同様である。

各要素の計算方法は次のとおりである。

①　消防車両の走行時間

あるメッシュで火災等が発生したとき、消防車両の走行時間$r_{ik}$は、道路ネットワークデータをもとに計算する。具体的には、メッシュｉについて、全ての署所から消防車両がネットワークの最短経路を通ってその中心まで走行するときの時間を

計算し、最も速いものを最先着隊（k=1)、２番目を第２着隊（k=2)、・・・とする。
走行速度は、ネットワーク上を走行するときは設定した速度（20、30、40km/h）で、ネットワークからはずれて各メッシュの中心まで走行するときは10km/hとしている。

② 災害の発生頻度

任意の地区jに所属する任意のメッシュiの災害発生頻度は、地区jの災害発生件数から次のように算出する。

メッシュiの災害発生頻度

= 地区jの災害発生件数／災害発生件数の集計年数／地区jの所属メッシュ数

## （２）救急車の走行時間

一般救急事故に対する救急車の平均走行時間は、ポンプ車等の場合と同様に次式により計算する。

$$Z_A^{(1)} = \frac{\sum A_i r_i}{\sum A_i} \qquad \text{(式3)}$$

ただし、

$Z_A^{(1)}$ ：救急車の平均走行時間

$A_i$ ：メッシュｉの救急事故の発生頻度

$r_i$ ：メッシュｉで発生した救急事故に対する救急隊の走行時間

である。

ここで、救急発生頻度は火災件数に比べて非常に高いため、$r_i$は、発生場所に直近の署所からだけでなく、近いものから３番目までの署所から出動する可能性を考慮し、次のように表す。

$$r_i = q_{i1} r_{i1} + q_{i2} r_{i2} + q_{i3} r_{i3}$$

ただし、

$q_{i1}$～$q_{i3}$：メッシュｉの救急事故に対して１～３番目の署所から救急車が出動する確率（$q_{i1} + q_{i2} + q_{i3} = 1$）

$r_{i1}$～$r_{i3}$：１～３番目の署所からメッシュｉまでの救急車の走行時間

である。

また、ｎ分以内に到着できる救急事故の比率$Z_A^{(2)}$は、ポンプ車等と同様に次式で計算される。

$$Z_A^{(2)} = \frac{\sum A_i \Delta_i}{\sum A_i} \qquad \text{(式4)}$$

ここで、

$$\Delta_i = \begin{cases} 1 & (r_i \leqq n\text{分}) \\ 0 & (r_i > n\text{分}) \end{cases}$$

である。

各要素は次のように計算する。

① 救急隊の走行時間

ポンプ車等と同様に、道路ネットワークデータをもとに、各メッシュについて救急車を配置した署所からの走行時間を計算する。

② 救急事故の発生頻度

ポンプ車等と同様に、任意の地区jに所属する任意のメッシュiの救急事故の発生頻度は、地区jの救急事故発生件数から次のように算出する。

メッシュiの救急事故発生頻度

= 地区jの救急事故発生件数／救急事故の集計年数／地区jの所属メッシュ数

③ 救急車が出動する確率

図１のように、１台の救急車が配置された署所$Y_A$、$Y_B$、$Y_C$があり、それぞれを直近署所とするメッシュの集まりからなる区域を$G_A$、$G_B$、$G_C$とする。そして、$Y_A$、$Y_B$、$Y_C$に配置された救急隊の平均出動間隔を$e_A$、$e_B$、$e_C$、各署所に配置された救急車の平均活動時間（出動から帰署までの平均所要時間）を$s_A$、$s_B$、$s_C$とする。

いまメッシュｉが$G_A$に属し、２番目に近い署所が$Y_B$、３番目に近い署所が$Y_C$であるとする。メッシュｉで救急事故が発生したとき、

- $Y_A$の救急車が出動中である確率 ： $P_A = \frac{s_A}{e_A}$
- $Y_B$の救急車が出動中である確率 ： $P_B = \frac{s_B}{e_B}$
- $Y_C$の救急車が出動中である確率 ： $P_C = \frac{s_C}{e_C}$

となる。したがってその時、

・　直近の署所 $Y_A$ から救急車が出動する確率：

$$q_{i1} = 1 - P_A = 1 - \frac{s_A}{e_A}$$

・　2番目の署所 $Y_B$ から救急車が出動する確率：

$$q_{i2} = P_A(1 - P_B) = \frac{s_A}{e_A}\left(1 - \frac{s_B}{e_B}\right)$$

・　3番目の署所 $Y_C$ から救急車が出動する確率：

$$q_{i3} = P_A P_B(1 - P_C) \fallingdotseq P_A P_B = \frac{s_A}{e_A} \cdot \frac{s_B}{e_B}$$

となる。

ただし、直近から3番目までの救急車全てが出動中である確率はほとんど0、すなわち $p_A p_B p_C \fallingdotseq 0$ としている。したがって $q_{i1} + q_{i2} + q_{i3} = 1$ となる。

実際には、直近の署所から救急車が出動する場合が多く、$e_A$、$e_B$、$e_C$ の値は区域 $G_A$、$G_B$、$G_C$ の平均救急発生間隔（1年 525,600分を各区域の年間救急発生件数で割った値）として近似的に計算することができる。また、$s_A$、$s_B$、$s_C$ の値（平均活動時間）には、実測値を用いる。

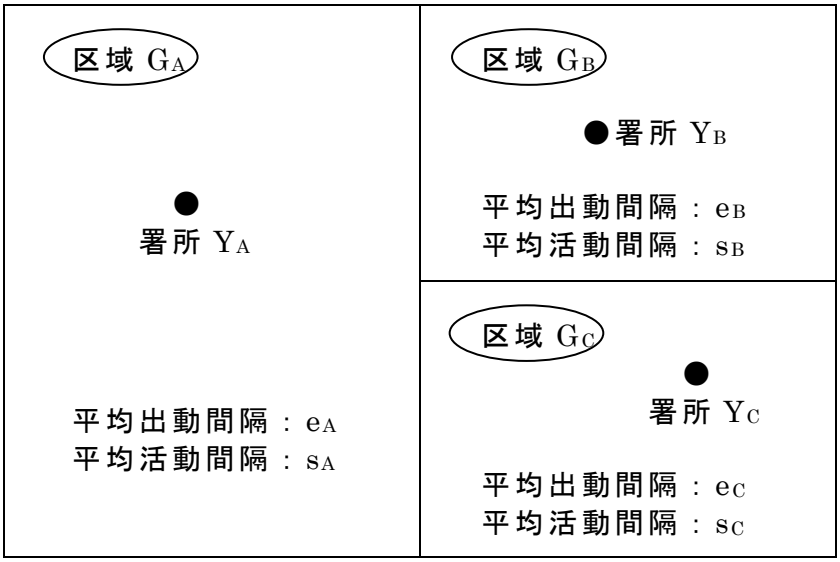
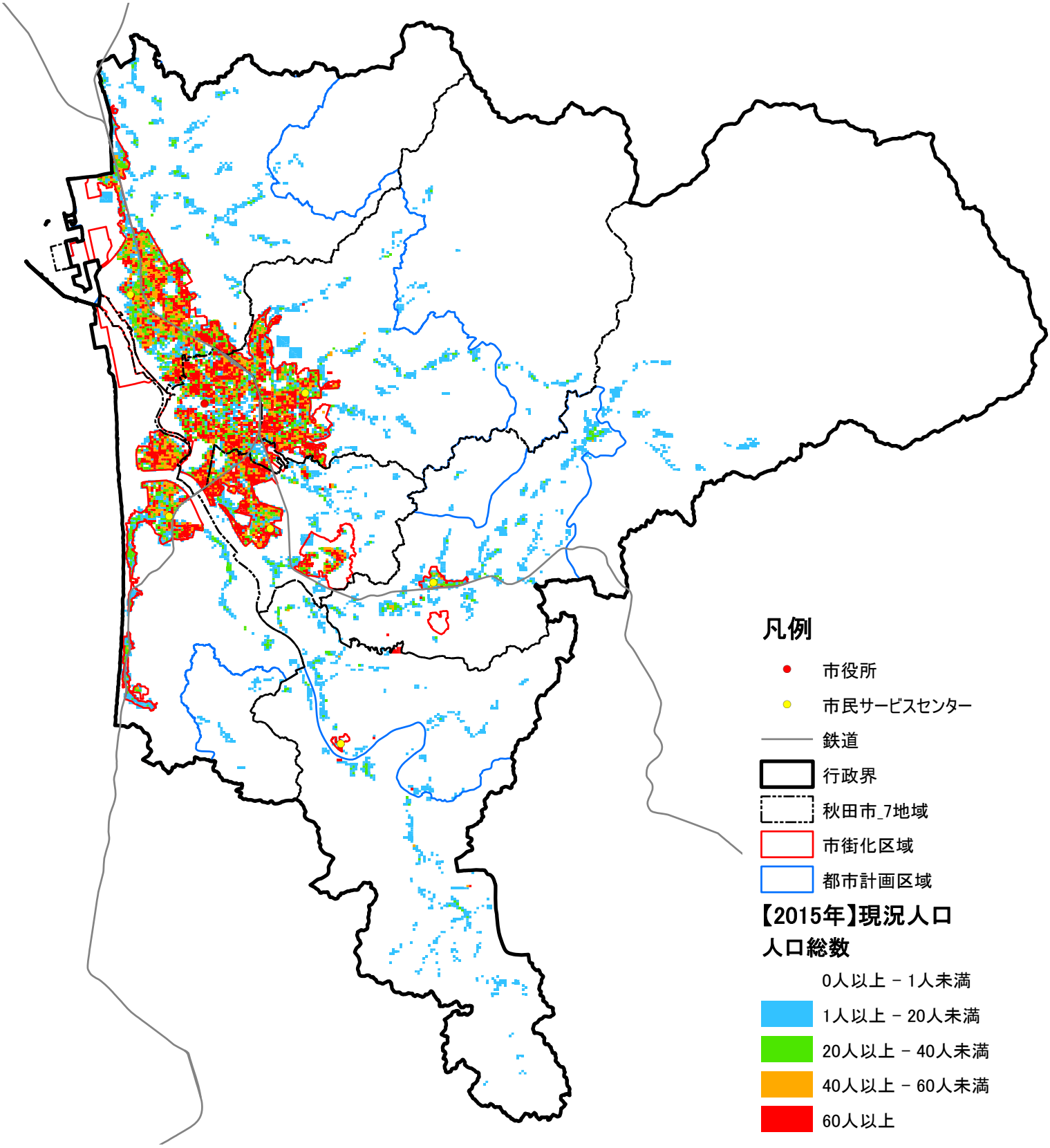
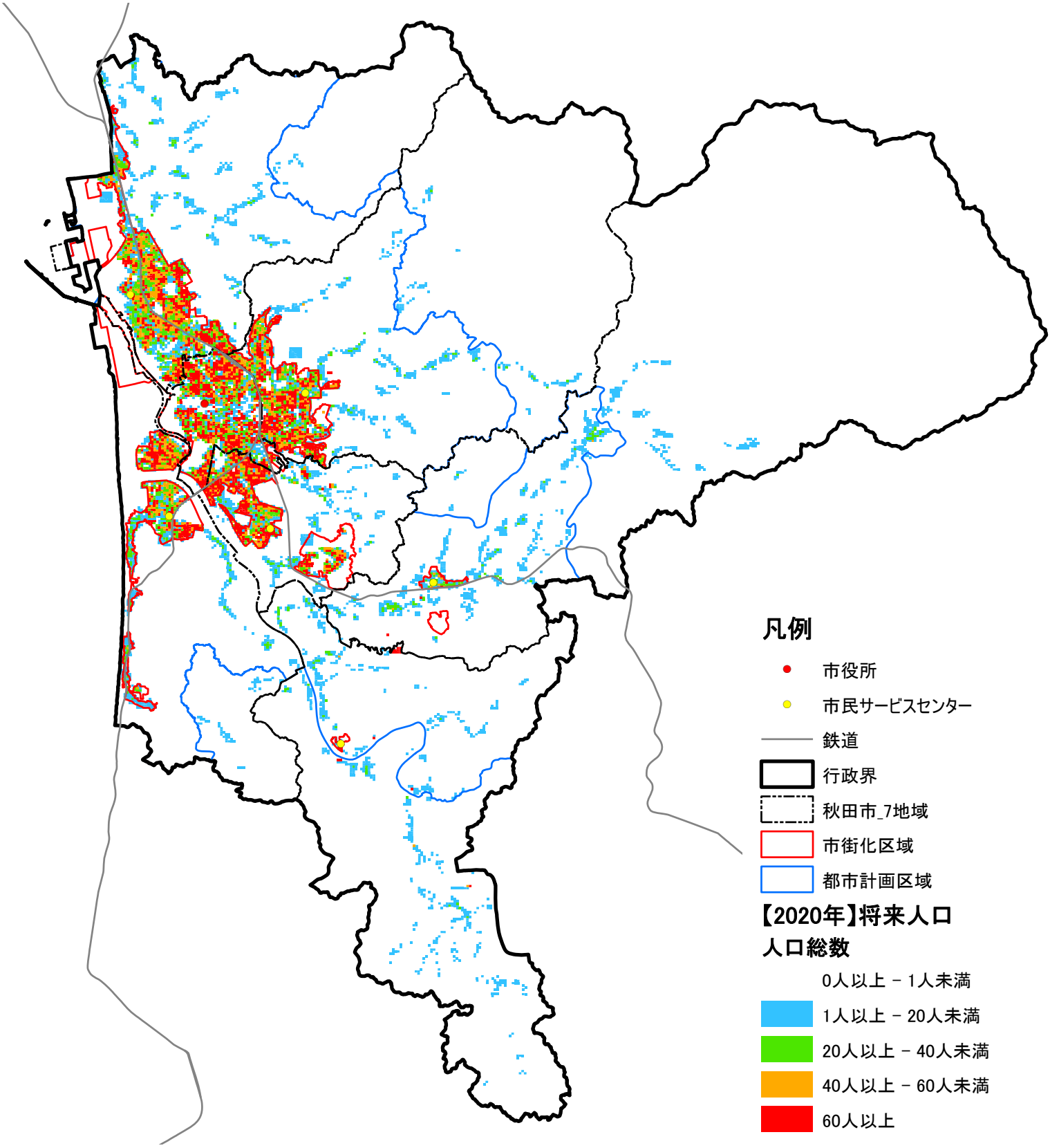
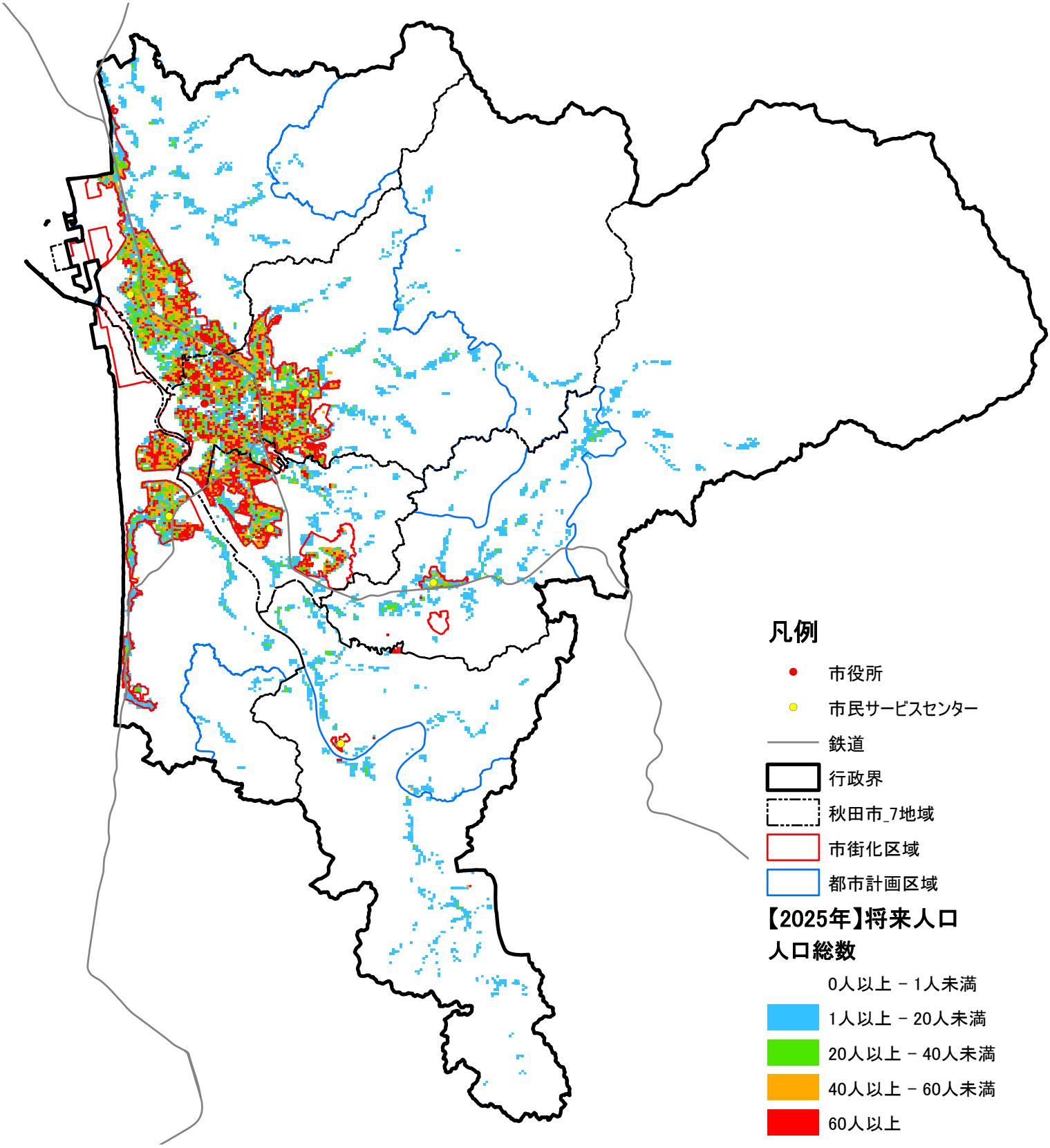


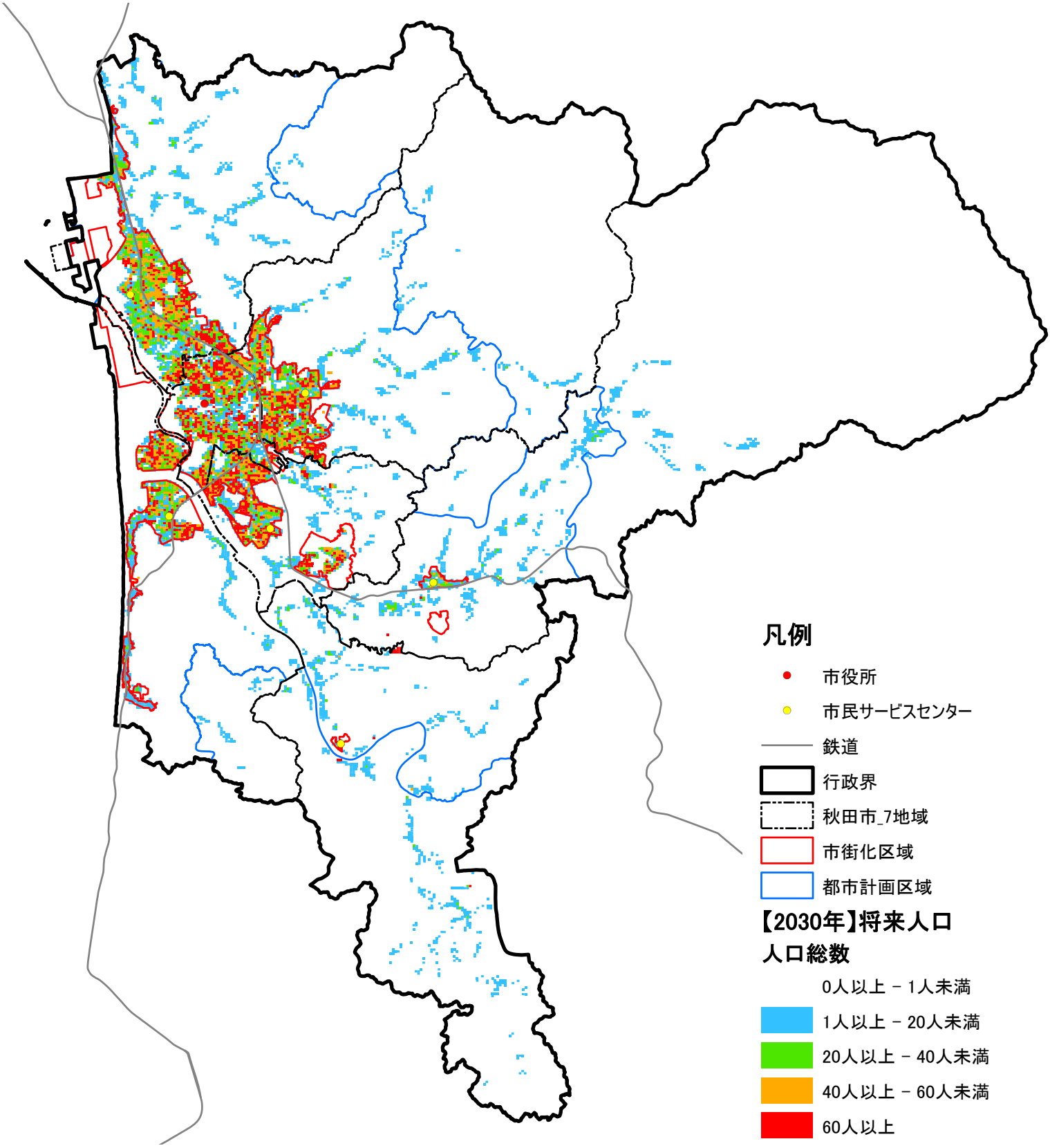

図1　救急車の出動確率計算の模式図

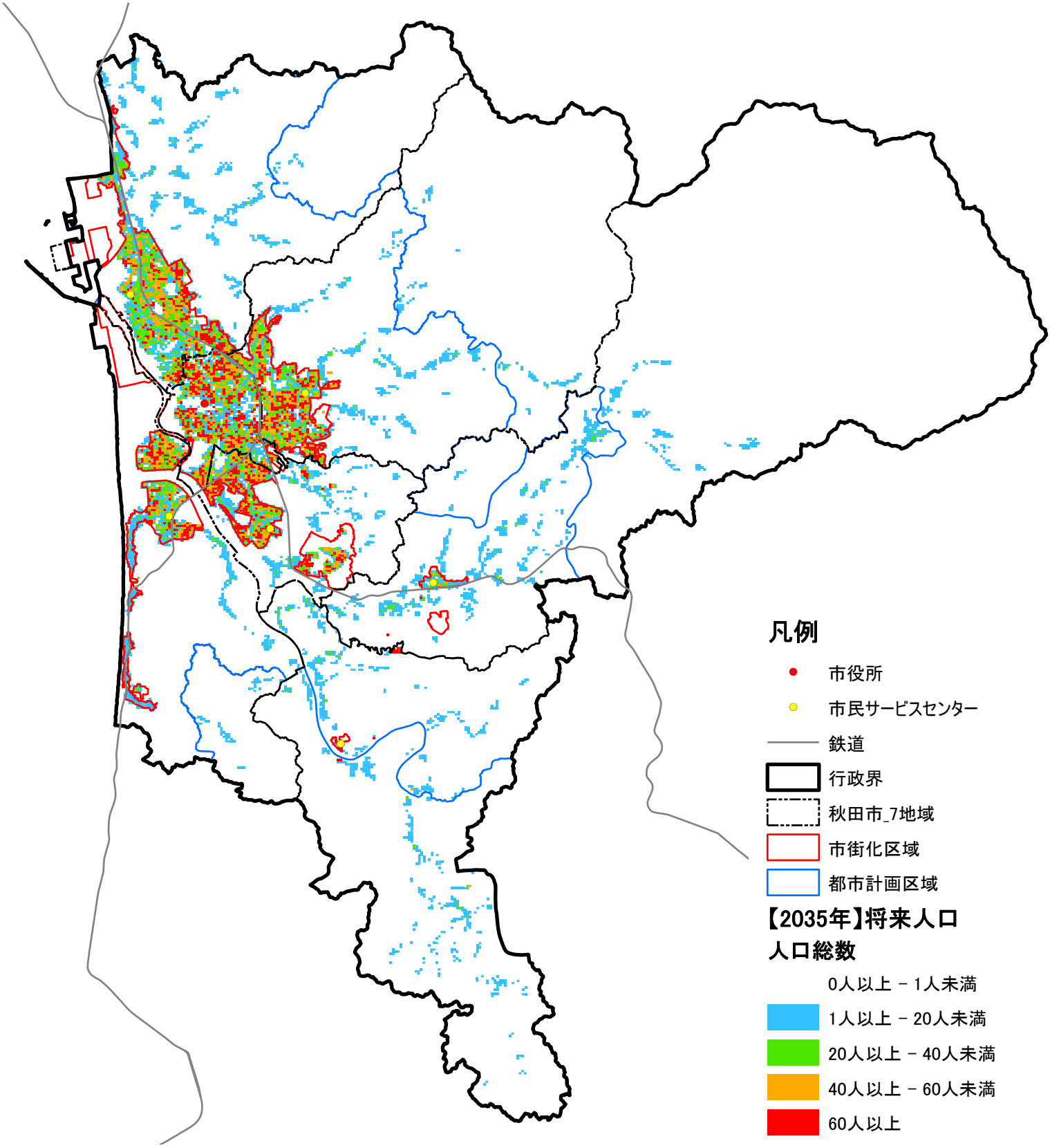
参考資料２　秋田市立地適正化計画に基づく将来推計人口

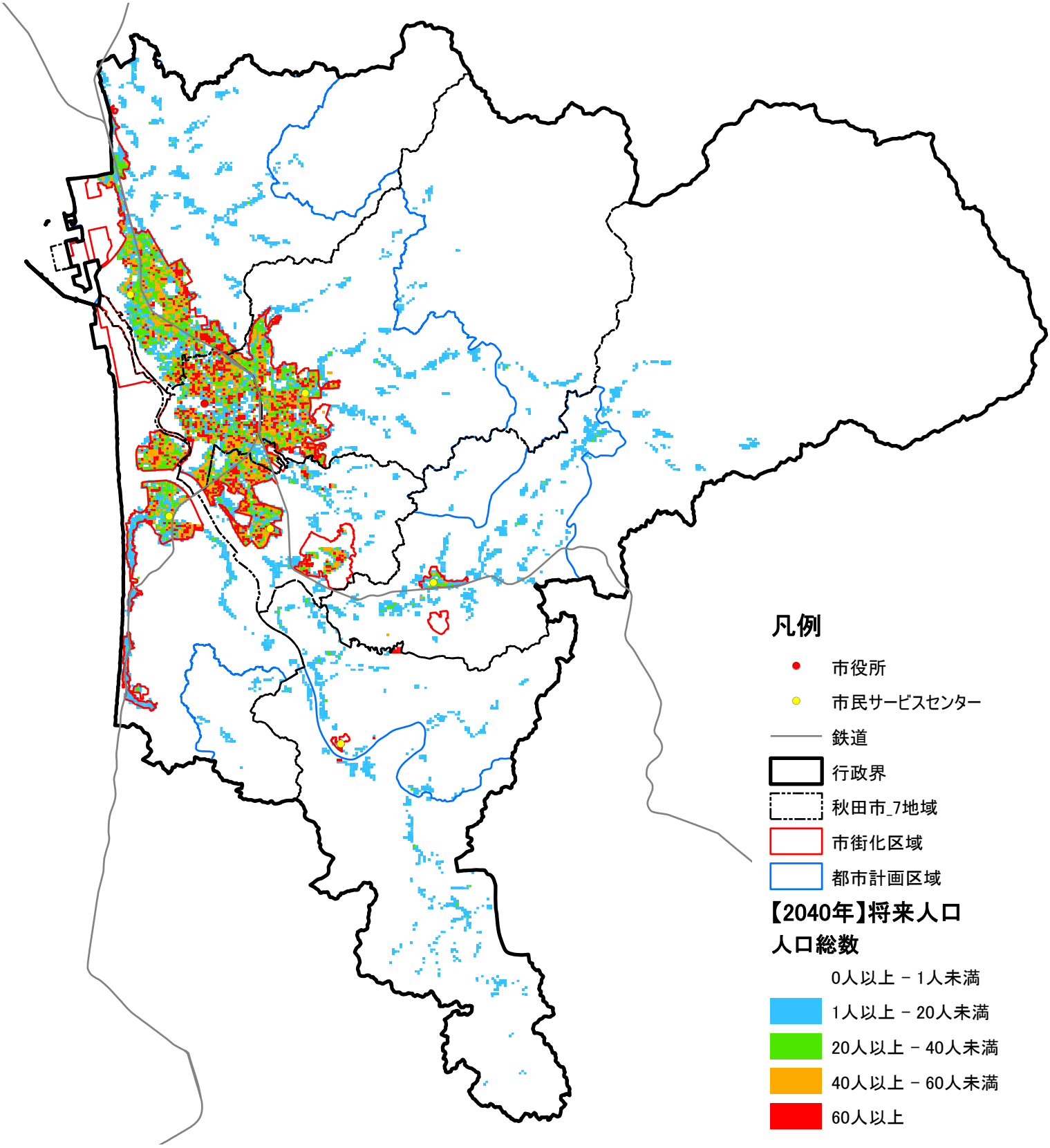



凡例
市役所
市民サービスセンター
鉄道
行政界
秋田市_7地域
市街化区域
都市計画区域
【2020年】将来人口
人口総数
0人以上 － 1人未満
1人以上 － 20人未満
20人以上 － 40人未満
40人以上 － 60人未満
60人以上


凡例
市役所
市民サービスセンター
鉄道
行政界
秋田市_7地域
市街化区域
都市計画区域
【2025年】将来人口
人口総数
0人以上 － 1人未満
1人以上 － 20人未満
20人以上 － 40人未満
40人以上 － 60人未満
60人以上


凡例
市役所
市民サービスセンター
鉄道
行政界
秋田市_7地域
市街化区域
都市計画区域
【2030年】将来人口
人口総数
0人以上 － 1人未満
1人以上 － 20人未満
20人以上 － 40人未満
40人以上 － 60人未満
60人以上


凡例
市役所
市民サービスセンター
鉄道
行政界
秋田市_7地域
市街化区域
都市計画区域
【2035年】将来人口
人口総数
0人以上 － 1人未満
1人以上 － 20人未満
20人以上 － 40人未満
40人以上 － 60人未満
60人以上


凡例
市役所
市民サービスセンター
鉄道
行政界
秋田市_7地域
市街化区域
都市計画区域
【2040年】将来人口
人口総数
0人以上 － 1人未満
1人以上 － 20人未満
20人以上 － 40人未満
40人以上 － 60人未満
60人以上

# 参考資料3　消防隊の地区別到着状況（現状体制）

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間（分） | | 出動署所 | 平均走行時間（分） | | 出動署所 | 平均走行時間（分） | | 出動署所 | 平均走行時間（分） | | 出動署所 |
| 1 | 中央地域 | 1001 | 千秋北の丸 | 563 | 273 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 4.5 | K | 広面出張所 | 5.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1002 | 千秋久保田町 | 275 | 171 | 3.0 | J | 城東消防署 | 3.0 | J | 城東消防署 | 4.0 | A | 秋田消防署 | 4.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1003 | 千秋公園 | 59 | 35 | 3.6 | J | 城東消防署 | 3.6 | J | 城東消防署 | 4.3 | K | 広面出張所 | 4.6 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1004 | 千秋城下町 | 583 | 344 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.7 | K | 広面出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1005 | 千秋中島町 | 765 | 392 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.2 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1006 | 千秋明徳町 | 189 | 99 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1007 | 千秋矢留町 | 1657 | 862 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 4.2 | J | 城東消防署 | 4.2 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1008 | 中通1丁目 | 400 | 235 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 3.2 | J | 城東消防署 | 3.2 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1009 | 中通2丁目 | 48 | 41 | 2.6 | J | 城東消防署 | 2.6 | J | 城東消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1010 | 中通3丁目 | 749 | 458 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.6 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1011 | 中通4丁目 | 273 | 192 | 2.6 | J | 城東消防署 | 2.6 | J | 城東消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1012 | 中通5丁目 | 924 | 555 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 4.0 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1013 | 中通6丁目 | 732 | 440 | 2.3 | J | 城東消防署 | 2.3 | J | 城東消防署 | 4.4 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1014 | 中通7丁目 | 393 | 188 | 2.0 | J | 城東消防署 | 2.0 | J | 城東消防署 | 4.6 | A | 秋田消防署 | 5.3 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1015 | 南通亀の町 | 841 | 522 | 2.9 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.7 | C | 牛島出張所 | 4.4 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1016 | 南通築地 | 1309 | 721 | 2.3 | J | 城東消防署 | 2.3 | J | 城東消防署 | 4.4 | C | 牛島出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1017 | 南通みその町 | 333 | 173 | 2.9 | J | 城東消防署 | 2.9 | J | 城東消防署 | 3.8 | C | 牛島出張所 | 5.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1018 | 南通宮田 | 1105 | 562 | 2.4 | J | 城東消防署 | 2.4 | J | 城東消防署 | 4.5 | C | 牛島出張所 | 6.0 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1019 | 保戸野金砂町 | 228 | 106 | 4.8 | I | 外旭川出張所 | 5.6 | A | 秋田消防署 | 5.9 | A | 秋田消防署 | 6.2 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1020 | 保戸野桜町 | 727 | 329 | 3.1 | I | 外旭川出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.8 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1021 | 保戸野すわ町 | 840 | 424 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1022 | 保戸野千代田町 | 820 | 394 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 5.2 | I | 外旭川出張所 | 5.7 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1023 | 保戸野鉄砲町 | 662 | 372 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 5.0 | C | 牛島出張所 | 5.3 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1024 | 保戸野通町 | 296 | 149 | 2.6 | A | 秋田消防署 | 2.6 | A | 秋田消防署 | 4.3 | J | 城東消防署 | 4.3 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1025 | 保戸野中町 | 544 | 288 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 4.6 | J | 城東消防署 | 4.6 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1026 | 保戸野八丁 | 818 | 429 | 4.1 | I | 外旭川出張所 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 4.8 | A | 秋田消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1027 | 保戸野原の町 | 632 | 283 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 5.2 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1028 | 高陽青柳町 | 1218 | 711 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 5.5 | F | 寺内出張所 | 5.9 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1029 | 高陽幸町 | 662 | 332 | 2.2 | A | 秋田消防署 | 2.2 | A | 秋田消防署 | 5.2 | C | 牛島出張所 | 5.8 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1030 | 大町1丁目 | 587 | 336 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 4.5 | J | 城東消防署 | 4.5 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1031 | 大町2丁目 | 277 | 159 | 2.1 | A | 秋田消防署 | 2.1 | A | 秋田消防署 | 4.0 | J | 城東消防署 | 4.0 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1032 | 大町3丁目 | 317 | 169 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1033 | 大町4丁目 | 515 | 294 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 4.2 | C | 牛島出張所 | 4.7 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1034 | 大町5丁目 | 520 | 295 | 3.0 | A | 秋田消防署 | 3.0 | A | 秋田消防署 | 3.8 | C | 牛島出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1035 | 大町6丁目 | 589 | 364 | 2.9 | C | 牛島出張所 | 3.2 | A | 秋田消防署 | 3.5 | A | 秋田消防署 | 4.2 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1036 | 旭北栄町 | 271 | 168 | 1.7 | A | 秋田消防署 | 1.7 | A | 秋田消防署 | 4.6 | C | 牛島出張所 | 5.0 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1037 | 旭北寺町 | 138 | 62 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 4.1 | C | 牛島出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1038 | 旭北錦町 | 274 | 143 | 1.9 | A | 秋田消防署 | 1.9 | A | 秋田消防署 | 3.6 | C | 牛島出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1039 | 楢山太田町 | 532 | 263 | 4.0 | J | 城東消防署 | 4.0 | J | 城東消防署 | 7.0 | C | 牛島出張所 | 8.6 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1040 | 楢山大元町 | 431 | 195 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 4.9 | C | 牛島出張所 | 7.2 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1041 | 楢山共和町 | 358 | 168 | 2.6 | C | 牛島出張所 | 5.3 | J | 城東消防署 | 5.3 | J | 城東消防署 | 5.8 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1042 | 楢山金照町 | 144 | 75 | 4.4 | C | 牛島出張所 | 5.0 | J | 城東消防署 | 6.0 | J | 城東消防署 | 8.3 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1043 | 楢山佐竹町 | 132 | 65 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.9 | C | 牛島出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1044 | 楢山城南町 | 417 | 179 | 3.9 | C | 牛島出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 7.6 | L | 秋田南消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1045 | 楢山登町 | 1319 | 706 | 2.1 | C | 牛島出張所 | 4.3 | A | 秋田消防署 | 4.3 | A | 秋田消防署 | 4.7 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1046 | 楢山本町 | 891 | 433 | 3.1 | C | 牛島出張所 | 4.0 | J | 城東消防署 | 4.0 | J | 城東消防署 | 5.5 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1047 | 楢山南中町 | 1235 | 622 | 2.7 | C | 牛島出張所 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.4 | J | 城東消防署 | 5.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1048 | 楢山石塚町 | 743 | 350 | 6.6 | C | 牛島出張所 | 7.5 | J | 城東消防署 | 8.4 | C | 牛島出張所 | 9.5 | L | 秋田南消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1049 | 楢山川口境 | 701 | 354 | 1.8 | C | 牛島出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.5 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1050 | 楢山愛宕下 | 542 | 269 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 | 6.4 | L | 秋田南消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1051 | 楢山城南新町 | 854 | 356 | 4.6 | C | 牛島出張所 | 6.6 | J | 城東消防署 | 6.6 | J | 城東消防署 | 7.4 | L | 秋田南消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1052 | 旭南1丁目 | 1075 | 656 | 3.0 | A | 秋田消防署 | 3.0 | A | 秋田消防署 | 3.2 | C | 牛島出張所 | 5.0 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1053 | 旭南2丁目 | 777 | 441 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 5.0 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1054 | 旭南3丁目 | 828 | 404 | 2.3 | C | 牛島出張所 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 4.9 | D | 勝平出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 1 | 中央地域 | 1055 | 川元小川町 | 542 | 261 | 2.3 | C | 牛島出張所 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 4.8 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1056 | 川元開和町 | 610 | 320 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 3.6 | C | 牛島出張所 | 4.8 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1057 | 川元松丘町 | 138 | 71 | 1.6 | A | 秋田消防署 | 1.6 | A | 秋田消防署 | 3.5 | C | 牛島出張所 | 4.3 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1058 | 川元むつみ町 | 423 | 232 | 2.2 | A | 秋田消防署 | 2.3 | A | 秋田消防署 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 4.3 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1059 | 川元山下町 | 358 | 200 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 3.3 | C | 牛島出張所 | 5.0 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1060 | 川尻上野町 | 1263 | 588 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 3.3 | C | 牛島出張所 | 4.0 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1061 | 川尻新川町 | 554 | 273 | 2.7 | C | 牛島出張所 | 3.1 | D | 勝平出張所 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 3.4 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1062 | 川尻総社町 | 732 | 342 | 1.8 | A | 秋田消防署 | 1.8 | A | 秋田消防署 | 3.7 | C | 牛島出張所 | 4.4 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1063 | 川尻みよし町 | 878 | 386 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 3.9 | D | 勝平出張所 | 4.2 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1064 | 川尻若葉町 | 445 | 218 | 3.0 | D | 勝平出張所 | 3.2 | A | 秋田消防署 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 3.5 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1065 | 川尻大川町 | 431 | 210 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.1 | A | 秋田消防署 | 3.9 | D | 勝平出張所 | 4.1 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1066 | 川尻御休町 | 470 | 228 | 2.2 | A | 秋田消防署 | 2.2 | A | 秋田消防署 | 4.0 | D | 勝平出張所 | 4.2 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1067 | 茨島1丁目 | 29 | 12 | 2.0 | C | 牛島出張所 | 3.7 | D | 勝平出張所 | 3.9 | A | 秋田消防署 | 4.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1068 | 茨島2丁目 | 1175 | 586 | 1.8 | C | 牛島出張所 | 3.9 | D | 勝平出張所 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1069 | 茨島3丁目 | 0 | 0 | 3.1 | C | 牛島出張所 | 4.1 | D | 勝平出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.2 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1070 | 茨島4丁目 | 1176 | 580 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 3.9 | D | 勝平出張所 | 5.4 | A | 秋田消防署 | 5.4 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1071 | 茨島5丁目 | 9 | 5 | 1.6 | D | 勝平出張所 | 3.9 | C | 牛島出張所 | 4.1 | B | 新屋分署 | 4.1 | B | 新屋分署 |
| 1 | 中央地域 | 1072 | 茨島6丁目 | 1413 | 697 | 2.4 | D | 勝平出張所 | 3.3 | C | 牛島出張所 | 4.6 | B | 新屋分署 | 4.6 | B | 新屋分署 |
| 1 | 中央地域 | 1073 | 茨島7丁目 | 802 | 370 | 3.0 | D | 勝平出張所 | 3.3 | C | 牛島出張所 | 5.1 | B | 新屋分署 | 5.1 | B | 新屋分署 |
| 1 | 中央地域 | 1074 | 山王1丁目 | 266 | 172 | 0.9 | A | 秋田消防署 | 0.9 | A | 秋田消防署 | 5.0 | C | 牛島出張所 | 5.4 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1075 | 山王2丁目 | 551 | 301 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 5.5 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1076 | 山王3丁目 | 549 | 269 | 1.3 | A | 秋田消防署 | 1.3 | A | 秋田消防署 | 4.2 | C | 牛島出張所 | 5.4 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1077 | 山王4丁目 | 38 | 23 | 0.6 | A | 秋田消防署 | 0.6 | A | 秋田消防署 | 4.3 | C | 牛島出張所 | 5.1 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1078 | 山王5丁目 | 533 | 299 | 1.7 | A | 秋田消防署 | 1.7 | A | 秋田消防署 | 3.8 | C | 牛島出張所 | 5.1 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1079 | 山王6丁目 | 727 | 364 | 1.1 | A | 秋田消防署 | 1.1 | A | 秋田消防署 | 4.2 | C | 牛島出張所 | 5.0 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1080 | 山王7丁目 | 316 | 176 | 0.9 | A | 秋田消防署 | 0.9 | A | 秋田消防署 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 5.3 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1081 | 山王新町 | 431 | 235 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 4.7 | D | 勝平出張所 | 4.9 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1082 | 山王中園町 | 538 | 268 | 1.8 | A | 秋田消防署 | 1.8 | A | 秋田消防署 | 4.3 | D | 勝平出張所 | 4.7 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1083 | 山王中島町 | 861 | 424 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 5.1 | D | 勝平出張所 | 5.4 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1084 | 山王沼田町 | 719 | 309 | 2.6 | A | 秋田消防署 | 2.6 | A | 秋田消防署 | 4.4 | D | 勝平出張所 | 4.6 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1085 | 山王臨海町 | 104 | 69 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 4.5 | D | 勝平出張所 | 4.7 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1086 | 八橋運動公園 | 0 | 0 | 1.5 | A | 秋田消防署 | 1.5 | A | 秋田消防署 | 4.7 | F | 寺内出張所 | 5.4 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1087 | 八橋本町1丁目 | 140 | 71 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 4.6 | F | 寺内出張所 | 5.7 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1088 | 八橋本町2丁目 | 386 | 186 | 2.1 | A | 秋田消防署 | 2.1 | A | 秋田消防署 | 3.9 | F | 寺内出張所 | 5.8 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1089 | 八橋本町3丁目 | 874 | 446 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 1.4 | A | 秋田消防署 | 4.8 | F | 寺内出張所 | 5.7 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1090 | 八橋本町4丁目 | 756 | 388 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 4.3 | F | 寺内出張所 | 6.2 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1091 | 八橋本町5丁目 | 307 | 157 | 2.4 | A | 秋田消防署 | 2.4 | A | 秋田消防署 | 3.7 | F | 寺内出張所 | 5.9 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1092 | 八橋新川向 | 379 | 189 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 5.3 | F | 寺内出張所 | 5.7 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1093 | 八橋三和町 | 865 | 405 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 5.4 | F | 寺内出張所 | 6.5 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1094 | 八橋田五郎1丁目 | 607 | 287 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 4.8 | F | 寺内出張所 | 6.3 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1095 | 八橋田五郎2丁目 | 315 | 149 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 2.5 | A | 秋田消防署 | 3.8 | F | 寺内出張所 | 5.4 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1096 | 八橋鯰沼町 | 542 | 254 | 3.6 | A | 秋田消防署 | 3.6 | A | 秋田消防署 | 5.6 | F | 寺内出張所 | 6.3 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1097 | 八橋大沼町 | 675 | 321 | 3.6 | A | 秋田消防署 | 3.6 | A | 秋田消防署 | 4.6 | F | 寺内出張所 | 5.7 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1098 | 八橋大畑1丁目 | 326 | 136 | 4.0 | F | 寺内出張所 | 4.3 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 5.1 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1099 | 八橋大畑2丁目 | 980 | 458 | 3.4 | F | 寺内出張所 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.7 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1100 | 八橋イサノ1丁目 | 602 | 272 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 3.5 | A | 秋田消防署 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 5.1 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1101 | 八橋イサノ2丁目 | 638 | 297 | 2.9 | F | 寺内出張所 | 4.0 | A | 秋田消防署 | 4.0 | A | 秋田消防署 | 4.7 | G | 将軍野出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1102 | 八橋南1丁目 | 332 | 187 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 2.0 | A | 秋田消防署 | 4.5 | F | 寺内出張所 | 5.4 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1103 | 八橋南2丁目 | 152 | 76 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 4.5 | F | 寺内出張所 | 5.7 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1104 | 八橋本町6丁目 | 284 | 159 | 3.2 | A | 秋田消防署 | 3.2 | A | 秋田消防署 | 3.7 | F | 寺内出張所 | 6.3 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1105 | 八橋大道東 | 283 | 109 | 2.8 | A | 秋田消防署 | 3.2 | A | 秋田消防署 | 3.4 | A | 秋田消防署 | 6.4 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1106 | 楢山字太田沢 | 0 | 0 | 5.2 | J | 城東消防署 | 5.2 | J | 城東消防署 | 7.8 | C | 牛島出張所 | 9.1 | K | 広面出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1107 | 楢山字寺小路 | 48 | 22 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.9 | C | 牛島出張所 | 6.7 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1108 | 楢山古川新町 | 237 | 112 | 3.2 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.5 | C | 牛島出張所 | 6.4 | A | 秋田消防署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 1 | 中央地域 | 1109 | 楢山南新町上丁 | 151 | 72 | 3.0 | C | 牛島出張所 | 3.6 | J | 城東消防署 | 3.6 | J | 城東消防署 | 5.5 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1110 | 楢山南新町下丁 | 285 | 139 | 3.1 | C | 牛島出張所 | 4.2 | J | 城東消防署 | 4.2 | J | 城東消防署 | 6.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1111 | 楢山字石塚谷地 | 13 | 4 | 5.6 | C | 牛島出張所 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.3 | J | 城東消防署 | 8.4 | L | 秋田南消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1112 | 川尻町字大川反 | 12 | 10 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 3.3 | A | 秋田消防署 | 4.6 | D | 勝平出張所 | 5.0 | C | 牛島出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1118 | 八橋字イサノ | 45 | 39 | 2.8 | F | 寺内出張所 | 4.3 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1119 | 八橋字下八橋 | 0 | 0 | 3.5 | A | 秋田消防署 | 3.6 | A | 秋田消防署 | 3.8 | F | 寺内出張所 | 6.3 | D | 勝平出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1120 | 泉字登木 | 170 | 106 | 3.5 | F | 寺内出張所 | 4.1 | F | 寺内出張所 | 4.5 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1121 | 泉菅野1丁目 | 540 | 213 | 3.2 | I | 外旭川出張所 | 5.2 | F | 寺内出張所 | 5.8 | G | 将軍野出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1122 | 泉菅野2丁目 | 559 | 240 | 3.6 | I | 外旭川出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 | 5.8 | A | 秋田消防署 | 6.1 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1123 | 泉北1丁目 | 554 | 272 | 4.2 | I | 外旭川出張所 | 4.4 | F | 寺内出張所 | 5.5 | G | 将軍野出張所 | 6.0 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1124 | 泉北2丁目 | 490 | 209 | 4.4 | I | 外旭川出張所 | 5.1 | F | 寺内出張所 | 5.6 | A | 秋田消防署 | 6.0 | A | 秋田消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1125 | 泉北3丁目 | 696 | 303 | 4.3 | I | 外旭川出張所 | 4.9 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.4 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1126 | 泉北4丁目 | 483 | 238 | 4.5 | I | 外旭川出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.8 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1127 | 泉中央1丁目 | 835 | 372 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 6.4 | F | 寺内出張所 | 6.7 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1128 | 泉中央2丁目 | 1222 | 611 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 6.6 | F | 寺内出張所 | 7.0 | I | 外旭川出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1129 | 泉中央3丁目 | 684 | 313 | 4.9 | A | 秋田消防署 | 4.9 | A | 秋田消防署 | 5.2 | I | 外旭川出張所 | 6.2 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1130 | 泉中央4丁目 | 867 | 391 | 4.1 | A | 秋田消防署 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.4 | A | 秋田消防署 | 6.4 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1131 | 泉中央5丁目 | 1172 | 511 | 3.9 | A | 秋田消防署 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 5.3 | A | 秋田消防署 | 6.5 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1132 | 泉中央6丁目 | 176 | 79 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 5.4 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1133 | 泉南1丁目 | 537 | 265 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 2.7 | A | 秋田消防署 | 5.3 | I | 外旭川出張所 | 5.6 | F | 寺内出張所 |
| 1 | 中央地域 | 1134 | 泉南2丁目 | 614 | 285 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 5.2 | I | 外旭川出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 |
| 1 | 中央地域 | 1135 | 泉南3丁目 | 805 | 375 | 3.7 | A | 秋田消防署 | 3.9 | A | 秋田消防署 | 4.4 | I | 外旭川出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2001 | 手形からみでん | 363 | 209 | 3.9 | I | 外旭川出張所 | 4.1 | K | 広面出張所 | 4.8 | J | 城東消防署 | 4.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2002 | 手形学園町 | 0 | 0 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 4.3 | K | 広面出張所 | 5.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2003 | 手形休下町 | 353 | 169 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 4.1 | K | 広面出張所 | 5.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2004 | 手形新栄町 | 340 | 213 | 2.7 | J | 城東消防署 | 2.7 | J | 城東消防署 | 3.3 | K | 広面出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2005 | 手形住吉町 | 481 | 223 | 3.0 | J | 城東消防署 | 3.0 | J | 城東消防署 | 3.6 | K | 広面出張所 | 5.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2006 | 手形田中 | 1146 | 673 | 3.9 | I | 外旭川出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.5 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2007 | 手形山崎町 | 482 | 295 | 2.5 | J | 城東消防署 | 2.5 | J | 城東消防署 | 2.9 | K | 広面出張所 | 5.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2008 | 手形山西町 | 841 | 439 | 2.3 | K | 広面出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2009 | 手形山南町 | 318 | 154 | 2.9 | K | 広面出張所 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2010 | 手形山中町 | 360 | 165 | 1.2 | K | 広面出張所 | 5.4 | J | 城東消防署 | 5.4 | J | 城東消防署 | 5.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2011 | 手形山北町 | 259 | 121 | 1.9 | K | 広面出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2012 | 手形山東町 | 238 | 105 | 1.9 | K | 広面出張所 | 6.2 | J | 城東消防署 | 6.2 | J | 城東消防署 | 6.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2013 | 泉東町 | 322 | 158 | 3.2 | I | 外旭川出張所 | 4.4 | K | 広面出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2014 | 泉馬場 | 739 | 325 | 3.6 | I | 外旭川出張所 | 4.7 | K | 広面出張所 | 5.3 | J | 城東消防署 | 5.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2015 | 泉三嶽根 | 364 | 190 | 2.4 | I | 外旭川出張所 | 5.2 | K | 広面出張所 | 5.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2016 | 泉一ノ坪 | 753 | 349 | 2.4 | I | 外旭川出張所 | 4.8 | K | 広面出張所 | 5.5 | J | 城東消防署 | 5.5 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2017 | 泉釜ノ町 | 667 | 285 | 1.8 | I | 外旭川出張所 | 5.6 | K | 広面出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2018 | 旭川清澄町 | 481 | 205 | 4.5 | I | 外旭川出張所 | 5.7 | K | 広面出張所 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2019 | 旭川新藤田東町 | 839 | 367 | 4.5 | I | 外旭川出張所 | 4.7 | K | 広面出張所 | 5.4 | J | 城東消防署 | 5.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2020 | 旭川新藤田西町 | 455 | 190 | 4.8 | I | 外旭川出張所 | 5.8 | K | 広面出張所 | 6.6 | J | 城東消防署 | 6.6 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2021 | 旭川南町 | 681 | 312 | 4.1 | I | 外旭川出張所 | 4.7 | K | 広面出張所 | 5.4 | J | 城東消防署 | 5.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2022 | 東通1丁目 | 711 | 386 | 1.5 | J | 城東消防署 | 1.5 | J | 城東消防署 | 4.2 | K | 広面出張所 | 6.9 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2023 | 東通2丁目 | 410 | 217 | 1.9 | J | 城東消防署 | 1.9 | J | 城東消防署 | 3.6 | K | 広面出張所 | 7.3 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2024 | 東通3丁目 | 324 | 182 | 2.2 | J | 城東消防署 | 2.2 | J | 城東消防署 | 3.2 | K | 広面出張所 | 7.6 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2025 | 東通4丁目 | 167 | 89 | 1.8 | J | 城東消防署 | 1.8 | J | 城東消防署 | 3.6 | K | 広面出張所 | 7.3 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2026 | 東通5丁目 | 470 | 247 | 1.4 | J | 城東消防署 | 1.4 | J | 城東消防署 | 4.3 | K | 広面出張所 | 7.0 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2027 | 東通6丁目 | 581 | 304 | 1.0 | J | 城東消防署 | 1.0 | J | 城東消防署 | 4.7 | K | 広面出張所 | 6.5 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2028 | 東通7丁目 | 205 | 116 | 0.6 | J | 城東消防署 | 0.6 | J | 城東消防署 | 4.8 | K | 広面出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2029 | 東通8丁目 | 225 | 118 | 1.3 | J | 城東消防署 | 1.3 | J | 城東消防署 | 4.4 | K | 広面出張所 | 6.9 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2030 | 東通仲町 | 796 | 478 | 0.8 | J | 城東消防署 | 0.8 | J | 城東消防署 | 4.3 | K | 広面出張所 | 6.0 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2031 | 東通観音前 | 622 | 327 | 0.7 | J | 城東消防署 | 0.7 | J | 城東消防署 | 5.0 | K | 広面出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2032 | 東通館ノ越 | 706 | 324 | 1.6 | J | 城東消防署 | 1.6 | J | 城東消防署 | 5.6 | K | 広面出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 2 | 東部地域 | 2033 | 東通明田 | 518 | 249 | 1.6 | J | 城東消防署 | 1.6 | J | 城東消防署 | 5.7 | K | 広面出張所 | 6.5 | K | 広面出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2034 | 横森1丁目 | 736 | 358 | 2.9 | J | 城東消防署 | 2.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | K | 広面出張所 | 8.3 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2035 | 横森2丁目 | 832 | 390 | 3.5 | J | 城東消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 6.3 | K | 広面出張所 | 9.0 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2036 | 横森3丁目 | 736 | 356 | 5.0 | J | 城東消防署 | 5.0 | J | 城東消防署 | 6.3 | K | 広面出張所 | 9.0 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2037 | 横森4丁目 | 778 | 353 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.7 | K | 広面出張所 | 9.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2038 | 横森5丁目 | 884 | 433 | 3.2 | J | 城東消防署 | 3.2 | J | 城東消防署 | 5.1 | K | 広面出張所 | 8.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2039 | 桜1丁目 | 850 | 429 | 3.4 | J | 城東消防署 | 3.4 | J | 城東消防署 | 3.7 | K | 広面出張所 | 8.9 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2040 | 桜2丁目 | 1034 | 499 | 4.0 | J | 城東消防署 | 4.0 | J | 城東消防署 | 4.1 | K | 広面出張所 | 8.7 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2041 | 桜3丁目 | 509 | 228 | 4.2 | J | 城東消防署 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.4 | K | 広面出張所 | 9.8 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2042 | 桜4丁目 | 809 | 343 | 6.2 | K | 広面出張所 | 6.7 | J | 城東消防署 | 6.7 | J | 城東消防署 | 11.5 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2043 | 桜ガ丘1丁目 | 601 | 240 | 4.9 | J | 城東消防署 | 4.9 | J | 城東消防署 | 4.9 | K | 広面出張所 | 8.2 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2044 | 桜ガ丘2丁目 | 599 | 250 | 5.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 | 6.0 | K | 広面出張所 | 9.1 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2045 | 桜ガ丘3丁目 | 441 | 178 | 5.5 | J | 城東消防署 | 5.5 | J | 城東消防署 | 5.6 | K | 広面出張所 | 8.6 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2046 | 桜ガ丘4丁目 | 253 | 115 | 5.0 | J | 城東消防署 | 5.0 | J | 城東消防署 | 5.0 | K | 広面出張所 | 7.7 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2047 | 桜ガ丘5丁目 | 612 | 183 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | K | 広面出張所 | 9.6 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2048 | 泉字五庵山 | 33 | 10 | 3.8 | I | 外旭川出張所 | 5.9 | K | 広面出張所 | 6.7 | J | 城東消防署 | 6.7 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2049 | 手形字扇田 | 345 | 195 | 3.7 | I | 外旭川出張所 | 3.8 | K | 広面出張所 | 4.5 | J | 城東消防署 | 4.5 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2050 | 手形字大沢 | 287 | 163 | 3.4 | K | 広面出張所 | 5.7 | J | 城東消防署 | 5.7 | J | 城東消防署 | 6.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2051 | 手形字大松沢 | 241 | 140 | 3.0 | K | 広面出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.2 | J | 城東消防署 | 5.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2052 | 手形字才ノ浜 | 336 | 171 | 4.3 | K | 広面出張所 | 5.0 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2053 | 手形字十七流 | 1130 | 565 | 2.6 | K | 広面出張所 | 3.2 | J | 城東消防署 | 3.4 | J | 城東消防署 | 6.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2054 | 手形字中台 | 359 | 157 | 4.2 | K | 広面出張所 | 5.5 | I | 外旭川出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2055 | 手形字中谷地 | 342 | 205 | 2.4 | J | 城東消防署 | 2.4 | J | 城東消防署 | 3.2 | K | 広面出張所 | 6.7 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2056 | 手形字西谷地 | 1053 | 576 | 2.0 | J | 城東消防署 | 2.1 | J | 城東消防署 | 3.3 | K | 広面出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2057 | 手形字蛇野 | 207 | 122 | 3.3 | K | 広面出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 | 7.1 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2058 | 手形字山崎 | 900 | 433 | 2.1 | J | 城東消防署 | 2.1 | J | 城東消防署 | 3.3 | K | 広面出張所 | 5.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2059 | 新藤田字大所 | 72 | 36 | 3.9 | I | 外旭川出張所 | 4.0 | K | 広面出張所 | 4.8 | J | 城東消防署 | 4.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2060 | 新藤田字治郎沢 | 242 | 130 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 5.8 | I | 外旭川出張所 | 6.9 | J | 城東消防署 | 6.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2061 | 新藤田字高梨台 | 561 | 256 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 5.0 | K | 広面出張所 | 6.4 | J | 城東消防署 | 6.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2062 | 新藤田字中山台 | 235 | 106 | 4.7 | K | 広面出張所 | 5.2 | I | 外旭川出張所 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.0 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2063 | 濁川字家ノ前 | 437 | 174 | 3.9 | I | 外旭川出張所 | 6.3 | K | 広面出張所 | 8.3 | J | 城東消防署 | 8.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2064 | 濁川字井戸尻 | 82 | 36 | 3.4 | I | 外旭川出張所 | 6.1 | K | 広面出張所 | 8.1 | J | 城東消防署 | 8.1 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2065 | 濁川字後田 | 346 | 153 | 2.8 | I | 外旭川出張所 | 5.4 | K | 広面出張所 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2066 | 濁川字蟹子沢 | 78 | 45 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 7.2 | K | 広面出張所 | 9.2 | J | 城東消防署 | 9.2 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2067 | 濁川字鎌ノ沢 | 17 | 11 | 3.7 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | K | 広面出張所 | 8.4 | J | 城東消防署 | 8.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2068 | 濁川字草刈場 | 67 | 28 | 4.4 | I | 外旭川出張所 | 7.0 | K | 広面出張所 | 8.4 | J | 城東消防署 | 8.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2069 | 濁川字ロノ田 | 36 | 15 | 4.4 | I | 外旭川出張所 | 7.0 | K | 広面出張所 | 9.0 | J | 城東消防署 | 9.0 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2070 | 濁川字菅場 | 170 | 68 | 3.5 | I | 外旭川出張所 | 5.3 | K | 広面出張所 | 7.3 | J | 城東消防署 | 7.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2071 | 濁川字堀尾田 | 487 | 229 | 3.8 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | K | 広面出張所 | 7.9 | J | 城東消防署 | 7.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2072 | 濁川字三升作 | 179 | 79 | 3.1 | I | 外旭川出張所 | 5.2 | K | 広面出張所 | 7.2 | J | 城東消防署 | 7.2 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2073 | 添川字飛鳥田 | 38 | 15 | 4.9 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | K | 広面出張所 | 8.4 | J | 城東消防署 | 8.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2074 | 添川字太田 | 2 | 1 | 5.6 | I | 外旭川出張所 | 7.0 | K | 広面出張所 | 9.0 | J | 城東消防署 | 9.0 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2075 | 添川字境内川原 | 680 | 307 | 4.3 | I | 外旭川出張所 | 5.3 | K | 広面出張所 | 7.2 | J | 城東消防署 | 7.2 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2076 | 添川字添川 | 145 | 66 | 5.9 | I | 外旭川出張所 | 6.9 | K | 広面出張所 | 8.9 | J | 城東消防署 | 8.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2077 | 添川字地ノ内 | 1031 | 382 | 5.1 | I | 外旭川出張所 | 5.8 | K | 広面出張所 | 7.8 | J | 城東消防署 | 7.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2078 | 添川字鶴木台 | 19 | 18 | 10.4 | I | 外旭川出張所 | 11.6 | I | 外旭川出張所 | 13.5 | J | 城東消防署 | 13.5 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2079 | 添川字長田 | 32 | 13 | 8.2 | I | 外旭川出張所 | 8.9 | K | 広面出張所 | 10.9 | J | 城東消防署 | 10.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2080 | 添川字湯沢 | 67 | 26 | 8.9 | I | 外旭川出張所 | 9.6 | K | 広面出張所 | 11.6 | J | 城東消防署 | 11.6 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2081 | 添川字湯沢台 | 17 | 15 | 8.4 | I | 外旭川出張所 | 9.1 | K | 広面出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 | 11.2 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2082 | 添川字蓬田 | 47 | 28 | 7.1 | I | 外旭川出張所 | 7.8 | K | 広面出張所 | 9.8 | J | 城東消防署 | 9.8 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2083 | 添川字東台沢 | 0 | 0 | 8.5 | I | 外旭川出張所 | 9.6 | K | 広面出張所 | 11.7 | J | 城東消防署 | 11.7 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2084 | 広面字赤沼 | 209 | 103 | 1.9 | K | 広面出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 | 7.2 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2085 | 広面字家ノ下 | 645 | 364 | 2.4 | K | 広面出張所 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 7.1 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2086 | 広面字碇 | 434 | 197 | 3.0 | K | 広面出張所 | 4.2 | J | 城東消防署 | 4.2 | J | 城東消防署 | 9.2 | I | 外旭川出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 2 | 東部地域 | 2087 | 広面字板橋添 | 471 | 231 | 3.2 | K | 広面出張所 | 3.4 | J | 城東消防署 | 3.5 | J | 城東消防署 | 8.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2088 | 広面字大袋 | 95 | 44 | 2.2 | J | 城東消防署 | 2.2 | J | 城東消防署 | 4.2 | K | 広面出張所 | 7.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2089 | 広面字大巻 | 604 | 285 | 2.2 | K | 広面出張所 | 4.9 | J | 城東消防署 | 4.9 | J | 城東消防署 | 8.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2090 | 広面字鬼頭 | 205 | 116 | 1.5 | J | 城東消防署 | 1.5 | J | 城東消防署 | 4.7 | K | 広面出張所 | 7.1 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2091 | 広面字蟹沢 | 48 | 20 | 1.6 | K | 広面出張所 | 5.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 | 7.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2092 | 広面字川崎 | 659 | 330 | 2.2 | K | 広面出張所 | 5.7 | J | 城東消防署 | 5.7 | J | 城東消防署 | 8.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2093 | 広面字小沼古川端 | 388 | 181 | 2.4 | J | 城東消防署 | 2.4 | J | 城東消防署 | 3.6 | K | 広面出張所 | 8.0 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2094 | 広面字近藤堰越 | 257 | 127 | 0.7 | K | 広面出張所 | 4.7 | J | 城東消防署 | 4.7 | J | 城東消防署 | 6.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2095 | 広面字近藤堰添 | 189 | 92 | 1.8 | K | 広面出張所 | 4.8 | J | 城東消防署 | 4.8 | J | 城東消防署 | 7.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2096 | 広面字推子 | 71 | 38 | 3.2 | K | 広面出張所 | 5.4 | J | 城東消防署 | 5.4 | J | 城東消防署 | 7.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2097 | 広面字高田 | 290 | 145 | 2.9 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.4 | K | 広面出張所 | 7.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2098 | 広面字堤敷 | 144 | 77 | 1.0 | K | 広面出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 6.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2099 | 広面字釣瓶町 | 808 | 383 | 2.9 | K | 広面出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 9.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2100 | 広面字土手下 | 412 | 217 | 1.0 | K | 広面出張所 | 4.1 | J | 城東消防署 | 4.1 | J | 城東消防署 | 7.0 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2101 | 広面字樋ノ上 | 264 | 120 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.4 | K | 広面出張所 | 8.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2102 | 広面字樋ノ沖 | 586 | 304 | 2.4 | K | 広面出張所 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 8.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2103 | 広面字樋口 | 932 | 427 | 3.1 | K | 広面出張所 | 4.4 | J | 城東消防署 | 4.4 | J | 城東消防署 | 9.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2104 | 広面字樋ノ下 | 294 | 149 | 1.8 | K | 広面出張所 | 4.6 | J | 城東消防署 | 4.6 | J | 城東消防署 | 8.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2105 | 広面字長沼 | 200 | 89 | 2.5 | J | 城東消防署 | 2.5 | J | 城東消防署 | 2.8 | K | 広面出張所 | 7.8 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2106 | 広面字鍋沼 | 331 | 149 | 2.6 | K | 広面出張所 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 8.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2107 | 広面字二階堤 | 247 | 117 | 2.0 | K | 広面出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2108 | 広面字糠塚 | 525 | 293 | 1.6 | K | 広面出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 7.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2109 | 広面字野添 | 598 | 308 | 1.3 | J | 城東消防署 | 1.3 | J | 城東消防署 | 5.4 | K | 広面出張所 | 6.9 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2110 | 広面字蓮沼 | 420 | 234 | 2.2 | K | 広面出張所 | 5.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 | 8.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2111 | 広面字昼寝 | 248 | 129 | 1.5 | K | 広面出張所 | 3.3 | J | 城東消防署 | 3.3 | J | 城東消防署 | 6.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2112 | 広面字広面 | 482 | 221 | 3.3 | K | 広面出張所 | 3.8 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 9.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2113 | 広面字二ツ屋 | 237 | 131 | 1.8 | J | 城東消防署 | 1.8 | J | 城東消防署 | 5.5 | K | 広面出張所 | 7.3 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2114 | 広面字宮田 | 88 | 41 | 2.5 | K | 広面出張所 | 2.9 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 8.4 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2115 | 広面字谷地沖 | 142 | 79 | 1.1 | K | 広面出張所 | 3.9 | J | 城東消防署 | 3.9 | J | 城東消防署 | 7.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2116 | 広面字谷地田 | 610 | 302 | 2.3 | K | 広面出張所 | 3.8 | J | 城東消防署 | 3.8 | J | 城東消防署 | 8.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2117 | 広面字谷内佐渡 | 734 | 316 | 2.3 | K | 広面出張所 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 8.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2118 | 広面字屋敷田 | 298 | 151 | 2.9 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.4 | K | 広面出張所 | 7.7 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2119 | 柳田字石神 | 66 | 36 | 4.8 | K | 広面出張所 | 8.4 | J | 城東消防署 | 8.4 | J | 城東消防署 | 11.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2120 | 柳田字川崎 | 549 | 197 | 3.0 | K | 広面出張所 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | J | 城東消防署 | 9.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2121 | 柳田字境田 | 554 | 251 | 3.7 | K | 広面出張所 | 7.3 | J | 城東消防署 | 7.3 | J | 城東消防署 | 9.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2122 | 柳田字佐渡端 | 130 | 55 | 4.2 | K | 広面出張所 | 7.8 | J | 城東消防署 | 7.8 | J | 城東消防署 | 10.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2123 | 柳田字竹生 | 117 | 117 | 5.4 | K | 広面出張所 | 8.9 | J | 城東消防署 | 8.9 | J | 城東消防署 | 11.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2124 | 柳田字鳥越 | 90 | 42 | 3.7 | K | 広面出張所 | 7.9 | J | 城東消防署 | 7.9 | J | 城東消防署 | 8.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2125 | 柳田字糠塚 | 113 | 65 | 2.7 | K | 広面出張所 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2126 | 柳田字馬上田 | 65 | 25 | 3.8 | K | 広面出張所 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 | 10.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2127 | 柳田字柳田 | 146 | 67 | 3.6 | K | 広面出張所 | 7.2 | J | 城東消防署 | 7.2 | J | 城東消防署 | 9.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2128 | 柳田字家ノ沢 | 0 | 0 | 4.1 | K | 広面出張所 | 8.2 | J | 城東消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 | 8.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2129 | 山内字小田 | 31 | 16 | 15.5 | I | 外旭川出張所 | 16.2 | K | 広面出張所 | 18.2 | J | 城東消防署 | 18.2 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2130 | 山内字上台 | 10 | 7 | 16.4 | I | 外旭川出張所 | 17.1 | K | 広面出張所 | 19.1 | J | 城東消防署 | 19.1 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2131 | 山内字田中 | 134 | 57 | 10.2 | I | 外旭川出張所 | 10.9 | K | 広面出張所 | 12.9 | J | 城東消防署 | 12.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2132 | 山内字藤倉 | 26 | 13 | 14.9 | I | 外旭川出張所 | 15.6 | K | 広面出張所 | 17.6 | J | 城東消防署 | 17.6 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2133 | 山内字丸木橋 | 51 | 32 | 15.0 | I | 外旭川出張所 | 15.7 | K | 広面出張所 | 17.7 | J | 城東消防署 | 17.7 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2134 | 仁別字粟畑台 | 20 | 8 | 17.6 | I | 外旭川出張所 | 18.4 | K | 広面出張所 | 20.4 | J | 城東消防署 | 20.4 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2135 | 仁別字家ハツレ | 21 | 11 | 18.9 | I | 外旭川出張所 | 19.6 | K | 広面出張所 | 21.6 | J | 城東消防署 | 21.6 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2136 | 仁別字大台 | 16 | 10 | 19.8 | I | 外旭川出張所 | 20.6 | K | 広面出張所 | 22.6 | J | 城東消防署 | 22.6 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2137 | 仁別字堂ノ下 | 31 | 14 | 19.5 | I | 外旭川出張所 | 20.2 | K | 広面出張所 | 22.3 | J | 城東消防署 | 22.3 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2138 | 仁別字中島 | 51 | 24 | 19.3 | I | 外旭川出張所 | 20.0 | K | 広面出張所 | 22.0 | J | 城東消防署 | 22.0 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2139 | 太平黒沢字稲荷 | 126 | 56 | 15.9 | K | 広面出張所 | 17.5 | J | 城東消防署 | 17.5 | J | 城東消防署 | 22.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2140 | 太平黒沢字子田 | 13 | 7 | 18.0 | K | 広面出張所 | 19.6 | J | 城東消防署 | 19.6 | J | 城東消防署 | 24.2 | I | 外旭川出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 2 | 東部地域 | 2141 | 太平黒沢字砂子沢 | 35 | 21 | 16.3 | K | 広面出張所 | 17.9 | J | 城東消防署 | 17.9 | J | 城東消防署 | 22.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2142 | 太平黒沢字館越 | 48 | 24 | 16.5 | K | 広面出張所 | 18.2 | J | 城東消防署 | 18.2 | J | 城東消防署 | 22.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2143 | 太平黒沢字野崎 | 90 | 38 | 16.6 | K | 広面出張所 | 18.2 | J | 城東消防署 | 18.2 | J | 城東消防署 | 22.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2144 | 太平寺庭字寺庭 | 124 | 63 | 15.0 | K | 広面出張所 | 16.7 | J | 城東消防署 | 16.7 | J | 城東消防署 | 21.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2145 | 太平中関字家ノ沢 | 10 | 7 | 16.6 | K | 広面出張所 | 18.2 | J | 城東消防署 | 18.2 | J | 城東消防署 | 22.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2146 | 太平中関字小園崎 | 11 | 4 | 11.9 | K | 広面出張所 | 13.6 | J | 城東消防署 | 13.6 | J | 城東消防署 | 18.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2147 | 太平中関字川原 | 77 | 33 | 11.7 | K | 広面出張所 | 13.3 | J | 城東消防署 | 13.3 | J | 城東消防署 | 17.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2148 | 太平中関字寺中 | 128 | 53 | 13.9 | K | 広面出張所 | 15.5 | J | 城東消防署 | 15.5 | J | 城東消防署 | 20.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2149 | 太平中関字下館 | 19 | 9 | 13.1 | K | 広面出張所 | 14.7 | J | 城東消防署 | 14.7 | J | 城東消防署 | 19.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2150 | 太平中関字槻ノ浜 | 0 | 0 | 15.3 | K | 広面出張所 | 16.9 | J | 城東消防署 | 16.9 | J | 城東消防署 | 21.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2151 | 太平中関字八幡野 | 5 | 3 | 12.5 | K | 広面出張所 | 14.2 | J | 城東消防署 | 14.2 | J | 城東消防署 | 18.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2152 | 太平中関字平形 | 71 | 31 | 13.7 | K | 広面出張所 | 15.4 | J | 城東消防署 | 15.4 | J | 城東消防署 | 19.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2153 | 太平中関字屋敷前 | 17 | 6 | 16.2 | K | 広面出張所 | 17.9 | J | 城東消防署 | 17.9 | J | 城東消防署 | 22.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2154 | 太平八田字荒巻 | 41 | 20 | 5.9 | K | 広面出張所 | 9.5 | J | 城東消防署 | 9.5 | J | 城東消防署 | 12.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2155 | 太平八田字扇田 | 0 | 0 | 5.9 | K | 広面出張所 | 9.4 | J | 城東消防署 | 9.4 | J | 城東消防署 | 12.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2156 | 太平八田字上八田 | 78 | 34 | 9.9 | K | 広面出張所 | 13.5 | J | 城東消防署 | 13.5 | J | 城東消防署 | 16.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2157 | 太平八田字木曽石 | 50 | 20 | 15.0 | K | 広面出張所 | 18.6 | J | 城東消防署 | 18.6 | J | 城東消防署 | 21.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2158 | 太平八田字才ノ崎 | 22 | 10 | 6.1 | K | 広面出張所 | 9.6 | J | 城東消防署 | 9.6 | J | 城東消防署 | 12.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2159 | 太平八田字館ノ沢 | 12 | 6 | 9.0 | K | 広面出張所 | 12.5 | J | 城東消防署 | 12.5 | J | 城東消防署 | 15.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2160 | 太平八田字館ノ下 | 0 | 0 | 10.0 | K | 広面出張所 | 13.5 | J | 城東消防署 | 13.5 | J | 城東消防署 | 16.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2161 | 太平八田字田屋ノ前 | 17 | 9 | 9.3 | K | 広面出張所 | 12.8 | J | 城東消防署 | 12.8 | J | 城東消防署 | 15.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2162 | 太平八田字堂ノ前 | 49 | 26 | 13.7 | K | 広面出張所 | 17.3 | J | 城東消防署 | 17.3 | J | 城東消防署 | 19.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2163 | 太平八田字八田 | 131 | 66 | 7.0 | K | 広面出張所 | 10.6 | J | 城東消防署 | 10.6 | J | 城東消防署 | 13.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2164 | 太平八田字平ノ脇 | 0 | 0 | 11.7 | K | 広面出張所 | 15.3 | J | 城東消防署 | 15.3 | J | 城東消防署 | 17.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2165 | 太平八田字藤ノ崎 | 168 | 109 | 7.8 | K | 広面出張所 | 11.4 | J | 城東消防署 | 11.4 | J | 城東消防署 | 14.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2166 | 太平八田字細田 | 24 | 8 | 13.2 | K | 広面出張所 | 16.7 | J | 城東消防署 | 16.7 | J | 城東消防署 | 19.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2167 | 太平八田字和岱 | 71 | 31 | 12.8 | K | 広面出張所 | 16.4 | J | 城東消防署 | 16.4 | J | 城東消防署 | 19.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2168 | 太平目長崎字井関 | 13 | 7 | 10.5 | K | 広面出張所 | 12.1 | J | 城東消防署 | 12.1 | J | 城東消防署 | 16.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2169 | 太平目長崎字大根沢 | 19 | 10 | 9.2 | K | 広面出張所 | 12.8 | J | 城東消防署 | 12.8 | J | 城東消防署 | 15.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2170 | 太平目長崎字鍛冶屋敷 | 0 | 0 | 11.6 | K | 広面出張所 | 13.2 | J | 城東消防署 | 13.2 | J | 城東消防署 | 17.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2171 | 太平目長崎字上目長崎 | 71 | 36 | 10.9 | K | 広面出張所 | 13.8 | J | 城東消防署 | 13.8 | J | 城東消防署 | 17.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2172 | 太平目長崎字神田 | 28 | 14 | 9.2 | K | 広面出張所 | 12.8 | J | 城東消防署 | 12.8 | J | 城東消防署 | 15.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2173 | 太平目長崎字滝瀬 | 46 | 19 | 9.8 | K | 広面出張所 | 13.4 | J | 城東消防署 | 13.4 | J | 城東消防署 | 16.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2174 | 太平目長崎字長橋 | 8 | 4 | 9.0 | K | 広面出張所 | 12.5 | J | 城東消防署 | 12.5 | J | 城東消防署 | 15.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2175 | 太平目長崎字古町 | 23 | 9 | 9.5 | K | 広面出張所 | 13.0 | J | 城東消防署 | 13.0 | J | 城東消防署 | 15.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2176 | 太平目長崎字班目沢 | 2 | 1 | 11.8 | K | 広面出張所 | 13.9 | J | 城東消防署 | 13.9 | J | 城東消防署 | 17.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2177 | 太平目長崎字目長崎 | 74 | 30 | 8.6 | K | 広面出張所 | 12.1 | J | 城東消防署 | 12.1 | J | 城東消防署 | 14.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2178 | 太平目長崎字本町 | 65 | 25 | 10.3 | K | 広面出張所 | 13.8 | J | 城東消防署 | 13.8 | J | 城東消防署 | 16.5 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2179 | 太平山谷字中山谷 | 143 | 57 | 20.5 | K | 広面出張所 | 22.0 | J | 城東消防署 | 22.2 | J | 城東消防署 | 23.0 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2180 | 太平山谷字上皿見内 | 55 | 25 | 18.5 | K | 広面出張所 | 20.1 | J | 城東消防署 | 20.1 | J | 城東消防署 | 24.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2181 | 太平山谷字地主 | 14 | 5 | 19.1 | K | 広面出張所 | 20.7 | J | 城東消防署 | 20.7 | J | 城東消防署 | 23.7 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2182 | 太平山谷字下皿見内 | 19 | 13 | 18.2 | K | 広面出張所 | 19.8 | J | 城東消防署 | 19.8 | J | 城東消防署 | 24.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2183 | 太平山谷字下野 | 14 | 8 | 19.3 | K | 広面出張所 | 20.9 | J | 城東消防署 | 20.9 | J | 城東消防署 | 24.6 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2184 | 太平山谷字十三岱 | 72 | 31 | 20.9 | M | 河辺分署 | 22.4 | K | 広面出張所 | 24.0 | J | 城東消防署 | 24.0 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2185 | 太平山谷字貝ノ沢 | 38 | 14 | 25.9 | K | 広面出張所 | 27.5 | J | 城東消防署 | 27.5 | J | 城東消防署 | 27.9 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2186 | 太平山谷字野田 | 77 | 33 | 21.1 | M | 河辺分署 | 24.2 | K | 広面出張所 | 25.9 | J | 城東消防署 | 25.9 | J | 城東消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2187 | 下北手黒川字黒川 | 35 | 16 | 12.8 | K | 広面出張所 | 13.6 | J | 城東消防署 | 13.6 | J | 城東消防署 | 15.1 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2188 | 下北手黒川字寺田 | 3 | 1 | 13.3 | K | 広面出張所 | 14.1 | J | 城東消防署 | 14.1 | J | 城東消防署 | 15.6 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2189 | 下北手桜字袖ノ沢 | 2 | 1 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.4 | K | 広面出張所 | 8.1 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2190 | 下北手桜字蛭沢 | 0 | 0 | 5.0 | J | 城東消防署 | 5.0 | J | 城東消防署 | 8.0 | K | 広面出張所 | 9.0 | C | 牛島出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2191 | 下北手桜字守沢 | 50 | 34 | 4.7 | K | 広面出張所 | 6.0 | J | 城東消防署 | 6.0 | J | 城東消防署 | 10.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2192 | 下北手桜字宮ヶ沢 | 6 | 4 | 4.2 | K | 広面出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 10.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2193 | 下北手桜字真実ヶ沢 | 0 | 0 | 6.4 | J | 城東消防署 | 6.4 | J | 城東消防署 | 6.5 | K | 広面出張所 | 9.9 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2194 | 下北手寒川字五関 | 39 | 18 | 9.4 | K | 広面出張所 | 11.1 | J | 城東消防署 | 11.1 | J | 城東消防署 | 15.6 | I | 外旭川出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 2 | 東部地域 | 2195 | 下北手寒川字寒川 | 32 | 11 | 10.1 | K | 広面出張所 | 11.8 | J | 城東消防署 | 11.8 | J | 城東消防署 | 16.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2196 | 下北手寒川字宮沢 | 15 | 8 | 9.5 | K | 広面出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 | 11.2 | J | 城東消防署 | 15.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2197 | 下北手宝川字潤ケ崎 | 45 | 19 | 9.1 | K | 広面出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 | 10.8 | J | 城東消防署 | 12.8 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2198 | 下北手宝川字大西ケ沢 | 31 | 12 | 9.8 | K | 広面出張所 | 11.5 | J | 城東消防署 | 11.5 | J | 城東消防署 | 14.3 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2199 | 下北手宝川字種ケ崎 | 16 | 8 | 8.3 | K | 広面出張所 | 10.0 | J | 城東消防署 | 10.0 | J | 城東消防署 | 14.3 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2200 | 下北手宝川字堂ケ下 | 60 | 28 | 10.0 | K | 広面出張所 | 11.6 | J | 城東消防署 | 11.6 | J | 城東消防署 | 12.9 | M | 河辺分署 |
| 2 | 東部地域 | 2201 | 下北手通沢字上前田 | 30 | 11 | 7.4 | K | 広面出張所 | 9.0 | J | 城東消防署 | 9.0 | J | 城東消防署 | 13.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2202 | 下北手通沢字下前田 | 15 | 5 | 7.2 | K | 広面出張所 | 8.9 | J | 城東消防署 | 8.9 | J | 城東消防署 | 13.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2203 | 下北手通沢字杉崎 | 37 | 14 | 10.9 | K | 広面出張所 | 12.5 | J | 城東消防署 | 12.5 | J | 城東消防署 | 17.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2204 | 下北手通沢字中前田 | 18 | 8 | 7.5 | K | 広面出張所 | 9.2 | J | 城東消防署 | 9.2 | J | 城東消防署 | 13.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2205 | 下北手通沢字元屋敷 | 12 | 6 | 10.1 | K | 広面出張所 | 11.8 | J | 城東消防署 | 11.8 | J | 城東消防署 | 16.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2206 | 下北手通沢字前田 | 21 | 7 | 6.5 | K | 広面出張所 | 8.2 | J | 城東消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 | 12.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2207 | 下北手梨平字梨平 | 57 | 27 | 8.6 | K | 広面出張所 | 9.2 | J | 城東消防署 | 9.2 | J | 城東消防署 | 12.2 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2208 | 下北手梨平字向田 | 4 | 2 | 10.6 | K | 広面出張所 | 11.3 | J | 城東消防署 | 11.3 | J | 城東消防署 | 12.9 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2209 | 下北手松崎字家ノ前 | 405 | 207 | 2.8 | K | 広面出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 | 9.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2210 | 下北手松崎字碇り | 216 | 104 | 3.8 | K | 広面出張所 | 7.3 | J | 城東消防署 | 7.3 | J | 城東消防署 | 10.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2211 | 下北手松崎字岩瀬 | 0 | 0 | 3.1 | K | 広面出張所 | 4.3 | J | 城東消防署 | 4.3 | J | 城東消防署 | 9.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2212 | 下北手松崎字大沢田 | 519 | 234 | 5.0 | K | 広面出張所 | 8.0 | J | 城東消防署 | 8.0 | J | 城東消防署 | 11.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2213 | 下北手松崎字大巻 | 886 | 379 | 3.8 | K | 広面出張所 | 7.1 | J | 城東消防署 | 7.1 | J | 城東消防署 | 9.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2214 | 下北手松崎字上崎 | 15 | 8 | 3.6 | K | 広面出張所 | 7.2 | J | 城東消防署 | 7.2 | J | 城東消防署 | 9.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2215 | 下北手松崎字走り崎 | 0 | 0 | 3.8 | K | 広面出張所 | 5.9 | J | 城東消防署 | 5.9 | J | 城東消防署 | 10.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2216 | 下北手松崎字前谷地 | 30 | 13 | 3.6 | K | 広面出張所 | 6.1 | J | 城東消防署 | 6.1 | J | 城東消防署 | 9.8 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2217 | 下北手松崎字谷崎 | 56 | 30 | 5.6 | K | 広面出張所 | 7.2 | J | 城東消防署 | 7.2 | J | 城東消防署 | 11.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2218 | 下北手柳舘字赤平 | 27 | 12 | 7.1 | K | 広面出張所 | 8.8 | J | 城東消防署 | 8.8 | J | 城東消防署 | 13.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2219 | 下北手柳舘字賀川 | 25 | 9 | 7.9 | K | 広面出張所 | 9.6 | J | 城東消防署 | 9.6 | J | 城東消防署 | 14.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2220 | 下北手柳舘字賀川潟下 | 25 | 9 | 7.2 | K | 広面出張所 | 8.8 | J | 城東消防署 | 8.8 | J | 城東消防署 | 13.4 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2221 | 下北手柳舘字細谷沢 | 39 | 12 | 7.0 | K | 広面出張所 | 8.1 | J | 城東消防署 | 8.1 | J | 城東消防署 | 13.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2222 | 下北手柳舘字前田面 | 142 | 83 | 6.5 | K | 広面出張所 | 8.1 | J | 城東消防署 | 8.1 | J | 城東消防署 | 12.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2223 | 下北手柳舘字向田 | 16 | 5 | 6.9 | K | 広面出張所 | 8.5 | J | 城東消防署 | 8.5 | J | 城東消防署 | 13.1 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2224 | 下北手柳舘字和田 | 19 | 13 | 7.1 | K | 広面出張所 | 8.8 | J | 城東消防署 | 8.8 | J | 城東消防署 | 13.3 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2225 | 下北手柳舘字新細谷 | 0 | 0 | 5.0 | K | 広面出張所 | 6.6 | J | 城東消防署 | 6.6 | J | 城東消防署 | 11.2 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2227 | 蛇野 | 99 | 43 | 2.2 | K | 広面出張所 | 3.1 | J | 城東消防署 | 3.1 | J | 城東消防署 | 6.2 | A | 秋田消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2228 | 桜台1丁目 | 868 | 250 | 6.0 | K | 広面出張所 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.8 | J | 城東消防署 | 11.9 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2229 | 桜台2丁目 | 694 | 213 | 5.5 | K | 広面出張所 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 | 11.7 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2230 | 桜台3丁目 | 648 | 206 | 5.8 | K | 広面出張所 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | J | 城東消防署 | 12.0 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2231 | 秋田中央インター | 0 | 0 | 7.4 | K | 広面出張所 | 9.1 | J | 城東消防署 | 9.1 | J | 城東消防署 | 13.6 | I | 外旭川出張所 |
| 2 | 東部地域 | 2232 | 大平台4丁目 | 439 | 141 | 6.0 | J | 城東消防署 | 6.0 | J | 城東消防署 | 6.1 | K | 広面出張所 | 8.3 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2233 | 大平台3丁目 | 415 | 145 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.8 | K | 広面出張所 | 9.0 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2234 | 大平台1丁目 | 447 | 148 | 6.9 | J | 城東消防署 | 6.9 | J | 城東消防署 | 7.0 | K | 広面出張所 | 9.2 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2235 | 大平台2丁目 | 525 | 172 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.5 | K | 広面出張所 | 9.7 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2236 | 上北手大戸字大戸 | 51 | 21 | 5.3 | J | 城東消防署 | 5.3 | J | 城東消防署 | 5.4 | K | 広面出張所 | 7.5 | L | 秋田南消防署 |
| 2 | 東部地域 | 2237 | 濁川字森ノ越 | 0 | 0 | 8.3 | I | 外旭川出張所 | 9.8 | K | 広面出張所 | 11.8 | J | 城東消防署 | 11.8 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3002 | 土崎港中央1丁目 | 715 | 363 | 1.9 | E | 土崎消防署 | 3.1 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | F | 寺内出張所 | 7.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3003 | 土崎港中央2丁目 | 430 | 220 | 2.6 | G | 将軍野出張所 | 3.3 | E | 土崎消防署 | 5.3 | F | 寺内出張所 | 7.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3004 | 土崎港中央3丁目 | 661 | 334 | 1.4 | E | 土崎消防署 | 3.8 | G | 将軍野出張所 | 6.1 | F | 寺内出張所 | 7.5 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3005 | 土崎港中央4丁目 | 623 | 297 | 2.6 | E | 土崎消防署 | 3.3 | G | 将軍野出張所 | 5.9 | F | 寺内出張所 | 7.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3006 | 土崎港中央5丁目 | 790 | 379 | 1.3 | E | 土崎消防署 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 6.7 | F | 寺内出張所 | 7.2 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3007 | 土崎港中央6丁目 | 548 | 275 | 2.4 | E | 土崎消防署 | 3.5 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | F | 寺内出張所 | 7.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3008 | 土崎港中央7丁目 | 623 | 313 | 1.6 | E | 土崎消防署 | 5.3 | G | 将軍野出張所 | 6.4 | H | 飯島出張所 | 7.2 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3009 | 土崎港東1丁目 | 536 | 234 | 1.5 | G | 将軍野出張所 | 3.9 | E | 土崎消防署 | 5.0 | F | 寺内出張所 | 6.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3010 | 土崎港東2丁目 | 1178 | 566 | 1.8 | G | 将軍野出張所 | 4.1 | E | 土崎消防署 | 5.9 | F | 寺内出張所 | 7.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3011 | 土崎港東3丁目 | 256 | 96 | 2.6 | G | 将軍野出張所 | 3.5 | E | 土崎消防署 | 7.0 | F | 寺内出張所 | 7.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3012 | 土崎港東4丁目 | 862 | 344 | 1.3 | G | 将軍野出張所 | 4.1 | E | 土崎消防署 | 5.9 | F | 寺内出張所 | 6.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3013 | 土崎港西1丁目 | 59 | 34 | 2.1 | E | 土崎消防署 | 4.1 | G | 将軍野出張所 | 6.0 | F | 寺内出張所 | 8.4 | H | 飯島出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 3 | 北部地域 | 3014 | 土崎港西2丁目 | 293 | 130 | 1.7 | E | 土崎消防署 | 3.6 | G | 将軍野出張所 | 5.5 | F | 寺内出張所 | 7.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3015 | 土崎港西3丁目 | 282 | 137 | 0.7 | E | 土崎消防署 | 4.2 | G | 将軍野出張所 | 6.1 | F | 寺内出張所 | 7.3 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3016 | 土崎港西4丁目 | 256 | 126 | 0.6 | E | 土崎消防署 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 6.4 | F | 寺内出張所 | 6.8 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3017 | 土崎港西5丁目 | 416 | 192 | 1.3 | E | 土崎消防署 | 5.4 | G | 将軍野出張所 | 6.4 | H | 飯島出張所 | 7.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3018 | 土崎港南1丁目 | 1073 | 513 | 2.8 | E | 土崎消防署 | 3.4 | G | 将軍野出張所 | 4.3 | F | 寺内出張所 | 7.8 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3019 | 土崎港南2丁目 | 659 | 321 | 2.6 | G | 将軍野出張所 | 3.2 | E | 土崎消防署 | 3.9 | F | 寺内出張所 | 7.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3020 | 土崎港南3丁目 | 1157 | 551 | 2.3 | G | 将軍野出張所 | 3.5 | F | 寺内出張所 | 4.3 | E | 土崎消防署 | 7.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3021 | 土崎港北1丁目 | 978 | 441 | 3.2 | G | 将軍野出張所 | 4.2 | E | 土崎消防署 | 7.6 | I | 外旭川出張所 | 7.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3022 | 土崎港北2丁目 | 695 | 347 | 2.1 | G | 将軍野出張所 | 3.9 | E | 土崎消防署 | 6.6 | I | 外旭川出張所 | 6.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3023 | 土崎港北3丁目 | 1763 | 781 | 3.5 | G | 将軍野出張所 | 4.7 | E | 土崎消防署 | 6.2 | H | 飯島出張所 | 7.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3024 | 土崎港北4丁目 | 645 | 275 | 3.5 | G | 将軍野出張所 | 4.6 | E | 土崎消防署 | 7.4 | H | 飯島出張所 | 8.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3025 | 土崎港北5丁目 | 663 | 322 | 3.4 | E | 土崎消防署 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 7.6 | H | 飯島出張所 | 8.6 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3026 | 土崎港北6丁目 | 716 | 279 | 3.2 | E | 土崎消防署 | 5.1 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | H | 飯島出張所 | 8.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3027 | 土崎港北7丁目 | 496 | 252 | 2.6 | E | 土崎消防署 | 5.0 | H | 飯島出張所 | 6.0 | G | 将軍野出張所 | 8.2 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3028 | 将軍野東1丁目 | 964 | 453 | 1.2 | G | 将軍野出張所 | 4.5 | E | 土崎消防署 | 5.7 | F | 寺内出張所 | 6.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3029 | 将軍野東2丁目 | 1374 | 643 | 3.2 | G | 将軍野出張所 | 5.2 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | F | 寺内出張所 | 7.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3030 | 将軍野東3丁目 | 963 | 437 | 2.8 | G | 将軍野出張所 | 4.9 | E | 土崎消防署 | 5.9 | I | 外旭川出張所 | 6.7 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3031 | 将軍野東4丁目 | 455 | 194 | 2.0 | G | 将軍野出張所 | 4.2 | E | 土崎消防署 | 5.9 | I | 外旭川出張所 | 6.3 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3032 | 将軍野南1丁目 | 1019 | 463 | 2.4 | G | 将軍野出張所 | 3.8 | F | 寺内出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 6.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3033 | 将軍野南2丁目 | 420 | 206 | 2.2 | G | 将軍野出張所 | 4.2 | F | 寺内出張所 | 4.5 | E | 土崎消防署 | 4.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3034 | 将軍野南3丁目 | 599 | 283 | 1.3 | G | 将軍野出張所 | 4.2 | E | 土崎消防署 | 4.6 | F | 寺内出張所 | 5.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3035 | 将軍野南4丁目 | 541 | 257 | 2.7 | G | 将軍野出張所 | 4.5 | F | 寺内出張所 | 5.0 | F | 寺内出張所 | 5.5 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3036 | 将軍野南5丁目 | 978 | 461 | 2.3 | G | 将軍野出張所 | 4.9 | E | 土崎消防署 | 5.5 | F | 寺内出張所 | 6.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3037 | 将軍野堰越 | 1305 | 586 | 5.6 | G | 将軍野出張所 | 6.4 | H | 飯島出張所 | 7.3 | H | 飯島出張所 | 7.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3038 | 将軍野青山町 | 610 | 273 | 3.2 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 5.6 | I | 外旭川出張所 | 6.1 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3039 | 将軍野桂町 | 971 | 438 | 3.2 | G | 将軍野出張所 | 4.9 | I | 外旭川出張所 | 5.5 | E | 土崎消防署 | 6.5 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3040 | 将軍野向山 | 533 | 227 | 4.3 | G | 将軍野出張所 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 6.3 | F | 寺内出張所 | 7.3 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3041 | 飯島緑丘町 | 863 | 382 | 4.1 | H | 飯島出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 7.5 | G | 将軍野出張所 | 10.4 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3042 | 飯島美砂町 | 694 | 303 | 4.5 | H | 飯島出張所 | 5.9 | E | 土崎消防署 | 6.9 | G | 将軍野出張所 | 10.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3043 | 飯島松根西町 | 499 | 217 | 4.4 | E | 土崎消防署 | 5.4 | H | 飯島出張所 | 6.7 | G | 将軍野出張所 | 10.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3044 | 飯島松根東町 | 627 | 279 | 4.3 | E | 土崎消防署 | 5.4 | G | 将軍野出張所 | 6.3 | H | 飯島出張所 | 9.6 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3045 | 飯島文京町 | 341 | 153 | 5.8 | H | 飯島出張所 | 6.0 | G | 将軍野出張所 | 6.7 | E | 土崎消防署 | 9.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3046 | 飯島長野中町 | 919 | 400 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 5.3 | E | 土崎消防署 | 6.1 | H | 飯島出張所 | 8.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3047 | 飯島長野本町 | 365 | 150 | 4.4 | H | 飯島出張所 | 4.8 | G | 将軍野出張所 | 6.2 | E | 土崎消防署 | 7.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3048 | 飯島穀丁 | 699 | 326 | 4.4 | H | 飯島出張所 | 5.2 | E | 土崎消防署 | 8.9 | G | 将軍野出張所 | 10.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3049 | 飯島道東1丁目 | 487 | 239 | 3.7 | E | 土崎消防署 | 4.2 | E | 土崎消防署 | 7.6 | G | 将軍野出張所 | 9.5 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3050 | 飯島道東2丁目 | 647 | 293 | 3.7 | H | 飯島出張所 | 4.9 | E | 土崎消防署 | 8.5 | G | 将軍野出張所 | 10.4 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3051 | 飯島道東3丁目 | 240 | 107 | 3.6 | H | 飯島出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 8.8 | G | 将軍野出張所 | 10.7 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3052 | 飯島川端1丁目 | 363 | 168 | 4.8 | H | 飯島出張所 | 5.7 | E | 土崎消防署 | 9.4 | G | 将軍野出張所 | 11.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3053 | 飯島川端2丁目 | 176 | 75 | 5.3 | H | 飯島出張所 | 6.7 | E | 土崎消防署 | 10.4 | G | 将軍野出張所 | 12.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3054 | 飯島川端3丁目 | 353 | 137 | 5.6 | H | 飯島出張所 | 7.5 | E | 土崎消防署 | 11.2 | G | 将軍野出張所 | 13.1 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3055 | 飯島鼠田1丁目 | 557 | 233 | 2.4 | H | 飯島出張所 | 5.6 | E | 土崎消防署 | 9.0 | G | 将軍野出張所 | 11.1 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3056 | 飯島鼠田2丁目 | 441 | 190 | 3.2 | H | 飯島出張所 | 5.3 | E | 土崎消防署 | 8.1 | G | 将軍野出張所 | 10.5 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3057 | 飯島鼠田3丁目 | 415 | 185 | 2.2 | H | 飯島出張所 | 6.3 | E | 土崎消防署 | 8.6 | G | 将軍野出張所 | 11.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3058 | 飯島鼠田4丁目 | 471 | 192 | 1.9 | H | 飯島出張所 | 6.9 | E | 土崎消防署 | 8.2 | G | 将軍野出張所 | 10.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3059 | 飯島飯田1丁目 | 287 | 113 | 5.1 | G | 将軍野出張所 | 5.6 | H | 飯島出張所 | 7.2 | I | 外旭川出張所 | 7.5 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3060 | 飯島飯田2丁目、田尻 | 224 | 86 | 5.5 | H | 飯島出張所 | 5.9 | G | 将軍野出張所 | 7.8 | E | 土崎消防署 | 8.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3061 | 飯島西袋1丁目 | 0 | 0 | 4.7 | G | 将軍野出張所 | 5.6 | H | 飯島出張所 | 6.7 | E | 土崎消防署 | 7.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3062 | 飯島西袋2丁目 | 914 | 351 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | E | 土崎消防署 | 7.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3063 | 飯島西袋3丁目 | 297 | 126 | 4.8 | H | 飯島出張所 | 5.3 | G | 将軍野出張所 | 7.2 | E | 土崎消防署 | 7.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3064 | 飯島新町1丁目 | 726 | 314 | 4.0 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | H | 飯島出張所 | 6.1 | E | 土崎消防署 | 6.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3065 | 飯島新町2丁目 | 683 | 292 | 4.2 | G | 将軍野出張所 | 4.5 | H | 飯島出張所 | 6.4 | E | 土崎消防署 | 6.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3066 | 飯島新町3丁目 | 394 | 152 | 3.9 | H | 飯島出張所 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 6.5 | E | 土崎消防署 | 7.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3067 | 飯島長野上町 | 106 | 57 | 4.0 | G | 将軍野出張所 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 5.3 | E | 土崎消防署 | 7.7 | I | 外旭川出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 3 | 北部地域 | 3068 | 港北新町 | 811 | 394 | 3.9 | E | 土崎消防署 | 4.8 | G | 将軍野出張所 | 6.7 | H | 飯島出張所 | 9.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3069 | 港北松野町 | 411 | 185 | 3.8 | G | 将軍野出張所 | 4.8 | E | 土崎消防署 | 5.8 | H | 飯島出張所 | 8.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3070 | 土崎港相染町字家ノ下 | 0 | 0 | 2.0 | E | 土崎消防署 | 5.9 | G | 将軍野出張所 | 6.0 | H | 飯島出張所 | 7.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3071 | 土崎港相染町字大谷地 | 439 | 210 | 3.7 | E | 土崎消防署 | 4.9 | H | 飯島出張所 | 7.3 | G | 将軍野出張所 | 9.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3072 | 土崎港相染町字沖谷地 | 541 | 223 | 4.4 | E | 土崎消防署 | 6.4 | H | 飯島出張所 | 8.5 | G | 将軍野出張所 | 10.4 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3074 | 土崎港相染町字中谷地 | 828 | 397 | 2.0 | E | 土崎消防署 | 6.1 | G | 将軍野出張所 | 6.9 | H | 飯島出張所 | 8.1 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3075 | 土崎港相染町字沼端 | 656 | 290 | 3.4 | E | 土崎消防署 | 5.6 | H | 飯島出張所 | 7.1 | G | 将軍野出張所 | 9.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3076 | 土崎港相染町字浜ナシ山 | 676 | 306 | 3.4 | E | 土崎消防署 | 6.7 | G | 将軍野出張所 | 7.9 | G | 将軍野出張所 | 9.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3077 | 寺内字イサノ | 410 | 192 | 3.5 | F | 寺内出張所 | 4.0 | G | 将軍野出張所 | 4.5 | I | 外旭川出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3078 | 寺内字後城 | 0 | 0 | 3.7 | E | 土崎消防署 | 4.6 | G | 将軍野出張所 | 5.0 | F | 寺内出張所 | 7.2 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3079 | 寺内字大小路 | 0 | 0 | 4.7 | F | 寺内出張所 | 5.2 | E | 土崎消防署 | 5.9 | G | 将軍野出張所 | 7.0 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3080 | 寺内字神屋敷 | 0 | 0 | 3.6 | F | 寺内出張所 | 5.6 | A | 秋田消防署 | 5.8 | A | 秋田消防署 | 6.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3081 | 寺内字三千刈 | 1178 | 614 | 3.8 | G | 将軍野出張所 | 4.2 | F | 寺内出張所 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3082 | 寺内字将軍野 | 421 | 421 | 3.1 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 6.5 | H | 飯島出張所 | 6.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3083 | 寺内字通穴 | 32 | 18 | 6.2 | G | 将軍野出張所 | 6.3 | I | 外旭川出張所 | 7.7 | H | 飯島出張所 | 8.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3084 | 寺内字蛭根 | 0 | 0 | 2.9 | F | 寺内出張所 | 4.4 | A | 秋田消防署 | 4.4 | A | 秋田消防署 | 6.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3085 | 外旭川字家ノ前 | 129 | 52 | 6.7 | I | 外旭川出張所 | 9.1 | G | 将軍野出張所 | 10.3 | K | 広面出張所 | 11.1 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3086 | 外旭川字大谷地 | 410 | 166 | 3.7 | G | 将軍野出張所 | 4.6 | I | 外旭川出張所 | 5.9 | E | 土崎消防署 | 6.6 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3087 | 外旭川字梶ノ目 | 1063 | 453 | 1.8 | I | 外旭川出張所 | 6.6 | G | 将軍野出張所 | 7.2 | K | 広面出張所 | 8.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3088 | 外旭川字神田 | 1067 | 436 | 3.5 | I | 外旭川出張所 | 6.6 | G | 将軍野出張所 | 7.9 | F | 寺内出張所 | 8.7 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3089 | 外旭川字小谷地 | 175 | 80 | 3.8 | I | 外旭川出張所 | 4.2 | G | 将軍野出張所 | 5.8 | F | 寺内出張所 | 6.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3090 | 外旭川字在家、田中 | 179 | 83 | 3.8 | I | 外旭川出張所 | 4.5 | G | 将軍野出張所 | 5.2 | F | 寺内出張所 | 6.6 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3091 | 外旭川字三後田 | 315 | 152 | 3.0 | I | 外旭川出張所 | 4.5 | G | 将軍野出張所 | 5.3 | F | 寺内出張所 | 6.6 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3092 | 外旭川字三千刈 | 706 | 336 | 4.2 | I | 外旭川出張所 | 5.5 | F | 寺内出張所 | 6.0 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3093 | 外旭川字神宮田 | 34 | 16 | 3.1 | I | 外旭川出張所 | 3.8 | G | 将軍野出張所 | 4.7 | F | 寺内出張所 | 6.0 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3095 | 外旭川字堂ノ前 | 240 | 103 | 3.5 | I | 外旭川出張所 | 3.9 | G | 将軍野出張所 | 4.8 | F | 寺内出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3096 | 外旭川字土手下 | 22 | 8 | 6.6 | I | 外旭川出張所 | 9.0 | G | 将軍野出張所 | 10.2 | K | 広面出張所 | 11.0 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3097 | 外旭川字鳥谷場 | 806 | 373 | 4.1 | I | 外旭川出張所 | 4.9 | G | 将軍野出張所 | 6.0 | F | 寺内出張所 | 7.2 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3098 | 外旭川字中谷地 | 22 | 10 | 4.2 | G | 将軍野出張所 | 4.3 | I | 外旭川出張所 | 6.3 | F | 寺内出張所 | 6.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3099 | 外旭川字野村 | 358 | 195 | 3.4 | G | 将軍野出張所 | 3.9 | I | 外旭川出張所 | 4.3 | F | 寺内出張所 | 5.6 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3100 | 外旭川字八幡田 | 1010 | 449 | 2.0 | I | 外旭川出張所 | 6.2 | F | 寺内出張所 | 6.7 | G | 将軍野出張所 | 7.2 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3101 | 外旭川字前谷地、朝鮮 | 621 | 246 | 4.5 | G | 将軍野出張所 | 5.5 | I | 外旭川出張所 | 6.4 | E | 土崎消防署 | 7.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3102 | 外旭川字待合 | 61 | 28 | 3.7 | I | 外旭川出張所 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 6.5 | F | 寺内出張所 | 7.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3103 | 外旭川字松崎 | 131 | 58 | 1.8 | I | 外旭川出張所 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 5.8 | F | 寺内出張所 | 7.1 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3104 | 外旭川字水口 | 541 | 223 | 1.4 | I | 外旭川出張所 | 6.0 | K | 広面出張所 | 6.6 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3105 | 外旭川字南沢 | 74 | 34 | 5.3 | I | 外旭川出張所 | 8.7 | K | 広面出張所 | 9.2 | G | 将軍野出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3106 | 外旭川字山崎 | 475 | 198 | 1.6 | I | 外旭川出張所 | 6.9 | K | 広面出張所 | 7.5 | J | 城東消防署 | 7.6 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3107 | 外旭川字四百刈 | 51 | 28 | 2.7 | I | 外旭川出張所 | 5.1 | G | 将軍野出張所 | 5.9 | F | 寺内出張所 | 7.2 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3108 | 外旭川字蒲沼 | 5 | 4 | 6.6 | I | 外旭川出張所 | 9.1 | G | 将軍野出張所 | 10.2 | K | 広面出張所 | 11.0 | H | 飯島出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3109 | 外旭川字大堤 | 51 | 24 | 1.9 | I | 外旭川出張所 | 6.7 | K | 広面出張所 | 7.6 | G | 将軍野出張所 | 8.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3110 | 外旭川字一本木 | 0 | 0 | 5.6 | I | 外旭川出張所 | 6.5 | G | 将軍野出張所 | 8.0 | H | 飯島出張所 | 8.5 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3111 | 外旭川字潟堰下 | 37 | 15 | 5.3 | G | 将軍野出張所 | 5.4 | I | 外旭川出張所 | 7.2 | F | 寺内出張所 | 7.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3113 | 飯島字飯島水尻 | 802 | 341 | 3.2 | H | 飯島出張所 | 5.9 | G | 将軍野出張所 | 7.3 | E | 土崎消防署 | 8.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3114 | 飯島字家ノ下 | 124 | 55 | 5.0 | E | 土崎消防署 | 5.2 | E | 土崎消防署 | 9.1 | G | 将軍野出張所 | 11.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3115 | 飯島字大崩 | 64 | 27 | 3.4 | G | 将軍野出張所 | 4.6 | H | 飯島出張所 | 5.5 | E | 土崎消防署 | 6.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3116 | 飯島字大袋 | 95 | 39 | 5.7 | G | 将軍野出張所 | 5.9 | I | 外旭川出張所 | 7.2 | H | 飯島出張所 | 7.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3117 | 飯島字寄進田 | 0 | 0 | 3.9 | H | 飯島出張所 | 6.4 | E | 土崎消防署 | 10.1 | G | 将軍野出張所 | 12.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3118 | 飯島字穀丁大谷地 | 45 | 19 | 4.0 | E | 土崎消防署 | 5.8 | H | 飯島出張所 | 8.1 | G | 将軍野出張所 | 10.1 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3119 | 飯島字坂道端 | 320 | 153 | 4.9 | E | 土崎消防署 | 5.8 | H | 飯島出張所 | 9.1 | G | 将軍野出張所 | 11.0 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3120 | 飯島字天ノ袋 | 83 | 35 | 1.2 | H | 飯島出張所 | 7.6 | E | 土崎消防署 | 8.6 | G | 将軍野出張所 | 11.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3121 | 飯島字長山下 | 312 | 126 | 3.7 | H | 飯島出張所 | 5.2 | G | 将軍野出張所 | 6.7 | E | 土崎消防署 | 8.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3122 | 飯島字南場掛 | 19 | 9 | 4.9 | G | 将軍野出張所 | 5.7 | H | 飯島出張所 | 6.5 | I | 外旭川出張所 | 7.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3124 | 飯島字古道下川端 | 1 | 1 | 6.6 | E | 土崎消防署 | 8.8 | H | 飯島出張所 | 10.7 | G | 将軍野出張所 | 12.6 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3125 | 飯島字平右衛門田尻 | 7 | 4 | 3.6 | H | 飯島出張所 | 6.0 | E | 土崎消防署 | 9.6 | G | 将軍野出張所 | 11.5 | F | 寺内出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 3 | 北部地域 | 3126 | 飯島字堀川 | 315 | 173 | 5.7 | H | 飯島出張所 | 7.7 | E | 土崎消防署 | 11.4 | G | 将軍野出張所 | 13.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3127 | 飯島字前田表 | 17 | 7 | 0.8 | H | 飯島出張所 | 6.6 | E | 土崎消防署 | 8.2 | G | 将軍野出張所 | 10.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3128 | 飯島字薬師田 | 518 | 207 | 2.0 | H | 飯島出張所 | 6.6 | G | 将軍野出張所 | 7.8 | E | 土崎消防署 | 9.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3129 | 飯島字飯岡前谷地 | 0 | 0 | 2.7 | H | 飯島出張所 | 6.9 | E | 土崎消防署 | 8.5 | G | 将軍野出張所 | 10.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3132 | 飯島字中野 | 10 | 4 | 3.5 | H | 飯島出張所 | 7.2 | E | 土崎消防署 | 10.9 | G | 将軍野出張所 | 12.8 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3133 | 下新城青崎字堂田 | 30 | 10 | 6.2 | H | 飯島出張所 | 13.0 | E | 土崎消防署 | 13.7 | G | 将軍野出張所 | 16.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3134 | 下新城青崎字深田 | 2 | 1 | 4.9 | H | 飯島出張所 | 11.6 | E | 土崎消防署 | 12.3 | G | 将軍野出張所 | 15.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3135 | 下新城青崎字雷田 | 130 | 53 | 5.1 | H | 飯島出張所 | 11.8 | E | 土崎消防署 | 12.5 | G | 将軍野出張所 | 15.1 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3136 | 下新城岩城字明通 | 17 | 8 | 8.7 | H | 飯島出張所 | 8.9 | G | 将軍野出張所 | 10.2 | I | 外旭川出張所 | 11.0 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3137 | 下新城岩城字後田 | 10 | 5 | 5.2 | H | 飯島出張所 | 11.9 | E | 土崎消防署 | 12.4 | G | 将軍野出張所 | 14.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3138 | 下新城岩城字右馬之丞 | 67 | 29 | 7.5 | H | 飯島出張所 | 11.1 | G | 将軍野出張所 | 12.4 | I | 外旭川出張所 | 13.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3139 | 下新城岩城字上向 | 70 | 28 | 6.6 | H | 飯島出張所 | 12.2 | G | 将軍野出張所 | 13.2 | E | 土崎消防署 | 13.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3140 | 下新城岩城字源内沢 | 3 | 2 | 9.9 | H | 飯島出張所 | 13.5 | G | 将軍野出張所 | 14.8 | I | 外旭川出張所 | 15.8 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3141 | 下新城岩城字金光畑 | 25 | 9 | 12.3 | H | 飯島出張所 | 13.8 | G | 将軍野出張所 | 15.1 | I | 外旭川出張所 | 15.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3142 | 下新城岩城字下向 | 121 | 56 | 6.0 | H | 飯島出張所 | 12.5 | E | 土崎消防署 | 13.1 | G | 将軍野出張所 | 14.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3143 | 下新城岩城字高田 | 3 | 1 | 5.7 | H | 飯島出張所 | 12.0 | G | 将軍野出張所 | 12.5 | E | 土崎消防署 | 13.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3144 | 下新城岩城字槻ノ木 | 49 | 19 | 7.1 | H | 飯島出張所 | 12.2 | G | 将軍野出張所 | 13.5 | I | 外旭川出張所 | 13.8 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3145 | 下新城岩城字中山 | 4 | 3 | 8.8 | H | 飯島出張所 | 9.1 | G | 将軍野出張所 | 10.4 | I | 外旭川出張所 | 11.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3146 | 下新城小友字家ノ下 | 26 | 10 | 5.3 | H | 飯島出張所 | 12.1 | E | 土崎消防署 | 12.8 | G | 将軍野出張所 | 15.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3147 | 下新城小友字沖ノ窪 | 49 | 22 | 8.5 | H | 飯島出張所 | 15.2 | E | 土崎消防署 | 15.7 | G | 将軍野出張所 | 17.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3148 | 下新城小友字蚕沢 | 70 | 27 | 5.9 | H | 飯島出張所 | 12.6 | E | 土崎消防署 | 13.3 | G | 将軍野出張所 | 15.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3149 | 下新城小友字囲地田 | 0 | 0 | 6.4 | H | 飯島出張所 | 13.1 | E | 土崎消防署 | 13.8 | G | 将軍野出張所 | 15.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3150 | 下新城小友字中坪 | 58 | 26 | 10.1 | H | 飯島出張所 | 16.8 | E | 土崎消防署 | 17.3 | G | 将軍野出張所 | 18.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3151 | 下新城小友字箱館 | 8 | 2 | 5.8 | H | 飯島出張所 | 12.5 | E | 土崎消防署 | 13.2 | G | 将軍野出張所 | 14.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3152 | 下新城小友字家ノ前 | 16 | 5 | 9.7 | H | 飯島出張所 | 16.4 | E | 土崎消防署 | 16.9 | G | 将軍野出張所 | 18.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3153 | 下新城小友字猿田沢 | 11 | 6 | 10.5 | H | 飯島出張所 | 17.2 | E | 土崎消防署 | 17.8 | G | 将軍野出張所 | 19.1 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3154 | 下新城笠岡字笠岡 | 181 | 74 | 2.3 | H | 飯島出張所 | 9.0 | E | 土崎消防署 | 9.7 | G | 将軍野出張所 | 12.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3155 | 下新城笠岡字川向 | 56 | 53 | 1.6 | H | 飯島出張所 | 8.3 | E | 土崎消防署 | 9.0 | G | 将軍野出張所 | 11.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3156 | 下新城笠岡字堰根 | 63 | 27 | 4.4 | H | 飯島出張所 | 11.1 | E | 土崎消防署 | 11.8 | G | 将軍野出張所 | 14.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3157 | 下新城笠岡字堰場 | 67 | 28 | 3.0 | H | 飯島出張所 | 9.7 | E | 土崎消防署 | 10.4 | G | 将軍野出張所 | 13.1 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3158 | 下新城長岡字熊野田 | 10 | 5 | 6.2 | H | 飯島出張所 | 13.0 | E | 土崎消防署 | 13.7 | G | 将軍野出張所 | 16.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3159 | 下新城長岡字毛無谷地 | 642 | 294 | 4.1 | H | 飯島出張所 | 10.1 | E | 土崎消防署 | 11.6 | G | 将軍野出張所 | 14.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3160 | 下新城長岡字外脇 | 73 | 31 | 4.8 | H | 飯島出張所 | 10.9 | E | 土崎消防署 | 12.2 | G | 将軍野出張所 | 14.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3161 | 下新城長岡字長岡 | 93 | 38 | 5.2 | H | 飯島出張所 | 11.9 | E | 土崎消防署 | 12.6 | G | 将軍野出張所 | 15.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3162 | 下新城長岡字前谷地 | 4 | 1 | 4.8 | H | 飯島出張所 | 11.4 | E | 土崎消防署 | 12.2 | G | 将軍野出張所 | 14.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3163 | 下新城長岡字耳取 | 296 | 130 | 5.3 | H | 飯島出張所 | 11.4 | E | 土崎消防署 | 12.8 | G | 将軍野出張所 | 15.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3164 | 下新城中野字街道端西 | 1405 | 639 | 6.2 | H | 飯島出張所 | 10.1 | E | 土崎消防署 | 13.4 | G | 将軍野出張所 | 15.7 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3165 | 下新城中野字島合 | 35 | 15 | 2.5 | H | 飯島出張所 | 8.1 | E | 土崎消防署 | 9.9 | G | 将軍野出張所 | 12.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3166 | 下新城中野字琵琶沼 | 596 | 304 | 4.0 | H | 飯島出張所 | 8.1 | E | 土崎消防署 | 11.3 | G | 将軍野出張所 | 13.7 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3167 | 下新城中野字前谷地 | 44 | 20 | 2.9 | H | 飯島出張所 | 9.0 | E | 土崎消防署 | 10.4 | G | 将軍野出張所 | 13.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3168 | 下新城中野字屋越 | 35 | 20 | 2.5 | H | 飯島出張所 | 8.6 | E | 土崎消防署 | 9.9 | G | 将軍野出張所 | 12.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3169 | 上新城石名坂字泉沢 | 15 | 7 | 14.2 | H | 飯島出張所 | 18.2 | G | 将軍野出張所 | 19.5 | I | 外旭川出張所 | 20.3 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3170 | 上新城石名坂字桂沢 | 12 | 4 | 13.2 | H | 飯島出張所 | 17.2 | G | 将軍野出張所 | 18.5 | I | 外旭川出張所 | 19.3 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3171 | 上新城石名坂字堂ノ前 | 9 | 7 | 14.6 | H | 飯島出張所 | 18.6 | G | 将軍野出張所 | 19.9 | I | 外旭川出張所 | 20.7 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3172 | 上新城石名坂字比内沢 | 0 | 0 | 15.2 | H | 飯島出張所 | 19.1 | G | 将軍野出張所 | 20.4 | I | 外旭川出張所 | 21.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3173 | 上新城小又字大槻前 | 5 | 2 | 20.5 | H | 飯島出張所 | 24.5 | G | 将軍野出張所 | 25.8 | I | 外旭川出張所 | 26.6 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3174 | 上新城小又字落合 | 76 | 62 | 16.2 | H | 飯島出張所 | 20.2 | G | 将軍野出張所 | 21.5 | I | 外旭川出張所 | 22.3 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3175 | 上新城小又字田中 | 6 | 3 | 15.4 | H | 飯島出張所 | 19.4 | G | 将軍野出張所 | 20.7 | I | 外旭川出張所 | 21.5 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3176 | 上新城小又字水上沢 | 17 | 6 | 16.0 | H | 飯島出張所 | 20.0 | G | 将軍野出張所 | 21.3 | I | 外旭川出張所 | 22.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3177 | 上新城小又字脇野田 | 20 | 11 | 19.0 | H | 飯島出張所 | 23.0 | G | 将軍野出張所 | 24.3 | I | 外旭川出張所 | 25.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3178 | 上新城五十丁字大木前 | 9 | 4 | 12.0 | H | 飯島出張所 | 16.0 | G | 将軍野出張所 | 17.3 | I | 外旭川出張所 | 18.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3179 | 上新城五十丁字大村屋敷 | 123 | 47 | 10.8 | H | 飯島出張所 | 14.8 | G | 将軍野出張所 | 16.1 | I | 外旭川出張所 | 16.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3180 | 上新城五十丁字男鹿田 | 9 | 6 | 8.5 | H | 飯島出張所 | 12.5 | G | 将軍野出張所 | 13.8 | I | 外旭川出張所 | 14.6 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3181 | 上新城五十丁字小林 | 90 | 43 | 10.0 | H | 飯島出張所 | 14.0 | G | 将軍野出張所 | 15.2 | I | 外旭川出張所 | 16.1 | E | 土崎消防署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 3 | 北部地域 | 3183 | 上新城五十丁字太平 | 25 | 13 | 9.4 | H | 飯島出張所 | 13.3 | G | 将軍野出張所 | 14.3 | I | 外旭川出張所 | 15.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3184 | 上新城五十丁字田中川原 | 9 | 5 | 9.6 | H | 飯島出張所 | 13.6 | G | 将軍野出張所 | 14.9 | I | 外旭川出張所 | 15.7 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3185 | 上新城白山字白山 | 21 | 8 | 17.0 | H | 飯島出張所 | 21.0 | G | 将軍野出張所 | 22.3 | I | 外旭川出張所 | 23.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3186 | 上新城白山字竹山 | 7 | 3 | 17.8 | H | 飯島出張所 | 21.8 | G | 将軍野出張所 | 23.1 | I | 外旭川出張所 | 23.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3187 | 上新城中字家ノ後 | 88 | 36 | 8.5 | H | 飯島出張所 | 12.2 | G | 将軍野出張所 | 13.5 | I | 外旭川出張所 | 14.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3188 | 上新城中字大沢 | 0 | 0 | 9.3 | H | 飯島出張所 | 13.3 | G | 将軍野出張所 | 14.6 | I | 外旭川出張所 | 15.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3189 | 上新城中字片野 | 166 | 99 | 9.3 | H | 飯島出張所 | 9.5 | G | 将軍野出張所 | 10.3 | I | 外旭川出張所 | 11.5 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3190 | 上新城中字川端 | 10 | 4 | 8.7 | H | 飯島出張所 | 12.7 | G | 将軍野出張所 | 14.0 | I | 外旭川出張所 | 14.8 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3191 | 上新城中字袖ケ沢 | 6 | 2 | 10.0 | H | 飯島出張所 | 10.3 | G | 将軍野出張所 | 11.6 | I | 外旭川出張所 | 12.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3192 | 上新城中字堂ノ前 | 43 | 16 | 9.2 | H | 飯島出張所 | 11.6 | G | 将軍野出張所 | 12.9 | I | 外旭川出張所 | 13.7 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3193 | 上新城中字松木台 | 24 | 12 | 10.8 | H | 飯島出張所 | 14.8 | G | 将軍野出張所 | 16.1 | I | 外旭川出張所 | 16.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3194 | 上新城保多野字家合 | 50 | 25 | 12.6 | H | 飯島出張所 | 16.5 | G | 将軍野出張所 | 17.8 | I | 外旭川出張所 | 18.6 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3195 | 上新城保多野字大保 | 18 | 9 | 15.1 | H | 飯島出張所 | 19.0 | G | 将軍野出張所 | 20.4 | I | 外旭川出張所 | 21.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3196 | 上新城保多野字山鼻 | 19 | 7 | 12.3 | H | 飯島出張所 | 16.3 | G | 将軍野出張所 | 17.6 | I | 外旭川出張所 | 18.4 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3197 | 上新城道川字愛染 | 8 | 5 | 12.8 | I | 外旭川出張所 | 13.7 | H | 飯島出張所 | 14.2 | K | 広面出張所 | 16.2 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3198 | 上新城道川字家ノ下 | 76 | 29 | 11.3 | H | 飯島出張所 | 12.0 | I | 外旭川出張所 | 13.4 | K | 広面出張所 | 15.2 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3199 | 上新城道川字入ケ沢 | 5 | 2 | 11.8 | I | 外旭川出張所 | 12.8 | H | 飯島出張所 | 13.3 | K | 広面出張所 | 15.3 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3200 | 上新城道川字雷 | 5 | 4 | 11.4 | I | 外旭川出張所 | 11.6 | H | 飯島出張所 | 12.9 | K | 広面出張所 | 14.9 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3201 | 上新城道川字五百刈沢 | 0 | 0 | 9.3 | G | 将軍野出張所 | 9.4 | I | 外旭川出張所 | 10.4 | H | 飯島出張所 | 11.4 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3202 | 上新城道川字駒引沢 | 4 | 1 | 9.9 | I | 外旭川出張所 | 11.3 | K | 広面出張所 | 12.5 | H | 飯島出張所 | 13.3 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3203 | 上新城道川字堂田 | 6 | 2 | 10.5 | H | 飯島出張所 | 12.3 | I | 外旭川出張所 | 13.7 | K | 広面出張所 | 14.5 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3204 | 上新城道川字長田 | 10 | 4 | 12.2 | I | 外旭川出張所 | 13.2 | H | 飯島出張所 | 13.7 | K | 広面出張所 | 15.7 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3205 | 上新城道川字深川 | 28 | 9 | 11.3 | H | 飯島出張所 | 12.5 | I | 外旭川出張所 | 14.0 | K | 広面出張所 | 15.3 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3206 | 上新城道川字深田山根 | 8 | 4 | 11.3 | I | 外旭川出張所 | 12.8 | K | 広面出張所 | 12.9 | H | 飯島出張所 | 14.8 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3207 | 上新城道川字宮ノ下 | 70 | 30 | 11.3 | I | 外旭川出張所 | 12.2 | H | 飯島出張所 | 12.7 | K | 広面出張所 | 14.7 | J | 城東消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3208 | 上新城湯ノ里字家ノ前 | 8 | 5 | 16.1 | H | 飯島出張所 | 20.1 | G | 将軍野出張所 | 21.4 | I | 外旭川出張所 | 22.1 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3209 | 上新城湯ノ里字雷電 | 18 | 10 | 16.8 | H | 飯島出張所 | 20.8 | G | 将軍野出張所 | 22.1 | I | 外旭川出張所 | 22.9 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3210 | 金足岩瀬字岩瀬 | 126 | 51 | 13.0 | H | 飯島出張所 | 18.7 | E | 土崎消防署 | 20.4 | G | 将軍野出張所 | 23.1 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3211 | 金足岩瀬字大表 | 63 | 18 | 11.7 | H | 飯島出張所 | 17.5 | E | 土崎消防署 | 19.2 | G | 将軍野出張所 | 21.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3212 | 金足岩瀬字北田 | 1 | 1 | 12.6 | H | 飯島出張所 | 18.3 | E | 土崎消防署 | 20.0 | G | 将軍野出張所 | 22.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3213 | 金足岩瀬字財ノ浜 | 4 | 2 | 11.2 | H | 飯島出張所 | 15.9 | E | 土崎消防署 | 18.6 | G | 将軍野出張所 | 21.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3214 | 金足岩瀬字長田 | 15 | 7 | 11.7 | H | 飯島出張所 | 17.4 | E | 土崎消防署 | 19.1 | G | 将軍野出張所 | 21.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3215 | 金足岩瀬字前山 | 49 | 17 | 13.9 | H | 飯島出張所 | 19.4 | E | 土崎消防署 | 21.3 | G | 将軍野出張所 | 23.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3216 | 金足浦山字岩崎 | 20 | 9 | 9.4 | H | 飯島出張所 | 16.1 | E | 土崎消防署 | 16.8 | G | 将軍野出張所 | 19.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3217 | 金足浦山字浦山 | 92 | 40 | 9.9 | H | 飯島出張所 | 16.7 | E | 土崎消防署 | 17.4 | G | 将軍野出張所 | 20.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3218 | 金足浦山字金ケ崎 | 45 | 18 | 9.2 | H | 飯島出張所 | 15.9 | E | 土崎消防署 | 16.6 | G | 将軍野出張所 | 19.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3219 | 金足浦山字松葉崎 | 5 | 2 | 10.1 | H | 飯島出張所 | 16.8 | E | 土崎消防署 | 17.5 | G | 将軍野出張所 | 20.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3220 | 金足追分字海老穴 | 573 | 324 | 6.6 | H | 飯島出張所 | 11.2 | E | 土崎消防署 | 14.0 | G | 将軍野出張所 | 16.5 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3221 | 金足大清水字大清水台 | 175 | 74 | 10.7 | H | 飯島出張所 | 15.4 | E | 土崎消防署 | 18.1 | G | 将軍野出張所 | 20.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3222 | 金足大清水字堤下 | 0 | 0 | 11.2 | H | 飯島出張所 | 16.0 | E | 土崎消防署 | 18.6 | G | 将軍野出張所 | 21.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3223 | 金足片田字苅又 | 51 | 23 | 7.6 | H | 飯島出張所 | 14.4 | E | 土崎消防署 | 15.1 | G | 将軍野出張所 | 17.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3224 | 金足片田字コフラケ | 24 | 8 | 7.7 | H | 飯島出張所 | 14.4 | E | 土崎消防署 | 15.1 | G | 将軍野出張所 | 17.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3225 | 金足片田字駒込 | 21 | 7 | 8.1 | H | 飯島出張所 | 14.8 | E | 土崎消防署 | 15.5 | G | 将軍野出張所 | 18.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3226 | 金足片田字杉沢 | 0 | 0 | 8.5 | H | 飯島出張所 | 15.2 | E | 土崎消防署 | 15.9 | G | 将軍野出張所 | 18.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3227 | 金足片田字野尻 | 46 | 15 | 5.9 | H | 飯島出張所 | 12.6 | E | 土崎消防署 | 13.3 | G | 将軍野出張所 | 16.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3228 | 金足片田字深田 | 49 | 24 | 6.8 | H | 飯島出張所 | 13.5 | E | 土崎消防署 | 14.2 | G | 将軍野出張所 | 16.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3229 | 金足片田字山崎 | 7 | 4 | 6.7 | H | 飯島出張所 | 13.4 | E | 土崎消防署 | 14.1 | G | 将軍野出張所 | 16.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3230 | 金足片田字待入 | 100 | 39 | 8.2 | H | 飯島出張所 | 14.9 | E | 土崎消防署 | 15.6 | G | 将軍野出張所 | 18.2 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3231 | 金足黒川字内畑 | 16 | 7 | 11.8 | H | 飯島出張所 | 18.5 | E | 土崎消防署 | 19.2 | G | 将軍野出張所 | 21.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3232 | 金足黒川字沖川端 | 15 | 8 | 9.9 | H | 飯島出張所 | 16.7 | E | 土崎消防署 | 17.4 | G | 将軍野出張所 | 20.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3233 | 金足黒川字黒川 | 133 | 57 | 10.8 | H | 飯島出張所 | 17.5 | E | 土崎消防署 | 18.2 | G | 将軍野出張所 | 20.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3234 | 金足黒川字轄町 | 3 | 2 | 9.5 | H | 飯島出張所 | 16.2 | E | 土崎消防署 | 16.9 | G | 将軍野出張所 | 19.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3235 | 金足黒川字黒川山 | 0 | 0 | 14.6 | H | 飯島出張所 | 21.3 | E | 土崎消防署 | 22.0 | G | 将軍野出張所 | 24.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3236 | 金足小泉字上前 | 78 | 21 | 8.0 | H | 飯島出張所 | 14.1 | E | 土崎消防署 | 15.4 | G | 将軍野出張所 | 18.1 | I | 外旭川出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 3 | 北部地域 | 3237 | 金足小泉字潟向 | 499 | 233 | 6.7 | H | 飯島出張所 | 12.4 | E | 土崎消防署 | 14.1 | G | 将軍野出張所 | 16.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3238 | 金足小泉字女潟 | 0 | 0 | 7.3 | H | 飯島出張所 | 13.4 | E | 土崎消防署 | 14.8 | G | 将軍野出張所 | 17.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3239 | 金足下刈字雨池 | 49 | 18 | 9.6 | H | 飯島出張所 | 14.3 | E | 土崎消防署 | 17.0 | G | 将軍野出張所 | 19.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3240 | 金足下刈字北野 | 265 | 125 | 8.8 | H | 飯島出張所 | 13.5 | E | 土崎消防署 | 16.2 | G | 将軍野出張所 | 18.8 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3241 | 金足下刈字財ノ浜 | 11 | 5 | 11.2 | H | 飯島出張所 | 15.9 | E | 土崎消防署 | 18.6 | G | 将軍野出張所 | 21.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3242 | 金足下刈字館越 | 38 | 17 | 10.4 | H | 飯島出張所 | 16.4 | E | 土崎消防署 | 17.8 | G | 将軍野出張所 | 20.4 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3243 | 金足下刈字林中 | 34 | 14 | 10.9 | H | 飯島出張所 | 16.4 | E | 土崎消防署 | 18.3 | G | 将軍野出張所 | 21.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3244 | 金足下刈字前田 | 56 | 21 | 10.2 | H | 飯島出張所 | 16.2 | E | 土崎消防署 | 17.6 | G | 将軍野出張所 | 20.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3245 | 金足高岡字稲荷林、二本松 | 108 | 43 | 8.2 | H | 飯島出張所 | 14.9 | E | 土崎消防署 | 15.6 | G | 将軍野出張所 | 18.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3246 | 金足高岡字古館 | 16 | 10 | 7.8 | H | 飯島出張所 | 14.6 | E | 土崎消防署 | 15.2 | G | 将軍野出張所 | 17.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3248 | 金足鳰崎字家ノ前、石神 | 40 | 14 | 6.6 | H | 飯島出張所 | 13.0 | E | 土崎消防署 | 14.1 | G | 将軍野出張所 | 16.7 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3250 | 金足鳰崎字後山 | 16 | 8 | 6.5 | H | 飯島出張所 | 12.6 | E | 土崎消防署 | 13.9 | G | 将軍野出張所 | 16.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3251 | 金足鳰崎字三十刈 | 28 | 12 | 6.3 | H | 飯島出張所 | 12.4 | E | 土崎消防署 | 13.7 | G | 将軍野出張所 | 16.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3252 | 金足鳰崎字鳰崎 | 45 | 18 | 6.9 | H | 飯島出張所 | 12.9 | E | 土崎消防署 | 14.3 | G | 将軍野出張所 | 16.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3253 | 金足堀内字神田 | 19 | 9 | 10.9 | H | 飯島出張所 | 17.2 | E | 土崎消防署 | 18.3 | G | 将軍野出張所 | 21.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3254 | 金足堀内字小栗 | 0 | 0 | 9.8 | H | 飯島出張所 | 16.6 | E | 土崎消防署 | 17.3 | G | 将軍野出張所 | 19.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3255 | 金足堀内字堀内 | 92 | 37 | 10.4 | H | 飯島出張所 | 17.2 | E | 土崎消防署 | 17.9 | G | 将軍野出張所 | 20.5 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3256 | 金足吉田字イカリ | 6 | 4 | 9.9 | H | 飯島出張所 | 16.7 | E | 土崎消防署 | 17.3 | G | 将軍野出張所 | 20.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3257 | 金足吉田字羽中 | 17 | 8 | 9.0 | H | 飯島出張所 | 15.7 | E | 土崎消防署 | 16.4 | G | 将軍野出張所 | 19.0 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3258 | 金足吉田字深田 | 54 | 18 | 7.8 | H | 飯島出張所 | 14.5 | E | 土崎消防署 | 15.2 | G | 将軍野出張所 | 17.9 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3259 | 金足吉田字松ノ下 | 2 | 1 | 9.3 | H | 飯島出張所 | 16.0 | E | 土崎消防署 | 16.7 | G | 将軍野出張所 | 19.3 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3261 | 土崎港穀保町 | 0 | 0 | 2.9 | E | 土崎消防署 | 3.8 | G | 将軍野出張所 | 5.4 | F | 寺内出張所 | 7.7 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3262 | 土崎港古川町 | 0 | 0 | 1.5 | E | 土崎消防署 | 5.8 | G | 将軍野出張所 | 7.5 | H | 飯島出張所 | 7.7 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3263 | 外旭川八幡田1丁目 | 658 | 295 | 1.5 | I | 外旭川出張所 | 6.2 | G | 将軍野出張所 | 6.9 | F | 寺内出張所 | 7.3 | K | 広面出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3264 | 外旭川八幡田2丁目 | 699 | 302 | 2.6 | I | 外旭川出張所 | 6.7 | G | 将軍野出張所 | 7.4 | F | 寺内出張所 | 8.4 | K | 広面出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3265 | 外旭川八柳1丁目 | 647 | 270 | 3.5 | I | 外旭川出張所 | 6.6 | G | 将軍野出張所 | 7.3 | F | 寺内出張所 | 8.7 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3266 | 外旭川八柳2丁目 | 723 | 325 | 2.3 | I | 外旭川出張所 | 5.4 | G | 将軍野出張所 | 6.2 | F | 寺内出張所 | 7.5 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3267 | 外旭川八柳3丁目 | 718 | 332 | 2.9 | I | 外旭川出張所 | 4.4 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | F | 寺内出張所 | 6.5 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3268 | 寺内神屋敷 | 382 | 199 | 1.8 | F | 寺内出張所 | 5.1 | A | 秋田消防署 | 5.4 | A | 秋田消防署 | 5.8 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3269 | 寺内児桜1丁目 | 123 | 57 | 1.0 | F | 寺内出張所 | 5.5 | G | 将軍野出張所 | 5.8 | A | 秋田消防署 | 5.9 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3270 | 寺内児桜2丁目 | 401 | 187 | 2.3 | F | 寺内出張所 | 6.1 | A | 秋田消防署 | 6.6 | A | 秋田消防署 | 6.6 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3271 | 寺内児桜3丁目 | 270 | 126 | 3.9 | F | 寺内出張所 | 4.8 | F | 寺内出張所 | 5.5 | I | 外旭川出張所 | 5.8 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3272 | 寺内堂ノ沢1丁目 | 523 | 237 | 2.1 | F | 寺内出張所 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 5.2 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3273 | 寺内堂ノ沢2丁目 | 378 | 157 | 1.1 | F | 寺内出張所 | 5.1 | A | 秋田消防署 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.7 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3274 | 寺内堂ノ沢3丁目 | 411 | 190 | 2.2 | F | 寺内出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3275 | 寺内油田1丁目 | 166 | 77 | 3.3 | F | 寺内出張所 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 5.6 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3276 | 寺内油田2丁目 | 658 | 335 | 2.2 | F | 寺内出張所 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 6.6 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3277 | 寺内油田3丁目 | 522 | 224 | 1.8 | F | 寺内出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 6.1 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3278 | 寺内蛭根1丁目 | 505 | 235 | 3.1 | F | 寺内出張所 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 3.8 | A | 秋田消防署 | 6.8 | D | 勝平出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3279 | 寺内蛭根2丁目 | 530 | 238 | 2.8 | F | 寺内出張所 | 4.6 | A | 秋田消防署 | 4.6 | A | 秋田消防署 | 6.9 | G | 将軍野出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3280 | 寺内蛭根3丁目 | 614 | 268 | 2.2 | F | 寺内出張所 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 6.2 | E | 土崎消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3281 | 寺内後城 | 859 | 459 | 3.6 | F | 寺内出張所 | 4.4 | E | 土崎消防署 | 5.0 | G | 将軍野出張所 | 6.8 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3282 | 寺内焼山 | 125 | 73 | 2.3 | F | 寺内出張所 | 4.0 | G | 将軍野出張所 | 5.1 | E | 土崎消防署 | 7.4 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3283 | 寺内大畑 | 57 | 25 | 2.0 | F | 寺内出張所 | 3.6 | G | 将軍野出張所 | 5.5 | E | 土崎消防署 | 7.0 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3284 | 寺内高野 | 234 | 115 | 3.5 | G | 将軍野出張所 | 4.4 | F | 寺内出張所 | 5.8 | E | 土崎消防署 | 6.6 | I | 外旭川出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3285 | 寺内鵜ノ木 | 183 | 84 | 2.0 | F | 寺内出張所 | 4.8 | G | 将軍野出張所 | 6.7 | E | 土崎消防署 | 7.1 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3286 | 寺内大小路 | 109 | 56 | 2.2 | F | 寺内出張所 | 4.7 | G | 将軍野出張所 | 6.0 | E | 土崎消防署 | 6.6 | A | 秋田消防署 |
| 3 | 北部地域 | 3287 | 秋田北インター | 0 | 0 | 11.1 | G | 将軍野出張所 | 11.2 | I | 外旭川出張所 | 12.2 | H | 飯島出張所 | 13.3 | F | 寺内出張所 |
| 3 | 北部地域 | 3288 | 外旭川字大畑 | 327 | 145 | 1.5 | I | 外旭川出張所 | 6.1 | K | 広面出張所 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.8 | J | 城東消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4001 | 新屋大川町 | 1453 | 666 | 3.4 | B | 新屋分署 | 3.5 | B | 新屋分署 | 4.2 | B | 新屋分署 | 6.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4002 | 新屋扇町 | 851 | 426 | 1.8 | B | 新屋分署 | 1.8 | B | 新屋分署 | 4.7 | D | 勝平出張所 | 6.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4003 | 新屋表町 | 736 | 351 | 1.6 | B | 新屋分署 | 1.6 | B | 新屋分署 | 4.4 | D | 勝平出張所 | 6.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4004 | 新屋栗田町 | 1650 | 771 | 3.1 | B | 新屋分署 | 3.5 | B | 新屋分署 | 3.9 | D | 勝平出張所 | 6.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4005 | 新屋鳥木町 | 206 | 124 | 3.8 | B | 新屋分署 | 3.8 | B | 新屋分署 | 6.2 | D | 勝平出張所 | 8.0 | C | 牛島出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 4 | 西部地域 | 4006 | 新屋比内町 | 2001 | 824 | 1.4 | B | 新屋分署 | 1.4 | B | 新屋分署 | 5.9 | D | 勝平出張所 | 7.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4007 | 新屋日吉町 | 2229 | 885 | 1.5 | B | 新屋分署 | 1.5 | B | 新屋分署 | 5.3 | D | 勝平出張所 | 7.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4008 | 新屋元町 | 1284 | 633 | 2.5 | B | 新屋分署 | 2.8 | B | 新屋分署 | 3.4 | D | 勝平出張所 | 5.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4009 | 新屋沖田町 | 595 | 252 | 2.5 | B | 新屋分署 | 2.5 | B | 新屋分署 | 6.1 | D | 勝平出張所 | 8.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4010 | 新屋前野町 | 749 | 282 | 3.1 | B | 新屋分署 | 3.1 | B | 新屋分署 | 7.1 | D | 勝平出張所 | 8.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4011 | 新屋高美町 | 444 | 182 | 3.9 | B | 新屋分署 | 3.9 | B | 新屋分署 | 7.3 | D | 勝平出張所 | 8.9 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4012 | 新屋渋谷町 | 254 | 90 | 3.9 | B | 新屋分署 | 3.9 | B | 新屋分署 | 7.6 | D | 勝平出張所 | 8.2 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4013 | 新屋田尻沢東町 | 345 | 145 | 3.7 | B | 新屋分署 | 3.7 | B | 新屋分署 | 7.4 | D | 勝平出張所 | 7.8 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4014 | 新屋田尻沢中町 | 642 | 273 | 3.6 | B | 新屋分署 | 3.6 | B | 新屋分署 | 7.4 | D | 勝平出張所 | 8.5 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4015 | 新屋田尻沢西町 | 490 | 205 | 3.4 | B | 新屋分署 | 3.4 | B | 新屋分署 | 7.3 | D | 勝平出張所 | 8.6 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4016 | 新屋勝平町 | 814 | 375 | 0.8 | D | 勝平出張所 | 5.4 | C | 牛島出張所 | 5.5 | B | 新屋分署 | 5.5 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4017 | 新屋寿町 | 1085 | 490 | 1.8 | D | 勝平出張所 | 6.3 | B | 新屋分署 | 6.3 | B | 新屋分署 | 6.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4018 | 新屋船場町 | 785 | 355 | 1.3 | D | 勝平出張所 | 5.0 | C | 牛島出張所 | 5.1 | B | 新屋分署 | 5.1 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4019 | 新屋松美町 | 1595 | 661 | 2.3 | D | 勝平出張所 | 6.8 | C | 牛島出張所 | 6.9 | A | 秋田消防署 | 7.0 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4020 | 新屋南浜町 | 841 | 372 | 3.0 | D | 勝平出張所 | 5.1 | B | 新屋分署 | 5.1 | B | 新屋分署 | 7.3 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4021 | 新屋豊町 | 1008 | 491 | 2.7 | D | 勝平出張所 | 4.6 | C | 牛島出張所 | 4.6 | A | 秋田消防署 | 4.6 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4022 | 新屋割山町 | 802 | 357 | 1.5 | D | 勝平出張所 | 5.2 | C | 牛島出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.2 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4023 | 新屋天秤野 | 263 | 107 | 3.2 | D | 勝平出張所 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 4.8 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4024 | 新屋朝日町 | 920 | 395 | 1.9 | D | 勝平出張所 | 4.9 | C | 牛島出張所 | 5.0 | A | 秋田消防署 | 5.0 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4025 | 新屋松美ガ丘東町 | 839 | 379 | 2.9 | D | 勝平出張所 | 5.3 | C | 牛島出張所 | 5.3 | A | 秋田消防署 | 5.4 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4026 | 新屋松美ガ丘南町 | 1010 | 444 | 1.8 | D | 勝平出張所 | 5.6 | C | 牛島出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 | 5.7 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4027 | 新屋松美ガ丘北町 | 1034 | 446 | 3.5 | D | 勝平出張所 | 5.6 | A | 秋田消防署 | 5.6 | A | 秋田消防署 | 6.1 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4028 | 新屋勝平台 | 1243 | 501 | 3.5 | D | 勝平出張所 | 6.5 | A | 秋田消防署 | 6.5 | A | 秋田消防署 | 7.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4029 | 新屋下川原町 | 10 | 10 | 4.6 | D | 勝平出張所 | 5.9 | A | 秋田消防署 | 5.9 | A | 秋田消防署 | 6.9 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4030 | 新屋北浜町 | 982 | 400 | 4.1 | D | 勝平出張所 | 6.7 | B | 新屋分署 | 6.7 | B | 新屋分署 | 7.5 | A | 秋田消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4031 | 新屋町字北愛宕町 | 0 | 0 | 1.9 | B | 新屋分署 | 1.9 | B | 新屋分署 | 5.5 | D | 勝平出張所 | 8.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4033 | 新屋町字清水出脇 | 19 | 10 | 3.6 | B | 新屋分署 | 3.6 | B | 新屋分署 | 4.8 | D | 勝平出張所 | 8.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4034 | 新屋町字新町後 | 766 | 278 | 3.4 | D | 勝平出張所 | 3.8 | B | 新屋分署 | 4.0 | B | 新屋分署 | 6.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4035 | 新屋町字関町後 | 581 | 236 | 2.9 | B | 新屋分署 | 2.9 | B | 新屋分署 | 4.9 | D | 勝平出張所 | 8.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4036 | 新屋町字田尻沢 | 133 | 51 | 3.8 | B | 新屋分署 | 3.8 | B | 新屋分署 | 7.7 | L | 秋田南消防署 | 8.1 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4037 | 新屋町字砂奴寄 | 0 | 0 | 4.2 | F | 寺内出張所 | 5.7 | A | 秋田消防署 | 6.4 | A | 秋田消防署 | 7.5 | E | 土崎消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4038 | 新屋町字天秤野 | 0 | 0 | 4.3 | D | 勝平出張所 | 4.7 | A | 秋田消防署 | 4.9 | A | 秋田消防署 | 6.5 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4039 | 浜田字元中村 | 203 | 94 | 2.8 | B | 新屋分署 | 2.8 | B | 新屋分署 | 6.9 | D | 勝平出張所 | 9.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4040 | 浜田字後谷地 | 92 | 37 | 1.5 | B | 新屋分署 | 1.5 | B | 新屋分署 | 5.8 | D | 勝平出張所 | 8.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4041 | 浜田字家後 | 446 | 190 | 2.3 | B | 新屋分署 | 2.3 | B | 新屋分署 | 6.8 | D | 勝平出張所 | 9.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4042 | 浜田字大森山 | 0 | 0 | 4.0 | B | 新屋分署 | 4.0 | B | 新屋分署 | 8.3 | D | 勝平出張所 | 10.5 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4043 | 浜田字石山 | 75 | 36 | 2.4 | B | 新屋分署 | 2.4 | B | 新屋分署 | 6.7 | D | 勝平出張所 | 9.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4044 | 浜田字石山下 | 87 | 39 | 3.1 | B | 新屋分署 | 3.1 | B | 新屋分署 | 7.4 | D | 勝平出張所 | 9.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4045 | 浜田字西出小屋 | 173 | 79 | 4.1 | B | 新屋分署 | 4.1 | B | 新屋分署 | 8.4 | D | 勝平出張所 | 10.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4046 | 浜田字出小屋 | 98 | 45 | 3.2 | B | 新屋分署 | 3.2 | B | 新屋分署 | 7.5 | D | 勝平出張所 | 9.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4047 | 浜田字自在山 | 75 | 32 | 4.6 | B | 新屋分署 | 4.6 | B | 新屋分署 | 8.9 | D | 勝平出張所 | 11.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4048 | 浜田字滝ノ元 | 238 | 109 | 4.9 | B | 新屋分署 | 4.9 | B | 新屋分署 | 9.1 | D | 勝平出張所 | 11.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4049 | 浜田字滝ノ下 | 222 | 96 | 5.6 | B | 新屋分署 | 5.6 | B | 新屋分署 | 9.9 | D | 勝平出張所 | 12.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4050 | 浜田字滝ノ浦 | 84 | 34 | 5.8 | B | 新屋分署 | 5.8 | B | 新屋分署 | 10.0 | D | 勝平出張所 | 11.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4051 | 浜田字滝ノ宮 | 1 | 1 | 4.3 | B | 新屋分署 | 4.3 | B | 新屋分署 | 8.5 | D | 勝平出張所 | 10.5 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4052 | 浜田字長坂 | 0 | 0 | 6.2 | B | 新屋分署 | 6.2 | B | 新屋分署 | 10.4 | D | 勝平出張所 | 12.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4053 | 浜田字滝ノ原 | 44 | 24 | 4.7 | B | 新屋分署 | 4.7 | B | 新屋分署 | 8.9 | D | 勝平出張所 | 10.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4054 | 浜田字藍ノ原 | 34 | 31 | 6.2 | B | 新屋分署 | 6.2 | B | 新屋分署 | 10.5 | D | 勝平出張所 | 12.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4055 | 浜田字陳ケ原 | 170 | 170 | 6.6 | B | 新屋分署 | 6.6 | B | 新屋分署 | 10.9 | D | 勝平出張所 | 12.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4056 | 浜田字境川 | 44 | 17 | 6.4 | B | 新屋分署 | 6.4 | B | 新屋分署 | 10.6 | D | 勝平出張所 | 12.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4058 | 浜田字宮田沢 | 79 | 40 | 2.3 | B | 新屋分署 | 2.3 | B | 新屋分署 | 6.5 | D | 勝平出張所 | 8.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4059 | 浜田字館ノ前 | 38 | 17 | 2.5 | B | 新屋分署 | 2.5 | B | 新屋分署 | 6.8 | D | 勝平出張所 | 8.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4060 | 浜田字館ノ丸 | 200 | 91 | 2.1 | B | 新屋分署 | 2.1 | B | 新屋分署 | 6.3 | D | 勝平出張所 | 8.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4061 | 浜田字右馬守 | 18 | 6 | 3.9 | B | 新屋分署 | 3.9 | B | 新屋分署 | 8.1 | D | 勝平出張所 | 9.9 | C | 牛島出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 4 | 西部地域 | 4062 | 浜田字町ノ下 | 114 | 51 | 2.7 | B | 新屋分署 | 2.7 | B | 新屋分署 | 6.9 | D | 勝平出張所 | 8.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4063 | 浜田字町端 | 62 | 23 | 2.8 | B | 新屋分署 | 2.8 | B | 新屋分署 | 7.1 | D | 勝平出張所 | 8.0 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4064 | 豊岩石田坂字碇 | 160 | 59 | 5.5 | B | 新屋分署 | 5.5 | B | 新屋分署 | 6.6 | L | 秋田南消防署 | 9.2 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4065 | 豊岩石田坂字上野 | 72 | 30 | 4.9 | L | 秋田南消防署 | 6.1 | B | 新屋分署 | 6.1 | B | 新屋分署 | 8.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4066 | 豊岩石田坂字九十田、新屋町字 | 560 | 233 | 5.1 | B | 新屋分署 | 5.1 | B | 新屋分署 | 7.2 | D | 勝平出張所 | 8.2 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4067 | 豊岩石田坂字坂ノ下 | 131 | 51 | 5.8 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | B | 新屋分署 | 6.7 | B | 新屋分署 | 9.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4068 | 豊岩石田坂字杉ノ下 | 2 | 1 | 3.3 | B | 新屋分署 | 3.3 | B | 新屋分署 | 6.8 | L | 秋田南消防署 | 7.6 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4069 | 豊岩石田坂字鳥屋ケ沢 | 13 | 5 | 5.5 | L | 秋田南消防署 | 6.0 | B | 新屋分署 | 6.2 | B | 新屋分署 | 9.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4070 | 豊岩石田坂字西ノ田 | 6 | 2 | 4.2 | B | 新屋分署 | 4.2 | B | 新屋分署 | 6.9 | L | 秋田南消防署 | 7.8 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4071 | 豊岩小山字狐森 | 116 | 50 | 9.8 | N | 雄和分署 | 12.3 | L | 秋田南消防署 | 13.4 | B | 新屋分署 | 13.4 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4072 | 豊岩小山字下モ田 | 0 | 0 | 9.6 | N | 雄和分署 | 12.9 | L | 秋田南消防署 | 14.1 | B | 新屋分署 | 14.1 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4073 | 豊岩小山字中山 | 16 | 11 | 10.4 | L | 秋田南消防署 | 11.1 | N | 雄和分署 | 11.6 | B | 新屋分署 | 11.7 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4074 | 豊岩小山字前田表 | 32 | 17 | 10.2 | N | 雄和分署 | 11.7 | L | 秋田南消防署 | 12.9 | B | 新屋分署 | 12.9 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4075 | 豊岩小山字神田 | 97 | 42 | 11.3 | N | 雄和分署 | 13.6 | L | 秋田南消防署 | 14.7 | B | 新屋分署 | 14.7 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4076 | 豊岩豊巻字上野 | 84 | 35 | 5.4 | L | 秋田南消防署 | 6.8 | B | 新屋分署 | 6.8 | B | 新屋分署 | 8.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4077 | 豊岩豊巻字居使 | 146 | 56 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 7.7 | B | 新屋分署 | 7.7 | B | 新屋分署 | 9.5 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4078 | 豊岩豊巻字内縄尻 | 70 | 28 | 7.6 | L | 秋田南消防署 | 8.7 | B | 新屋分署 | 8.7 | B | 新屋分署 | 10.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4079 | 豊岩豊巻字小勝田 | 15 | 7 | 7.5 | L | 秋田南消防署 | 9.3 | B | 新屋分署 | 9.3 | B | 新屋分署 | 10.8 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4080 | 豊岩豊巻字中島 | 130 | 46 | 7.6 | L | 秋田南消防署 | 9.1 | B | 新屋分署 | 9.1 | B | 新屋分署 | 11.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4081 | 豊岩豊巻字小林 | 26 | 10 | 8.8 | L | 秋田南消防署 | 10.1 | B | 新屋分署 | 10.1 | B | 新屋分署 | 12.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4082 | 豊岩豊巻字杉ノ下 | 58 | 24 | 9.1 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | B | 新屋分署 | 10.3 | B | 新屋分署 | 12.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4083 | 豊岩豊巻字下川原 | 0 | 0 | 6.6 | L | 秋田南消防署 | 8.4 | B | 新屋分署 | 8.4 | B | 新屋分署 | 9.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4084 | 豊岩豊巻字下中谷地 | 0 | 0 | 8.5 | L | 秋田南消防署 | 9.7 | B | 新屋分署 | 9.7 | B | 新屋分署 | 11.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4085 | 豊岩豊巻字中沢 | 17 | 9 | 9.9 | L | 秋田南消防署 | 11.0 | B | 新屋分署 | 11.0 | B | 新屋分署 | 13.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4086 | 豊岩豊巻字中山 | 25 | 10 | 9.0 | L | 秋田南消防署 | 10.2 | B | 新屋分署 | 10.2 | B | 新屋分署 | 12.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4087 | 豊岩豊巻字山口 | 60 | 21 | 8.5 | L | 秋田南消防署 | 9.7 | B | 新屋分署 | 9.7 | B | 新屋分署 | 11.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4088 | 豊岩豊巻字大日沢 | 63 | 25 | 9.1 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | B | 新屋分署 | 10.3 | B | 新屋分署 | 12.5 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4089 | 下浜桂根字境川 | 123 | 56 | 7.6 | B | 新屋分署 | 7.6 | B | 新屋分署 | 11.8 | D | 勝平出張所 | 13.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4090 | 下浜桂根字浜添 | 37 | 15 | 7.0 | B | 新屋分署 | 7.0 | B | 新屋分署 | 11.2 | D | 勝平出張所 | 13.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4091 | 下浜桂根字浜田 | 66 | 23 | 7.9 | B | 新屋分署 | 7.9 | B | 新屋分署 | 12.2 | D | 勝平出張所 | 14.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4092 | 下浜桂根字上ノ山 | 53 | 22 | 8.1 | B | 新屋分署 | 8.1 | B | 新屋分署 | 12.4 | D | 勝平出張所 | 14.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4093 | 下浜桂根字大台 | 0 | 0 | 8.9 | B | 新屋分署 | 8.9 | B | 新屋分署 | 13.2 | D | 勝平出張所 | 15.0 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4094 | 下浜桂根字小沢 | 0 | 0 | 9.2 | B | 新屋分署 | 9.2 | B | 新屋分署 | 13.4 | D | 勝平出張所 | 15.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4095 | 下浜長浜字兜森 | 55 | 20 | 9.0 | B | 新屋分署 | 9.0 | B | 新屋分署 | 13.2 | D | 勝平出張所 | 15.1 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4096 | 下浜長浜字藤木台 | 5 | 2 | 10.6 | B | 新屋分署 | 10.6 | B | 新屋分署 | 14.8 | D | 勝平出張所 | 16.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4097 | 下浜長浜字芹沢道脇 | 21 | 9 | 11.2 | B | 新屋分署 | 11.2 | B | 新屋分署 | 15.5 | D | 勝平出張所 | 17.3 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4098 | 下浜長浜字柳沢道脇 | 14 | 7 | 11.5 | B | 新屋分署 | 11.5 | B | 新屋分署 | 15.7 | D | 勝平出張所 | 17.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4099 | 下浜長浜字荒郷屋 | 272 | 115 | 10.2 | B | 新屋分署 | 10.2 | B | 新屋分署 | 14.4 | D | 勝平出張所 | 16.2 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4100 | 下浜長浜字長坂 | 144 | 58 | 11.0 | B | 新屋分署 | 11.0 | B | 新屋分署 | 15.2 | D | 勝平出張所 | 17.1 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4101 | 下浜楢田字下野 | 0 | 0 | 8.3 | N | 雄和分署 | 13.6 | L | 秋田南消防署 | 14.7 | B | 新屋分署 | 14.7 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4102 | 下浜楢田字上野 | 62 | 28 | 7.8 | N | 雄和分署 | 14.7 | L | 秋田南消防署 | 15.9 | B | 新屋分署 | 15.9 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4103 | 下浜八田字石崎 | 6 | 3 | 7.8 | N | 雄和分署 | 15.9 | L | 秋田南消防署 | 17.8 | B | 新屋分署 | 17.8 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4104 | 下浜八田字高徳谷地 | 10 | 4 | 7.4 | N | 雄和分署 | 15.5 | L | 秋田南消防署 | 17.0 | B | 新屋分署 | 17.0 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4105 | 下浜八田字赤坂 | 35 | 13 | 9.0 | N | 雄和分署 | 17.1 | L | 秋田南消防署 | 18.3 | B | 新屋分署 | 18.3 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4106 | 下浜八田字水無 | 10 | 6 | 10.2 | N | 雄和分署 | 18.3 | L | 秋田南消防署 | 19.6 | B | 新屋分署 | 19.6 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4107 | 下浜八田字鳥屋沢 | 37 | 18 | 10.4 | N | 雄和分署 | 18.5 | L | 秋田南消防署 | 19.7 | B | 新屋分署 | 19.7 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4108 | 下浜八田字館腰 | 25 | 13 | 9.9 | N | 雄和分署 | 18.0 | L | 秋田南消防署 | 19.2 | B | 新屋分署 | 19.2 | B | 新屋分署 |
| 4 | 西部地域 | 4109 | 下浜羽川字六郎沢 | 9 | 5 | 14.6 | N | 雄和分署 | 18.0 | B | 新屋分署 | 18.0 | B | 新屋分署 | 22.3 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4110 | 下浜羽川字小金山 | 8 | 3 | 16.2 | N | 雄和分署 | 19.7 | B | 新屋分署 | 19.7 | B | 新屋分署 | 23.9 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4111 | 下浜羽川字大田 | 7 | 4 | 15.4 | N | 雄和分署 | 19.2 | B | 新屋分署 | 19.2 | B | 新屋分署 | 23.4 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4112 | 下浜羽川字下浜 | 0 | 0 | 12.3 | B | 新屋分署 | 12.3 | B | 新屋分署 | 16.5 | D | 勝平出張所 | 18.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4113 | 下浜羽川字下野 | 83 | 39 | 11.6 | B | 新屋分署 | 11.6 | B | 新屋分署 | 15.8 | D | 勝平出張所 | 17.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4114 | 下浜羽川字横長根 | 90 | 42 | 12.3 | B | 新屋分署 | 12.3 | B | 新屋分署 | 16.5 | D | 勝平出張所 | 18.4 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4115 | 下浜羽川字水垂 | 101 | 38 | 13.6 | B | 新屋分署 | 13.6 | B | 新屋分署 | 17.8 | D | 勝平出張所 | 19.6 | C | 牛島出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 4 | 西部地域 | 4116 | 下浜羽川字下山 | 297 | 121 | 13.6 | B | 新屋分署 | 13.6 | B | 新屋分署 | 17.8 | D | 勝平出張所 | 19.7 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4117 | 下浜羽川字五郎池 | 0 | 0 | 14.6 | B | 新屋分署 | 14.6 | B | 新屋分署 | 18.8 | D | 勝平出張所 | 20.6 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4118 | 下浜羽川字古堂 | 125 | 59 | 13.6 | B | 新屋分署 | 13.6 | B | 新屋分署 | 17.8 | D | 勝平出張所 | 19.3 | N | 雄和分署 |
| 4 | 西部地域 | 4119 | 下浜羽川字浜稲場 | 29 | 13 | 14.2 | B | 新屋分署 | 14.2 | B | 新屋分署 | 18.5 | D | 勝平出張所 | 19.9 | C | 牛島出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4120 | 下浜羽川字下川原 | 9 | 3 | 14.2 | B | 新屋分署 | 14.2 | B | 新屋分署 | 18.4 | D | 勝平出張所 | 19.6 | N | 雄和分署 |
| 4 | 西部地域 | 4121 | 下浜羽川字二十町 | 113 | 51 | 14.4 | B | 新屋分署 | 14.4 | B | 新屋分署 | 18.3 | N | 雄和分署 | 18.7 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4122 | 下浜羽川字岩城 | 18 | 8 | 14.8 | B | 新屋分署 | 14.8 | B | 新屋分署 | 19.0 | D | 勝平出張所 | 19.2 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4123 | 下浜羽川字内稲場 | 4 | 3 | 15.1 | B | 新屋分署 | 15.1 | B | 新屋分署 | 19.1 | N | 雄和分署 | 19.4 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4124 | 下浜羽川字小金沢 | 5 | 2 | 16.0 | B | 新屋分署 | 16.0 | B | 新屋分署 | 19.6 | N | 雄和分署 | 20.4 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4125 | 下浜羽川字家ノ腰 | 81 | 34 | 15.2 | B | 新屋分署 | 15.2 | B | 新屋分署 | 18.1 | N | 雄和分署 | 19.5 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4126 | 下浜羽川字寺ノ下 | 6 | 2 | 16.3 | B | 新屋分署 | 16.3 | B | 新屋分署 | 19.4 | N | 雄和分署 | 20.5 | D | 勝平出張所 |
| 4 | 西部地域 | 4127 | 下浜名ケ沢字白山 | 9 | 3 | 14.2 | N | 雄和分署 | 18.4 | B | 新屋分署 | 18.4 | B | 新屋分署 | 22.3 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4128 | 下浜名ケ沢字ゴリン山 | 0 | 0 | 14.2 | N | 雄和分署 | 19.9 | B | 新屋分署 | 19.9 | B | 新屋分署 | 22.3 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4129 | 下浜名ケ沢字坂本 | 19 | 7 | 13.9 | N | 雄和分署 | 19.6 | B | 新屋分署 | 19.6 | B | 新屋分署 | 22.0 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4130 | 下浜名ケ沢字浦田 | 31 | 18 | 14.9 | N | 雄和分署 | 20.6 | B | 新屋分署 | 20.6 | B | 新屋分署 | 23.0 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4131 | 下浜名ケ沢字脇ノ田 | 0 | 0 | 14.5 | N | 雄和分署 | 20.2 | B | 新屋分署 | 20.2 | B | 新屋分署 | 22.6 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4132 | 下浜名ケ沢字ヨモキ田 | 34 | 16 | 15.1 | N | 雄和分署 | 20.8 | B | 新屋分署 | 20.8 | B | 新屋分署 | 23.2 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4133 | 下浜名ケ沢字角地田 | 0 | 0 | 15.5 | N | 雄和分署 | 21.2 | B | 新屋分署 | 21.2 | B | 新屋分署 | 23.6 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4134 | 下浜名ケ沢字桑ノ木田 | 8 | 4 | 17.1 | N | 雄和分署 | 22.9 | B | 新屋分署 | 22.9 | B | 新屋分署 | 25.2 | L | 秋田南消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4135 | 向浜1丁目 | 0 | 0 | 5.9 | F | 寺内出張所 | 8.0 | A | 秋田消防署 | 8.0 | A | 秋田消防署 | 9.4 | E | 土崎消防署 |
| 4 | 西部地域 | 4136 | 向浜2丁目 | 0 | 0 | 9.0 | F | 寺内出張所 | 11.1 | A | 秋田消防署 | 11.1 | A | 秋田消防署 | 12.5 | E | 土崎消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5001 | 牛島東1丁目 | 785 | 383 | 1.6 | C | 牛島出張所 | 5.2 | J | 城東消防署 | 5.2 | J | 城東消防署 | 5.7 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5002 | 牛島東2丁目 | 110 | 59 | 2.6 | C | 牛島出張所 | 5.1 | J | 城東消防署 | 5.1 | J | 城東消防署 | 6.4 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5003 | 牛島東3丁目 | 683 | 343 | 1.8 | C | 牛島出張所 | 4.6 | J | 城東消防署 | 4.6 | J | 城東消防署 | 5.6 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5004 | 牛島東4丁目 | 967 | 423 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 5.5 | J | 城東消防署 | 5.5 | J | 城東消防署 | 6.4 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5005 | 牛島東5丁目 | 762 | 362 | 2.8 | C | 牛島出張所 | 5.6 | L | 秋田南消防署 | 6.2 | J | 城東消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5006 | 牛島東6丁目 | 796 | 366 | 3.5 | C | 牛島出張所 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 6.9 | J | 城東消防署 | 6.9 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5007 | 牛島東7丁目 | 1482 | 624 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 6.8 | J | 城東消防署 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.4 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5008 | 牛島西1丁目 | 826 | 425 | 1.7 | C | 牛島出張所 | 5.3 | D | 勝平出張所 | 5.9 | A | 秋田消防署 | 5.9 | A | 秋田消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5009 | 牛島西2丁目 | 2026 | 955 | 2.2 | C | 牛島出張所 | 5.1 | L | 秋田南消防署 | 6.3 | J | 城東消防署 | 6.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5010 | 牛島西3丁目 | 1144 | 493 | 3.2 | C | 牛島出張所 | 4.4 | D | 勝平出張所 | 6.4 | B | 新屋分署 | 6.4 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5011 | 牛島西4丁目 | 1062 | 458 | 4.1 | C | 牛島出張所 | 4.7 | D | 勝平出張所 | 6.6 | B | 新屋分署 | 6.6 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5012 | 大住1丁目 | 525 | 246 | 4.1 | C | 牛島出張所 | 6.3 | L | 秋田南消防署 | 7.7 | D | 勝平出張所 | 8.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5013 | 大住2丁目 | 822 | 379 | 3.4 | C | 牛島出張所 | 5.6 | L | 秋田南消防署 | 7.5 | J | 城東消防署 | 7.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5014 | 大住3丁目 | 775 | 350 | 4.0 | C | 牛島出張所 | 5.6 | L | 秋田南消防署 | 7.4 | D | 勝平出張所 | 8.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5015 | 大住4丁目 | 519 | 259 | 4.5 | C | 牛島出張所 | 5.4 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | D | 勝平出張所 | 8.3 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5016 | 仁井田福島1丁目 | 1073 | 508 | 5.5 | C | 牛島出張所 | 6.3 | L | 秋田南消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5017 | 仁井田福島2丁目 | 240 | 113 | 5.8 | C | 牛島出張所 | 7.2 | L | 秋田南消防署 | 7.8 | J | 城東消防署 | 7.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5018 | 仁井田二ツ屋1丁目 | 560 | 270 | 3.0 | C | 牛島出張所 | 4.0 | L | 秋田南消防署 | 7.0 | J | 城東消防署 | 7.0 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5019 | 仁井田二ツ屋2丁目 | 1050 | 486 | 4.2 | C | 牛島出張所 | 4.8 | L | 秋田南消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5020 | 仁井田緑町 | 54 | 28 | 2.5 | C | 牛島出張所 | 3.9 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | J | 城東消防署 | 6.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5021 | 仁井田潟中町 | 760 | 320 | 3.8 | C | 牛島出張所 | 4.3 | L | 秋田南消防署 | 7.9 | J | 城東消防署 | 8.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5022 | 仁井田蕗見町 | 402 | 182 | 2.7 | L | 秋田南消防署 | 3.2 | C | 牛島出張所 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5023 | 仁井田栄町 | 699 | 290 | 3.0 | L | 秋田南消防署 | 3.6 | C | 牛島出張所 | 7.8 | J | 城東消防署 | 7.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5024 | 仁井田小中島 | 223 | 93 | 3.5 | L | 秋田南消防署 | 4.9 | C | 牛島出張所 | 8.3 | D | 勝平出張所 | 9.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5025 | 仁井田新田1丁目 | 877 | 382 | 2.5 | L | 秋田南消防署 | 4.3 | C | 牛島出張所 | 8.2 | D | 勝平出張所 | 8.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5026 | 仁井田新田2丁目 | 677 | 290 | 2.0 | L | 秋田南消防署 | 5.0 | C | 牛島出張所 | 8.7 | D | 勝平出張所 | 9.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5027 | 仁井田新田3丁目 | 560 | 244 | 3.1 | L | 秋田南消防署 | 5.8 | C | 牛島出張所 | 7.6 | D | 勝平出張所 | 9.5 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5028 | 仁井田本町1丁目 | 896 | 395 | 3.3 | L | 秋田南消防署 | 5.4 | C | 牛島出張所 | 9.5 | J | 城東消防署 | 9.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5029 | 仁井田本町2丁目 | 635 | 271 | 3.6 | L | 秋田南消防署 | 7.2 | C | 牛島出張所 | 11.4 | J | 城東消防署 | 11.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5030 | 仁井田本町3丁目 | 768 | 342 | 1.3 | L | 秋田南消防署 | 6.0 | C | 牛島出張所 | 10.1 | J | 城東消防署 | 10.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5031 | 仁井田本町4丁目 | 622 | 293 | 2.1 | L | 秋田南消防署 | 5.4 | C | 牛島出張所 | 9.5 | J | 城東消防署 | 9.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5032 | 仁井田本町5丁目 | 324 | 144 | 1.9 | L | 秋田南消防署 | 5.6 | C | 牛島出張所 | 8.7 | D | 勝平出張所 | 9.0 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5033 | 仁井田本町6丁目 | 438 | 190 | 1.8 | L | 秋田南消防署 | 6.2 | C | 牛島出張所 | 9.3 | D | 勝平出張所 | 9.6 | B | 新屋分署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 5 | 南部地域 | 5034 | 仁井田目長田1丁目 | 563 | 247 | 2.3 | L | 秋田南消防署 | 7.1 | C | 牛島出張所 | 11.3 | J | 城東消防署 | 11.3 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5035 | 仁井田目長田2丁目 | 164 | 72 | 3.0 | L | 秋田南消防署 | 7.8 | C | 牛島出張所 | 11.8 | J | 城東消防署 | 11.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5036 | 仁井田目長田3丁目 | 103 | 60 | 1.3 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | C | 牛島出張所 | 10.5 | J | 城東消防署 | 10.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5037 | 御野場1丁目 | 241 | 105 | 1.3 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | C | 牛島出張所 | 10.8 | D | 勝平出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5038 | 御野場2丁目 | 435 | 195 | 0.6 | L | 秋田南消防署 | 5.9 | C | 牛島出張所 | 9.9 | D | 勝平出張所 | 10.0 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5039 | 御野場3丁目 | 329 | 148 | 1.8 | L | 秋田南消防署 | 7.1 | C | 牛島出張所 | 10.3 | D | 勝平出張所 | 10.7 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5040 | 御野場4丁目 | 426 | 176 | 1.4 | L | 秋田南消防署 | 6.7 | C | 牛島出張所 | 9.4 | D | 勝平出張所 | 9.9 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5041 | 御野場5丁目 | 670 | 284 | 2.6 | L | 秋田南消防署 | 7.6 | C | 牛島出張所 | 9.3 | D | 勝平出張所 | 9.7 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5042 | 御野場6丁目 | 541 | 230 | 2.3 | L | 秋田南消防署 | 7.3 | C | 牛島出張所 | 8.9 | D | 勝平出張所 | 9.3 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5043 | 御野場7丁目 | 865 | 374 | 1.9 | L | 秋田南消防署 | 6.9 | C | 牛島出張所 | 8.8 | D | 勝平出張所 | 9.2 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5044 | 御野場8丁目 | 269 | 118 | 2.7 | L | 秋田南消防署 | 7.1 | C | 牛島出張所 | 8.5 | D | 勝平出張所 | 8.9 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5045 | 御野場新町1丁目 | 1046 | 399 | 4.0 | L | 秋田南消防署 | 6.7 | D | 勝平出張所 | 7.1 | C | 牛島出張所 | 8.6 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5046 | 御野場新町2丁目 | 775 | 319 | 3.1 | L | 秋田南消防署 | 6.4 | C | 牛島出張所 | 7.8 | D | 勝平出張所 | 8.6 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5047 | 御野場新町3丁目 | 490 | 193 | 3.2 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | C | 牛島出張所 | 7.5 | D | 勝平出張所 | 8.1 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5048 | 御野場新町4丁目 | 430 | 184 | 3.1 | L | 秋田南消防署 | 6.6 | C | 牛島出張所 | 7.8 | D | 勝平出張所 | 8.1 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5049 | 御野場新町5丁目 | 551 | 221 | 2.6 | L | 秋田南消防署 | 7.1 | C | 牛島出張所 | 9.3 | D | 勝平出張所 | 9.7 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5050 | 御所野下堤1丁目 | 512 | 211 | 5.7 | L | 秋田南消防署 | 8.5 | M | 河辺分署 | 11.1 | C | 牛島出張所 | 12.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5051 | 御所野下堤3丁目 | 0 | 0 | 5.5 | L | 秋田南消防署 | 8.7 | M | 河辺分署 | 10.9 | C | 牛島出張所 | 12.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5052 | 御所野地蔵田1丁目 | 0 | 0 | 5.8 | L | 秋田南消防署 | 8.8 | M | 河辺分署 | 11.2 | C | 牛島出張所 | 12.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5053 | 御所野元町1丁目 | 181 | 75 | 6.1 | L | 秋田南消防署 | 8.3 | M | 河辺分署 | 11.4 | C | 牛島出張所 | 12.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5054 | 御所野元町5丁目 | 350 | 126 | 6.8 | L | 秋田南消防署 | 8.0 | M | 河辺分署 | 12.1 | C | 牛島出張所 | 13.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5055 | 御所野湯本1丁目 | 0 | 0 | 6.9 | L | 秋田南消防署 | 7.2 | M | 河辺分署 | 12.3 | C | 牛島出張所 | 13.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5056 | 御所野湯本2丁目 | 5 | 3 | 7.5 | L | 秋田南消防署 | 8.0 | M | 河辺分署 | 12.8 | C | 牛島出張所 | 14.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5057 | 御所野下堤2丁目 | 0 | 0 | 5.1 | L | 秋田南消防署 | 7.5 | M | 河辺分署 | 10.5 | C | 牛島出張所 | 11.7 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5058 | 御所野地蔵田2丁目 | 705 | 276 | 5.1 | L | 秋田南消防署 | 9.4 | M | 河辺分署 | 10.5 | C | 牛島出張所 | 12.3 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5059 | 御所野地蔵田3丁目 | 0 | 0 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 9.3 | M | 河辺分署 | 11.6 | C | 牛島出張所 | 13.2 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5060 | 御所野地蔵田4丁目 | 1112 | 377 | 5.4 | L | 秋田南消防署 | 10.2 | M | 河辺分署 | 10.8 | C | 牛島出張所 | 12.7 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5061 | 御所野元町2丁目 | 360 | 145 | 5.9 | L | 秋田南消防署 | 7.9 | M | 河辺分署 | 11.3 | C | 牛島出張所 | 12.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5062 | 御所野元町4丁目 | 922 | 416 | 6.5 | L | 秋田南消防署 | 7.6 | M | 河辺分署 | 11.9 | C | 牛島出張所 | 13.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5063 | 御所野元町6丁目 | 592 | 224 | 7.1 | L | 秋田南消防署 | 8.3 | M | 河辺分署 | 12.5 | C | 牛島出張所 | 13.9 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5064 | 御所野元町7丁目 | 665 | 263 | 6.9 | L | 秋田南消防署 | 8.7 | M | 河辺分署 | 12.3 | C | 牛島出張所 | 13.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5065 | 御所野湯本3丁目 | 0 | 0 | 7.6 | L | 秋田南消防署 | 8.2 | M | 河辺分署 | 13.0 | C | 牛島出張所 | 14.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5066 | 御所野湯本4丁目 | 0 | 0 | 8.4 | L | 秋田南消防署 | 9.1 | M | 河辺分署 | 13.8 | C | 牛島出張所 | 15.0 | N | 雄和分署 |
| 5 | 南部地域 | 5067 | 御所野湯本5丁目 | 0 | 0 | 8.8 | L | 秋田南消防署 | 9.3 | M | 河辺分署 | 14.2 | C | 牛島出張所 | 15.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5068 | 御所野湯本6丁目 | 0 | 0 | 8.3 | L | 秋田南消防署 | 9.2 | M | 河辺分署 | 13.6 | C | 牛島出張所 | 14.6 | N | 雄和分署 |
| 5 | 南部地域 | 5069 | 御所野元町3丁目 | 607 | 232 | 6.1 | L | 秋田南消防署 | 7.1 | M | 河辺分署 | 11.4 | C | 牛島出張所 | 12.7 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5070 | 御所野下堤5丁目 | 174 | 166 | 4.8 | L | 秋田南消防署 | 9.7 | M | 河辺分署 | 10.2 | C | 牛島出張所 | 11.7 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5071 | 御所野堤台2丁目 | 695 | 279 | 7.8 | L | 秋田南消防署 | 8.6 | M | 河辺分署 | 13.1 | C | 牛島出張所 | 13.9 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5072 | 御所野堤台1丁目 | 115 | 43 | 6.4 | L | 秋田南消防署 | 7.2 | M | 河辺分署 | 11.7 | C | 牛島出張所 | 12.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5074 | 牛島字東潟敷 | 369 | 152 | 4.9 | D | 勝平出張所 | 5.3 | C | 牛島出張所 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 6.9 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5075 | 上北手荒巻字荒巻 | 82 | 38 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 6.7 | J | 城東消防署 | 6.8 | J | 城東消防署 | 6.9 | K | 広面出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5076 | 上北手荒巻字鳥越 | 28 | 18 | 5.4 | C | 牛島出張所 | 6.8 | L | 秋田南消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5077 | 上北手荒巻字前田 | 122 | 57 | 5.8 | L | 秋田南消防署 | 6.8 | C | 牛島出張所 | 7.5 | J | 城東消防署 | 7.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5078 | 上北手大杉沢字家ノ前 | 15 | 8 | 9.9 | J | 城東消防署 | 9.9 | J | 城東消防署 | 10.0 | K | 広面出張所 | 11.3 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5079 | 上北手大杉沢字藤根 | 20 | 8 | 9.4 | J | 城東消防署 | 9.4 | J | 城東消防署 | 9.5 | K | 広面出張所 | 10.8 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5081 | 上北手大戸字関上 | 17 | 11 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | J | 城東消防署 | 6.5 | K | 広面出張所 | 8.7 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5082 | 上北手大戸字堀ノ内 | 5 | 2 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.9 | K | 広面出張所 | 8.1 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5083 | 上北手大山田字太平沢 | 25 | 9 | 10.2 | M | 河辺分署 | 11.2 | L | 秋田南消防署 | 13.1 | C | 牛島出張所 | 13.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5084 | 上北手大山田字豊口 | 21 | 12 | 9.4 | M | 河辺分署 | 10.4 | L | 秋田南消防署 | 13.0 | C | 牛島出張所 | 13.3 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5085 | 上北手大山田字縄手ノ上 | 8 | 3 | 10.5 | M | 河辺分署 | 11.5 | L | 秋田南消防署 | 14.2 | C | 牛島出張所 | 14.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5086 | 上北手小山田字小山田 | 43 | 17 | 18.2 | L | 秋田南消防署 | 18.5 | J | 城東消防署 | 18.5 | J | 城東消防署 | 18.8 | K | 広面出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5087 | 上北手小山田字駒込 | 13 | 7 | 12.8 | J | 城東消防署 | 12.8 | J | 城東消防署 | 12.9 | K | 広面出張所 | 14.2 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5088 | 上北手小山田字桜田 | 34 | 12 | 12.9 | J | 城東消防署 | 12.9 | J | 城東消防署 | 13.0 | K | 広面出張所 | 14.3 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5089 | 上北手古野字蛭田 | 17 | 6 | 7.6 | M | 河辺分署 | 8.6 | L | 秋田南消防署 | 13.1 | C | 牛島出張所 | 13.4 | J | 城東消防署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 5 | 南部地域 | 5090 | 上北手古野字深田沢 | 18 | 7 | 6.6 | M | 河辺分署 | 7.8 | L | 秋田南消防署 | 13.0 | C | 牛島出張所 | 14.3 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5091 | 上北手古野字向老方 | 8 | 3 | 7.8 | M | 河辺分署 | 8.8 | L | 秋田南消防署 | 12.8 | C | 牛島出張所 | 13.0 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5092 | 上北手古野字脇ノ田 | 62 | 28 | 6.6 | M | 河辺分署 | 7.5 | L | 秋田南消防署 | 12.8 | C | 牛島出張所 | 13.9 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5093 | 上北手猿田字後谷地 | 60 | 56 | 8.7 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | C | 牛島出張所 | 10.6 | J | 城東消防署 | 10.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5094 | 上北手猿田字猿田沢 | 15 | 6 | 12.6 | L | 秋田南消防署 | 14.2 | C | 牛島出張所 | 14.5 | J | 城東消防署 | 14.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5095 | 上北手猿田字砂子沢 | 44 | 15 | 11.6 | L | 秋田南消防署 | 13.2 | C | 牛島出張所 | 13.4 | J | 城東消防署 | 13.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5096 | 上北手猿田字底沢 | 6 | 3 | 9.4 | L | 秋田南消防署 | 10.9 | C | 牛島出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 | 11.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5097 | 上北手猿田字館ノ下 | 47 | 21 | 7.9 | L | 秋田南消防署 | 9.5 | C | 牛島出張所 | 9.8 | J | 城東消防署 | 9.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5098 | 上北手猿田字堤ノ沢 | 22 | 9 | 5.1 | L | 秋田南消防署 | 8.9 | M | 河辺分署 | 10.4 | C | 牛島出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5099 | 上北手猿田字寺ノ沢 | 18 | 7 | 9.8 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | M | 河辺分署 | 11.4 | C | 牛島出張所 | 11.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5100 | 上北手猿田字寺村 | 33 | 15 | 9.3 | L | 秋田南消防署 | 9.6 | M | 河辺分署 | 11.0 | C | 牛島出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5101 | 上北手猿田字中谷地 | 12 | 3 | 9.2 | L | 秋田南消防署 | 10.6 | C | 牛島出張所 | 11.5 | J | 城東消防署 | 11.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5102 | 上北手猿田字苗代沢 | 387 | 177 | 6.7 | L | 秋田南消防署 | 8.3 | C | 牛島出張所 | 8.5 | J | 城東消防署 | 8.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5103 | 上北手猿田字二ツ寺 | 27 | 10 | 8.9 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | C | 牛島出張所 | 10.5 | C | 牛島出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5104 | 上北手猿田字宝竜崎 | 57 | 24 | 5.4 | L | 秋田南消防署 | 10.1 | C | 牛島出張所 | 10.5 | J | 城東消防署 | 10.5 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5105 | 上北手猿田字弥生館 | 8 | 4 | 11.9 | L | 秋田南消防署 | 13.5 | C | 牛島出張所 | 13.8 | J | 城東消防署 | 13.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5106 | 上北手猿田字四ツ小屋 | 408 | 156 | 8.3 | L | 秋田南消防署 | 9.9 | C | 牛島出張所 | 10.1 | J | 城東消防署 | 10.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5107 | 上北手百崎字石川 | 49 | 22 | 7.3 | J | 城東消防署 | 7.4 | J | 城東消防署 | 7.5 | K | 広面出張所 | 8.0 | C | 牛島出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5108 | 上北手百崎字内山 | 2 | 1 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.9 | K | 広面出張所 | 6.4 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5109 | 上北手百崎字境田 | 37 | 20 | 7.6 | J | 城東消防署 | 7.6 | J | 城東消防署 | 7.6 | K | 広面出張所 | 8.2 | K | 広面出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5110 | 上北手百崎字諏訪ノ沢 | 276 | 104 | 7.6 | L | 秋田南消防署 | 8.8 | C | 牛島出張所 | 9.0 | J | 城東消防署 | 9.0 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5111 | 上北手百崎字二タ子沢 | 34 | 17 | 6.0 | L | 秋田南消防署 | 7.5 | C | 牛島出張所 | 7.7 | J | 城東消防署 | 7.7 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5112 | 仁井田字大野 | 518 | 211 | 4.7 | L | 秋田南消防署 | 6.2 | C | 牛島出張所 | 6.9 | C | 牛島出張所 | 8.4 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5113 | 仁井田字潟中島 | 0 | 0 | 4.1 | L | 秋田南消防署 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 7.3 | D | 勝平出張所 | 8.8 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5114 | 仁井田字小中島 | 0 | 0 | 4.2 | L | 秋田南消防署 | 4.8 | C | 牛島出張所 | 7.0 | D | 勝平出張所 | 8.8 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5115 | 仁井田字新中島 | 1040 | 352 | 5.2 | L | 秋田南消防署 | 6.2 | D | 勝平出張所 | 6.8 | C | 牛島出張所 | 8.0 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5116 | 仁井田字中新田 | 51 | 18 | 3.1 | L | 秋田南消防署 | 6.2 | C | 牛島出張所 | 7.8 | D | 勝平出張所 | 9.2 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5117 | 仁井田字中谷地 | 0 | 0 | 2.8 | L | 秋田南消防署 | 8.2 | C | 牛島出張所 | 10.1 | J | 城東消防署 | 10.1 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5118 | 仁井田字西潟敷 | 662 | 267 | 5.0 | D | 勝平出張所 | 5.5 | C | 牛島出張所 | 6.2 | L | 秋田南消防署 | 7.3 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5119 | 仁井田字福島 | 0 | 0 | 4.5 | L | 秋田南消防署 | 7.0 | C | 牛島出張所 | 10.4 | J | 城東消防署 | 10.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5120 | 仁井田字古川向 | 6 | 3 | 2.1 | L | 秋田南消防署 | 7.4 | C | 牛島出張所 | 10.2 | J | 城東消防署 | 10.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5121 | 仁井田字横山 | 138 | 63 | 3.7 | L | 秋田南消防署 | 9.0 | C | 牛島出張所 | 9.7 | J | 城東消防署 | 9.7 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5122 | 四ツ小屋字上野 | 127 | 53 | 4.5 | L | 秋田南消防署 | 9.1 | C | 牛島出張所 | 10.5 | D | 勝平出張所 | 10.9 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5123 | 四ツ小屋字御野場 | 18 | 7 | 5.7 | L | 秋田南消防署 | 10.7 | C | 牛島出張所 | 12.0 | D | 勝平出張所 | 12.5 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5124 | 四ツ小屋字街道東 | 31 | 13 | 3.3 | L | 秋田南消防署 | 8.6 | C | 牛島出張所 | 10.6 | D | 勝平出張所 | 11.0 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5125 | 四ツ小屋字笹葉 | 139 | 58 | 5.4 | L | 秋田南消防署 | 10.7 | C | 牛島出張所 | 12.3 | D | 勝平出張所 | 12.8 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5126 | 四ツ小屋字下川原 | 27 | 11 | 4.1 | L | 秋田南消防署 | 9.4 | C | 牛島出張所 | 11.4 | D | 勝平出張所 | 11.8 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5127 | 四ツ小屋字城下当場 | 288 | 114 | 5.8 | L | 秋田南消防署 | 10.9 | C | 牛島出張所 | 12.3 | D | 勝平出張所 | 12.8 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5128 | 四ツ小屋字東泉寺 | 16 | 6 | 1.7 | L | 秋田南消防署 | 7.0 | C | 牛島出張所 | 11.2 | J | 城東消防署 | 11.2 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5129 | 四ツ小屋字中野 | 428 | 206 | 1.6 | L | 秋田南消防署 | 6.9 | C | 牛島出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 | 11.0 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5130 | 四ツ小屋字古川敷 | 46 | 21 | 3.3 | L | 秋田南消防署 | 8.7 | C | 牛島出張所 | 10.6 | D | 勝平出張所 | 11.0 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5131 | 四ツ小屋字与左エ門川原 | 8 | 3 | 0.9 | L | 秋田南消防署 | 6.3 | C | 牛島出張所 | 10.4 | J | 城東消防署 | 10.4 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5132 | 四ツ小屋小阿地字坂ノ下 | 153 | 65 | 5.0 | L | 秋田南消防署 | 10.3 | C | 牛島出張所 | 11.9 | M | 河辺分署 | 12.4 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5133 | 四ツ小屋小阿地字谷地中 | 0 | 0 | 3.9 | L | 秋田南消防署 | 9.3 | C | 牛島出張所 | 10.9 | M | 河辺分署 | 11.2 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5134 | 四ツ小屋小阿地字柳林 | 139 | 55 | 4.5 | L | 秋田南消防署 | 9.9 | C | 牛島出張所 | 11.8 | D | 勝平出張所 | 12.2 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5135 | 四ツ小屋小阿地字大杉沢 | 7 | 5 | 4.3 | L | 秋田南消防署 | 8.3 | M | 河辺分署 | 9.7 | C | 牛島出張所 | 10.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5136 | 四ツ小屋末戸松本字坂ノ上 | 22 | 10 | 7.3 | L | 秋田南消防署 | 9.2 | M | 河辺分署 | 12.6 | C | 牛島出張所 | 13.4 | N | 雄和分署 |
| 5 | 南部地域 | 5137 | 四ツ小屋末戸松本字堂ノ前 | 41 | 19 | 10.3 | L | 秋田南消防署 | 11.5 | M | 河辺分署 | 14.9 | N | 雄和分署 | 16.0 | C | 牛島出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5138 | 四ツ小屋末戸松本字向野 | 135 | 52 | 9.3 | L | 秋田南消防署 | 11.0 | M | 河辺分署 | 13.1 | N | 雄和分署 | 14.7 | C | 牛島出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5139 | 四ツ小屋末戸松本字柳田 | 56 | 20 | 8.3 | L | 秋田南消防署 | 10.1 | M | 河辺分署 | 12.4 | N | 雄和分署 | 13.7 | C | 牛島出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5140 | 四ツ小屋末戸松本字地蔵田 | 102 | 36 | 7.1 | L | 秋田南消防署 | 9.7 | M | 河辺分署 | 12.3 | C | 牛島出張所 | 13.4 | C | 牛島出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5141 | 四ツ小屋末戸松本字湯ノ沢 | 0 | 0 | 8.1 | L | 秋田南消防署 | 8.6 | M | 河辺分署 | 13.4 | C | 牛島出張所 | 14.8 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5146 | 山手台1丁目 | 0 | 0 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.8 | J | 城東消防署 | 5.9 | K | 広面出張所 | 6.4 | L | 秋田南消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5147 | 山手台2丁目 | 893 | 304 | 7.1 | J | 城東消防署 | 7.1 | J | 城東消防署 | 7.1 | L | 秋田南消防署 | 7.3 | K | 広面出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 5 | 南部地域 | 5148 | 山手台3丁目 | 762 | 262 | 6.8 | J | 城東消防署 | 7.3 | J | 城東消防署 | 7.3 | L | 秋田南消防署 | 7.4 | K | 広面出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5149 | 牛島南1丁目 | 704 | 291 | 4.6 | C | 牛島出張所 | 5.7 | D | 勝平出張所 | 6.9 | B | 新屋分署 | 7.6 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5150 | 牛島南2丁目 | 639 | 264 | 4.0 | D | 勝平出張所 | 4.4 | C | 牛島出張所 | 6.0 | B | 新屋分署 | 6.0 | B | 新屋分署 |
| 5 | 南部地域 | 5151 | 秋田南インター | 0 | 0 | 4.3 | M | 河辺分署 | 9.0 | L | 秋田南消防署 | 14.4 | C | 牛島出張所 | 15.6 | J | 城東消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5152 | 卸町1丁目 | 138 | 90 | 1.1 | C | 牛島出張所 | 4.2 | A | 秋田消防署 | 4.3 | A | 秋田消防署 | 4.6 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5153 | 卸町2丁目 | 22 | 16 | 0.5 | C | 牛島出張所 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 4.5 | A | 秋田消防署 | 4.9 | D | 勝平出張所 |
| 5 | 南部地域 | 5154 | 卸町3丁目 | 0 | 0 | 1.1 | C | 牛島出張所 | 5.0 | D | 勝平出張所 | 5.2 | A | 秋田消防署 | 5.3 | A | 秋田消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5155 | 卸町4丁目 | 201 | 105 | 1.4 | C | 牛島出張所 | 4.7 | D | 勝平出張所 | 5.3 | A | 秋田消防署 | 5.3 | A | 秋田消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5156 | 卸町5丁目 | 409 | 181 | 2.5 | C | 牛島出張所 | 4.3 | D | 勝平出張所 | 5.9 | A | 秋田消防署 | 5.9 | A | 秋田消防署 |
| 5 | 南部地域 | 5157 | 御所野地蔵田5丁目 | 1098 | 332 | 6.0 | L | 秋田南消防署 | 10.8 | M | 河辺分署 | 11.4 | C | 牛島出張所 | 13.3 | D | 勝平出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6001 | 河辺三内字砂子渕 | 54 | 25 | 23.2 | M | 河辺分署 | 31.8 | K | 広面出張所 | 33.5 | J | 城東消防署 | 33.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6002 | 河辺三内字三内段 | 97 | 42 | 21.2 | M | 河辺分署 | 29.9 | K | 広面出張所 | 31.5 | J | 城東消防署 | 31.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6003 | 河辺三内字留見瀬 | 48 | 19 | 19.1 | M | 河辺分署 | 27.7 | K | 広面出張所 | 29.4 | J | 城東消防署 | 29.4 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6004 | 河辺三内字繋沢 | 90 | 33 | 18.2 | M | 河辺分署 | 25.7 | K | 広面出張所 | 27.3 | J | 城東消防署 | 27.3 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6005 | 河辺三内字飛沢上段 | 85 | 36 | 17.3 | M | 河辺分署 | 25.9 | K | 広面出張所 | 27.6 | J | 城東消防署 | 27.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6006 | 河辺三内字鳥海 | 21 | 7 | 16.5 | M | 河辺分署 | 25.2 | K | 広面出張所 | 26.8 | J | 城東消防署 | 26.8 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6007 | 河辺三内字野崎 | 155 | 71 | 16.9 | M | 河辺分署 | 25.6 | K | 広面出張所 | 27.2 | J | 城東消防署 | 27.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6008 | 河辺三内字外川原 | 145 | 66 | 16.1 | M | 河辺分署 | 24.8 | K | 広面出張所 | 26.4 | J | 城東消防署 | 26.4 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6009 | 河辺三内字道山 | 68 | 32 | 17.4 | M | 河辺分署 | 26.1 | K | 広面出張所 | 27.7 | J | 城東消防署 | 27.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6010 | 河辺三内字寺田 | 121 | 49 | 15.4 | M | 河辺分署 | 24.1 | K | 広面出張所 | 25.7 | J | 城東消防署 | 25.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6011 | 河辺三内字上野 | 21 | 7 | 17.3 | M | 河辺分署 | 26.0 | K | 広面出張所 | 27.7 | J | 城東消防署 | 27.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6012 | 河辺三内字田尻下野田 | 91 | 44 | 14.3 | M | 河辺分署 | 23.0 | K | 広面出張所 | 24.6 | J | 城東消防署 | 24.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6013 | 河辺三内字五郎谷地溜池下 | 26 | 9 | 15.1 | M | 河辺分署 | 24.0 | K | 広面出張所 | 25.7 | J | 城東消防署 | 25.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6014 | 河辺三内字曽場台 | 135 | 52 | 12.4 | M | 河辺分署 | 22.4 | K | 広面出張所 | 23.2 | L | 秋田南消防署 | 24.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6015 | 河辺岩見字萱森中谷地 | 6 | 3 | 20.3 | M | 河辺分署 | 29.0 | K | 広面出張所 | 30.6 | J | 城東消防署 | 30.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6016 | 河辺岩見字萱森留見瀬 | 100 | 43 | 18.0 | M | 河辺分署 | 26.7 | K | 広面出張所 | 28.4 | J | 城東消防署 | 28.4 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6017 | 河辺岩見字八慶 | 63 | 29 | 17.3 | M | 河辺分署 | 25.9 | K | 広面出張所 | 27.6 | J | 城東消防署 | 27.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6018 | 河辺岩見字鍛冶屋敷 | 178 | 69 | 18.4 | M | 河辺分署 | 27.0 | K | 広面出張所 | 28.7 | J | 城東消防署 | 28.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6019 | 河辺岩見字関口川原 | 20 | 8 | 18.7 | M | 河辺分署 | 27.4 | K | 広面出張所 | 29.0 | J | 城東消防署 | 29.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6020 | 河辺岩見字岩見 | 10 | 6 | 18.2 | M | 河辺分署 | 26.9 | K | 広面出張所 | 28.6 | J | 城東消防署 | 28.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6021 | 河辺岩見字杉沢台 | 93 | 34 | 22.4 | M | 河辺分署 | 31.1 | K | 広面出張所 | 32.8 | J | 城東消防署 | 32.8 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6022 | 河辺岩見字東 | 71 | 34 | 23.2 | M | 河辺分署 | 31.9 | K | 広面出張所 | 33.5 | J | 城東消防署 | 33.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6023 | 河辺岩見字小平岱 | 86 | 41 | 26.9 | M | 河辺分署 | 35.6 | K | 広面出張所 | 37.2 | J | 城東消防署 | 37.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6024 | 河辺岩見字新川 | 24 | 12 | 26.8 | M | 河辺分署 | 35.5 | K | 広面出張所 | 37.1 | J | 城東消防署 | 37.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6025 | 河辺岩見字鵜養 | 86 | 38 | 30.9 | M | 河辺分署 | 39.6 | K | 広面出張所 | 41.2 | J | 城東消防署 | 41.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6026 | 河辺岩見字財ノ神 | 0 | 0 | 25.2 | M | 河辺分署 | 33.9 | K | 広面出張所 | 35.5 | J | 城東消防署 | 35.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6027 | 河辺和田字宮崎 | 66 | 27 | 5.7 | M | 河辺分署 | 16.6 | L | 秋田南消防署 | 21.9 | C | 牛島出張所 | 23.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6028 | 河辺和田字岡村 | 189 | 71 | 4.5 | M | 河辺分署 | 15.4 | L | 秋田南消防署 | 20.7 | C | 牛島出張所 | 22.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6029 | 河辺和田字坂本北 | 179 | 77 | 4.8 | M | 河辺分署 | 15.7 | L | 秋田南消防署 | 21.1 | C | 牛島出張所 | 22.3 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6030 | 河辺和田字式田 | 273 | 104 | 5.7 | M | 河辺分署 | 16.6 | L | 秋田南消防署 | 21.9 | C | 牛島出張所 | 23.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6031 | 河辺和田字下石川 | 29 | 9 | 4.2 | M | 河辺分署 | 15.1 | L | 秋田南消防署 | 20.4 | C | 牛島出張所 | 21.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6032 | 河辺和田字和田 | 430 | 182 | 2.4 | M | 河辺分署 | 13.6 | L | 秋田南消防署 | 18.9 | C | 牛島出張所 | 20.2 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6033 | 河辺和田字下夕川原 | 77 | 34 | 3.6 | M | 河辺分署 | 14.4 | L | 秋田南消防署 | 19.8 | C | 牛島出張所 | 21.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6034 | 河辺和田字上中野 | 302 | 140 | 1.1 | M | 河辺分署 | 12.9 | L | 秋田南消防署 | 18.3 | C | 牛島出張所 | 19.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6035 | 河辺和田字北条ケ崎 | 216 | 86 | 0.8 | M | 河辺分署 | 12.4 | L | 秋田南消防署 | 17.8 | C | 牛島出張所 | 19.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6036 | 河辺諸井字山根 | 117 | 45 | 8.4 | M | 河辺分署 | 19.3 | L | 秋田南消防署 | 24.7 | C | 牛島出張所 | 25.9 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6037 | 河辺諸井字上諸井 | 120 | 50 | 5.6 | M | 河辺分署 | 16.5 | L | 秋田南消防署 | 21.9 | C | 牛島出張所 | 23.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6038 | 河辺諸井字下川原 | 41 | 12 | 7.1 | M | 河辺分署 | 18.0 | L | 秋田南消防署 | 23.4 | C | 牛島出張所 | 24.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6039 | 河辺諸井字下諸井 | 98 | 41 | 6.3 | M | 河辺分署 | 17.2 | L | 秋田南消防署 | 22.6 | C | 牛島出張所 | 23.8 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6040 | 河辺諸井字大部 | 101 | 41 | 5.2 | M | 河辺分署 | 16.1 | L | 秋田南消防署 | 21.5 | C | 牛島出張所 | 22.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6041 | 河辺高岡字河原田下段 | 60 | 31 | 8.1 | M | 河辺分署 | 19.0 | L | 秋田南消防署 | 24.3 | C | 牛島出張所 | 25.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6042 | 河辺高岡字川原田 | 114 | 43 | 8.5 | M | 河辺分署 | 19.4 | L | 秋田南消防署 | 24.8 | C | 牛島出張所 | 26.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6043 | 河辺高岡字岩ノ沢 | 0 | 0 | 11.7 | M | 河辺分署 | 22.6 | L | 秋田南消防署 | 28.0 | C | 牛島出張所 | 28.9 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6044 | 河辺赤平字境田 | 66 | 22 | 11.1 | M | 河辺分署 | 22.0 | L | 秋田南消防署 | 23.0 | K | 広面出張所 | 24.6 | J | 城東消防署 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 6 | 河辺地域 | 6045 | 河辺赤平字中村 | 25 | 10 | 9.3 | M | 河辺分署 | 20.2 | L | 秋田南消防署 | 25.1 | C | 牛島出張所 | 25.8 | K | 広面出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6046 | 河辺赤平字小曽根 | 94 | 34 | 9.1 | M | 河辺分署 | 20.0 | L | 秋田南消防署 | 24.7 | K | 広面出張所 | 25.5 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6047 | 河辺赤平字小蟹沢 | 62 | 25 | 9.3 | M | 河辺分署 | 20.2 | L | 秋田南消防署 | 24.9 | K | 広面出張所 | 25.7 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6048 | 河辺大沢字中島 | 91 | 27 | 13.6 | M | 河辺分署 | 23.6 | L | 秋田南消防署 | 25.2 | K | 広面出張所 | 26.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6049 | 河辺神内字樋沢 | 0 | 0 | 9.1 | M | 河辺分署 | 20.0 | L | 秋田南消防署 | 25.3 | C | 牛島出張所 | 26.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6050 | 河辺神内字坂ノ下 | 116 | 55 | 6.8 | M | 河辺分署 | 17.7 | L | 秋田南消防署 | 23.1 | C | 牛島出張所 | 24.3 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6051 | 河辺神内字鶴巻 | 22 | 11 | 7.6 | M | 河辺分署 | 18.5 | L | 秋田南消防署 | 23.9 | C | 牛島出張所 | 25.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6052 | 河辺神内字四国 | 51 | 24 | 12.6 | M | 河辺分署 | 23.5 | L | 秋田南消防署 | 28.3 | C | 牛島出張所 | 29.3 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6053 | 河辺大張野字山根 | 33 | 12 | 13.1 | M | 河辺分署 | 23.7 | L | 秋田南消防署 | 24.6 | K | 広面出張所 | 26.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6054 | 河辺大張野字道ノ下 | 88 | 45 | 10.3 | M | 河辺分署 | 21.2 | L | 秋田南消防署 | 26.0 | C | 牛島出張所 | 27.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6055 | 河辺大張野字水口沢 | 80 | 67 | 8.3 | M | 河辺分署 | 19.2 | L | 秋田南消防署 | 24.5 | C | 牛島出張所 | 25.8 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6056 | 河辺北野田高屋字畑ノ沢 | 47 | 19 | 8.5 | M | 河辺分署 | 15.0 | K | 広面出張所 | 16.7 | J | 城東消防署 | 16.7 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6057 | 河辺北野田高屋字獅子岱 | 37 | 12 | 6.4 | M | 河辺分署 | 16.2 | K | 広面出張所 | 17.3 | L | 秋田南消防署 | 17.8 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6058 | 河辺北野田高屋字黒沼上堤下 | 4 | 3 | 4.2 | M | 河辺分署 | 15.1 | L | 秋田南消防署 | 18.2 | K | 広面出張所 | 19.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6059 | 河辺北野田高屋字神田 | 231 | 87 | 2.6 | M | 河辺分署 | 13.5 | L | 秋田南消防署 | 18.8 | C | 牛島出張所 | 19.6 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6060 | 河辺北野田高屋字榊表 | 103 | 41 | 0.9 | M | 河辺分署 | 11.8 | L | 秋田南消防署 | 17.1 | C | 牛島出張所 | 18.4 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6061 | 河辺北野田高屋字小高 | 15 | 5 | 2.7 | M | 河辺分署 | 12.5 | L | 秋田南消防署 | 17.8 | C | 牛島出張所 | 19.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6062 | 河辺北野田高屋字前田 | 104 | 39 | 1.8 | M | 河辺分署 | 11.5 | L | 秋田南消防署 | 16.8 | C | 牛島出張所 | 18.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6063 | 河辺北野田高屋字上前田表 | 135 | 47 | 0.7 | M | 河辺分署 | 11.9 | L | 秋田南消防署 | 17.3 | C | 牛島出張所 | 18.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6064 | 河辺北野田高屋字茱萸野 | 95 | 42 | 4.4 | M | 河辺分署 | 15.0 | L | 秋田南消防署 | 19.0 | N | 雄和分署 | 20.5 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6065 | 河辺北野田高屋字雷谷地 | 258 | 100 | 1.7 | M | 河辺分署 | 12.4 | L | 秋田南消防署 | 17.8 | C | 牛島出張所 | 19.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6066 | 河辺北野田高屋字黒沼下堤下 | 298 | 129 | 1.4 | M | 河辺分署 | 12.4 | L | 秋田南消防署 | 17.7 | C | 牛島出張所 | 19.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6067 | 河辺北野田高屋字栗山沢 | 0 | 0 | 2.7 | M | 河辺分署 | 12.5 | L | 秋田南消防署 | 17.9 | C | 牛島出張所 | 19.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6068 | 河辺松渕字高田 | 16 | 7 | 1.0 | M | 河辺分署 | 12.6 | L | 秋田南消防署 | 17.9 | C | 牛島出張所 | 19.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6069 | 河辺松渕字松渕 | 101 | 44 | 3.5 | M | 河辺分署 | 14.4 | L | 秋田南消防署 | 19.0 | N | 雄和分署 | 20.0 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6070 | 河辺松渕字川原田家ノ後 | 145 | 52 | 3.5 | M | 河辺分署 | 14.5 | L | 秋田南消防署 | 18.0 | N | 雄和分署 | 19.8 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6071 | 河辺松渕字東沢 | 13 | 5 | 7.0 | M | 河辺分署 | 17.9 | L | 秋田南消防署 | 23.3 | C | 牛島出張所 | 24.5 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6072 | 河辺松渕字大滝沢 | 0 | 0 | 7.6 | M | 河辺分署 | 18.5 | L | 秋田南消防署 | 23.9 | C | 牛島出張所 | 25.1 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6073 | 河辺松渕字川原田 | 255 | 95 | 2.8 | M | 河辺分署 | 13.6 | L | 秋田南消防署 | 17.0 | N | 雄和分署 | 19.0 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6074 | 河辺戸島字中川原 | 59 | 23 | 3.9 | M | 河辺分署 | 13.3 | L | 秋田南消防署 | 16.3 | N | 雄和分署 | 18.7 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6075 | 河辺戸島字本町 | 599 | 222 | 5.4 | M | 河辺分署 | 12.5 | L | 秋田南消防署 | 15.7 | N | 雄和分署 | 17.9 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6076 | 河辺戸島字川苗代 | 119 | 46 | 6.0 | M | 河辺分署 | 11.0 | L | 秋田南消防署 | 14.0 | N | 雄和分署 | 16.4 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6077 | 河辺戸島字上野 | 7 | 6 | 6.8 | M | 河辺分署 | 14.0 | L | 秋田南消防署 | 14.4 | L | 秋田南消防署 | 19.5 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6078 | 河辺戸島字大古川 | 28 | 9 | 7.7 | M | 河辺分署 | 10.8 | L | 秋田南消防署 | 15.1 | N | 雄和分署 | 16.2 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6079 | 河辺戸島字七曲 | 0 | 0 | 6.2 | M | 河辺分署 | 16.2 | L | 秋田南消防署 | 19.0 | N | 雄和分署 | 21.6 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6080 | 河辺戸島字白熊沢 | 67 | 22 | 8.1 | M | 河辺分署 | 18.2 | L | 秋田南消防署 | 18.5 | L | 秋田南消防署 | 23.6 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6081 | 河辺戸島字七曲台 | 12 | 6 | 6.4 | M | 河辺分署 | 16.8 | N | 雄和分署 | 17.5 | L | 秋田南消防署 | 22.6 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6082 | 河辺戸島字井戸尻台 | 0 | 0 | 10.3 | M | 河辺分署 | 12.9 | N | 雄和分署 | 15.4 | L | 秋田南消防署 | 20.7 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6083 | 河辺畑谷字丸山 | 52 | 18 | 9.2 | M | 河辺分署 | 12.3 | L | 秋田南消防署 | 14.5 | N | 雄和分署 | 17.7 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6084 | 河辺畑谷字中村 | 122 | 44 | 10.1 | M | 河辺分署 | 10.8 | L | 秋田南消防署 | 13.0 | N | 雄和分署 | 16.2 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6085 | 河辺畑谷字大又 | 121 | 48 | 9.8 | L | 秋田南消防署 | 10.9 | M | 河辺分署 | 12.0 | N | 雄和分署 | 15.2 | C | 牛島出張所 |
| 6 | 河辺地域 | 6087 | 河辺豊成 | 76 | 32 | 8.9 | L | 秋田南消防署 | 9.8 | M | 河辺分署 | 14.9 | C | 牛島出張所 | 16.0 | J | 城東消防署 |
| 6 | 河辺地域 | 6086 | 河辺畑谷字岱 | 0 | 0 | 12.6 | M | 河辺分署 | 14.4 | L | 秋田南消防署 | 16.7 | L | 秋田南消防署 | 21.0 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7002 | 雄和芝野新田 | 386 | 145 | 10.6 | L | 秋田南消防署 | 12.5 | N | 雄和分署 | 16.3 | C | 牛島出張所 | 16.6 | M | 河辺分署 |
| 7 | 雄和地域 | 7003 | 雄和田草川 | 587 | 205 | 8.3 | L | 秋田南消防署 | 11.0 | N | 雄和分署 | 13.1 | M | 河辺分署 | 14.0 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7004 | 雄和椿川 | 1222 | 687 | 8.4 | N | 雄和分署 | 13.2 | L | 秋田南消防署 | 17.2 | L | 秋田南消防署 | 20.4 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7005 | 雄和下黒瀬 | 351 | 131 | 6.7 | N | 雄和分署 | 14.9 | L | 秋田南消防署 | 18.3 | B | 新屋分署 | 18.4 | B | 新屋分署 |
| 7 | 雄和地域 | 7006 | 雄和平沢 | 260 | 98 | 3.6 | N | 雄和分署 | 15.0 | L | 秋田南消防署 | 19.5 | M | 河辺分署 | 20.6 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7007 | 雄和石田 | 161 | 86 | 2.0 | N | 雄和分署 | 16.5 | L | 秋田南消防署 | 20.8 | M | 河辺分署 | 21.9 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7008 | 雄和妙法 | 200 | 67 | 2.2 | N | 雄和分署 | 17.5 | L | 秋田南消防署 | 19.1 | L | 秋田南消防署 | 23.7 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7009 | 雄和平尾鳥 | 315 | 124 | 12.0 | N | 雄和分署 | 19.1 | M | 河辺分署 | 24.3 | L | 秋田南消防署 | 29.6 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7010 | 雄和種沢 | 336 | 131 | 10.6 | N | 雄和分署 | 21.5 | M | 河辺分署 | 25.6 | L | 秋田南消防署 | 31.0 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7011 | 雄和相川 | 655 | 252 | 5.0 | N | 雄和分署 | 20.1 | L | 秋田南消防署 | 23.5 | M | 河辺分署 | 26.1 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7012 | 雄和戸賀沢 | 152 | 96 | 7.2 | N | 雄和分署 | 23.3 | L | 秋田南消防署 | 25.3 | M | 河辺分署 | 28.7 | C | 牛島出張所 |

| 区域番号 | 区域名 | 地区コード | 地区名 | 人口 | 世帯数 | 第1着隊 | | | 第2着隊 | | | 第3着隊 | | | 第4着隊 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 | 平均走行時間(分) | | 出動署所 |
| 7 | 雄和地域 | 7013 | 雄和女米木 | 319 | 119 | 10.9 | N | 雄和分署 | 27.0 | L | 秋田南消防署 | 29.4 | M | 河辺分署 | 32.4 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7014 | 雄和左手子 | 113 | 40 | 16.4 | N | 雄和分署 | 28.2 | M | 河辺分署 | 32.5 | L | 秋田南消防署 | 37.5 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7015 | 雄和向野 | 213 | 169 | 18.8 | N | 雄和分署 | 32.2 | M | 河辺分署 | 35.0 | L | 秋田南消防署 | 40.3 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7016 | 雄和新波 | 412 | 145 | 17.3 | N | 雄和分署 | 33.4 | L | 秋田南消防署 | 34.1 | M | 河辺分署 | 38.8 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7017 | 雄和繋 | 162 | 55 | 16.0 | N | 雄和分署 | 32.1 | L | 秋田南消防署 | 34.5 | M | 河辺分署 | 37.5 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7018 | 雄和神ケ村 | 155 | 71 | 21.5 | N | 雄和分署 | 37.6 | L | 秋田南消防署 | 38.1 | M | 河辺分署 | 43.0 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7019 | 雄和碇田 | 117 | 44 | 19.2 | N | 雄和分署 | 35.4 | L | 秋田南消防署 | 35.9 | M | 河辺分署 | 40.7 | C | 牛島出張所 |
| 7 | 雄和地域 | 7020 | 雄和萱ケ沢 | 255 | 114 | 28.6 | N | 雄和分署 | 44.8 | L | 秋田南消防署 | 45.3 | M | 河辺分署 | 50.1 | C | 牛島出張所 |

注）平均走行時間は、各地区に所属するメッシュの走行時間の平均値を表す。また、出動署所は、所属メッシュへの出動署所の最頻値であり、当該地区への代表的な出動署所を意味する。各署所には消防車両が各1台配置されているものとしているが、メッシュー出動署所の分布状況によっては、1着隊と2着隊、あるいは2着隊と3着隊などで同じ署所が出動署所として表示される場合がある。

## 参考資料４　救急隊の出動頻度

現在の救急事案の発生件数は年間約 11,500 件であり（過去 4 年間の平均値）、第 3 章に示したように今後も増加が見込まれ、2030 年には年間約 12,900 件となることが推測される。

秋田市消防本部では、現在 9 隊の救急隊が配置されているが、これらの救急隊の現在（土崎消防署の増隊前後）の出動頻度、適正配置した場合の出動頻度を算出すると、表 1（現状需要）のようになる。

また、同様に将来需要に基づく出動頻度を算出すると、表 2（2030 年需要）のようになる。表 2 には適正配置の他、寺内出張所・将軍野出張所の統合（統合案(1)、(2)）を前提に、土崎消防署に配置されている救急隊 2 隊のうち 1 隊を統廃合した将軍野出張所へ移す場合を示した。

さらに、表 3（2030 年需要）では、署所配置案を前提に救急隊を適正配置した場合を想定して出動頻度を算出した。

表１　救急隊の年間出動頻度（現状需要）

| 消防署所名 | 土崎署増隊前 | | | 現状配置 | | | | 適正配置（第5章参照） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | （増減） | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | （増減） |
| A 秋田消防署 | 1 | 2644 | 2644 | 1 | 2314 | 2314 | −(331) | 1 | 2449 | 2449 | (135) |
| B 新屋分署 | 1 | 1024 | 1024 | 1 | 1022 | 1022 | −(2) | 1 | 754 | 754 | −(268) |
| C 牛島出張所 | | | | | | | (0) | 1 | 2077 | 2077 | (2077) |
| D 勝平出張所 | | | | | | | (0) | | | | (0) |
| E 土崎消防署 | 1 | 1710 | 1710 | 2 | 2230 | 1115 | −(595) | | | | −(1115) |
| F 寺内出張所 | | | | | | | (0) | | | | (0) |
| G 将軍野出張所 | | | | | | | (0) | 1 | 1567 | 1567 | (1567) |
| H 飯島出張所 | | | | | | | (0) | 1 | 930 | 930 | (930) |
| I 外旭川出張所 | | | | | | | (0) | | | | (0) |
| J 城東消防署 | 1 | 2373 | 2373 | 1 | 2344 | 2344 | −(29) | | | | −(2344) |
| K 広面出張所 | 1 | 1686 | 1686 | 1 | 1529 | 1529 | −(158) | 1 | 1876 | 1876 | (348) |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1317 | 1317 | 1 | 1317 | 1317 | (0) | 1 | 1111 | 1111 | −(206) |
| M 河辺分署 | 1 | 449 | 449 | 1 | 449 | 449 | (0) | 1 | 444 | 444 | −(5) |
| N 雄和分署 | 1 | 311 | 311 | 1 | 311 | 311 | (0) | 1 | 308 | 308 | −(3) |
| 計/平均 | 8 | 11515 | 1439 | 9 | 11515 | 1300 | −(139) | 9 | 11516 | 1280 | −(21) |

注 1）現状の出動頻度は推計値であり、実際の出動回数とは異なる。

注 2）適正配置の最優先指標は「市街地は 6 分以内、その他の地域は 10 分以内に到着できる比率」であり、河辺分署・雄和分署の救急車は対象外（固定）とした。

注 3）現状配置の「(増減)」は、1 隊当りの出動回数について、土崎消防署増隊前との差分を表し、適正配置の「(増減)」は現状配置との差分を表す。

表 2　救急隊の年間出動頻度（2030 年需要）

| 消防署所名 | 現状配置 | | | 適正配置（第5章参照） | | | | 寺内・将軍野統合案(1)（第7章参照） | | | | 寺内・将軍野統合案(2)（第7章参照） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | （増減） | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | （増減） | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | （増減） |
| A 秋田消防署 | 1 | 2861 | 2861 | 1 | 2252 | 2252 | −(609) | 1 | 2546 | 2546 | −(315) | 1 | 2339 | 2339 | −(522) |
| B 新屋分署 | 1 | 1309 | 1309 | 1 | 946 | 946 | −(363) | 1 | 1304 | 1304 | −(6) | 1 | 1300 | 1300 | −(10) |
| C 牛島出張所 | | | | 1 | 2182 | 2182 | (2182) | | | | (0) | | | | (0) |
| D 勝平出張所 | | | | | | | (0) | | | | (0) | | | | (0) |
| E 土崎消防署 | 2 | 2612 | 1306 | | | | −(1306) | 1 | 1275 | 1275 | −(31) | 1 | 1520 | 1520 | (214) |
| F 寺内出張所 | | | | | | | (0) | 1 | 1822 | 1822 | (1822) | 1 | 1898 | 1898 | (1898) |
| G 将軍野出張所 | | | | 1 | 2022 | 2022 | (2022) | | | | | | | | |
| H 飯島出張所 | | | | 1 | 1053 | 1053 | (1053) | | | | (0) | | | | (0) |
| I 外旭川出張所 | | | | | | | (0) | | | | (0) | | | | (0) |
| J 城東消防署 | 1 | 1998 | 1998 | | | | −(1998) | 1 | 1950 | 1950 | −(48) | 1 | 1912 | 1912 | −(86) |
| K 広面出張所 | 1 | 1734 | 1734 | 1 | 2484 | 2484 | (750) | 1 | 1618 | 1618 | −(116) | 1 | 1547 | 1547 | −(187) |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1638 | 1638 | 1 | 1216 | 1216 | −(422) | 1 | 1638 | 1638 | (0) | 1 | 1637 | 1637 | −(1) |
| M 河辺分署 | 1 | 418 | 418 | 1 | 415 | 415 | −(3) | 1 | 418 | 418 | (0) | 1 | 418 | 418 | (0) |
| N 雄和分署 | 1 | 297 | 297 | 1 | 296 | 296 | −(1) | 1 | 297 | 297 | (0) | 1 | 297 | 297 | (0) |
| 計/平均 | 9 | 12868 | 1445 | 9 | 12867 | 1430 | −(16) | 9 | 12868 | 1430 | −(15) | 9 | 12867 | 1430 | −(16) |

注 1）適正配置の最優先指標は「市街地は 6 分以内、その他の地域は 10 分以内に到着できる比率」であり、河辺分署・雄和分署の救急車は対象外（固定）とした。

注 2）「(増減)」は、1 隊当りの出動回数について、現状配置との差分を表す。

表 3　救急隊の年間出動頻度（2030 年需要）

| 消防署所名 | 現状配置 | | | 署所配置案(適正配置)(第10章参照) | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | 配置数 | 延べ出動回数 | 1隊当り出動回数 | (増減) |
| A 秋田消防署 | 1 | 2861 | 2861 | 1 | 2079 | 2079 | −(782) |
| B 新屋分署 | 1 | 1309 | 1309 | 1 | 946 | 946 | −(363) |
| C 牛島出張所 | | | | 1 | 2155 | 2155 | (2155) |
| D 勝平出張所 | | | | | | | (0) |
| E 土崎消防署 | 2 | 2612 | 1306 | 1 | 2103 | 2103 | (797) |
| F･G 寺内･将軍野統合 | | | | | | | (0) |
| H 飯島出張所 | | | | | | | (0) |
| I 外旭川出張所 | | | | 1 | 1868 | 1868 | (1868) |
| J 城東消防署(移転) | 1 | 1998 | 1998 | 1 | 1827 | 1827 | −(172) |
| K 広面出張所(移転) | 1 | 1734 | 1734 | | | | −(1734) |
| L 秋田南消防署 | 1 | 1638 | 1638 | 1 | 1184 | 1184 | −(454) |
| M 河辺分署 | 1 | 418 | 418 | 1 | 410 | 410 | −(8) |
| N 雄和分署 | 1 | 297 | 297 | 1 | 296 | 296 | −(1) |
| 計/平均 | 9 | 12868 | 1445 | 9 | 12868 | 1430 | −(15) |

注 1）適正配置の最優先指標は「市街地は 6 分以内、その他の地域は 10 分以内に到着できる比率」であり、河辺分署・雄和分署の救急車は対象外（固定）とした。

注 2)「(増減)」は、1 隊当りの出動回数について、現状配置との差分を表す。

参考資料５

# 消 防 活 動 と 消 防 隊

出典：消防防災普及啓発資料「火災防ぎょ」平成 23 年改訂版（消防大学校監修・(財)消防科学総合センター編）

## １　消防隊の組織編成

消防活動には、統率された組織編成のもとに、教育訓練された精強な消防隊員と、完全に整備された機械装備からなる消防部隊及び管理の行き届いた消防水利が不可欠である。

消防隊の指揮者は、指揮権を行使する権限と責任を有し、隊員は、指揮者の指示・命令に対し安全･確実・迅速に行動する、旺盛な精神力と強靭な体力及び知識･技術を兼ね備えていなければならない。

消防装備は、消防車両や積載器具等の部隊装備と、防火被服、携帯無線機、呼吸保護具等の個人装備とに分けられる。

消防部隊は、有機的に編成された消防隊からなり、原則的に消防ポンプ自動車を基幹装備とし、これに様々な特殊消防車両を合わせて運用する。

運用に必要な人員は、任務分担に応じて、消防庁告示で定める「消防力の整備指針」に倣い、それぞれ必要な人員をもって編成されている。

消防本部の部隊組織の例

- ○○消防大隊
  - 第１中隊
    - ポンプ第１小隊（分隊）
    - ポンプ第２小隊（分隊）
    - 化　学　小　隊（分隊）
  - 第２中隊
    - はしご小隊（分隊）
    - 救　助　小　隊（分隊）
    - 救　急　小　隊（分隊）

## ２　「消防力の整備指針」で定める隊員数

整備指針による隊員の数は次のとおりとされている（カッコ内はただし書き）。

| | |
|---|---|
| 指揮車 | ３人（４人）以上 |
| 消防ポンプ自動車 | ５人（４人） |
| （2 台の消防ポンプ自動車を連携して運用（ペア運用）する場合は 2 隊で 9 人） | |
| はしご自動車又は屈折はしご自動車 | ５人（４人） |
| 化学自動車 | ５人（４人） |
| 救助工作車 | ５人 |
| 救急自動車 | ３人（２人） |

## ３　隊員の任務分担

指揮者は、一般的に次のように区分される。

小隊長（分隊長）は自己隊とその担当局面の指揮にあたる。

中隊長（小隊長）は 2 以上の小隊（分隊）とその担当方面の指揮にあたる。大隊長不在のときはその任務を代行する。

大隊長（指揮隊長･署本部長）は現場最高責任者として、所属部隊及び現場にあるすべての部隊を統括指揮し、防ぎょ活動について全責任を負う。

隊員は、機関員、警防員、伝令員、無線従事員、指揮隊員、救助員などそれぞれに任務が分担される（それぞれの任務を兼務することが多い。）。

機関員は、車両の運転、水利選定、ポンプ、はしご、照明器具などの取り扱い運用及び自己車両全般の整備にあたる。

警防員は、機関員以外の消防ポンプ自動車等の車両の隊員を総称している場合が多く、乗車人員により増減される場合がある。指揮者の命により主に注水、破壊等の防ぎょ活動を行う。

伝令員は、命令の伝達、各隊間の連絡、報告、情報の収集などにあたる。

無線従事員（伝令員が兼ねる場合が多い。）は、出動途上及び火災現場において指揮者の命令により、刻々その状況を消防本部等に速報し、本部からの情報を指揮者に伝達する。

救助員には、特定の車両装備を使用する特別救助隊員と、救助優先の行動を指定された救助員がある。要救助者の避難誘導、検索、救出などにあたり、任務終了後は局部破壊、消火活動などに従事する。

その他、放射能検出員や、化学車、消防艇、排煙車、はしご車、照明車等の特殊車隊員など、それぞれの任務が付与されている。

指揮隊は各消防署に配置され、災害現場へ出動する部隊の組織的な活動の中核的な役割を果たす部隊である。指揮隊の任務は、早期に災害現場状況を把握し、災害の全体像と進展を予測推定し、災害現場の状況に応じた活動方針を樹立･下命し、出動部隊の安全を確保しながら組織的･効率的に活動させ、早期に災害を終息させることにある。

## ４　消防装備の活用

### ○主な車両装備

消防ポンプ自動車は、消防用自動車の代表的なもので、高出力エンジンと高性能ポンプを搭載し、消火活動等で主力として活躍する。火災防ぎょでは、その性能を発揮させるため、努めて２口以上の放水ができるようにしなければならない。

水槽付消防ポンプ自動車は、通常 1.5～2.0 ㎥以上の水を積載しているため、水利部署することなく火点近くに接近し、初期消火、人命救助あるいは飛火警戒などに使用する。他隊からの中継送水または単独で水利部署して活動する場合もある。

はしご付消防ポンプ自動車は、現在では最高 50m級まであるが、もっとも多く使われているのは 30m級で、バスケット式とリフター式とがある。発動発電機、投光機、放水銃、インターホンなどを装備している。上部が屈折可能な構造のものもある。

屈折式はしご付ポンプ自動車（シュノーケル車）は、屈折式と直伸式の 2 種類があり、はしご車同様

上部が屈折可能なものもある。最大作業高 14～25m程度のものが多く使われている。

化学消防ポンプ自動車は、油脂類、アルコールなどの水溶性溶剤その他の危険物火災などに対処する。泡消火薬剤、粉末消火薬剤などを積載し放射できる。

救助工作車は、救助隊が使用する消防用車両で、火災現場における人命救助をはじめ、地震、交通事故、労災事故等あらゆる災害現場で救助活動に対処できる専門の装備を持つ車両である。

指揮車は、災害現場から消防本部及び関係機関との情報交換のための通信機器等を装備しており、現場指揮本部となる。

救急自動車は、傷病者に応急措置を実施しながら医療機関へ搬送するために使用するもので、同時に 2 人を収容することが出来る。応急手当用に、酸素吸入装置、人工呼吸器、手動式吸引器、ストレッチャー、布担架及び薬品等を積載している。

**○主な個人装備**

木造火災

防火被服は、主に耐熱、耐火性を重視し、消火活動で隊員の身体を保護するための被服である。

耐熱防火衣は、危険物火災等の輻射熱が強い火災の身体防護に使用する。布地の表面にアルミニウム箔を接着したものである。

放射線防護衣は、放射線危険区域で使用し、呼吸保護具を併せて着装する。

化学防護衣は、化学薬品等が人体に付着し障害を及ぼす恐れのある作業に従事する場合に着用する防護衣である。

呼吸保護具は、空気呼吸器、酸素呼吸器などがある。酸素呼吸器は長時間使用できる。

携帯無線電話機は、現場活動における各隊の命令、報告、情報伝達などに不可欠なものである。

**５　火災状況の推移**

火災の初期は、家屋等の一部が独立して燃焼している時期で、窓などの開口部から白煙が出ているような状況である。中期には、家屋等の延焼から天井面まで火炎が広がる。噴出する煙の色は黒あるいは褐色となり、煙の勢いも強くなる。この段階では、火災の状況変化が最も激しく、開口部が閉鎖されている建物ではフラッシュオーバーやバックドラフとともに急激に火災の最盛期に至ることもある。

防火造火災

最盛期はもっとも燃焼が盛んな状態で、煙の量はやや少なくなるが、火炎の噴出は多くなり、強烈な輻射熱により隣接建物への延焼危険が増加する。耐火造建物では出火室の窓ガラスが破損して空気が大量に供給されることで、火炎の噴出が多くなる。

最盛期が過ぎて火勢が衰え、やがて減衰期になり、鎮火に到る。屋根や壁体、床などが焼け落ち、やがて梁や柱も崩れ落ち、煙は黒煙から白煙になる。

## 6　火災現場における危険要素

耐火造火災

火災防ぎょの原則は、火災からの人命救助を最優先に行うことである。火災現場に逃げ遅れた者があるかどうかは、主に視認した状況や関係者から聞き込んだ情報により判断するが、これらの情報は必ずしも正確ではないので、必ず確認する必要がある。共同住宅で窓が開いている部屋では人がいる可能性が高く、早急に確認する。明かりがついている場合、電気やガスのメーターが動作しているかどうかも情報源になる。このような場合は、火災防ぎょの主力を人命救助活動に用い、救出に全力を尽くさなければならない。

火災現場は、炎や煙･熱ばかりでなく落下物や建物の倒壊というような危険な環境にある。火災防ぎょ活動はこのような危険な環境の中でその危険を回避しながら行われている。したがって、どのような作業危険があるかを事前に察知して短時間に対策を考える必要がある。

火災防ぎょを行おうとする建物等は、多かれ少なかれ被害を受けて正常な常態を保っていないことが多い。瓦やガラス、看板や壁体、床の落下や、建物自体の倒壊も起り得る。

建物進入中の消防隊員

また、火災現場には当然、炎や煙･熱があり、視界をさえぎられたり熱気により建物内部への進入が妨げられたりする。さらに、ガス漏えい、燃焼や熱分解による有毒ガスの発生等によりしばしば活動が制限されることがある。

火災現場では、一般生活では行われないような、たとえば 2 階の窓から建物内へ進入、屋根から屋根へ移動などという行動も普通に行われる。又、現場の状況が危険であるほど焦燥感も生まれ、異常な心理状態となり、安全に対する配慮の欠落のおそれもある。

## 7　消防隊員個々の標準的な行動例

○単隊活動の場合

1 番員　筒先担当　　ポンプ車からホース延長を行い、火点室へ筒先を侵入させる。

2 番員　検索進入員　3 番員と協力し、三連はしごを火点近くへ搬送、その後、逃げ遅れ者の検索・救助に当たる。

3 番員　検索進入員　2 番員と協力し、三連はしごを火点近くへ搬送、その後、逃げ遅れ者の検索・救助に当たる。

4 番員　検索確保員　投光器一式を搬送し、照明準備をした後、2・3 番員の検索時、検索ロープの操作に当たる。

5 番員　機関員　　送水操作、地上部分での諸活動の実施に当たる。

○連携隊活動の場合

【火点直近隊：先行隊】

1 番員　筒先担当　4 番員と協力し水槽付ポンプ車のホースを延長する。

2 番員・3 番員　　第 1 検索班　2・3 番員協力し積載はしご・投光器一式を火元建物付近まで搬送し、その後人命検索救助にあたる。

4 番員　確保員　　1 番員のホース延長補助後、2・3 番員の検索員の確保ロープ操作をする。

5 番員　機関員　　火元建物付近に部署し 1 番員のホース延長を確認後、積載水を使用し送水、機関運用を実施する。

【水利部署隊：送水隊】

1 番員・2 番員　第 2 検索班　ホースカーにより、送水隊から先行隊へ中継ホースを延長し、その後人命検索救助にあたる。

3 番員　確保員　資器材（投光器・救助ロープ）搬送後、検索員の確保ロープ操作をする。

4 番員　機関員　火元建物付近の水利に部署し、1・2 番員のホース延長を確認後、送水・機関運用を実施する。

※　送水隊は、救助任務終了後第 2 線を延長し 2 階へ進入する。

○先着隊と後着隊

【先着隊の任務】

情報収集：火災の実態、人命危険、防ぎょ活動危険、拡大危険

活動原則：人命救助活動優先、延焼拡大危険の大きい側への優先部署、後着隊への積極的情報提供及び後着隊の活動要請、後着隊の進入を配慮した部署位置の決定

【後着隊の任務】

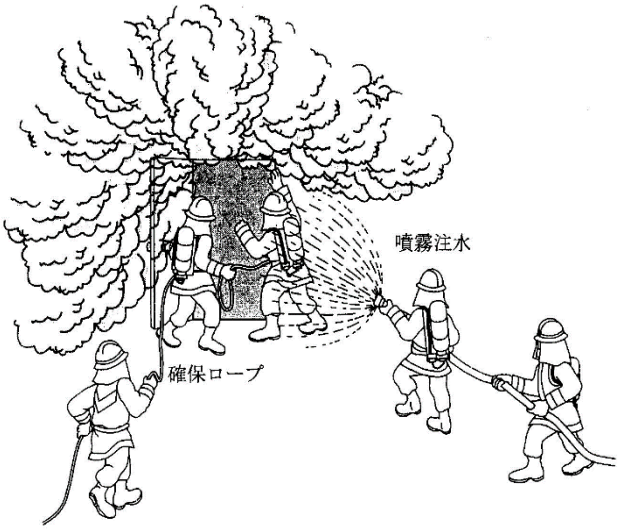
先着隊と連携し、人命救助活動等重要任務の遂行を支援

先着隊の進入していない延焼建物または隣接建物等に進入し、先着隊の防ぎょ活動の間隙を補完

中継送水、飛び火警戒、水損防止や長時間防ぎょ時の交代要員等、先着隊の活動支援

燃焼状況等を的確に把握し、過剰な破壊行動等不必要な防ぎょ活動を避ける

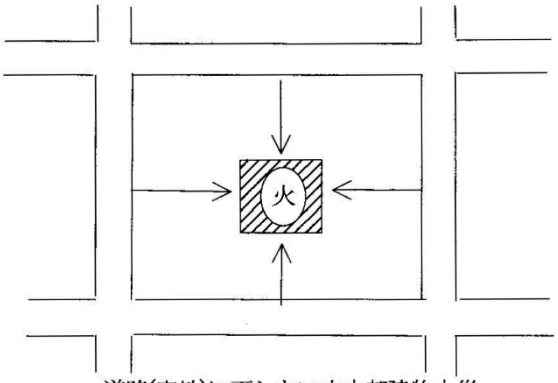
## 8　消防活動と消防隊員数




消防活動の原則は、火災現場からの人命救助を最優先に行うことであり、先ず人命検索・救出救助を実施し、その後に延焼拡大防止、火勢鎮圧等の消防活動に移行する。

消防隊が単隊で逃げ遅れ者等の検索活動を行う場合は、検索活動は安全管理上２人１組で実施すべきであり、検索要員２人、援護注水要員２人または１人、検索要員の誘導ロープ確保要員１人、送水担当の機関員１人、計６人または５人が必要となる。

これに対し、所要の乗車隊員数が確保できない場合には、活動に要する隊員のいずれかを欠くことになり、たとえば、検索進入要員を１人とする、誘導ロープ確保要員を省略するなどが考えられるが、消防活動の安全管理面からは好ましいことではない。さらには、後着隊の到着を待って、連携して救助検索活動を行わざるを得ないことにもなりかねない。



道路(空地)に面しない中央部建物火災

検索・救助活動が終了し消火活動に移行した場合は、火災建物の四囲それぞれの面に各放水１口を配備し、包囲体形をとって周囲への延焼拡大阻止を図ることを原則とする。この場合、ポンプ車１隊につき２口放水を確保できれば２隊で可能であるが、１隊１口放水の場合は計４隊が必要となる。

放水体系は、放水に伴う反動力に配慮し、安全管理上、通常の消火活動の場合は、原則として、筒先保持要員１人、補助要員１人の計２人を当てるべきであることから、１隊５人乗車が確保できれば、ポンプ車１隊について２口放水が可能となる。

やむを得ず所要の乗車隊員が確保できないときは、装備を比較的軽易なものとし、隊員の作業負担を軽減するような資機材を活用したり、携帯無線機の活用などにより隊員相互の情報伝達を容易にする対策を講ずるなど、少ない人員でも効率的な消防活動が展開できる体制を整えておくことが必要であるが、消防活動全般において消極的にならざるを得ないことは否めない。

## ９　秋田市消防本部の実状

秋田市消防本部における各消防隊に配置されている乗車人員を表１に示す。

表１　秋田市消防本部の消防車両配置及び乗車人員

| 識別記号 | 消防署所名 | 車両配置（上段）及び人員配置（下段） | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 指揮車 | ポンプ車 | 救急車 | はしご車 | 救助工作車 | 化学車 | その他 | 計 |
| A | 秋田消防署　本署 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | | 6 |
| | | 2 | 3 | 3 | ※1 | 4 | 3 | | 15 |
| B | 秋田消防署　新屋分署 | | 2 | 1 | | | | | 3 |
| | | | 7 | 3 | | | | | 10 |
| C | 秋田消防署　牛島出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| D | 秋田消防署　勝平出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| E | 土崎消防署　本署 | 1 | | 2 | 1 | 1 | 1 | 2 | 8 |
| | | 2 | | 6 | 2 | 3 | 3 | ※2 | 16 |
| F | 土崎消防署　寺内出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| G | 土崎消防署　将軍野出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| H | 土崎消防署　飯島出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| I | 土崎消防署　外旭川出張所 | | 1 | | | | | | 1 |
| | | | 4 | | | | | | 4 |
| J | 城東消防署　本署 | 1 | 2 | 1 | 1 | 1 | | | 6 |
| | | 2 | 6 | 3 | 2 | ※3 | | | 13 |
| K | 城東消防署　広面出張所 | | 1 | 1 | | | | | 2 |
| | | | 4 | 3 | | | | | 7 |
| L | 秋田南消防署　本署 | 1 | | 1 | | 1 | 1 | | 4 |
| | | 2 | | 3 | | 3 | 3 | | 11 |
| M | 秋田南消防署　河辺分署 | | 2 | 1 | | | | | 3 |
| | | | 4 ※4 | 3 | | | | | 7 |
| N | 秋田南消防署　雄和分署 | | 1 | 1 | | | 1 | | 3 |
| | | | ※4 | 3 | | | 4 | | 7 |
| | 計 | 4 | 15 | 9 | 3 | 4 | 4 | 2 | 41 |
| | | 8 | 48 | 27 | 4 | 10 | 13 | 0 | 110 |

※1 はしご車はポンプ車と乗換運用
※2 大型化学高所放水車はポンプ車と、泡原液搬送車は救助工作車と乗換運用
※3 救助工作車はポンプ車と乗換運用
※4 ポンプ車は火災時のみ救急車と乗換運用

秋田市消防本部は、署所により若干の違いはあるが原則としてポンプ車（化学車、タンク車を含む。）では、単隊配置の場合 4 人、2 隊配置の場合は合わせて 7 人または 6 人の乗車人員を確保しており、前述した消防活動要領に照らした場合、逃げ遅れ者検索では検索要員 2 人、援護注水要員 1 人を確保でき、消火活動においても 2 口放水とすることが可能な体制がとられている。

このことは、他の消防本部がポンプ車 1 隊あたり 2～3 人の乗車人員程度にとどめざるを得ない実情に鑑み、秋田市消防本部の消防力のみならず労務管理・安全管理上からも大きな利点である。換言すれば、同様の消防車両配置でありながらほぼ 2 倍に近い消防力を有していると見ることができる。

今後、人口減少等社会的動向に伴い、消防力の見直しも行わざるを得ない場合であっても、消防隊 1 隊あたりの活動能力を低下させることのないような体制を維持し続けることが不可欠である。